

創立50周年記念誌



財団法人 日本バドミントン協会



第16回 財団法人日本バドミントン協会評議員会 H23.4. 於 岸記念体育会館

第26回 オリンピック競技大会
日本代表バドミントン選手団壮行会



Atlanta

前略

私たち選手団に対し、
多大な御支援御指導を
いただきありがとうございました。
20日アトランタに着き全員元気に
がんばっております。24日より試合が
始まりますが、悔いの残らないよう
精一杯戦います。

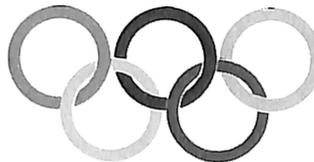
松本 文彦
 宮村 貴子
 水本 妃子
 水本 貴子
 松浦 連子
 小池 由子
 梅野 昌一

ANTA, GA Site of the 1996 Olympic Games



ATL GA 303 19:42 07/24/96 #7

AIR MAIL



JAPAN

The Centennial Olympic Stadium, built for the 1996 Olympic Games, has a seating capacity of 83,100.

Official Licensed Product of The Atlanta Committee for the Olympic Games, Inc.
© DESIGNED and PRINTED BY The Postcard Factory® (905) 477-9901

Printed in Canada

Photo: G. Komany

Ref: AO-ATL-79

日本のバドミントンは何時どのように渡来したか諸説あるが、大正末期には競技として横浜に現存していた。その後横浜YMCAなどが中心となりさかんとなり、戦時中中断されていたが昭和21年に再開された、日本バドミントン協会は昭和21年11月2日に創立され、本年50周年を迎えた。

日頃、バドミントンに精進している会員の皆さんはもちろんのこと、運営の仕事に係わっている私達は、目前の事柄や事業の実施推進に全力を注いでいて、ともすれば今までの道程や史実を振り返ることがやや希薄になりつつ有るかも知れません。

この節目に臨むにあたり、バドミンントンの指導・育成・普及に当たられている関係者の皆さんと共に、日本バドミントン協会の50周年を祝福し、これからの発展を祈念したいと思います。

去る、6月29日関係者多数ご出席のもと創立50周年の記念祝賀会を開催いたしました、そして記念誌を発刊すべく編集制作を進めてきました。限られた体制と期間のなかでまとめられたささやかな冊子であり、必ずしも完璧な内容とは申せませんが、先々の記録の土台として評価いただければ幸いです。

終わりに、この記念誌を刊行するにあたりご協力いただいた全国の方々に厚くお礼申し上げます。

また本書の編集に携わった方々の労に深く感謝いたします。

平成9年2月 吉日

財団法人 日本バドミントン協会

専務理事 村山幸雄



財団法人日本バドミントン協会は、平成8年11月、創立50周年を迎えることが出来ました。おかげさまで、14万人の会員、また、47都道府県協会及び、実業団連盟、教職員連盟、全日本学生連盟、全国高体連、日本家庭婦人連盟の加盟団体を有し、我が国におけるバドミントン界を統括する団体として発展しております。これもひとえに、会員各位はもとより、関係諸団体の皆様の温かいご支援とご協力の賜であり、心よりお礼申し上げます。

さて、皆様すでにご存じのとおり、本会は昭和21年11月2日を協会創立日としております。当時はラケット、シャトルが満足に入手できず大変苦労したと聞いております。昭和57年公益法人の認可を受けた財団法人として現在に至っております。この間には第4回ユーバー杯で初出場、初優勝し連続3回を防衛し合計5回の優勝、また、第7回トマス杯で3位入賞、第67回全英選手権女子単で湯木が4度目の優勝をしております。

国内においては国際競技大会・ワールドカップがジャパンオープンと名称を変え、本年で16回大会となり賞金総額17万ドルとなっています。

バドミントン競技もオリンピック種目となり、ソウルの公開競技では女子単で北田が銀メダルを、バルセロナでは男子複で松野／松浦組が5位入賞、アトランタでは入賞は出来なかったが選手団を10名派遣しております。競技力の低下が叫ばれている今日、選手強化の一層の充実を計りながら本会の発展に向かって決意し、厳しい環境の中ではありますが、皆様のご協力をお願いいたします。

創立50周年を新たな機に、より一層、バドミントン競技の発展の為に明るい未来を切り開いてゆくよう全力を尽くしてまいります。関係各位のより倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成9年2月 吉日

財団法人 日本バドミントン協会

会長 桜内義雄

財団法人日本バドミントン協会 旗、評議員会	1
アトランタオリンピック選手団、寄せ書き	3
はじめに	5
ごあいさつ (会長 桜内義雄)	7
(財)バドミントン協会歴代一覧	10
1946年～1954年 (昭和20年代)	11
1955年～1964年 (昭和30年代)	24
1965年～1974年 (昭和40年代)	37
1975年～1984年 (昭和50年代)	55
1985年～1988年 (昭和60年代)	73
1989年～1996年 (平成年代)	82
表彰	152
受賞者一覧表	153
全国中学校バドミントン大会	155
全国高等学校選抜バドミントン選手権大会	167
国民体育大会バドミントン競技	175
全日本実業団バドミントン選手権大会 (男子団体)	191
// (女子団体)	194
日本リーグ (男子)	197
// (女子)	198
全日本ジュニアバドミントン選手権大会 (ジュニア男子シングルス)	199
// (ジュニア女子シングルス)	200
// (ジュニア男子ダブルス)	201
// (ジュニア女子ダブルス)	202
// (中学新人男・女シングルス)	203

全日本社会人バドミントン選手権大会（一般男子、女子）	204
全日本シニアバドミントン選手権大会（男子）	206
// （女子）	207
// （混合複）	208
全日本教職員バドミントン選手権大会	209
ヨネックスジャパンオープン歴代優勝者（1982～1997）	226
全日本混合複バドミントン選手権大会	227
全日本高等専門学校バドミントン選手権大会	228
全日本総合バドミントン選手権大会	231
全日本学生バドミントン大会（男子団体）	233
// （女子団体）	235
// （男子個人）	237
// （女子個人）	240
全国高等学校バドミントン選手権大会	
// （学校対抗の部）	243
// （個人の部）	246
全日本家庭婦人バドミントン競技大会	253
財団法人 日本バドミントン協会 役員一覧	254
加盟団体 創立時会長・理事長一覧	265
加盟団体一覧（役員一覧表）	271
寄付行為	289
あとがき	295
年表〔国内・外主要大会1946～1996（S21～H8）〕	

財団法人日本バドミントン協会歴代三役

会長



第1代 故 白 山 源三郎
昭和22年～同23年4月30日
就任時 関東学院院長

第2代 故 山 田 文 雄
昭和23年5月1日
～同31年10月27日
就任時 東京都副知事



第3代 故 本 田 弘 敏
昭和31年10月28日
～同56年10月18日
就任時 東京ガス株式会社社長



第4代 桜 内 義 雄
昭和56年11月1日就任
衆議院議員

理事長



第1代 宮 沢 宏 之 (東京都)
昭和21年度～同22年度



第2代 故 角 田 賢 三 (東京都)
昭和23年度～31年度



第3代 伊 沢 三 郎 (神奈川県)
昭和32年4月
～同36年1月
当初役職 昭和22年4月常務理事就任



第4代 故 森 友 徳兵衛 (東京都)
昭和36年1月
～同44年1月19日
当初役職 昭和34年4月監事就任



第5代 川 端 昇 市 (東京都)
昭和44年1月20日
～同48年2月18日
当初役職 昭和29年4月常務理事就任



第6代 小 宮 淳 宏 (神奈川県)
昭和48年2月19日
～同52年2月6日
当初役職 昭和29年9月常務理事就任



第7代 故 小 口 政 雄 (東京都)
昭和52年2月7日
～同56年7月12日

専務理事



第8代 小 飼 栄 一 (北海道)
昭和56年7月19日
～平成3年4月13日
当初役職 昭和34年5月理事就任



第9代 今 北 基 夫 (東京都)
平成3年4月14日
～同5年3月31日
当初役職 昭和54年3月理事就任



第10代 村 山 幸 雄 (東京都)
平成5年4月1日就任
当初役職 昭和28年6月常務理事就任

事務局長

第1代 村 山 幸 雄 (東京都)
第2代 永 尾 シズノ (千葉県)
3 浅岡 武 (東京都)

注：昭和57年4月1日、法人格取得に伴い、理事長を専務理事と改称。



1946年～1954年 昭和20年代

協会創立の昭和21年以前のバドミントンが、競技として根づいたのは昭和12年の秋頃にその端を発している。

当時、横浜YMCAの体育主事広田兼敏氏が柱となり横浜→神奈川に広め、同氏の講習・指導の熱意が大阪YMCA体育主事松葉徳三郎氏、神戸YMCA体育主事石渡俊一氏を動かすところとなり、対抗試合等を交えながら夫々の地域での競技の普及に努められるのだが、第2次大戦を迎えるところとなり、全てが中断する。

戦後、横浜の根の動きと共に、東京では上海でのバドミントンプレイヤー宮沢宏之氏がいち早く同様の経験帰国者と共に競技の輪を広げ、東京YMCA体育主事柳田亨氏、安村正和氏或いは慶大、明大、立大の学生諸氏と相俟って東京バドミントンクラブ（S21.9.1）を誕生させ、神奈川県協会（S15.5.15）と交流を計りつつ、関西方面の状況をも鑑み、全国化への気運を確認して冒頭の日本バドミントン協会を創立する事になるのである。

昭和20年代の競技界をリードしたのは学生（大学）、社会人（実業団）であり、その底辺に高校（生）が育まれていったのであるが、実は、この構図が、わが国のバドミントンを欧米型のクラブスポーツとしてではなく、学校体育（スポーツ）として発展させてゆくのである。

戦後直ぐと云う全ての分野において混迷する中を、知られざるスポーツバドミントンが多く理解と支援を得るには全く至難な状態であったにも拘わらず、開拓の諸氏が敢然と懸命の努力と情勢を傾けられ、発展の基盤となる全日本選手権大会を着々と結実させていった。

即ち、国体（第5回名古屋）の正式種目参加、全日本選手権大会、全日本学生・大学選手権大会、全国高校選手権大会、全日本実業団選手権大会がそうである。そして異例の早さで日本体育協会への加盟（S24.11.23）を実現するのである。

正に草創の走りであった。

1946年（昭和21年）



●日本バドミントン協会創立

昭和21年11月2日を創立日とし、下の通り役員を定める。

初代理事長 宮沢宏之氏就任 S21.11.2

会 長 未 定
副会長 未 定
理事長 宮沢 宏之（東京）
理 事 田中荘三郎（北海道）
今村 正雄（東京）
清水 太郎（東京）
仲地 幹雄（東京）
池田 鮮（東京）
広田 兼敏（横浜）
兵藤 昌彦（横浜）
川崎 策実（大阪）
松葉徳三郎（大阪）
八幡 満胖（大阪）
石渡 俊一（神戸）
山本 孝二（神戸）
顧 問 平沼 亮三（横浜）

協会仮事務所

東京都世田谷区下馬町3-40（宮沢気付）

1947年（昭和22年）



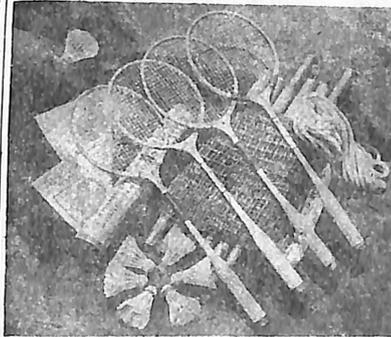
- 初代会長 白山源三郎氏就任 S22.4.1
- 初代副会長 白石兼作氏就任 S22.4.1

●支部協会の創立

- 神奈川県バドミントン協会 S15.5.15
- 福島県バドミントン協会 S22.4.1
- 東京都バドミントン協会 S22.5.15
- 大阪バドミントン協会 S22.10.1
- 福井県バドミントン協会 S22.11.1

バドミントン歌
藤野野矢 作詞 藤野野矢 作曲

楽しい
 バドミントン
 世界のゲーム
 ラケット持つともに
 若さは燃える
 あなたの胸の中を
 ボールに寄せて
 クルクルクルクル
 スマートな
 バドミントン
 世界のゲーム
宣 傳 部



ナルトのラケット

TRADE MARK

製造販賣
ナルトプライウッド株式会社
本社・工場 横浜市西区東久保町一〇

指 定
 販 賣 店



トマス杯

- 第1回全日本選手権大会開催
- 第2代会 長 山田文雄氏就任 S23.5.1
第2代理事長 角田賢三氏就任 S23.4.1
- 第1回トマス杯開催年（英国グラスゴー）
- 支部協会の創立

福岡県バドミントン協会	S23.1.20
石川県バドミントン協会	S23.1.31
愛知県バドミントン協会	S23.2.11
山梨県バドミントン協会	S23.3.30
北海道バドミントン協会	S23.4.1
岩手県バドミントン協会	S23.4.1
千葉県バドミントン協会	S23.4.1
岐阜県バドミントン協会	S23.4.1
三重県バドミントン協会	S23.4.1
宮城県バドミントン協会	S23.6.5
長野県バドミントン協会	S23.6.10
広島県バドミントン協会	S23.10.1
岡山県バドミントン協会	S23.12.11

近代スポーツ
バドミントン
最新競技解説

屋外なら 九月から
バドミントンの
起源とスポーツ化

ゲームの特徴
バドミントンの特徴は、コートが狭く、ネットが低いこと、そしてボールが軽いことである。これにより、激しい動きと鋭いショットが可能である。

室内なら 十月から

◇バドミントンの各国における発展
バドミントンは、19世紀後半にイギリスで生まれ、その後、インド、オーストラリア、そして日本へと広がった。戦後、日本では急速に普及し、国際的な大会も開催されるようになった。

◇バドミントンの現状
現在、バドミントンは世界で最も人気のあるスポーツの一つとなっている。特にアジア圏では、オリンピックのメダル争奪地となっている。

◇バドミントンの中核的要素
バドミントンの中核的要素は、技術、戦略、そして精神力の発揮にある。選手たちは、日々の練習を通じて、これらの要素を磨き上げている。

協会広報誌

競技規則
ダブルスゲーム

軽快で高尚な老若男女の近代的な国際スポーツ

コート図解

ダブルスゲーム
ダブルスゲームは、コート幅が広いことから、激しい動きと鋭いショットが可能である。また、ネットの高さもシングルよりも低い。

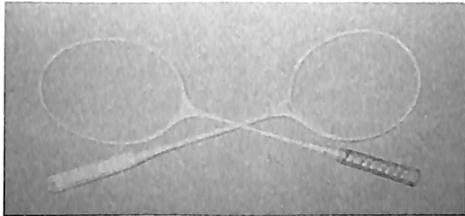
ゲームの特徴
ダブルスゲームの特徴は、激しい動きと鋭いショットが可能である。また、ネットの高さもシングルよりも低い。

コート図解
コート図解は、コート幅とネットの高さを示している。また、ネットの位置も示している。

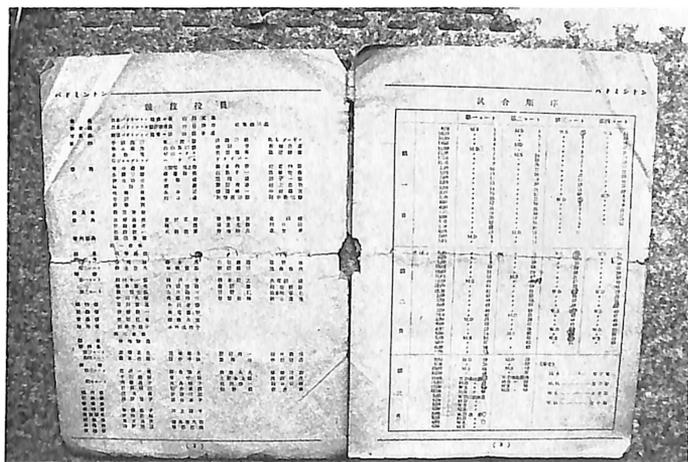
◇バドミントンの現状
バドミントンは、戦後、日本では急速に普及し、国際的な大会も開催されるようになった。

◇バドミントンの中核的要素
バドミントンの中核的要素は、技術、戦略、そして精神力の発揮にある。

1949年（昭和24年）



第4回国体プログラム



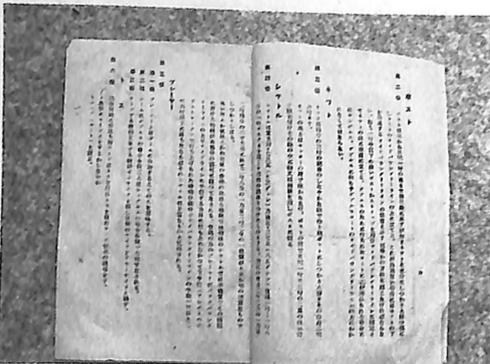
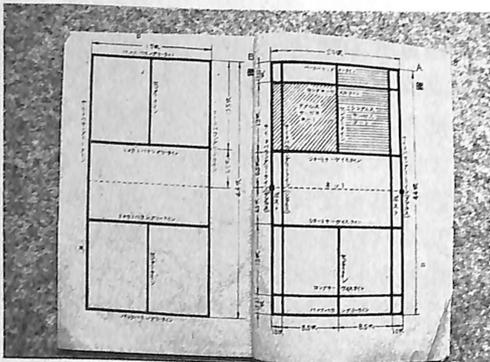
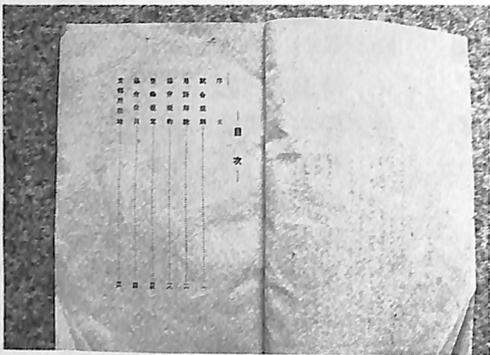
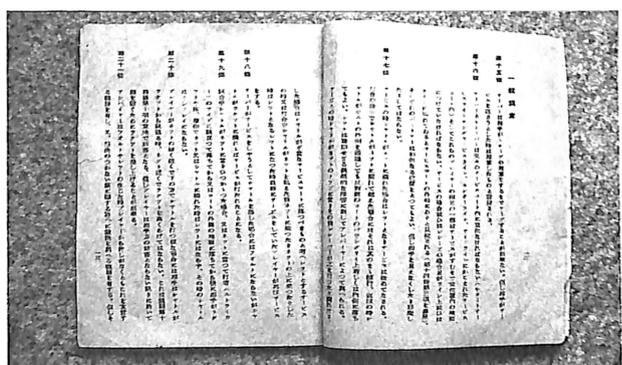
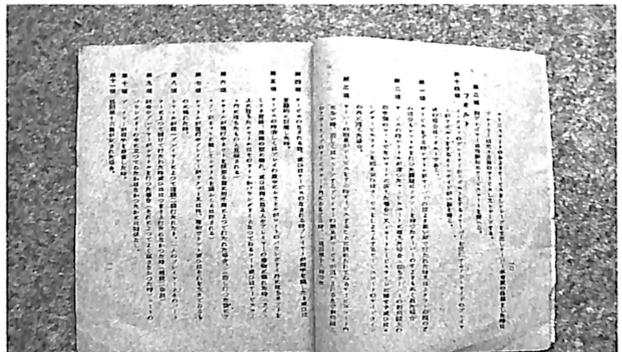
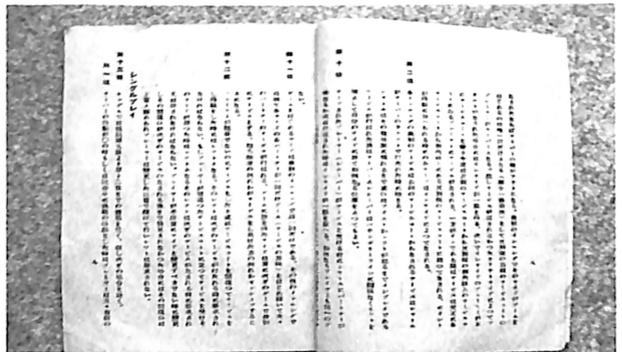
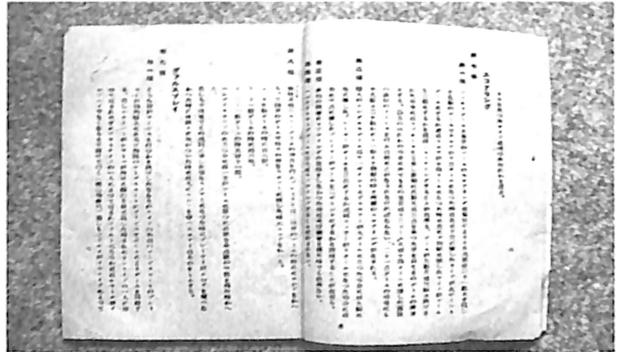
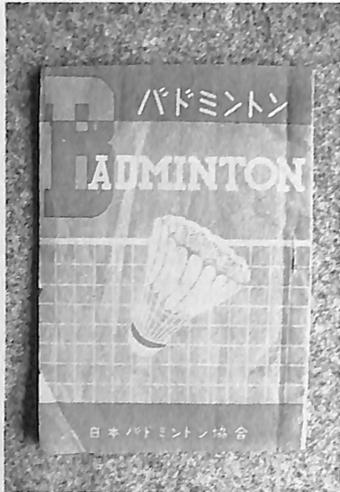
- 日本体育協会へ正式加盟 S24.11.23
- 国体（第4回東京）の公開競技となる。
- 初の全国総会を開催（於横浜）
- 24年度役員
 - 会 長／山田 文雄
 - 副 会 長／白石 兼作、松葉徳三郎
 - 理 事 長／角田 賢三
 - 常務理事／廣田 兼敏、安村 正和
兵藤 昌彦、猪俣 基次
 - 財務理事／宮岡 謙次
 - 監 事／仲地 幹雄、金 貞雄
 - 理 事／林 薫、畑野 大三
川口 清、石渡 俊一
川崎 策実
 - 顧 問／平沼 亮三、東 俊郎
清瀬 三郎、R.Lダーキン
 - 参 与／栗本 義彦、白山源三郎
柳田 享、布能 由雄
秦 孝次郎、本島 寛
杉山ハリス、黒田 龍馬
織田 幹雄、G・ジョルゲンソン、
ハ ラ ム

※日本協会事務所 東京・神田YMCAへ

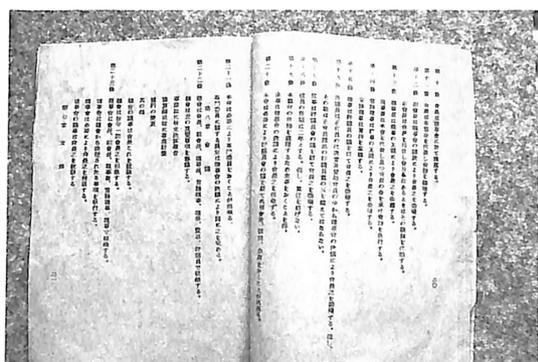
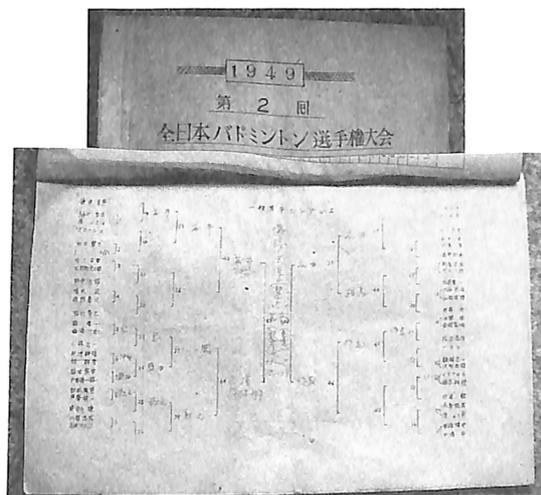
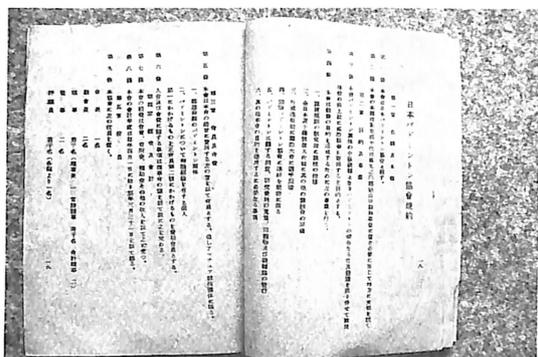
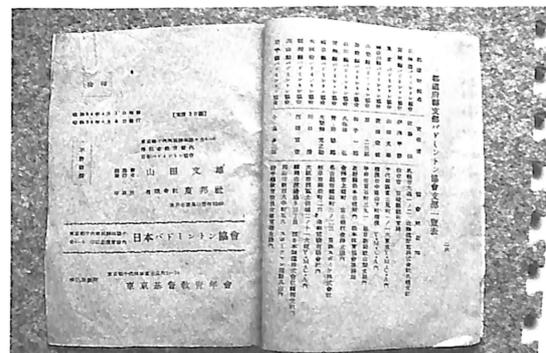
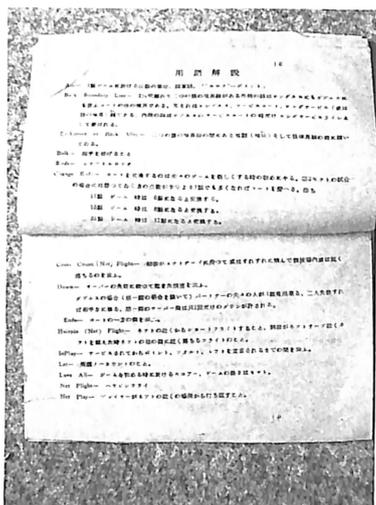
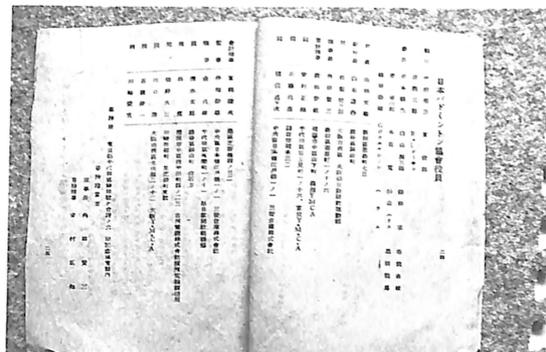
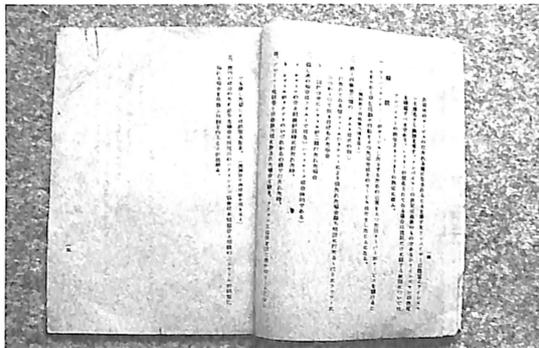
- 支部協会の創立
 - 新潟県バドミントン協会 S24.4.1
 - 山形県バドミントン協会 S24.4.1
 - 富山県バドミントン協会 S24.4.1
 - 滋賀県バドミントン協会 S24.4.1
 - 長崎県バドミントン協会 S24.4.1
 - 高知県バドミントン協会 S24.5.5
 - 群馬県バドミントン協会 S24.9.18
 - 島根県バドミントン協会 S24.12.20
 - 和歌山県バドミントン協会 S24.12.21

1949年（昭和24年）

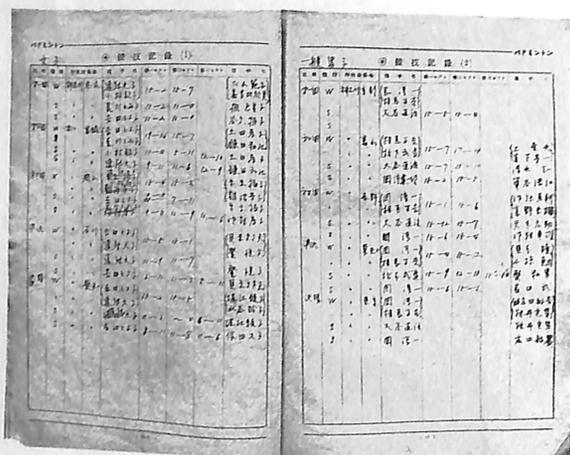
バドミントン試合規則集



1949年（昭和24年）



1950年（昭和25年）



- 国体（第5回 愛知）正式種目となる
- 秩父宮殿下賜杯
第1回全日本学生選手権大会開催
- 全日本学生連盟設立
初代会長 奥井復太郎氏（慶應義塾大学学長）
初代委員長 中野博吉氏（法大）
- 全国高校体育連盟（バドミントン専門部）設立
初代部長 柳 一夫氏
初代副部長 伊沢三郎氏
- シャトルコック公認制度設定
（※第1回検定 S26.1.20）
- 協会機関誌「JBA」創刊
- 25年度役員
 - 会長／山田 文雄
 - 副会長／広田 兼敏、松葉徳三郎
 - 理事長／角田 賢三
 - 常務理事／兵藤 昌彦、今井 先
猪俣 基次、伊澤 三郎
川口 清、森 友甫
諸岡 良幸、村上 忠治
六角 勉、岡 淳一
鬼塚 登、鈴木 芳久
安村 正和
 - 監事／宮岡 謙次
 - 顧問／平沼 亮三、東 俊郎
清瀬 三郎、R.L.ダーギン
 - 参与／布能 由雄、ハラム
G・ジョルゲンソン、
黒田 龍馬、織田 幹雄
白石 謙作、白山源三郎
杉山ハリス、柳田 享
- 支部協会の創立
 - 青森県バドミントン協会 S25.1.15
 - 秋田県バドミントン協会 S25.1.25
 - 京都府バドミントン協会 S25.4.1
 - 山口県バドミントン協会 S25.4.1
 - 愛媛県バドミントン協会 S25.4.1
 - 大分県バドミントン協会 S25.4.1
 - 兵庫県バドミントン協会 S25.7.30
 - 奈良県バドミントン協会 S25.10.9

●昭和24年度全日本ランキング発表
(協会初の全日本ランキング)

男子シングル

- (1)岡淳一(ナルト) (2)広田敏秀(慶應大学) (3)佐藤保(北海道) (4)藤井光男(慶應大学) (5)イスマエル(慶應大学) (6)波多野靖弥(金沢俱) (7)高井敬男(長崎) (8)小宮淳宏(慶應大学) (9)三浦比佐志(金沢俱) (10)村上三郎(北海道)

男子ダブルス

- (1)岡淳一・相馬万吉(ナルト) (2)藤井光男・広田敏秀(慶應大学) (3)小宮淳宏・イスマエル(慶應大学) (4)佐藤保・村上三郎(北海道) (5)波多野靖弥・三浦比佐志(金沢俱)

女子シングル

- (1)吉田とよ子(神奈川) (2)吉沢千里(中日重工) (3)遠藤文子(神奈川) (4)貝原マサエ(金沢俱) (5)堀江綾子(中日重工) (6)栗原澄子(北海道) (7)保田久子(愛知トヨタ) (8)片岡京子(北海道) (9)伊藤絹子(北海道) (10)沢田順子(金沢泉丘高)

女子ダブルス

- (1)吉田とよ子・田村知江子(神奈川) (2)遠藤文子・小林歌子(神奈川) (3)貝原マサエ・林貝子(金沢俱) (4)栗原澄子・佐賀信子(北海道) (5)吉沢千里・後藤範子(中日重工)

ジュニア男子シングル

- (1)石田裕(北海道) (2)松本武道(ナルト) (3)野口勇(愛知高) (4)神山周二(北海道) (5)藤井昂一(関東学) (6)小宮章敬(横浜Y) (7)岡道明(関東学) (8)吉原秀雄(関東学) (9)酒井忠治(岐阜高) (10)相川十一郎(聖学院)

ジュニア男子ダブルス

- (1)岡道明・村松弘喬(関東学) (2)石田裕・野口俊二郎(北海道) (3)川瀬治美・野口勇(愛知) (4)小宮章敬・有馬英三(横浜Y) (5)大友佐泰・紙尾健二(金沢俱)

ミックス

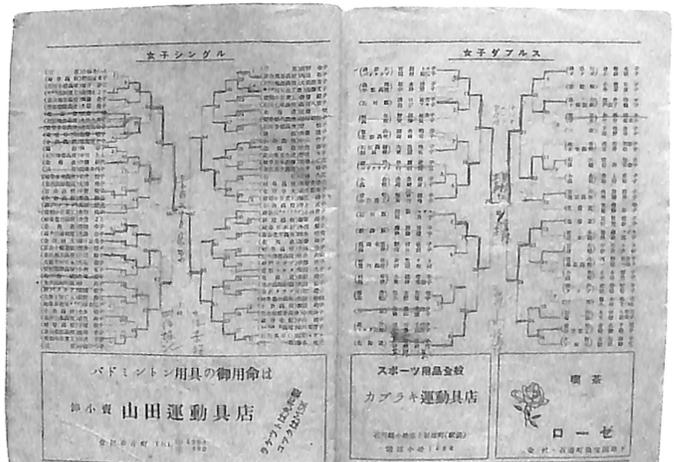
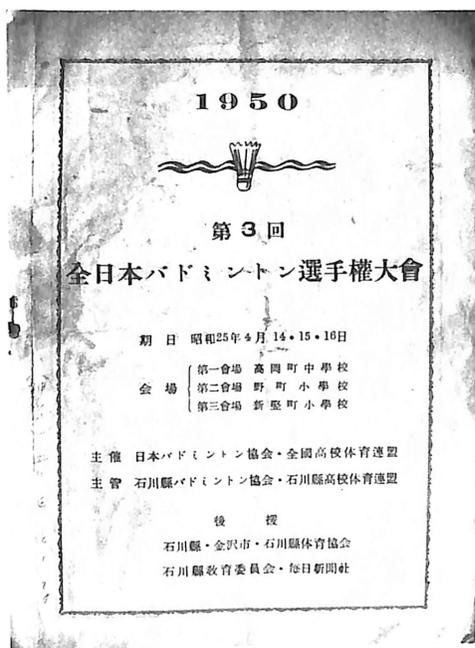
- (1)山田康久・田村知江子(東京) (2)爪長憲一・沢田順子(愛知) (3)奥本暁・保田久子(愛知)

ベテランシングル

- (1)奈良岡健三(北大) (2)水谷国広(中日重工) (3)広田兼敏(横浜Y)

ベテランダブルス

- (1)広田兼敏・兵藤昌彦(横浜Y) (2)奈良岡健三・田中荘三郎(北海道) (3)松田竜一・竹内博之(金沢医大)



1951年（昭和26年）



第1回全日本学生・国民体育館・神田

- 高松宮殿下・同妃殿下賜杯
第1回全国高校選手権開催 於横浜市 ※25年度
- 第2回全国高校選手権開催 於札幌市 ※26年度
- 第1回全日本大学選手権開催
(第2回全日本学生と併催)
- 機関誌「JBA」改め「NBA」創刊
- 第1回日本スポーツ賞候補に岡淳一氏（ナルトスポーツ）協会より推薦される。

- 支部協会の創立
佐賀県バドミントン協会 S26.4.1

1952年（昭和27年）



宮城国体試合風景

- 労働大臣杯
第1回全日本実業団選手権開催 於東京都
- IBF（国際バドミントン連盟）への加盟承認される
- 第2回トマス杯開催年
- 公認審判員資格審査規定化成る
- 第2回日本スポーツ賞候補： 広田敏秀（慶應義塾大学）

- 支部協会の創立
埼玉県バドミントン協会 S27.4.1
栃木県バドミントン協会 S27.7.21

1953年 (昭和28年)

- 第3回日本スポーツ賞候補：佐藤 保（北海道電力）
- 日本協会事務所東京YMCAから岸記念体育館
（お茶の水）へ
- 支部協会の創立
 - 茨城県バドミントン協会 S28.4.1
 - 静岡県バドミントン協会 S28.4.1



香川国体

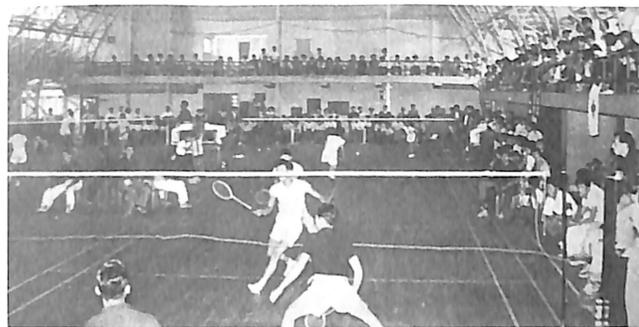
全日本バドミントン
「新刊発」日本バドミントン協会
主催本社事務局第六回全日本バド
ミントン選手権大会は、日か三
日助新開市で行われた。第一日
の決勝成績の通り。
▽社団優勝
水谷三重（1715 0 0 昇井 敬）
伊賀重雄（1714 0 0 昇井 敬）

原博（東） 2700 全四大
（中田） 2700 全四大
成年で 佐藤優勝
○全日本バドミントン選手権二
日（白新開）
▽社団優勝
坂田 2700 田家
（坂田） 2700 田家
▽社団優勝
佐藤 2700 田家
（佐藤） 2700 田家
▽社団優勝
水谷三重（1715 0 0 昇井 敬）
伊賀重雄（1714 0 0 昇井 敬）

○全日本バドミントン選手権（3
日新開市）
▽少年優勝 片石、横田（北前
道）2700 片石、横田
▽少年準優勝 片石、横田（北前
道）2700 片石、横田
▽青年優勝 吉原、野井（神奈
川）2700 吉原、野井
▽青年準優勝 石田（北海道）
▽青年女子優勝 藤川（神
奈川）2700 藤川
▽青年女子準優勝 藤川（神
奈川）2700 藤川
▽少年女子優勝 藤川（神奈
川）2700 藤川
▽少年女子準優勝 藤川（神奈
川）2700 藤川
▽少年優勝 水谷、昇井（新開）
▽少年準優勝 水谷、昇井（新開）
▽少年女子優勝 水谷、昇井（新開）
▽少年女子準優勝 水谷、昇井（新開）
▽少年優勝 小島、松谷（筑前）
▽少年女子優勝 小島、松谷（筑前）
▽少年女子準優勝 小島、松谷（筑前）

毎日新聞より

1954年（昭和29年）



北海道国体 札幌伏見高校

●第3回トマス杯アジア地区予選（初参加） 於香港

日本代表選手団

団長／角田 賢三
 監督／川口 清
 選手／主将 岡 道明（慶應大）
 佐藤 芳朗（立教大）
 望月 文雄（立教大）
 杉田 博（横国大）
 上田 益弘（同志社大）
 武田 一徳（関西学大）

●第4回日本スポーツ賞候補：立教大学チーム

（監督 川端昇市）

〈海外〉

●第3回 トマス杯アジア地区予選

第1日 日本0（単0-2 複0-2）4香港

第2日 日本3（単3-0 複0-2）2香港

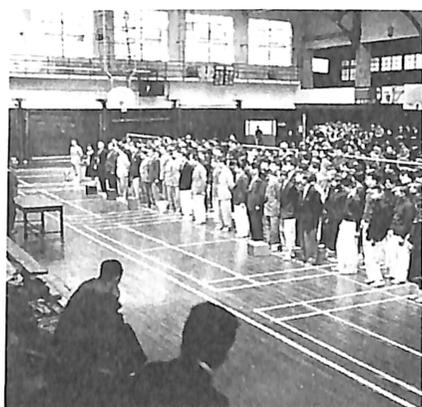
対戦成績 日本3（単3-2 複0-4）6香港

※日本インターゾーン出場ならず

●支部協会創立

熊本県バドミントン協会 S29.4.1

鳥取県バドミントン協会 S29.7.10



全日本選手権大会（東京）

昭和29年11月7日午前0時、塔乗直前の選手団。

左から角田団長、川口監督、武田、上田、岡、佐藤、望月、杉田の各選手



きよしの運動 ▼野球 関東大
 関大 関大対関大（前半）
 ベーリス杯大会第四日（2時
 開始）関東市対駒形四日（東京
 都）関高松対宇都 早稲田大
 三島九日（明大）▼バスケット 全日本
 選手権（12時四国地区）▼卓球
 予杯 関東選手権（10時パレ
 ー）全日本学生選手権（9時新
 宿野日本）▼ハンドボール 関
 東学生（1時野区）▼バドミントン
 全日本最終日（9時半園林都
 ▼卓球 関東学生10時半大バ
 スケット 大学新人3時関大
 レスリング 関東高校10時関大
 ▼ハレー 青森選抜チーム対全東
 京（1時半倉敷園）▼囲碁 全日
 本予備三日（10時上野広小路
 心）▼歌式野球 六大学リーグ
 （10時新宿日生）▼女子野球（12時
 川崎）▼競馬 東京第六日（11時
 中）

↑ 毎日新聞より



1955年～1964年 昭和30年代

総生から発展躍進への足掛りをつけた昭和20年代から昭和30年代に入ると、昭和31年には後年制定される「本田賞」の本田弘敏氏が山田文雄会長の後を継いで第3代会長に就任する。そして、本田会長のもと、協会40年の歴史の中でこの10年間のわが国バドミントン界は、組織競技面で、国際舞台を視野に入れた活動を行うのが、なんとと言っても特筆されるべき事柄である。

この国際化への動きは、昭和31年に当時の世界選手権（トマス杯）保持国マラヤより2選手を招き、技術の吸収を計ることから始まり、第15回全日本学生選手権大会には陸鳥に替え世界の使用球である水鳥球の導入を定めた活気的出来事を生み、国際大会へは昭和29年第3回トマス杯初出場の勢いに乗って第4回に続く第6回のトマス杯で、わが国初のインターゾーン出場を果し、しかも東京を会場にこの男子（団体）世界選手権大会を開催するに至るのである。

また、第3回アジア競技大会（東京大会）に続き第4回大会への出場と、国際大会への参加は益々積極化してゆくのであるが、当時世界最高の権威を誇り実質個人の世界選手権と目された全英選手権（第53回）大会に日本選手として初めて小宮好雄選手が独り参加、男子シングルスベスト8入りという快挙を果たしたのもこの昭和30年代の出来事である。

こうした気運の内に、昭和40年には第4回ユーバー杯（女子（団体）世界選手権）アジアゾーンに初出場し、これが日本女子の第一期黄金時代の幕開けとなるのである。

一方、国内的には全日本実業団連盟と全日本教職員連盟が創立され益々競技界の充実化が進んでいった。

1956年（昭和31年）



ユーバー杯

- 第3代会長 本田弘敏氏就任 S31.10.28
- 第1回ユーバー杯開催（日本不参加）
- 世界男子選手権保持国（トマス杯優勝国）、マラヤ（マレーシア）よりオン・ポー・リム、ウイ・テック・ホックの2選手が来日し、横浜にて親善試合を行う。
日本選手／広田敏秀・佐藤芳朗・杉田 博・岡 道明
- 第9回全日本選手権併催で第1回全日本成壮年競技大会を開催、尚当大会は第5回（第13回全日本）で終了する。
- 第6回日本スポーツ賞候補：立教大学チーム
（監督 有馬英三）

1957年（昭和32年）



トマス杯予選(セイロン=現スリランカ)
に出発する日本選手団



第7回全国実業団
バドミントン選手権大会会場



全日本学生・高松にて

●第3代理事長 伊沢三郎氏就任 S32.4.1

●第4回トマス杯アジアゾーンに出場

於 セイロン・コロンボ市

日本代表選手団

監督/川端 昇市

コーチ/伊藤 基記

選手/佐藤 芳朗

片石 兼敏

永井 栄一

越川 啓

〈海外〉

第4回トマス杯アジアゾーン予選大会

於 セイロン・コロンボ市

1回戦 日本9 (単5-0 複4-0) 0セイロン

2回戦 日本 棄権 タイ (於ビルマ・ラングーン市)

●この年第6回(高松)、第7回(岐阜)全日本実業団選手権を開催する。

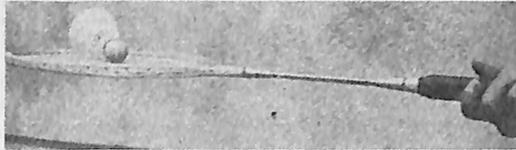
●第7回日本スポーツ賞候補:

第4回トマス杯 アジア予選日本代表選手



永井栄一氏

1958年（昭和33年）



越川啓、花岡牧夫、片石兼敏、森友徳兵衛

●第1回全日本社会人選手権開催

(第8回全日本実業団選手権と併催)

●第3回アジア競技大会（東京大会）開催される。

※バドミントン種目がオープンゲームとして初参加(参加国：日本、タイ、中国台北の3カ国男子のみ)

●第3回 アジア競技大会 於東京都

日本4-1タイ

日本4-1中国台北

※日本チーム優勝

※日本代表男子チーム優勝する

監督／川端 昇市

選手／佐藤 芳朗・片石 兼敏

越川 啓・松王 清志

永井 栄一・小松 康博

●第8回日本スポーツ賞候補：

片石兼敏（セントポールクラブ）

●協会表彰制度発足

第一回表彰（支部表彰）

北海道協会、青森県協会、宮城県協会、山形県協会、東京都協会、神奈川県協会、愛知県協会、山梨県協会、長野県協会、富山県協会、石川県協会、岐阜県協会、岡山県協会、福岡県協会

1959年（昭和34年）



第14回国体（東京）

- アジアバドミントン連盟（ABC）に加盟。
- 第9回日本スポーツ賞候補：佐藤芳朗（小田急観光）
- 協会表彰（支部表彰）

秋田県協会、福島県協会、群馬県協会、千葉県協会、新潟県協会、静岡県協会、大阪協会、広島県協会、長崎県協会

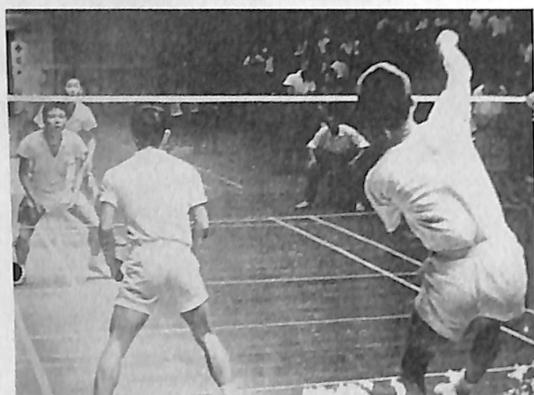


第12回全日本選手権
単優勝 佐藤芳明選手

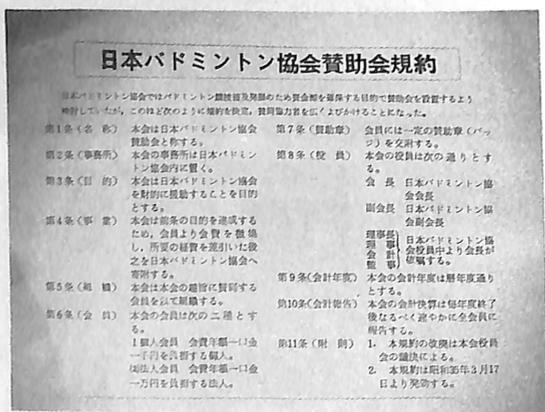


天皇、皇后両陛下に説明する本田会長
東京国体 足立体育館

1960年 (昭和35年)



全日本3連覇に輝く
田島外茂子選手



- 第5回トマス杯開催 ※日本不参加
- 第10回日本スポーツ賞候補：田島外茂子 (熊本女子大)
- 支部協会の創立
沖縄県バドミントン協会 S35.9.1

●協会表彰 功労賞

- | | |
|-------------|-------------|
| 西野 金助(北協副会) | 宮地 次吉(富協理長) |
| 奈良岡健三(北協副会) | 松田 竜一(石協会長) |
| 佐藤 保(北協理長) | 長谷川参三(愛協理長) |
| 田中荘三郎(北協理長) | 伊村 勇(三協理長) |
| 西野 泉三(北海道) | 泉 惣一郎(和協理長) |
| 部谷 光延(青協理長) | 谷 亮(岐協理長) |
| 相場 清一(秋協理長) | 佐藤 勝郎(京協理長) |
| 八木橋伸夫(岩協理長) | 本城 敬三(浜協理長) |
| 荘司 達治(宮協理長) | 斉藤 実(岡協理長) |
| 上田 敬次(群協理長) | 橋本 角市(広協理長) |
| 水谷 徹(群協理長) | 山本 邦彦(高協理長) |
| 伊藤 活次(長協理長) | 西園 富吉(福協理長) |
| 市嶋智三郎(新協理長) | 佐藤 実一(香協理長) |
| 森本 一雄(富協理長) | 小林 歌子(神奈川県) |
| 村松 文雄(富協理長) | |

特別功労賞

- | | |
|-------------|-------------|
| 山田 文雄(日協会長) | 広田 兼敏(日協副会) |
| 石渡 俊一(日協副会) | 森友徳兵衛(日協理長) |
| 角田 賢三(日協理長) | 兵藤 昌彦(日協常理) |
| 諸岡 良幸(日協常理) | 川口 清(日協常理) |
| 安村 正和(日協常理) | 宮沢 宏之(日協理長) |
| 伊沢 三郎(日協理長) | 今井 先(日協常理) |

技能賞(個人)

- | | |
|------------|------------|
| 伊藤 基記(熊本) | 岡 淳一(神奈川) |
| 岡 道明(神奈川) | 広田 敏秀(神奈川) |
| 水谷 国広(愛知) | 広田 兼敏(神奈川) |
| 兵藤 昌彦(神奈川) | 渋谷 信(石川) |
| 毛利 清志(岡山) | 山上 周之(岡山) |
| 片石 兼敏(北海道) | 板垣 隆房(山形) |

技能賞(チーム)

- 立教大学、善通寺一高、神奈川県(国一般男)、香川県(国高女)

支部賞

- 三重県協会、滋賀県協会、奈良県協会、京都府協会、兵庫県協会、山口県協会



日本教職員連盟設立発起人会

- 第4代理事長 森元徳兵衛氏就任 S36. 1
- 日本実業団連盟設立 S36. 7. 25
初代会長 韮 勉氏
初代理事長 増井 益二氏
- 日本教職員連盟設立 S37. 4. 1
初代会長 栗本 義雄氏
初代理事長 平田登志郎氏
- 第11回日本スポーツ賞候補：永井栄一 (三越)
- 協会表彰
功労賞
上原 正士(京協理長) 朝倉 良三(新協会長)
岡崎 忠(兵協副長) 榎本 彦次(滋協理長)
岩井 由治(奈協理長) 戸村光吉三(千協理長)
近地 義隆(奈協会長) 有馬 英三(立大監督)
特別功労賞
加賀 幹雄(慶應義塾大学卒)

技能賞

- 十条製紙子一ム
- 権田 正一(全日本成年)
- 菊地 貫能(全日本成年)

都道府県	一般男子	一般女子	小	計	都道府県	一般男子	一般女子	小	計
北海道	八五	二〇	一〇	一〇五	北海道	一一	一〇	一	二二
青森	五七	一〇	三	七〇	青森	一	一	一	三
秋田	七七	一〇	三	九〇	秋田	一	一	一	三
岩手	七五	一〇	三	八八	岩手	一	一	一	三
山形	四八	一〇	三	六〇	山形	一	一	一	三
宮城	二四	一〇	三	三〇	宮城	一	一	一	三
福島	一六	一〇	三	二九	福島	一	一	一	三
山梨	一六	一〇	三	二九	山梨	一	一	一	三
茨城	四六	一〇	三	五九	茨城	一	一	一	三
埼玉	一三	一〇	三	二六	埼玉	一	一	一	三
東京	二二	一〇	三	三五	東京	一	一	一	三
千葉	一八	一〇	三	三〇	千葉	一	一	一	三
群馬	一四	一〇	三	二七	群馬	一	一	一	三
茨城	一四	一〇	三	二七	茨城	一	一	一	三
栃木	一四	一〇	三	二七	栃木	一	一	一	三
群馬	一四	一〇	三	二七	群馬	一	一	一	三
神奈川	一八	一〇	三	三一	神奈川	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一	一	三
富山	一三	一〇	三	二六	富山	一	一	一	三
石川	一三	一〇	三	二六	石川	一	一	一	三
福井	一三	一〇	三	二六	福井	一	一	一	三
新潟	一三	一〇	三	二六	新潟	一	一	一	三
長野	一三	一〇	三	二六	長野	一	一	一	三
山梨	一三	一〇	三	二六	山梨	一	一	一	三
静岡	一三	一〇	三	二六	静岡	一	一	一	三
岐阜	一三	一〇	三	二六	岐阜	一	一		

1962年（昭和37年）



全日本選手権大会
男子単優勝小宮好雄氏



宮永武司氏

●第1回全日本教職員選手権開催

●第4回アジア競技大会出場

日本代表選手団

監督／森友徳兵衛

男子選手／永井栄一、小宮好雄、森晃一

女子選手／秋山文子、梶野尾桂子、橘美智子

〈海外〉

●第4回 アジア大会 於インドネシア・ジャカルタ市

男子団体2回戦

日本1-4インドネシア

女子団体準決勝

日本2-6マラヤ

男子単1回戦

森 1-2リム・チェン・キアン（インドネシア）

永井2-0コンドラ（フィリッピン）

小宮2-0サラブス（カンボジア）

同 単2回戦

永井1-2リム・ウェイ・ロン（シンガポール）

小宮2-1ウン・ブン・ビー（マラヤ）

同 単3回戦

小宮1-2ソネビル（インドネシア）

女子単2回戦

秋山1-2ヘッピー（インドネシア）

梶野尾2-0レトノ（インドネシア）

橘 1-2タン・ゲイク・ビー（インドネシア）

同 単3回戦

梶野尾2-1コク・リー・イン（インドネシア）

同 単準決勝

梶野尾1-2コリー（インドネシア）

男子複1回戦

永井・小宮1-2サン・ホエ（マラヤ）

女子複1回戦

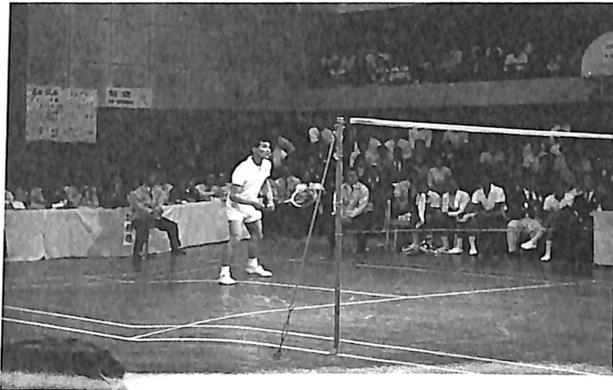
梶野尾・橘0-2ミナルニ・レトノ（インドネシア）

●第1回 日韓競技大会

男子 日本3-2韓国

女子 日本3-2韓国

1962年（昭和37年）



- 全日本総合選手権 36年度と37年度を開催する
- 第12回日本スポーツ賞候補：第4回アジア競技大会派遣チーム

●協会表彰

功労賞

熊谷重四郎(山協理長)	権田 正一(日協常理)
小関 三郎(山協会長)	松本 弘充(栃協理長)
笠原 英一(長協会長)	川端 昇市(日協常理)
波多野精美(愛協理長)	都築 金助(愛知協会)
河合 満(兵協理長)	水谷 国広(愛知協会)
村上 忠治(日協常理)	

特別功労賞

六角 勉(慶応義塾大学卒)

支部賞

岩手県協会、栃木県協会、香川県協会、愛媛県協会、和歌山県協会、高知県協会

1963年 (昭和38年)



全日本総合選手権大会

- 初代事務局長に村山幸雄氏就任 S31.4.11
- 小宮好雄選手が日本選手として初めて第53回全英選手権に出場し、ベスト8入りを果たす。
- 第3ユーパー杯インターゾーンに出場の為アメリカ遠征のインドネシアチームが帰路日本に立ち寄り親善試合を行う。

※対第3回ユーパー杯インターゾーン出場インドネシアチーム親善試合 於東京都

日本選抜5 (単3-0 複2-0) 0 インドネシア

日本代表選手団

監督/小宮 淳宏

選手/諸田みや子、高木 紀子、横井 文子、
横山 満子、橘 美智子、森 弘子

インドネシア選手団

監督/D. ラメリー・リキン

選手/レトノ・クスピヤ、コリー・カウイラン、
ゴエ・キオ・ニオ、ヒピ・ヘロワチ

- 第13回日本スポーツ賞候補：小宮好雄 (トヨタ自動車)

●協会表彰

功労賞

田中万亀大(山協理長) 穂山 正雄(香協理長)
田村 光政(岩協会長) 中村 高治(福協副会長)
小林 芳蔵(郡協副会長) 小宮 淳宏(日協常理)
中島 寿禧(石協理長) 秋元 信一(日協常理)
辻村 猛男

特別功労賞

白山源三郎(日協会長)
松葉徳三郎(日協副会長)

技能賞

小宮 好雄(愛知)
田島外茂子(香川)
東京(国一男)
石川(国一教員)

支部賞

埼玉県協会

1964年（昭和39年）



第6回トマス杯インターゾーン



電々東京が誇る星野・有木組の
ミックスダブルスの看板戦力

- 第6回トマス杯予選アメリカゾーンに出場、ゾーン優勝を果たしインターゾーン（東京大会）に初出場する

日本代表選手団

監督／川端 昇市

コーチ／佐藤 芳朗

選手／永井 栄一、小宮 好雄、板垣 善憲、

宮永 武司、堺 栄一

〈海外〉

- 第6回トマス杯アメリカゾーン

第1回戦（於メキシコ市）

日本9（単5-0 複4-0）0メキシコ

準決勝（於バンクーバー市）

日本8（単4-1 複4-0）1カナダ

決勝（於ビクトリア市）

日本7（単3-2 複4-0）2アメリカ

- 第6回トマス杯インターゾーン（東京大会）

準決勝

日本3（単1-4 複2-2）6タイ

- 第14回日本スポーツ賞候補：第6回トマス杯日本代表選手

●協会表彰

特別功労賞

伊藤 基記（熊協理長） 奈良岡良一（青協理長）

河合 糺（日協常理） 内藤 安雄（日協常理）

吹田 修一（日協常理）

技能賞

毛利 清志（岡山） 伊藤 基記（熊本）

森 晃一（法政大） 沢田 力（法政大）

第6回トマス杯日本代表チーム

新潟県（国高男）

支部賞

熊本県協会

感謝状

村山 幸雄（本） 三条市長（新潟）

1964年 (昭和39年)



日・加国際親善女子競技大会

●日・加国際親善女子バドミントン競技東京大会

日・加国際親善女子バドミントン競技東京大会は、8月25日午後4時30分から東京YWCA体育館で行われました、5対0で日本チームが圧勝した。

日本5 (複2-0 単3-0) 0カナダ

ダブルス

植木・大島(真岡女高) 2 (15-6 15-1) 0

アニー・ロンガード グレイディス・ロンガード

虫賀・高橋(富田女高) 2 (15-5 15-11) 0

ルーシー・アームフィールド グローリア・ページ

シングルス

佐々木(敬愛学園) 2 (5-11 12-10 11-5) 1

グローリア・ページ

竹内(新潟工芸) 2 (11-0 11-0) 0 スーザン・ビーティ

裕(高岡女) 2 (11-0 11-5) 0 ルーシー・アームフィールド

●日本選手紹介

監督 相場 清一

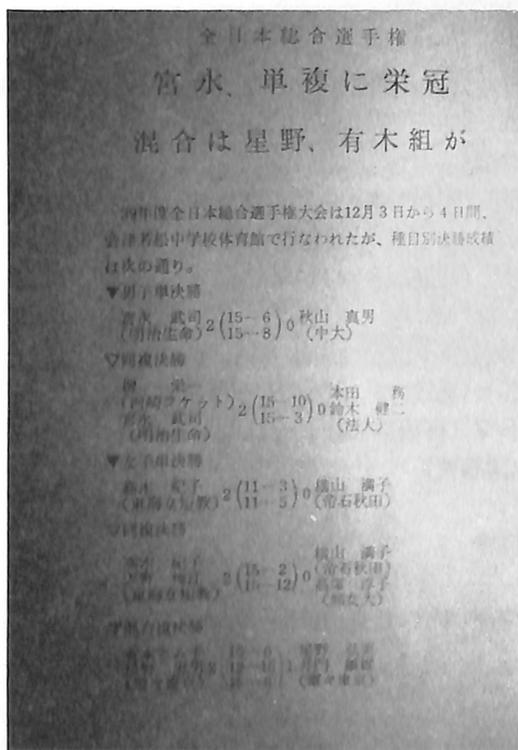
選手 石本恵美子 竹内 泰子

裕 恵美子 佐々木フミ

大島 コヨ 植木タカ子

虫賀 雅子 高橋 葉子

高野八重子 渡辺 要子





1965年～1974年 昭和40年代

昭和41年、第4回ユーバー杯に初出場・初優勝の偉業で昭和40年代は始まる。

更に、昭和44年の第5回、昭和47年の第6回大会の防衛に成功し、3連続優勝するという正に世界に冠たる日本女子バドミントンの黄金時代を築くのである。

全英選手権大会においても昭和44年から昭和49年の間、日本女子選手はシングルスかダブルス或いはその両種目に毎年優勝する活躍を見せ、就中、昭和46年には、湯木・高木組が世界中のタイトルを総ナメにするとする快挙がある(日本スポーツ賞グランプリ受賞)。

また、昭和47年と48年に注目すべき3つの大会が開かれている。

1つはミュンヘン五輪にてオリンピック史上初めてのバドミントン競技のデモンストレーションが行われた事。

2つめは国内で第1回の国際女子競技大会(ジャパンオープンの前身大会)をスタートさせた事。

3つは翌昭和48年に、「日本が本当に強くなるのには日中交流が是非必要」と考え、無冠の王者中国と積極的に交流(昭和46年～昭和47年)を計り記念すべき第1回日中バドミントン競技大会が開催された事である。

この内外にわたっての活動の成果が脚光を浴びぬ訳はなくスポーツ界におけるバドミントンへの期待は高まる一方となった。

こうした背景をもとに昭和44年に協会の機関紙とも言うべき「バドミントン界」が発行されるのであるが、これは当時の各スポーツ紙の一線の記者諸氏の支援協力があった事であった。

組織面では法人化の準備がスタートし、競技面では底辺拡充の大策が実行、昭和45年多くのファン要望に応える形で第1回日本女子チャンピオンズトーナメントを開催し、昭和46年には第1回全国中学生大会が開催されるのである。

そしてまた、見逃してはならない事にいわゆるママさんバドミントンの普及がある。

1965年（昭和40年）



第4回ユーバー杯アジアゾーン初出場

●第4回ユーバー杯アジアゾーン初出場
※翌昭和41年インターゾーンチャレンジラウンド初出場

日本代表選手団

監督／小宮淳宏

コーチ／福井正康

選手／高木紀子、天野博江、横山満子、
横井文子、高橋とも子、後藤和子

●第4回ユーバー杯アジアゾーン

於 インド・ハイドラバッド市

第2回戦

日本 不戦勝 香港

決勝戦

日本7（単3-0 複4-0）0タイ

●第15回日本スポーツ賞候補：宮永武司（明治生命）

●協会表彰

功労賞

藤井二男（徳協会長）、茂木勝太郎（山協会長）、
小柴 貢（栃協会長）、入交庄子（高協会長）、
小島忠佐衛門（福協会長）、高倉正治（日協常理）、
加藤義孝（岐協会長）、加藤三夫（日協監事）、
神谷一三（岐協理事）、五十嵐正信（日協常理）

技能賞

伊藤基記（熊本）、森 久子（香川）、
横井文子（香川）、宮永武司（東京）、

支部賞

鳥取県協会、徳島県協会、大分県協会、
島根県協会

感謝状

岐阜県岐阜市長、田村英子（本）



岐阜国体（高木・天野組）



全日本単優勝 秋山真男選手

1966年（昭和41年）



世界女子選手権獲得 喜びの関係者



秩父宮妃と本田会長・ユーバー杯チーム

- 第4回ユーバー杯インターゾーン優勝
チャレンジラウンドにてアメリカを破りユーバー杯初出場、初優勝を果たす。
- 第4回ユーバー杯インターゾーン
於 ニュージーランド・ウェリントン市
準決勝
日本5（単 3-0 複 2-2）2インドネシア
決 勝
日本4（単 3-0 複 1-3）3イギリス
- 第4回ユーバー杯チャレンジ・ラウンド
於 ニュージーランド・ウェリントン市
日本5（単 3-0 複 2-2）2アメリカ
高木2-0ハッシュマン
横井2-0ジェンセン
横山2-0バリナガ
高木・後藤0-2ハッシュマン・ジョーンズ
天野・高橋2-1バリナガ・ジェンセン
天野・高橋0-2ハッシュマン・ジョーンズ
高木・後藤2-0ジェンセン・バリナガ
- 第7回トマス杯オーストラレーシアゾーン出場
日本代表選手団
監督/内藤安雄
コーチ/村山幸雄
選手/宮永武司、堺 栄一、小島一平、
秋山真男、安沢武司、森 芳夫、
板垣善憲
- 第7回トマス杯オーストラレーシアゾーン
於 ニュージーランド・ダニジーン市
オーストラリア・アデレード市
準決勝
日本9（単 5-0 複 4-0）0ニュージーランド
決 勝
日本9（単 5-0 複 4-0）0オーストラリア
- 第5回アジア大会出場
日本代表選手団
監督/森友徳兵衛
コーチ/今井 先
主 務/相場清一
男子選手/堺 栄一、宮永武司、秋山真男、
小島一平
女子選手/高木紀子、天野博江、後藤和子、
高橋とも子
- 第5回アジア大会 於 タイ・バンコク市
男子団体
1回戦 日本 - インド（キケン）

1966年 (昭和41年)



対インドネシア大会・横浜公園体育館

ALL-JAPAN (全京派遣選手)

小林 歌子	全日本選手権優勝
杉田 良子	全日本選手権 準、有優勝 全日本選手権 総合優勝
宮崎 和子	1965年度 全日本総合選手権大会 準2位 全日本大学選手権大会 準、複2位 全日本選手権大会、複2位
宮 恵美子	1965年度 全日本大学選手権大会、複優勝 全関東教育系学生選手権大会 準第2位 全日本選手権大会 複第3位
前沢 和子	1965年度 全日本学生選手権大会 準、複2位 全関東教育系学生選手権大会 準、複優勝
大島 三智	1965年度 全関東教育系学生選手権大会 複優勝

’66年の新製品を御紹介いたします

名 称	スタミナ・グラフィック・ホワイ No. 1300
デザイン	名称通り白を基調とし紺を配色 優雅な色彩でプレイヤーを魅了します
構造	アポロ印スチームシヤフト、ファイナックス・グラフィックプレーヤー 及びニューエス・硬質ファイバー等を使用しています
価 格	2,000円です 宜しくおねがい申し上げます

日本チーム選手団

2回戦 日本5 - 4 香港
準決勝 日本4 - 5 マレーシア
女子団体 ※日本優勝
1回戦 日本4 - 3 マレーシア
準決勝 日本4 - 3 インドネシア
決 勝 日本4 - 3 タイ

男子単

2回戦 宮永1 - 2 ニュント (ビルマ)
秋山2 - 1 チャナロン (タイ)
準決勝 秋山0 - 2 アン・チャン・ジャン(インドネシア)

女子単 ※高木優勝

2回戦 高木2 - 1 ミン・ミン・キン(ビルマ)
3回戦 高橋2 - 0 タン・ウイ (ビルマ)
準決勝 高木2 - 0 ミナルニ (インドネシア)
高橋1 - 2 スモール (タイ)
決 勝 高木2 - 0 スモール (タイ)

男子複

2回戦 秋山・小島1 - 2 クアン・ウナン(インドネシア)
堺・宮永0 - 2 ブーン・ジャン(インドネシア)

女子複

準決勝 高木・後藤0 - 2 ミナルニ・レト(インドネシア)
天野・高橋2 - 1 パタボン姉妹(タイ)
決 勝 天野・高橋0 - 2 ミナルニ・レト(インドネシア)

混合複

1回戦 堺・天野0 - 2 アラチャラ・チュリ(タイ)
2回戦 小島・後藤0 - 2 ジャン・レト(インドネシア)

●第2回国際学生選手権大会に日本男子のみ出場し、団体、個人単複制覇。

●第2回国際学生選手権

於 マラヤ・クアラルンプール市

団体戦

優勝 日本

個人戦

男子単

優勝 森 芳夫 (法大)
2位 鈴木正造 (中大)

男子複

優勝 池田信孝・森 芳夫 (法大)
2位 鈴木正造・高林弘則 (中大)

●第56回全英選手権で秋山真男、男子単で準優勝。

●第4回ユーバー杯代表チームが朝日体育大賞を受賞し、第16回日本スポーツ賞はグランプリならず。

●協会表彰

1966年（昭和41年）



高木紀子選手



高橋ともる選手

功労賞

和田 寿(福協会長)、佐久間正夫(千協会長)、
塩川 甫(静協理長)、天野辰雄(広協会長)、
関 巖(福協理長)

技能賞（個人）

小宮好雄(愛知)、高木紀子(岐阜)、
板垣善憲(愛知)、秋山真男(東京)
星野忠男(東京)、天野博江(岐阜)、
有木とみ子(東京)

技能賞（チーム）

高松琴平電気鉄道株、トヨタ自動車工業株
ユーパー杯女子チーム
香川県（国体高校女子チーム）
愛知県（国体男子チーム）

支部賞

福井県協会

感謝状

大分県日田市長、松木哲夫

1967年（昭和42年）



第7回トマス杯チーム



小島一平選手

●第7回トマス杯インターゾーン出場（第3位獲得）

●第7回トマス杯インターゾーン
於 インドネシア・ジャカルタ市
準決勝

日本7（単 3-2 複 4-0）2 アメリカ
決勝

日本3（単 2-3 複 1-3）6 マレーシア

※本大会をもってチャレンジラウンド制度廃止

●第3回国際学生選手権に出場
於 セイロン・コロンボ市

●第3回国際学生選手権

於 セイロン・コロンボ市

男子団体戦

第2位 日本

個人戦

男子単

第2位 梶野尾昌一（法大）

男子複

第2位 梶野尾昌一・児島 昇（法大）

●協会表彰

功労賞

松橋藤吉（秋協会長）、大滝卯一郎（北海道）、
大日方 彰（三重）、村岡則章（愛知）、
丸山嘉久（鹿児島）

技能賞

鈴木祐司（秋田）、堺 栄一（東京）、
天野博江（岐阜）、高木紀子（岐阜）、
宮永武司（東京）

国体10回以上出場表彰

小松 貴（岡山）、有木とみ子（香川）、
本郷節生（熊本）

支部賞

鹿児島県協会

感謝状

越谷市（埼玉）

1968年（昭和43年）

●第4回国際学生選手権 東京で開催

●第4回国際学生選手権

於 東京 ※女子初参加

男子団体戦

優 勝 日本

女子団体戦

優 勝 日本

個人戦

男子単

第2位 本間順次(中央大)

男子複

優 勝 本間順次・武岡秀之進(中央大)

女子単

優 勝 湯木博江(日女体大)

女子複

優 勝 相沢マチ子・竹中悦子(新潟清陵女短大)

●第18回日本スポーツ賞候補：国際学生選手権出場 日本選手団

●協会表彰

功労賞

小林 敦(東京)、並木万次郎(東京)、
市川十郎(埼協会長)、大須田良作(埼協理長)

技能賞(個人)

遠藤啓治(神奈川)、高橋とも子(東京)、
上野明美(愛知)、小宮好雄(愛知)

技能賞(チーム)

岐阜教員女、中央大バド部

トヨタ自動車工業(株)バド部

第4回国学選大出日本チーム

国体10回以上出場表彰

板垣隆房(山形)、北野敬四郎(大阪)

感謝状

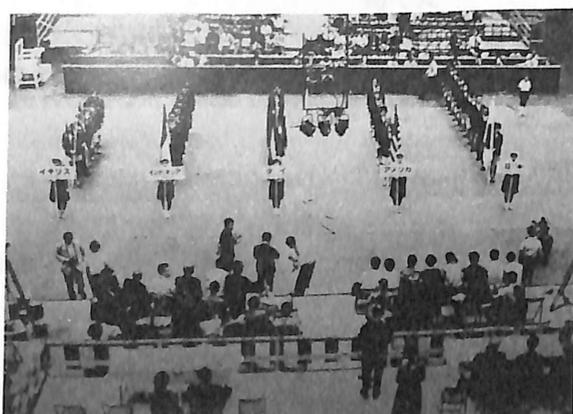
紫原広守(東京)

(株)諸江製作所、勝山市(千葉)

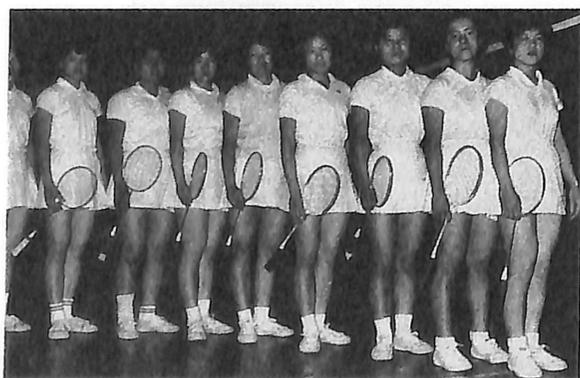
1969年（昭和44年）



世界選手権初防衛報告・首相官邸



第5回ユーバー杯・東京



第5回ユーバー杯日本チーム

- 第5代理事長川端昇市氏就任 昭和44.1.20
- 第5回ユーバー杯優勝(2年連続): 東京大会
日本代表選手団
監督/今井 先
コーチ/毛利清志
主 務/山本洋彦
選 手/高木紀子(主将)、天野博江、
後藤和子、高橋とも子、湯木博江、
本間恵美子、浦口恵子、相沢マチ子、
竹中悦子
- 第5回ユーバー杯チャレンジラウンド
東京大会
日本6 (単 2-1 複4-0) 1インドネシア
湯木0-2 ミナルニ
高木2-0 ポピー
高橋2-0 ウタミ
高木・湯木2-1 ミナルニ・レトノ
天野・高橋2-0 ヘスティ・ヌルハエナ
高木・湯木2-0 ヘスティ・ヌルハエナ
天野・高木2-0 ミナルニ・レトノ
- 第8回トマス杯アジアゾーン(東地区)に出場
日本代表選手団
監督/小宮淳宏
コーチ/福井正康
選 手/堺 栄一、小島一平、西野一征、
本間順次、秋山真男(決勝大会のみ)、
梶野尾昌一(決勝大会のみ)
- 第8回トマス杯アジアゾーン(東地区)
於 香港
準決勝 日本9 (単 5-0 複 4-0) 0香港
- 第59回全英選手権に湯木博江シングルスで日本
女子初の優勝を飾る(同複3位)
※デンマークオープンにて単・複優勝
- 第1回日中交流大会開催
- 第5回国際学生選手権出場
於 フィリピン・マニラ
- 第5回国際学生選手権
於 フィリピン・マニラ
男子団体戦
優 勝 日本
女子団体戦
優 勝 日本
個人戦
男子単
第2位 鷺尾正一(中大)

1969年（昭和44年）



男子複

優勝 米田 実・笠井教行(法大)

女子単

優勝 竹中悦子(新潟青陵女短大)

女子複

優勝 相沢マチ子・竹中悦子(新潟青陵女短大)

●第5回ユーバー杯日本代表が「昭和44年度朝日体育賞」受賞(2度目)、第19回日本スポーツ賞候補の協会推薦を受ける

●協会機関誌「バドミントン界」創刊

●協会表彰

功労賞

金森藤平(富山)、中村 健(岡協会長)、毛利清志(岡協理長)

技能賞(個人)

毛利清志(岡山)、天野博江(岐阜)、高木紀子(岐阜)、伊藤基記(熊本)

技能賞(チーム)

第5回世女選大(ユーバー杯)日本代表チーム

第5回国学選大日本代表チーム

熊団体教員チーム

トヨタ自動車工業(株)チーム

国体10回以上出場表彰

周藤和之(千葉)

感謝状

諫早市(長崎)、小浜町

秦 浩(東京)

1970年（昭和45年）



小島一平選手

●第8回トマス杯アジアゾーン決勝大会

於 京都市

決勝戦

日本4（単 3-2 複 1-3）5 インドネシア
（東地区優勝国・日本、西地区優勝国・インドネシア）

※この大会からチャレンジラウンド制度の廃止発足

●第6回アジア大会出場

日本代表選手団

監督／川端昇市

コーチ／板垣隆房

男子選手／小島一平、梶野尾昌一、本間順次、
谷口 寛

女子選手／湯木博江、竹中悦子、相沢マチ子、
西尾真理子

●第6回アジア大会

於 タイ・バンコク市

男子団体戦

予選B組 日本3 - 0 香港

B組準決勝 日本0 - 3 インドネシア

女子団体戦 ※日本優勝

準決勝 日本3 - 2 インドネシア

決 勝 日本3 - 1 タイ

個人戦

男子単

準決勝 小島1 - 2 ムルジャディ(インドネシア)

女子単 ※湯木優勝

準決勝 湯木2 - 0 ミナルニ(インドネシア)

決 勝 湯木2 - 0 トンカム(タイ)

男子複

準決勝 梶野尾・本間2 - 0 サクンタニョム・チャバレット(タイ)

決 勝 梶野尾・本間1 - 2 プンビー・クラン(マレーシア)

女子複 ※相沢・竹中組優勝

準決勝 相沢・竹中2 - 0 スモール・パタボン(タイ)

決 勝 相沢・竹中2 - 0 ヌルハエナ・レノ(インドネシア)

混合複

準決勝 小島・竹中0 - 2 プンビー・シルビア(マレーシア)

●第60回全英選手権にて竹中悦子女子シングルスに優勝、また、男子シングルスに小島一平ベスト4入り

1970年（昭和45年）

●第1回全日本女子チャンピオンズ(トーナメント)開催

於 東京都

優勝 湯木博江(日本女子体育大)

2位 竹中悦子(新潟青陵短大)

3位 柴山きよ子(東大阪女子高)

〃 小片千恵子(日本体育大)

●第20回日本スポーツ賞候補：竹中悦子(新潟青陵短大)

●(第6回国際学生選手権(於シンガポール)中止となる)

●協会表彰

功勞賞

布引修二(福協理長)、額賀 修(茨協会長)、高橋重夫(千協理長)、渡辺成雄(愛協理長)、九鬼紋七(三重)、千田軍二(三協理長)、石原幸雄(島協理長)、新見泰志(愛協会長)、谷口 淳(宮)

技能賞(個人)

湯木博江(東京)、遠藤啓治(神奈川)、小島一平(神奈川)、竹中悦子(新潟)、毛利清志(岡山)、出上周之(岡山)

技能賞(チーム)

日女体大バド部

国体10回以上出場表彰

早川 博(茨城)

感謝状

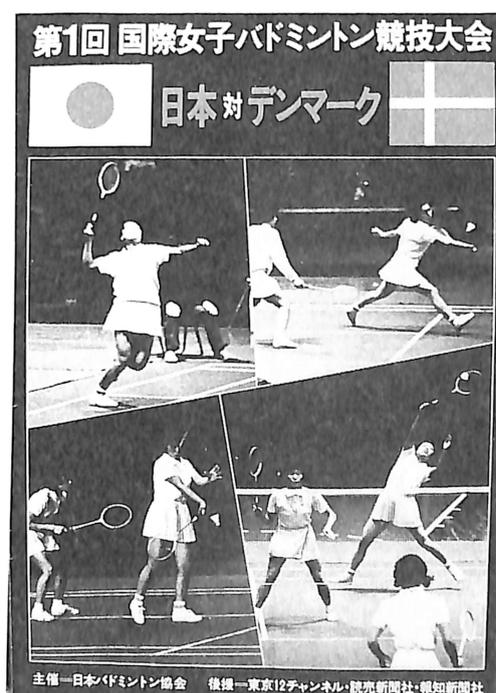
釜石市(宮城)

1971年（昭和46年）



- 高木紀子・湯木博江組第61回全英選手権で女子ダブル스에優勝（日本女子選手として初）
- 第1回全国中学生大会開催
於 東京都
- 高木・湯木組（東海女子短大教／河崎ラケット）第21回日本スポーツ賞グランプリ受賞
- 協会表彰
功勞賞
日野貞夫（群協会長）、和田吉弥（山協会長）、後藤 二（愛協会長）
国体10回以上出場表彰
三国屋滋一（秋田）、須藤 博（福島）、窪田恵三（山梨）、北方 匡（石川）、野口 勇（愛知）、森田桂示（香川）
感謝状
湯浅町

1972年 (昭和47年)



●第6回ユーパー杯優勝(日本3連続)

日本代表選手団

監督/毛利清志

コーチ/堺 栄一

主務/山本洋彦

選手/中山紀子(主将)、湯木博江、
竹中悦子、相沢マチ子、高坂 薫、
柴山きよ子

●第6回ユーパー杯インターゾーン決勝大会

於 東京

準決勝

日本7 (単 3-0 複 4-0) 0 デンマーク

決勝

日本6 (単 2-1 複 4-0) 1 インドネシア

高坂 1-2 インタン

湯木 2-0 タティ・スミラ

中山 2-0 ウタミ・デウイ

相沢・竹中 2-1 インタン・レジナ

中山・湯木 2-0 レトノ・ポピー

中山・湯木 2-0 インタン・レジナ

相沢・竹中 2-0 レトノ・ポピー

※日本2度目の防衛、3連勝する。

●第9回トマス杯アジアゾーン(東地区)決勝大会 開催

於 東京都

日本代表選手団

監督/板垣隆房

コーチ/宮永武司

選手/秋山真男、小島一平、梶野尾昌一、
本間順次、今泉 勉、池田信孝

●第9回トマス杯アジアゾーン(東地区決勝大会)

於 東京

第1日

日本1 (単 0-2 複 1-1) 3 マレーシア

第2日

日本4 (単 2-3 複 2-2) 5 マレーシア

●第1回国際女子競技大会開催(ジャパンオープンの前身大会)

於 第1戦大阪、第2戦東京、第3戦横浜

第1戦

日本5 (単 3-0 複 2-0) 0 デンマーク

第2戦

日本3 (単 2-0 複 1-0) 0 デンマーク

第3戦

日本4 (単 2-1 複 2-0) 1 デンマーク

1972年（昭和47年）

※日本出場選手

中山紀子、柴山きよ子、湯木博江、高坂薫、
秋本八代美、石崎茂子、高崎弘子

※デンマーク出場選手

カーリン・ジョーゲンセン、ウラ・ストランド
リーン・コーペン、アン・ペルクント

●ミュンヘン五輪にてオリンピック史上初めての バドミントン競技のデモンストレーションが行 われる

日本代表選手団

監督／川端昇市

男子選手／小島一平

女子選手／中山紀子、湯木博江

※女子複は行わず

男子複

第1回戦

ゴエル・小島 0 - 2 ウンピンビー・グナラン
(インド) (マレーシア)

女子単 **中山紀子優勝**

第1回戦

中山 2 - 0 ストランド(デンマーク)
湯木 2 - 0 バンビューセコム(オランダ)

準決勝

中山 2 - 1 ギリアン・ギルクス(イギリス)
湯木 0 - 2 ウタミ・デピ(インドネシア)

決勝

中山 2 - 0 ウタミ・デピ(インドネシア)

混合複

第1回戦

小島・中山 0 - 2 タルポット・ギルクス(イギリス)

●第62回全英選手権にて、中山紀子女子シング ルスに優勝、相沢マチ子・竹中悦子組女子ダブル スに優勝

●第1回世界招待選手権大会開催される(インド ネシア・ジャカルタ)日本より小島一平、今泉勉 2選手出場

●第22回日本スポーツ賞候補第6回ユ杯日本代表 チーム

●協会表彰

功労賞

増井益二(東京)、植田博宣(山梨)、
藤田義光(熊本)、日高 壮(宮崎)

技能賞(個人)

中山紀子(東京)

技能賞(チーム)

第6回世界女選日本代表チーム

国体10回以上出場表彰

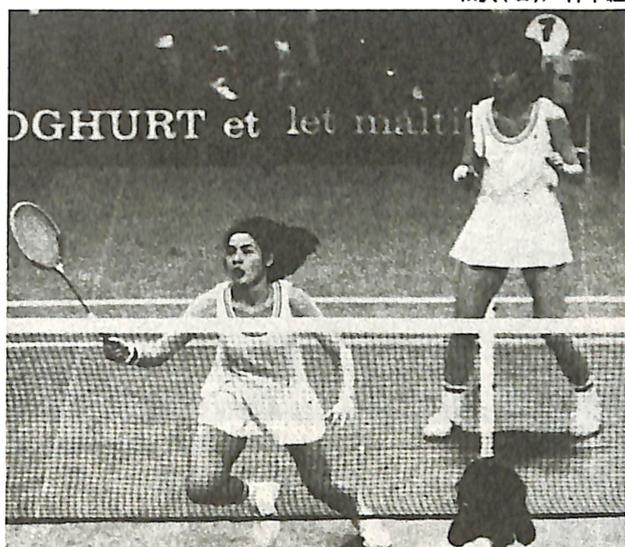
松下 力(石川)、大世古吉弘(三重)、
山口征一郎(長崎)、南 直治(熊本)、
松本行弘(宮崎)

感謝状

河崎ラケット工業(株)、ライオン歯磨(株)
鹿児島市、西桜島村(鹿児島)

1973年（昭和48年）

相沢(右)/竹中組



- 第6代理事長小宮淳弘氏就任 昭和48.2.19
- 第1回全国高校選抜開催(※昭和47年度大会)
- 第63回全英選手権にて相沢マチ子・竹中悦子組女子ダブルスに優勝

●第1回日中競技大会開催(※1973~1975)

日本代表選手団

男子監督/遠井 稔 **男男**

男子コーチ/板垣隆房

女子監督/伊藤基記

女子コーチ/山本洋彦

男子選手/秋山真男、小島一平、池田信孝、
梅野尾昌一、本間順次、今泉 勉、
谷口 寛、田所光男、山並正人、
渡辺紘一、松下 力、井上英夫、
長谷川 進、今井勇司、遠藤好男

女子選手/湯木博江、竹中悦子、相沢マチ子、
柴山きよ子、石崎茂子、池田美加、
西尾真理子、秋本八代美、柿本彰子、
富居康子、池田静江、樋口省子、
松尾淑子、徳田敦子、高田幹子

於 東京、大阪、仙台、長崎、札幌

東京大会

日本2 (男 0-4 女 2-1) 5中国

大阪大会

日本0 (単 0-1 複 0-2) 3中国 ※女子戦

仙台大会

日本1 (単 1-1 複 0-3) 4中国 ※男子戦

長崎大会

日本1 (単 1-1 複 0-3) 4中国 ※女子戦

札幌大会

日本2 (単 0-3 複 2-1) 4中国 ※男子戦

●第1回訪中親善競技大会遠征

出場選手

男子/秋山真男、本間順次、梅野尾昌一、
池田信孝、遠藤好男、今泉 勉、
谷口 寛、田所光男

女子/湯木博江、相沢マチ子、竹中悦子、
西尾真理子、秋本八代美、石崎茂子、
池田美加、柴山きよ子

於 北京、上海、広東

第1戦(北京)

男子 日本0 (単 0-2 複 0-2) 4中国

女子 日本2 (単 0-1 複 2-0) 1中国

第2戦(北京)

男子 日本2 (単 0-2 複 2-0) 2中国

女子 日本3 (単 1-1 複 2-0) 1中国

第2回国際女子バドミントン競技岐阜大会

(昭和48.2.3 東海女子短大体育館)



ヨーロッパ選抜チーム

日本選抜チーム

第3戦(上海)

男子 日本4 (単 2-0 複 2-0) 0 中国
女子 日本2 (単 1-1 複 1-1) 2 中国

第4戦(上海)

男子 日本1 (単 0-2 複 1-1) 3 中国
女子 日本1 (単 0-2 複 1-1) 3 中国

第5戦(広東)

男子 日本1 (単 0-2 複 1-1) 3 中国
女子 日本2 (単 0-2 複 2-0) 2 中国

●第2回国際女子競技大会

於 東京、横浜、岐阜、宇都宮

※オランダ、イギリス、西ドイツ、デンマーク、スウェーデン(女子)欧州選抜チームとして来日

※日本出場選手

湯木、竹中、相沢、西尾、池田、塩崎、横尾、天野、藤井、石崎

※欧州出場選手

ギルクス、ビューセコム、ツェドベリ、フrint姉妹、ジズマン

東京大会

日本3 (単 2-1 複 1-1) 2 欧州選抜

横浜大会

日本5 (単 3-0 複 2-0) 0 欧州選抜

岐阜大会

日本2 (単 2-1 複 0-2) 3 欧州選抜

宇都宮大会

日本2 (単 1-2 複 1-1) 3 欧州選抜

東京大会

日本4 (単 3-1 複 1-1) 2 欧州選抜

●第23回日本スポーツ賞候補相沢マチ子・竹中悦子組(ヨネヤマラケット)

●協会表彰

功労賞

岡村英男(日協理)、佐藤芳郎(日協常理)、平田登志郎(東京)、村山幸雄(日協専務)、菊地利明(日協常理)、牧野 武(日協常理)、伊藤鉦一(日協常理)、原 立市(島根)、荒木 実(長崎)、(故)片石兼敏

技能賞

相沢マチ子(東京)、堺 栄一(東京)、竹中悦子(東京)、天野博江(岐阜)

国体10回以上出場表彰

友金利一(兵庫)、星野忠男(島根)、藤原和丈(香川)

感謝状

(株)ヨネヤマラケット
茂原市(千葉)

1974年（昭和49年）



全英大会優勝・湯木博江



●第3回国際競技大会

於 東京、札幌、桐生、神戸、新潟

※ヨーロッパ(西ドイツ、オランダ、デンマーク)
の3ヶ国から男子2、女子4選手来日

東京大会

全日本5 (男 2-0 女 3-0) 0 欧州選抜

札幌大会

日本選抜4 (男 2-0 女 1-1 混 1-0) 1 欧州選抜

桐生大会

日本選抜3 (男 0-2 女 2-0 混 1-0) 2 欧州選抜

神戸大会

日本選抜5 (男 0-2 女 4-0 混 1-0) 2 欧州選抜

新潟大会

日本選抜3 (男 0-2 女 3-0) 2 欧州選抜

東京大会

全日本4 (男 1-1 女 3-0) 1 欧州選抜

日本出場選手

全日本男子/小島一平、池田信孝、梶野尾昌一、
銭谷欽治、飯野佳孝、土田証雄

全日本女子/湯木博恵、竹中悦子、相沢マチ子、
池田美加

日本選抜男子/井上英夫、本間順次、今泉 勉、
今井勇司、遠藤好男

日本選抜女子/田村静子、高野美千子、
高崎弘子、堀川栄美子

欧州出場選手

デルフス、ハンセン、ポストフ(デンマーク)

ビュースケミ、リュースケン(オランダ)

シーボルト(西ドイツ)

●第7回アジア大会出場 於 イラン・テヘラン市

日本代表選手団

監督/小宮淳宏

コーチ/福井正康

男子選手/池田信孝、梶野尾昌一、飯野佳孝、
土田証雄

女子選手/湯木博恵、竹中悦子、相沢マチ子、
池田美加、西尾真理子

男子団体

1回戦 日本3-2タイ

2回戦 日本0-3パキスタン

5~8位戦 日本3-2香港

女子団体

準決勝 日本2-3インドネシア

3~4位戦 日本3-1韓国

1974年（昭和49年）

男子単

1回戦

土田 2-0 コウ(フィリピン)
飯野 2-0 シャヒード(パキスタン)

2回戦

土田 0-2 ヌヌン(インドネシア)
飯野 1-2 リムスイキン(インドネシア)

女子単

1回戦

西尾 1-2 ウン・スーン(マレーシア)
湯木 2-0 スミラ(インドネシア)

準決勝

湯木 0-2 梁秋霞(中国)

男子複

1回戦

飯野・土田 0-2 クリスチャン・チャンドラ(インドネシア)

2回戦

池田・梶野尾 2-1 庚耀東・陳新輝(中国)

準決勝

池田・梶野尾 0-2 チュンチュン・ワジュティ(インドネシア)

女子複

準々決勝

竹中・相沢 0-2 テレシア・イメルダ(インドネシア)

湯木・池田 0-2 ミナルニ・マスリ(インドネシア)

混合複

1回戦

梶野尾・竹中 0-2 クリスチャン・マスリ

池田・池田(美) 0-2 アイクモン・ロザリン

●第2回訪中親善大会遠征

(※第3回日中大会となる)

日本代表選手団

団長/森友徳兵衛

総務/伊藤鑛一・森武

視察員/小林範夫・竹市行男

監督/小飼栄一

コーチ/堺栄一・中山紀子

男子選手/池田信孝、梶野尾昌一、今泉勉、

谷口寛、田所光男、銭谷欽治

女子選手/湯木博恵、竹中悦子、池田美加、

塩崎睦子、秋本八代美、徳田敦子

於北京、上海、広東

第1戦(北京)

男子 日本 2 (単 1-1 複 1-0) 1 中国

女子 日本 0 (単 0-1 複 0-2) 3 中国

第2戦(上海)

男子 日本 2 (単 0-2 複 2-0) 2 中国

女子 日本 2 (単 0-2 複 2-0) 2 中国

第3戦(広東)

男子 日本 1 (単 0-2 複 1-1) 3 中国

女子 日本 3 (単 1-1 複 2-0) 1 中国

第4戦(上海)

男子 日本 1 (単 1-1 複 0-2) 3 中国

女子 日本 2 (単 1-1 複 1-1) 2 中国

●第2回国際招待大会出場

於インドネシア・ジャカルタ市

日本代表選手

湯木博恵(単3位)、相沢マチ子、竹中悦子、池田美加

●第64回全英選手権にて湯木博恵女子シングルスに優勝、同大会池田信孝・梶野尾昌一組男子ダブルスにベスト4入賞

●第24回日本スポーツ賞候補湯木博恵(河崎ラケット)

●協会表彰

功労賞

玉手庸(東協理長)

技能賞

池田信孝(東京)、梶野尾昌一(東京)、湯木博恵(東京)

国体10年以上出場表彰

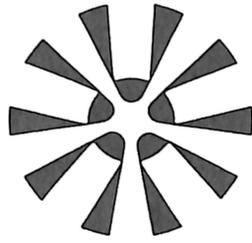
村田茂良(北海道)、伊藤尚臣(長野)、寺崎由雄(福井)、日下部敏弘(静岡)、天野博江(岐阜)、三宅勝(岡山)、柳本亮敏(岡山)、西田寿明(熊本)、春武俊一(大阪)

感謝状

石岡市(茨城)

支部賞

大阪協会



1975年～1984年 昭和50年代

意気軒昂の昭和40年代を継ぎ50年代も前半を推移する。

ユーバー杯において、昭和50年タイトルを奪われた王座も昭和53年、奇跡の奪回に成功。昭和56年2次王座の初防衛を達成する。

そしてまた40年代同様に全英選手権、世界選手権(第1回)、各国オープンでの女子タイトル制覇が続くめざましい活躍がある。

国内においては、昭和54年・日本リーグ、昭和56年・ジャパンオープン、昭和57年・全日本ジュニア選手権、昭和58年・全日本家庭婦人競技、昭和59年・全日本シニア選手権と次々に第1回を開催し、昭和59年には主催の全日本大会が15を数える大規模な競技団体となるのである。

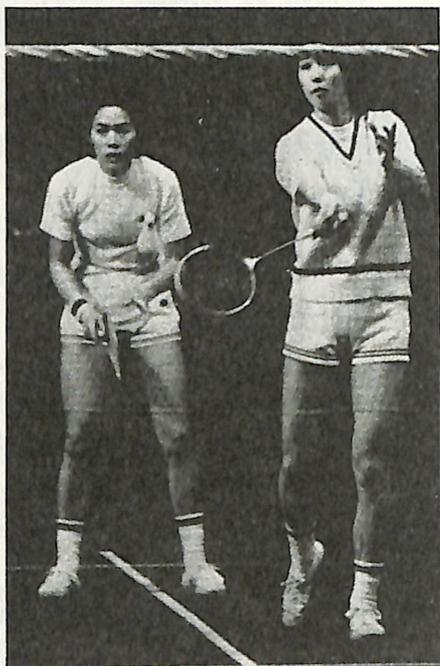
ジャパンオープンについては第2回(昭和57年)からヨネックスカップジャパンオープンとなり賞金総額10,000,000円のがわ国では初の賞金付大会(昭和55年全英選手権で優勝者に100ポンドの賞金が付けられている)が開催された。そしてまた、これによって世界はライセンスド・プレイヤーの時代に入っていく事になるのである。

国際情勢で特筆すべきは、昭和59年に第13回トマス杯と第10回ユーバー杯が同時開催システムにより開催された事と、昭和60年(1985年)バルセロナオリンピック(1992年開催)よりバドミントンが正式種目競技になる事が決定し、昭和63年(1988年)のソウル五輪で公開競技が行われた事である。

今一つ、重要な出来事としては、世界の組織がIBF(国際バドミントン連盟)とWBF(世界バドミントン連盟)とに分裂していた事である。そして、両者合体の気運は昭和54年頃から盛り上がりを見せ、第4代会長桜内義雄氏就任、第8代理事長小飼栄一氏就任の昭和56年ユーバー杯の大会会場である東京で両連盟が合体に合意するという劇的な調印を行い、ここにNew IBFが誕生するのであるが、この時、日本協会が世界に果たした役割の大きさは計り知れないものがあつたのである。

こうして益々組織が充実、拡大する協会は昭和57年(1982年)法人格を取得し財団法人日本バドミントン協会が誕生する。

1975年 (昭和50年)



全英3回優勝の相沢(右)／竹中組

第7回 ユーバー杯大会壮行試合 プログラム

日時：昭和50年4月29日 正午より
場所：国立競技場代々木第2体育館
主催：日本バドミントン協会

●第7回ユーバー杯決勝大会にて準優勝

於 インドネシア・ジャカルタ市

監督／小飼栄一

コーチ／福井正康

選手／中山紀子(コーチ兼任)

湯木博恵(主将)、竹中悦子(副将)、
相沢マチ子、池田美加、西尾真理子、
秋本八代美、塩崎睦子、徳田敦子

記録

準決勝

日本6 (単 2-1 複 4-0) 1 カナダ

決勝

日本2 (単 2-1 複 0-4) 5 インドネシア

湯木2-0 テレシア

徳田0-2 スミラ

中山2-0 ウタミ

相沢・竹中1-2 ミナルニ・レジナ

湯木・池田0-2 イメルダ・テレシア

湯木・池田0-2 ミナルニ・レジナ

相沢・竹中0-2 イメルダ・テレシア

※日本3度目の防衛ならず、4連覇を逸す

●第10回トマス杯アジアゾーン東地区大会開催

於 東京都

監督／遠井稔男

選手／小島一平(コーチ兼任)

池田信孝(主将)、梅野尾昌一、
本間順次、飯野佳孝、土田証雄、
尾崎幹雄

記録

第1回戦

日本9 (単 5-0 複 4-0) 0 香港

※本戦にて東地区決勝戦を韓国と対戦(翌年)することとなる

●第4回国際競技大会

於 宇都宮、仙台、東京

※日英対抗となる

宇都宮大会

日本3 (男 1-1 女 1-1 混 1-0) 2 イギリス

仙台大会

日本0 (男 0-2 女 0-2 混 0-1) 5 イギリス

東京大会

日本0 (男 0-2 女 0-2 混 0-1) 5 イギリス

1975年（昭和50年）



日本出場選手

男子／池田信孝、梶野尾昌一、銭谷欽治、
木戸純一

女子／中山紀子、湯木博恵、竹中悦子、
相沢マチ子、池田美加、西尾真理子、
藤井由美子、沼能久子

英国出場選手

男子／ウェルトナール、トレゲット、
スティープンス

女子／ギルクス、ウェトナール、ギレス

- 第3回国際招待競技会に小島一平、梶野尾昌一、湯木博恵、竹中悦子出場、湯木シングルスで優勝

於 マレーシア・クアラルンプール市

- 第65回全英選手権にて湯木博恵女子シングルスに、相沢マチ子・竹中悦子組女子ダブルスに優勝(湯木単で2年連続の3度目、相沢・竹中複で3度目)

- 第4回日中競技会開催

於 京都、神戸、北九州、東京

京都大会

日本6 (男 4-0 女 2-2) 2中国

神戸大会

日本2 (男 2-2 女 0-4) 6中国

北九州大会

日本2 (男 2-1 女 0-2) 3中国

東京大会

日本1 (男 1-2 女 0-2) 4中国

- 第25回日本スポーツ賞候補に湯木博恵(河崎ラケット)推薦される ※2年連続

- 協会表彰

功劳賞

地崎宇三郎(東協理長)、伊豆 晃(三協理長)、
宮下与吉(石川)、内多小五郎(富協理長)、
俊成 薫(愛媛)、大竹健司(岐阜)

技能賞

湯木博恵(東京)、竹中悦子(東京)、
相沢マチ子(東京)

国体10回以上出場表彰

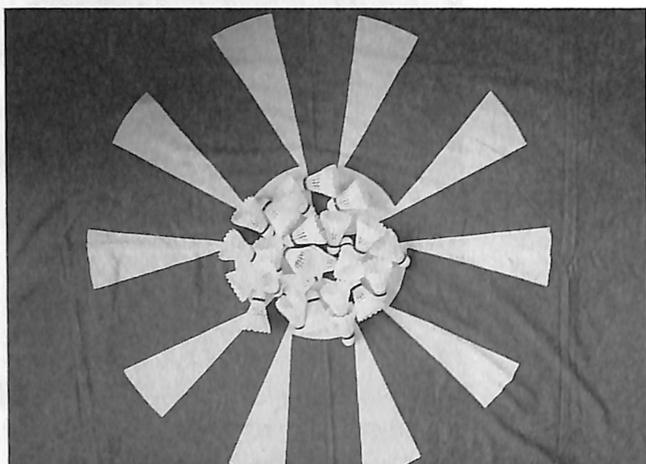
樋 満子(秋田)、増井孝夫(三重)、
河村博之(富山)、宮原秀三(大阪)

感謝状

松阪市(三重)

ヨネックススポーツ(株)

1976年（昭和51年）



全日本単優勝 銭谷欽治選手(右)

●第10回トマス杯アジアゾーン東地区決勝大会開催(東京)並びにアジアゾーン決勝大会(マレーシア・クアラルンプール)に出場

●第10回トマス杯アジアゾーン決勝大会
於 マレーシア・クアラルンプール市
決勝戦

日本 3 (単 2-3 複 1-3) 6 マレーシア

※第1日

日本 1 (単 0-2 複 1-1) 3 マレーシア

※第2日

日本 2 (単 2-1 複 0-2) 3 マレーシア

●第10回トマス杯アジアゾーン東地区決勝大会
於 東京都

決勝戦

第1日

日本 4 (単 2-0 複 2-0) 0 韓国

第2日

日本 5 (単 3-0 複 2-0) 0 韓国

※この結果日本はインターゾーンアジア地区代表の座をかけて同西地区優勝のマレーシアとマレーシア・クアラルンプールに於て対戦することとなる

●NBA(日本バドミントン協会) ABC(アジアバドミントン連盟)決議に同調し、全英選手権出場を断念する

●ABC主催第1回アジア招待競技大会出場

於 タイ・バンコク

出場選手/中井、辻(法大)、

矢口、沢内(東京女子体育大)

●第5回日中競技会出場

於 中国・広州、杭州

●第5回国際競技大会

於 会津若松、函館、東京

※日独対抗戦

会津若松大会

日本 5 (男 2-0 女 2-0 混 1-0) 0 西ドイツ

函館大会

日本 3 (男 2-0 女 1-1 混 0-1) 2 西ドイツ

東京大会

日本 4 (男 2-0 女 2-0 混 0-1) 1 西ドイツ

日本出場選手

男子/小島一平、梶野尾昌一、遠藤好男、

銭谷欽治、飯野佳孝、土田証雄

女子/湯木博恵、竹中悦子、池田美加、

西尾真理子、秋本八代美、千葉陽子、

植野恵美子

1976年（昭和51年）



小島一平選手

西ドイツ選手

男子／メイバルト、シュナーゼ

女子／克蘭ツ、ピンター

●第26回日本スポーツ賞候補

小島一平(ラケットショップ元町)

●協会表彰

功労賞

藤田義光(熊本)、寺田 寿(滋協理長)、

内田正博(北協理長)、青木昭二(大阪)、

富川 昇(栃協理長)、川島一郎(大分)

国体10回以上出場表彰

井上英夫(群馬)、河添忠夫(山梨)、

原 栄一(石川)、末広秀樹(山梨)、

芳上一男(岡山)、工藤勇参(熊本)

感謝状

牛津町

河崎ラケット工業株

1977年（昭和52年）



1977年、第67回全英選手権大会会場前で、左から宮永武司、板垣隆房、遠井稔男、小飼栄一氏の各役員。宮永氏が持つのは梶野尾悦子／植野恵美子組の優勝プレート、小飼氏が持つのは湯木博恵選手の4度目の優勝を記念する永久盃



永久盃

- 第7代理事長小口政雄氏就任 昭和52.2.27
- 第67回全英選手権にて湯木博恵女子シングルスに4度目の優勝、女子ダブルスに梶野尾悦子・植野恵美子組が優勝
- 第1回世界選手権(個人)出場
於 スウェーデン・マルメ市
※梶野尾悦子・植野恵美子組女子ダブルス優勝
日本代表選手団
監督／板垣隆房
男子選手／池田信孝、銭谷欽治、梶野尾昌一、土田証雄
女子選手／湯木博恵、梶野尾悦子、植野恵美子、徳田敦子、高田幹子、近藤小織
- 第6回国際競技大会
於 甲府、大阪、東京
※欧州選抜戦
甲府大会
日本2 (男 0-3 女 2-1) 4 欧州選抜
大阪大会
日本4 (男 1-3 女 3-1 混 0-1) 5 欧州選抜
東京大会
日本3 (男 2-1 女 1-1 混 0-1) 3 欧州選抜
日本出場選手
男子／秋山真男、梶野尾昌一、池田信孝、小島一平、飯野佳孝、土田証雄、遠藤好男、銭谷欽治、鷲尾
女子／徳田敦子、秋本八代美、梶野尾悦子、落合光子、湯木博恵、石川好子、植野恵美子、谷美津代、秋本幸子
欧州出場選手
男子／キールスロム、フローマン(スウェーデン) デルフス、プリ (デンマーク)
女子／ログウッド、ガードナー (イギリス) ボルグストロム、ニールセン(デンマーク)
- 第8回ユーバー杯アジアゾーン東地区決勝大会
開催
於 東京
日本7 (単 3-0 複 4-0) 0 韓国
湯木2-1 朴
徳田2-0 宋
近藤2-0 呉
徳田・高田2-0 宋・朴
湯木・近藤2-0 呉・姜
徳田・高田2-0 呉・姜
湯木・近藤2-0 宋・朴

1977年（昭和52年）



永久盃を手に感激の湯木。右はコペン

●第1回全日本高等専門学校選手権開催
於 旭川市

●第27回日本スポーツ賞候補：梶野尾悦子・植野
恵美子組(ヨネックススポーツ株)

●協会表彰

功労賞

藤田庸右(奈良)、米丸芳男(鹿児島)、
東田多美男(佐協理長)

特別功労賞

川端昇市(東京)、秋元信一(東京)、
吹田修一(東京)、小宮淳宏(神奈川)、
市嶋智三郎(新潟)、丸山嘉久(鹿児島)

県協会表彰

茨城県協会、宮崎県協会、佐賀県協会、
沖縄県協会、鹿児島県協会、三重県協会

技能賞

梶野尾悦子(東京)、湯木博恵(東京)、
植野恵美子(大阪)

国体10回以上出場表彰

小島一平(神奈川)、森 芳夫(岐阜)、
山口 香(三重)

感謝状

青森県浪岡町

1978年（昭和53年）



第8回ユーパー杯優勝



●第8回ユーパー杯アジアゾーン決勝大会出場
同インターゾーン出場優勝(4度目)する

監督/板垣隆房

コーチ/天野博江

選手/湯木博恵、徳田敦子、高田幹子、
近藤小織、植野恵美子、米倉よし子

於 マレーシア・クアラルンプール市

日本4 (単 1-2 複 3-1) 3 マレーシア

(東地区優勝)

(西地区優勝)

●同インターゾーン

於 ニュージーランド・オークランド市

第1回戦

日本7 (単 3-0 複 4-0) 0 オーストラリア
準決勝戦

日本6 (単 2-1 複 4-0) 1 デンマーク

決勝戦

日本5 (単 2-0 複 3-1) 2 インドネシア

近藤 2-0 リー・イン・ホー

湯木 0-2 ベラワティ

徳田 2-0 チャン・ソー・ガン

植野・米倉 1-2 ベラワティ・イメルダ

徳田・高田 2-0 レジナ・テレシア

徳田・高田 2-1 ベラワティ・イメルダ

植野・米倉 2-0 レジナ・テレシア

●第8回アジア競技大会

於 タイ・バンコク市

監督/小飼栄一

コーチ/山本次生

男子選手/池田信孝、飯野佳孝、銭谷欽治、
土田証雄

女子選手/湯木博恵、近藤小織、徳田敦子、
高田幹子、植野恵美子、米倉よし子

男子団体 1次予選

日本 2-3 パキスタン

女子団体 1次予選

日本 3-1 韓国

準決勝

日本 1-3 中国

男子単 銭谷、土田 1回戦で敗退

男子複 飯野・土田組 2回戦で敗退

女子単 近藤ベスト 4入り、湯木 1回戦で敗退

女子複 徳田・高田組、植野・米倉組 1回戦で敗退

混合複 飯野・植野組、池田・米倉組 1回戦で敗退

1978年（昭和53年）

●第11回トマス杯オーストラレーシアゾーン出場

監督／板垣隆房

選手／池田信孝、梶野尾昌一、銭谷欽治、
飯野佳孝、土田証雄、尾崎幹雄、
辻 敏弘、長谷川博幸(インターゾーンのみ)

記録

於 ニュージーランド・インバーカーギル市
オーストラリア・パース市

準決勝戦

日本 5 (単 3-2 複 2-2) 4 ニュージーランド

決勝戦

日本 9 (単 5-0 複 4-0) 0 オーストラリア

●第7回国際競技大会

於 新潟、京都、岐阜、熊本、福岡、東京

※イギリス、デンマーク、オランダ、
スウェーデン欧州選抜

新潟大会

日本 2 (男 1-2 女 1-1) 3 欧州選抜

京都大会

日本 2 (男 1-1 女 1-2) 3 欧州選抜

岐阜大会

日本 3 (男 1-1 女 2-1) 2 欧州選抜

熊本大会

日本 2 (男 1-2 女 1-1) 3 欧州選抜

福岡大会

日本 3 (男 1-2 女 2-0) 2 欧州選抜

東京大会

優勝

男子単 キールストロム(スウェーデン)

男子複 デルルス・スコブガード(デンマーク)

女子単 コーペン(デンマーク)

女子複 植野・米倉(日本)

日本出場選手

男子／小島一平、土田証雄、飯野佳孝、
銭谷欽治、池田信孝、梶野尾昌一、
中井基夫、鈴木 裕

女子／植野恵美子、関根和子、大塚ソノエ、
近藤小織、徳田敦子、高田幹子、
谷美津代、秋本八代美、湯木博恵、
米倉よし子

欧州出場選手

男子／デルルス、スコブガード(デンマーク)
キールストロム、フローマン(スウェーデン)
スティープンス、E・サットン(イギリス)

女子／ペリー、B・サットン(イギリス)

コーペン、ボルグストロム(デンマーク)

ビューセコム、リダー(オランダ)

●第3回アジア招待出場

於 北京

●第68回全英選手権で徳田敦子・高田幹子組女子ダブルスで優勝

●WBF(世界バドミントン連盟)結成される

●文部省新规定による「スポーツ功労者」に梶野尾悦子・植野恵美子選手が選ばれ、功労賞が贈られる

●第28回日本スポーツ賞候補：第8回ユーバー杯日本代表チーム

●協会表彰

功労賞

小飼栄一(日協常理)、福田 武(日協常理)、
遠井稔男(日協常理)、小出沢悟(長協理長)、
増田保夫(群馬)、吉田健次郎(和協理長)、
里見光徳(日協常理)

技能賞

湯木博恵(東京)、徳田敦子(大阪)、
高田幹子(大阪)

第8回ユーバー杯日本代表チーム

国体10回以上出場表彰

南 善雄(三重)、河田 満(岐阜)

感謝状

塩尻市(長野)

1979年 (昭和54年)

バドミントンワールドカップ'79大会日程	
1月13日(土)	横浜大会 試合開始2:00(横浜文化体育館)
	神戸大会 開会式2:00(試合開始2:30)(神戸市立中央体育館)
1月14日(日)	愛知大会 1:00(刈谷市体育館)
1月15日(月)	札幌大会 開場2:00(試合開始2:30)(道立中島スポーツセンター)
	仙台大会 1:00(東北福祉大学体育館)
	長崎大会 1:00(長崎国際体育館)
1月19日(金)	東京大会 第1日 1:00(国立競技場代々木第2体育館)
1月20日(土)	東京大会 第2日 10:00(国立競技場代々木第2体育館)
1月21日(日)	東京大会 最終日 10:00(国立競技場代々木第2体育館)



女子複優勝/植野美恵子・米倉よし子組

- 第11回トマス杯インターゾーン出場
於 インドネシア・ジャカルタ市
準々決勝
日本 8 (単 4-1 複 4-0) 1カナダ
準決勝
日本 0 (単 0-5 複 0-4) 9インドネシア

- (第1回)日本リーグはじまる
※会場：東京、京都、高岡、高崎、大阪
- (第1回)ワールドチャンピオンズカップトーナメント開催(前年までの国際競技大会の発展大会でヨネックスカップジャパンオープンの前身となる)
於 東京都
優勝
男子単 リム・スイ・キング(インドネシア)
男子複 クリスチャン・チャンドラ(インドネシア)
※飯野・土田組準優勝
女子単 コーペン(デンマーク)
※湯木準優勝
女子複 植野恵美子・米倉よし子
※サテライト大会が神戸、刈谷、長崎、札幌、仙台で行われる
- 第69回全英選手権で池田信孝・米倉よし子組が混合ダブルスにおいてベスト4に入賞
- 第29回日本スポーツ賞候補：四条畷学園高校女子チーム
- 協会表彰
功労賞
山本祐三郎(岩協理長)、米沢 滋(東京)、板垣隆房(山協理長)、浜中 誠(愛協理長)
特別功労賞
田中荘三郎(北海道)
顕讃賞
浅野喜代治(宮城)、宮地次吉(富山)、笹気幸助(宮城)、秋岡澄子(大阪)、松良宣三(宮城)、清水照彦(大阪)、小林 茂(栃木)、宮脇正晴(大阪)、別井保男(栃木)、瑠東 治(大阪)、江尻兼三(富山)、松尾良行(奈良)、品川忠三郎(富山)
十条製紙(株)伏木工場(富山)
国体10回以上出場表彰
木村敏男(北海道)、徳永英敏(宮城)、高野美千子(北海道)
感謝状
西都市

1980年（昭和55年）



●第2回世界選手権出場

於 インドネシア・ジャカルタ市

日本代表選手団

団 長／小飼栄一

監 督／板垣隆房

男子選手／銭谷欽治、長谷川博幸、土田証雄、
池田信孝、尾崎幹雄、飯野佳孝、
辻 敏弘、梶野尾昌一

女子選手／湯木博恵、近藤小織、米倉よし子、
東海林文子、高田幹子、徳田敦子、
梶野尾悦子

戦績：土田証雄が準々決勝(男子単)でリム・スイ・キン(インドネシア)に、近藤小織と湯木博恵が共に準々決勝(女子単)でコペン(デンマーク)、イナバ(インドネシア)に、米倉・徳田組が準決勝(女子複)でペリー・ウエブスター組(イギリス)に敗れる

●第2回日本リーグ

※会場：東京、長岡、大阪、徳山、高岡、
上尾、倉敷、京都、刈谷、札幌、
大津、高崎

●第2回ワールドチャンピオンズカップトーナメント

於 京都市

優勝

男子単 リム・スイ・キング(インドネシア)

※準優勝土田証雄

男子複 チャンドラ・クリスチャン(インドネシア)

女子単 L・コペン(デンマーク)

※準優勝湯木博恵

女子複 米倉よし子・徳田敦子

●日中競技大会再会(第6回として名古屋、高岡、高知、熊本、福岡にて夫々対戦)

●第30回日本スポーツ賞候補：サントリー女子チーム

●第70回全英選手権にて徳田敦子・米倉よし子組準優勝

●協会表彰

功労賞

安倍淳美(広島協理長)、柿本修宣(長協理長)

特別功労賞

松本弘充(栃木)

顕讃賞

池田芳麻(大阪)、川崎 智(香川)、

渡辺 忠(山)

高松市役所バドミントン部(香川)

国体10回以上出場表彰

杉田良子(神奈川)、高真 広(島根)、

今泉 勉(富山)

感謝状

真岡市



- 第4代会長桜内義雄氏就任 昭和56.11.1
- 第8代理事長小飼栄一氏就任 昭和56.7.19
- NEW IBF結成 (IBFとWBFの合体) 今北基夫氏同理事に就任
- 第9回ユーパー杯優勝
於 東京、名古屋、京都
※本大会より5単4複制となる
※日本5度目の優勝
日本代表選手団
監督/小飼栄一
コーチ/池田信孝
選手/米倉よし子、徳田敦子、近藤小織、高田幹子、大塚ソノエ、高峯和子、陣内貴美子、東海林文子、北田スミ子

- 第9回ユーパー杯インターゾーン
於 東京、名古屋、京都
準決勝戦
日本9 (単 5-0 複 4-0) 0 カナダ
決勝戦
日本6 (単 4-1 複 2-2) 3 インドネシア
近藤2-1イバンナ
米倉1-2ベラワティ
近藤2-0ベラワティ
徳田2-0スミラ
米倉2-1イバンナ
近藤・高田1-2ベラワティ・ダマヤンティ
徳田・米倉2-1イメルダ・テレシア
徳田・米倉1-2ベラワティ・ダマヤンティ
近藤・高田2-0イメルダ・テレシア

- 第12回トマス杯パンアメリカンゾーン出場
※82年1月にカナダ、アメリカに勝利してインターゾーン出場を決める
日本代表選手団
監督/杉田安雄
主務/森下一夫
男子/銭谷欽治、土田証雄、辻 敏弘、長谷川博幸、宮森庄吉、西山博司、池田信孝 (インターゾーンのみ)

- 第12回トマス杯パンアメリカンゾーン
於 ペルー・リマ市
第1戦
日本9 (単 5-0 複 4-0) 0 ペルー
※第2戦、第3戦は翌年1月行う
- 国際競技大会→ワールドカップが(第1回)ジャパンオープンとなる

日本バドミントン協会会長
本田弘敏氏逝く

新会長に桜内義雄氏

日本バドミントン協会会長・本田弘敏氏が去る10月16日、新会長のたのしみを感じました。本田氏は昨年秋まで大正10年に東京高商(現一橋大)卒業後、東京ガス入社。昭和29年社長、42年会長、68年専務に就任しました。

日本バス協会会長、東京理科大学副学長、経済連、経産省各常任理事など行政も歴任され、日本バドミントン協会の会長には昭和41年に就任し、日本のバドミントン発展のために、多大の貢献をされました。

日本バドミントン協会では、本田弘敏会長の逝去に伴い、桜内義雄氏を新会長に迎えたが、11月27日に発病しました。

桜内義雄氏のプロフィールは次のとおりです。1922年5月5日生まれ、鳥取県出身。1950年東京大学経済学部卒業。1947-48/常務理事、1950-51/専務理事、1952-53/専務理事、1964/通産大臣(池田内閣)、1964-65/通産大臣(佐藤内閣)、1971/衆議院幹事長、1972-73/農林大臣(田中内閣)、1977-78/建設大臣、農上庁長官(福田内閣)、1979-81/自由民主党幹事長、1981/外務大臣(鈴木内閣)。

その他、青島/社団法人健康づくり運動協会理事、(社)日本スキー連盟会長、ボーイスカウト日本協議会理事、世界青少年交流協会会長、ウチンアメリカ協会副会長ほか。

また、日本バドミントン協会の全役員は次のとおりです。

会長/桜内義雄、副会長/森田幸一、小口政雄、顧問/石渡博一、白田謙三郎、柴田勝也、松子正寿、森田幸一、足利正二郎、永末新一、林義郎、藤田義典、渡辺秀角、佐藤純三、内藤健、理事/小飼栄一、副理事/伊藤誠一、理事/船橋清一、阿部守一、今北基夫、池田信孝、岡本武村、柳沢隆一、荒巻一、荒巻光雄、村岡守雄、開田義雄、遠井勉男、内藤重雄、野村善明、宮中誠、柳田勇 21人。

本誌は無料です
投稿もお持ちしております

本誌は、高校、中・高生、英語を学ぶ者、英語を通じて配布しています。すべて無料です。また、秋内のバドミントン専門誌を通じても届けています。

もし、高校の組合、会館がご希望の場合は協会に届けてください。送料として必ず送料を請求させていただきます。

1981年（昭和56年）



第1回湯木博恵



第11回米倉よし子

レディストーナメント優勝者

●第1回ジャパンオープン

於 東京都

優勝

男子単 R・ハルトノ(インドネシア)

男子複 クリスチャン・リュース・ポン(インドネシア)

女子単 黄善愛(韓国)

女子複 徳田敦子・米倉よし子

※来日イギリスチームと桐生市にて日英親善大会開催

●第1回全日本ジュニアヨーロッパ遠征を行う

●第3回日本リーグ

※会場：京都、三条、上尾、太田、刈谷、札幌、下関、高岡、大阪、山形、東京

●第7回日中親善競技大会へ 中国遠征する

日本代表選手団

団 長／伊藤鑛一

男子監督／杉田安雄

男子選手／銭谷欽治、土田証雄、辻 敏弘、長谷川博幸、宮森庄吉、西山博司

女子監督／山本次生

女子選手／東海林文子、原口恵子、三田知佳子、北田スミ子、高峯和子、富田美千代

●第31回日本スポーツ賞候補：第9回ユーバー杯

日本代表チーム

※同代表は朝日体育賞並びにTV朝日のビッグスポーツ賞を受賞する

●協会表彰

功労賞

四嶋 司(福協理長)、五十里光秋(埼協理長)

顕讃賞

森 正三(北海道)、太田照国(北海道)、

山本朝雄(北海道)、岡崎光弘(山)

技能賞

第9回ユーバー杯日本代表選手団

国体10回以上出場表彰

遠藤好男(北海道)

感謝状

報道関係

小林範夫、後藤忠弘、竹市行男

用具関係

岡 善七、河崎吉太郎、小関三郎、

村上忠治

愛知県協会、京都府協会

ヨネックス㈱

大津市



第9回アジア大会女子シングルスで銅メダルに輝いた北田

●協会・法人格取得（公益法人として許可され、財団法人となる）

※理事長を専務理事と改称する

●第9回アジア大会出場

日本代表選手団

監督／小飼栄一

コーチ／板垣隆房

主務／阿彦周宣

男子選手／銭谷欽治、土田証雄、長谷川博幸、宮森庄吉

女子選手／徳田敦子、米倉よし子、東海林文子、北田スミ子、高峯和子、陣内貴美子

●第9回アジア競技大会

於 インド・ニューデリー市

男子団体

準決勝 日本 0 - 5 インドネシア

女子団体

準決勝 日本 4 - 1 インド

決勝 日本 0 - 5 中国

男子単 銭谷ベスト 8 入り

男子複 銭谷・長谷川ベスト 8 入り

女子単 北田ベスト 4、東海林ベスト 8 入り

女子複 徳田・米倉ベスト 4、北田・陣内ベスト 8 入り

混合複 土田・高峯ベスト 8 入り

●第12回トマス杯インターゾーン

於 イングランド・ハダースフィールド市

第1戦

日本 4（単 2-3 複 2-2）5 デンマーク

※パンアメリカンゾーン

（前年日本は1回戦勝利）

準決勝

日本 8（単 5-0 複 3-1）1 カナダ

於 カナダ・キッチー市

決勝

日本 8（単 4-1 複 4-0）1 アメリカ

於 アメリカ

●第1回ヨネックスカップジャパンオープン

於 神戸、西宮市

※第1回ジャパンオープンの冠大会

※日本初の賞金つき大会（賞金総額1,000万円）

優勝

男子単 T.キールストロム（スウェーデン）

男子複 カルトノ・R.ハリヤント（インドネシア）

女子単 李玲蔚（中国）

女子複 N.ペリー・J.ウェプスター（イギリス）

混合複 M.トレジェット・N.ペリー（イギリス）

※ジャパンオープンとしては第2回



- 第1回ジュニア選手権開催
- 第32回全日本実業団選手権より個人戦中止
- 第32回日本スポーツ賞候補：電々東京チーム
- 第4回日本リーグ
※会場：大阪、大津、帯広、仙台、山形、新居浜、高岡、郡山、北九州、福井、刈谷、東京

- 第1回日韓競技大会開催
於 名古屋市
日本代表選手団
総監督／伊藤鑠一
監督／池田信孝
男子選手／銭谷欽治、土田証雄、辻 敏弘、長谷川博幸、宮森庄吉
女子選手／徳田敦子、米倉よし子、東海林文子、北田スミ子、高峯和子

- 韓国代表選手団
会長／劉利均
監督／金学哲
主 務／殷勇吉
男子コーチ／韓盛貴
女子コーチ／正権
男子選手／李恩求、朴柱奉、崔乘学、成漢国、李得春、金昶局
女子選手／黄善愛、姜幸淑、金允淑、宋恩周、鄭明、金練子
男子戦 日本3（単 1-2 複 2-0）2 韓国
女子戦 日本3（単 2-1 複 1-1）2 韓国

●日中競技大会開催

●協会表彰

- 功労賞
中村 伝（長協会長）、竹林克彦（岩協理長）
- 特別功労賞
本田弘敏（前日パ協会長）、市川十郎（前埼協会長）、石原幸雄（島根県）

●頭讃賞

- 鷲塚三郎（北海道）、木村敏二（北海道）、脇坂安隆（秋田）、藤浪輝吉（大阪）、吉特節夫（兵庫）、松村哲卓（山 ）、三原邦吾（福岡）

●国体10回以上出場表彰

- 湯木博恵（東京）、長谷川進（石川）

●感謝状

- 東京都協会、大東市

わが国初めての“冠大会”開催

賞金総額も 1,000万円

わが国バドミントン史上初の冠大会の開催が決定した。海外ではオープン化の進展とともに、大平が冠大会となり、賞金つき大会も多くなっている。しかし、日本のバドミントン界では例がなく、今回冠大会しかも賞金つきということで、海外、も話題を呼んでいる。

冠大会（かんむりたかい）というのは、スポンサーの企業名や商品名を競技会名称にかぶせた大会のことだ。他競技では「サント8の国陸上競技大会」や「モリノワールドサッカー」などが実施されている。昭和54年から激増し、55年には約50の冠大会が行われた。

今回開催が決定したのは、「ヨネックスカップ・ジャパンオープン」のバドミントン選手権大会で、1982年1月14日から17日までの4日間、神戸市立中央体育館を会場に開かれるもの。賞金総額は1,000万円、各賞金は次のとおり。

- (1)男子シングルス＝1位100万円、2位50万円、3・4位25万円、5～8位10万円。
- (2)女子シングルス＝1位90万円、2位40万円、3・4位20万円、5～8位10万円。
- (3)男子ダブルス（ペア）＝100万円、2位50万円、3・4位20万円、5～8位10万円。
- (4)女子ダブルス（ペア）＝1位80万円、2位40万円、3・4位20万円、5～8位10万円。
- (5)混合ダブルス（ペア）＝1位60万円、2位30万円、3・4位15万円。

大会出場予定者は、インドネシアからリム・スイ・キン、インドのアクラシヨ・バジュオン、デンマークのモルテン・フロスト・ハンセン、そして中国の陳炳生（チェン・チャンジー）、韓健（ハン・ジャン）といった現在の男子ではほぼ世界の最高峰。また女子も、デンマークのリン・コーペン、韓国の黄善愛（ハン・スンエイ）、中国の陳麗珍（チェン・ルイフェン）、台湾（リス・シヤ）が顔をそろえる予定。もちろんわが国からもトップクラスがこぞって出場する。

冠大会、賞金つきということは別にしても、一見の価値は十分にある大会といえる。観戦等については日本バドミントン協会（03-467-8111）へお問い合わせ。

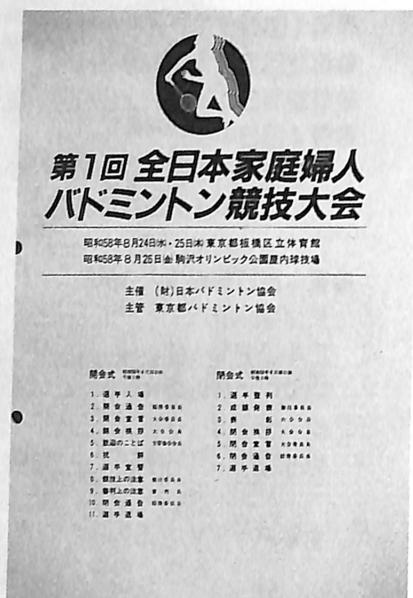
全国大会で本県勢苦戦

上位入賞の穴へ厚く

全日本教職員

第20回全日本教職員選手権大会は、6月8日から12日まで福島県山形市で開催されました。本県からも男女団体、各個人戦に出場しましたが、上位進出はなりませんでした。

- 男子団体戦①1回戦／神奈川3-0福岡、2回戦／3-2大阪、準々決勝／神奈川2-3石川
- 女子団体戦①1回戦／神奈川1-3大阪
- 男子ダブルス③3回戦／松本・上野0-2秋田、熊本（群馬）
- 女子ダブルス②2回戦／岩手・佐藤0-2山形、八島（北海道）



秩父宮妃殿下も御観戦に

●第13回トマス杯、第10回ユーパー杯両杯の同時
2年に1度開催を決める(IBF)

●第3回世界選手権出場

於 デンマーク・コペンハーゲン市

日本代表選手団

監督/板垣隆房

コーチ/池田信孝

男子選手/権藤浩二、長谷川博幸、銭谷欽治、

土田証雄、宮本幸弘、宮森庄吉

女子選手/北田スミ子、米倉よし子、東海林文子、

徳田敦子、陣内貴美子、河村茂美

※日本は男子ダブルスに於て土田・金森組がベ
スト16入が最高

●第1回全日本家庭婦人競技大会開催

於 東京都

準決勝リーグ

Aブロック

Bブロック

1位 東京都A

神奈川県

2位 兵庫県

北海道

3位 東京都B

千葉県

決勝戦 ※東京都A優勝

東京都A 3 - 0 神奈川県

30才代 森本・宮本 2 - 0 竹田・梅田

40才代 長田・田中 2 - 1 永井・高橋

45才代 秋元・白倉 2 - 0 小川・斉藤

●本田賞制定される

第1回受賞者に今井 先氏

●日本家庭婦人連盟設立

初代会長 渡辺秀央氏

初代理事長 玉手 庸氏

●第5回日本リーグ

※会場：札幌、高岡、米子、浜松、松山、

佐賀、仙台、新潟、京都、東京

●第33回日本スポーツ賞候補：徳田敦子(東京都
バドミントン協会)

●協会表彰

功労賞

神 隆(青森)、加藤寛治(茨城)、

杉田安雄(東京)、原二三雄(山形)、

河田歳雄(岐阜)、中尾高一(鳥取)、

脇長長可(大分)

国体10回以上出場表彰

日下 昇(香川)

感謝状

桐生市

1984年 (昭和59年)



トマス杯日本チーム



ユーバー杯保持国・日本チームの主力選手

- 第1回全日本シニア選手権開催
- 第13回トマス杯
パンアメリカンゾーン(カナダ・トロント市)及び
びインターゾーン(マレーシア・クアラルンプール市)出場
日本代表選手団
監督/池田信孝
主務/阿彦周宜
選手/長谷川博幸(主将)、宮森庄吉、
西山博司、井上哲章、松野修二、
松浦進二
- パンアメリカンゾーン
Aグループ
第1戦
日本5 (単 3-0 複 2-0) 0 アメリカ
第2戦
日本5 (単 3-0 複 2-0) 0 ナイジェリア
準決勝戦
日本5 (単 3-0 複 2-0) 0 メキシコ
決勝戦
日本3 (単 1-2 複 2-0) 2 カナダ
(Aグループ優勝) (Bグループ優勝)
※パンアメリカンゾーン代表国となる。
- 第13回トマス杯決勝大会
於 マレーシア・クアラルンプール市
予選
第1戦
日本0 (単 0-3 複 0-2) 5 マレーシア
第2戦
日本1 (単 1-2 複 0-2) 4 イングランド
第3戦
日本1 (単 0-3 複 1-1) 4 インドネシア
※複1はインドネシア棄権
- 第10回ユーバー杯インターゾーン出場
於 マレーシア・クアラルンプール市
日本代表選手団
監督/板垣隆房
選手/徳田敦子(主将)、河本小織、
米倉よし子、高田幹子、東海林文子、
北田スミ子

1985年（昭和60年）



●1992年五輪(バルセロナ)に正式種目競技となる
ことが決定する。(1988年五輪(ソウル)の公開競
技となる。)

●第4回世界選手権出場

於 カナダ・カルガリ市

日本代表選手団

団 長／伊藤鑛一

監 督／池田信孝

男子選手／長谷川博幸、西山博司、杉浦進二、
松野修二

女子選手／徳田敦子、米倉よし子、北田スミ子
富田美千代、西村美千代、今川真理子、
陣内貴美子

男子シングルス

西山、松野、松浦、長谷川共に1回戦敗退

女子シングルス

北田ベスト8入り

男子ダブルス

松野・松浦組、長谷川・西山組共に3回戦敗退

女子ダブルス

北田・富田組1回戦、徳田・米倉組2回戦敗退

混合ダブルス

松浦・陣内組、松野・富田組共に2回戦敗退

●第4回日韓競技会開催、第11回日中大会へ遠征

●第39回全日本総合選手権より(内閣総理大臣杯)
(文部大臣杯)授杯大会となる。

※尚両杯は昭和59年に授与されている。

●第16回全日本女子チャンピオンズ

於 東京都

優勝 北田スミ子(三洋電機)

2位 米倉よし子(電々東京)

3位 陣内貴美子(RHオールマン)

鴻原春美(四条畷女子短大)

※今回にて終了する。

●第7回日本リーグ

※会場：宇都宮、上越、刈谷、山形、仙台、
勝沼、岡山、沖縄、東京、大阪

●第35回日本スポーツ賞候補：松浦進二・松野修
二組(法政大学)

●第3回本田賞：伊沢三郎氏受賞

●協会表彰

功労賞

岩崎純三(栃木県)、山根 怜(鳥取県)

新田

国体に10回以上出場表彰

須藤 茂(栃木県)、鈴木 裕(新潟県)、
藤原道弘(岡山県)、出石 勉(鳥取県)

顕讃賞

今村時男(鳥取県)、河田賢一(鳥取県)、
米田哲巳(鳥取県)、大世古吉弘(三重県)、
島地良子(三重県)、植田勝実(大阪府)、
山田録二郎(岡山県)

感謝状

島根県大栄町



第6回アジア選手権

日本選手団

監督 池田信孝(日本協会選手強化本部)
選手 松野修二(法大)
松浦進二(法大)
辻田泰昌(中大)
柳谷辰哉(日大)
西村美千代(サントリー)
鴻原春美(四條畷女短大)
陣内貴美子(ヨネックス)
高峯尚子(ヨネックス)

1986年（昭和61年）



ラーセンを破って
嬉し涙の北田



陣内との即席ペアで銅メダル



●第10回アジア競技大会出場

於 韓国・ソウル市

日本代表選手団

監督／小飼栄一

男子コーチ／池田信孝

女子コーチ／板垣隆房

男子選手／宮森庄吉、西山博司、井上哲章、
松浦進二、江藤裕樹

女子選手／徳田敦子、米倉よし子、北田スミ子、
陣内幹子、鴻原春美

男子団体

初戦（準々決勝） 日本 2 - 3 インド

女子団体

初戦（準々決勝） 日本 4 - 1 インド

準決勝 日本 5 - 0 インドネシア

決勝 日本 0 - 5 中国

男子単 松浦、西山 2 回戦敗退

男子複 宮森・井上組ベスト 8 入り

女子単 北田、陣内ベスト 8 入り

女子複 北田・陣内組ベスト 4 入り

混合複 井上・徳田、宮森・鴻原組初戦敗退

●第14回トマス杯パンアメリカンゾーン(カナダ)

出場

●第11回ユーバー杯アジアゾーン(タイ)出場

●第14回トマス杯

日本代表選手団

監督／池田信孝

選手／宮森庄吉、西山博司、井上哲章、
松野修二、松浦進二

●第11回ユーバー杯

日本代表選手団

監督／板垣隆房

コーチ／今井勇司(本戦)

選手／米倉よし子、北田スミ子、高峯和子、
陣内貴美子、鴻原春美、星 和枝、
平山美恵子(本戦)

●第11回ユーバー杯アジアゾーン

於 タイ・バンコク市

Bグループ

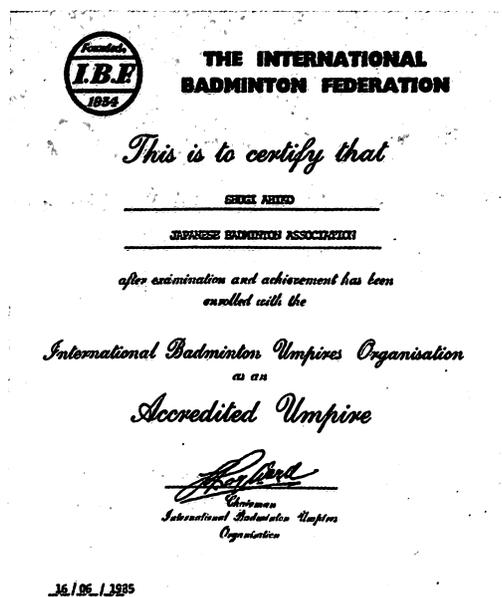
第1戦

日本 5 (単 3-0 複 2-0) 0 香港

第2戦

日本 5 (単 3-0 複 2-0) 0 オーストラリア

1986年（昭和61年）



国際審判員認定証

第3戦

日本 5 (単 3-0 複 2-0) 0 タイ

※Bグループ1位決定

準決勝戦

日本 4 (単 2-0 複 2-0) 1 マレーシア

※本戦出場決定

決勝戦

日本 1 (単 1-2 複 0-2) 4 韓国

●同決勝大会(インターゾーン)

於 インドネシア・ジャカルタ市

Aグループ

第1戦

日本 5 (単 3-0 複 2-0) 0 スウェーデン

第2戦

日本 3 (単 2-1 複 1-1) 2 デンマーク

準決勝戦

日本 0 (単 0-3 複 0-2) 5 中国

3位決定戦

日本 2 (単 2-1 複 0-2) 3 韓国

●第5回日韓競技会開催

於 札幌市、前橋市、東京都

●第8回日本リーグ

※会場：高岡、新発田、大阪、豊田、八千代
泉、広島、札幌、桐生、京都

●第36回日本スポーツ賞候補：宮村愛子(京陵中 学・熊本)

●第3回本田賞：市嶋智三郎氏受賞

●協会表彰

功劳賞

鈴木伝四郎(山形県)、浅岡 武(東京都)、
大箸昭司(静岡県)、本郷節生(熊本県)

国体に10回以上出場表彰

村元英美(青森県)、平田重男(岡山県)

顕讃賞

秋山文太郎(山梨県)、松野民雄(山梨県)、
大里俊一(山梨県)、石川元一(石川県)、
相川三郎(大阪府)

感謝状

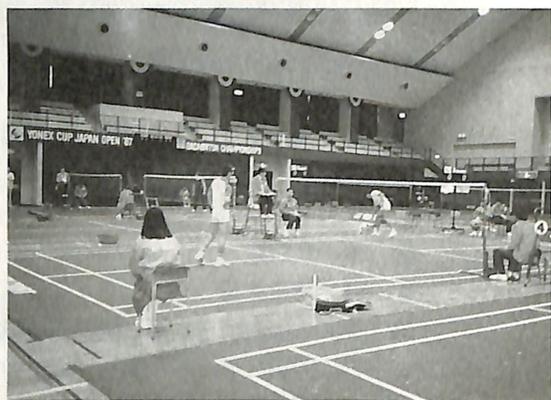
山梨県勝沼町

1987年（昭和62年）



- 協会創立40周年記念祝賀会開催
- 柳川覚治氏(協会副会長)ABC(アジアバドミントン連盟)会長に就任
- 第5回世界選手権出場
於 中国・北京市
日本代表選手団
団 長/神沢 暁
監 督/池田信孝
コーチ/今井勇司
男子選手/宮森庄吉、西山博司、松野修二、
柳谷辰哉、松浦進二、江藤裕樹
女子選手/徳田敦子、田兒よし子、北田スミ子、
小泉陽子、陣内貴美子、北本久美子
※男女12選手が単複18枠にエントリーしたが3
回戦までに全員敗退する。
- 第12回日中競技大会開催
於 神戸市、京都市、新居浜市
- 第1回ソ連国際ユース大会に出場
於 ハバロフスク市
日本代表選手団
監 督/小飼栄一
主 務/阿彦周宜
選 手/木船栄士(日体大)、諏訪隆博(慶応大)、
町田文彦・中川敏治(法政大)、
道上彰子・田村富士美(日体大)、
松本啓子・小松崎美恵(青学大)
※男子ダブルス(町田・中川組)、女子ダブルス
(松本・小松崎組)、混合ダブルス(中川・田村
組)夫々優勝する。女子シングルス(道上彰子)
準優勝。
- 第9回日本リーグ
※会場：高岡、郡山、今治、八戸、仙台、福岡、
札幌、新潟、名古屋、大阪、東京
- 第37回日本スポーツ賞候補：中原敬子・甲斐美
和組(熊本中央女子高校)
- 第5回本田賞：(故)内藤安雄氏受賞
- 協会表彰
顕讃賞
藤井 猛(北海道)、近藤 満(栃木県)、
岸 一雄(島根県)

1987年 (昭和62年)



●協会創立40年記念表彰

名誉理事

内田正博(北海道)、布引修二(福島)、
 松本弘充(栃木)、川端昇市(埼玉)、
 村上忠治(埼玉)、諸岡良幸(千葉)、
 高倉正治(千葉)、五十嵐正信(東京)、
 今井先(東京)、吹田修一(東京)、
 秋元信一(東京)、福田武(東京)、
 宮澤宏之(東京)、伊澤三郎(神奈川)、
 河合 紘(神奈川)、近藤昌彦(神奈川)、
 小宮淳宏(神奈川)、市嶋智三郎(新潟)、
 塩川 浦(静岡)、渡邊成雄(愛知)、
 神谷一三(岐阜)、榎本彦次(滋賀)、
 青木昭二(大阪)、石渡俊一(大阪)、
 川口 清(大阪)、安村正和(大阪)、

毛利清志(岡山)、穉山正雄(香川)、
 山本邦彦(高知)、和田 寿(福岡)、
 伊藤基記(熊本)、地崎宇三郎(北海道)、
 松橋藤吉(秋田)、日野貞夫(群馬)、
 天野辰雄(広島)

名誉会員

樋渡満子(秋田)、井上とみ子(埼玉)、
 上田益弘(千葉)、堺 栄一(東京)、
 佐藤芳朗(東京)、永井栄一(東京)、
 宮永武司(東京)、岡 淳一(神奈川)、
 小林歌子(神奈川)、杉田 博(神奈川)、
 杉田良子(神奈川)、中山紀子(神奈川)、
 味蓼とも子(神奈川)、廣田敏秀(神奈川)、
 小野和子(新潟)、渋谷 信(石川)、
 渋谷弘利(石川)、松下 力(石川)、
 小宮好雄(愛知)、天野博江(岐阜)、
 岡 道明(大阪)、森 晃一(奈良)、
 星野忠雄(島根)、篠原外茂子(香川)、
 東条フミ子(香川)

会 賓

河崎吉太郎、小関三郎、高島 豊、
 作道善作、寺西光治、米山 稔

感謝状

大塚製薬株式会社
 株式会社三ツ葉電機製作所
 ヨネックス株式会社
 松崎弘子
 株式会社アシックス
 カワサキラケット販売株式会社
 鐘屋産業株式会社
 株式会社ゴーセン
 株式会社ジャワ商会
 テイエヌネット株式会社
 株式会社寺西喜商店
 東亜ストリング株式会社
 株式会社トヨダスポーツ
 長瀬ゴム工業株式会社
 松本製鋼株式会社
 有限会社ミセキネット製作所
 メトロレジャー株式会社
 猪子健治、上坂正信、大西武彦
 大山紘一、小川 操、勢能一男
 舟岡常雄、三浦敏明、吉川 実

1988年（昭和63年）



ソウルオリンピック会場



松野(左)、松浦と一緒に銅メダルを獲得

●第24回オリンピック競技大会

ソウル五輪公開競技参加出場

日本代表選手団

監督／小飼栄一

男子選手／松野修二、松浦進二

女子選手／北田スミ子

※北田、銅メダル獲得

於 韓国・ソウル

男子ダブルス

第1戦準決勝

松野修二・松浦進二

1 (15-3 11-15 9-15) 2

李相福・李光珍(韓国)

女子シングルス

第1戦準決勝

北田スミ子

0 (1-11 3-11) 2

韓愛萍(中国)

3位決定戦

北田スミ子

2 (11-4 11-8) 0

ラーセン(デンマーク)

ソウル五輪出場選手名

男子単 楊陽(中国)、イチュック・スギヤルト
(インドネシア)、ダレン・ホール(イン
グランド)、朴成培(韓国)

女子単 韓愛萍(中国)、キルステン・ラーセン
(デンマーク)、李英淑(韓国)、北田ス
ミ子(日本)

男子複 李永波／田乘毅(中国)
ラジフ・シデク／ジャラニ・シデク(マレーシア)
朴柱奉／金文秀(韓国)
松野修二／松浦進二(日本)

女子複 林瑛／関渭貞(中国)
ドルテ・ケア／ネティ・ニールセン(デンマーク)
クリスチヌ・マグヌソン／マリア・ベントソン(スウェーデン)
鄭明熙／黄惠英(韓国)

混合複 王朋仁／史方静(中国)
マイク・バトラー／クリア・シャープ(カナダ)
陳智才／陳念慈(香港)
李得春／鄭素英(韓国)

●第15回トマス杯・第12回ユーバー杯予選ニュー

デリー大会出場

於 インド・ニューデリー市

1988年（昭和63年）



●第15回トマス杯予選ニューデリー大会

第1戦

日本5（単 3-0 複 2-0）0 スリランカ

第2戦

日本2（単 1-2 複 1-1）3 インド

第3戦

日本5（単 3-0 複 2-0）0 タイ

第4戦

日本5（単 3-0 複 2-0）0 ネパール

※日本順位第2位にて本選出場ならず

●第12回ユーバー杯予選ニューデリー大会

第1戦

日本5（単 3-0 複 2-0）0 スリランカ

第2戦

日本5（単 3-0 複 2-0）0 ネパール

第3戦

日本5（単 3-0 複 2-0）0 インド

第4戦

日本4（単 2-1 複 2-0）1 タイ

※日本順位第1位にて本選出場権を得る

●第12回ユーバー杯本選クアラルンプール大会出場

於 マレーシア・クアラルンプール市

トマス杯日本代表選手団

監督／池田信孝

選手／西山博司(主将)

井上哲章、松野修二、松浦進二、

柳谷辰哉、江藤裕樹

ユーバー杯日本代表選手団

監督／月原 朗

コーチ／今井勇司

選手／北田スミ子(主将)

野口英代、陣内貴美子、高峯尚子、

北本久美子、小泉陽子

●第12回ユーバー杯本選クアラルンプール大会

第1戦

日本1（単 1-2 複 0-2）4 中国

第2戦

日本3（単 2-1 複 1-1）2 デンマーク

第3戦

日本2（単 1-2 複 1-1）3 オランダ

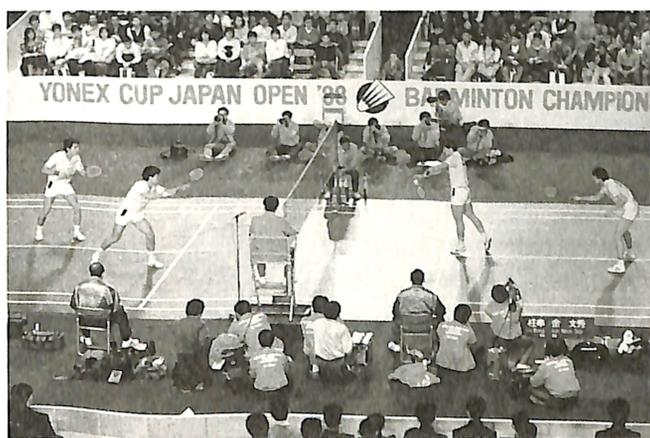
準決勝戦

日本0（単 0-3 複 0-2）5 韓国

3位決定戦

日本0（単 0-3 複 0-2）5 インドネシア

1988年（昭和63年）



●第10回日本リーグ

※会場：名古屋、東京、佐賀、大阪、浜松、
福岡、旭川、宇都宮、広島、高岡

●第38回日本スポーツ賞候補：北田スミ子（三洋電機）

●第1回国体特別功労者表彰

日本バドミントン協会関係受賞者
小飼栄一・村山幸雄（バドミントン協会）、
中島寿禧（石川県）、上原正士（京都府）、
毛利清志（岡山県）、天野辰雄（広島県）、
山本邦彦（高知県）以上7名

●協会表彰

功労賞

石田祥史（岡山県）、相澤尚夫（宮崎県）、
野村嘉明（京都府）、岡本武利（岡山県）、
高麗久義（島根県）

顕讃賞

大友佐泰（石川県）、菅原幸雄（東京都）、
前田耕作（東京都）、増田 稔（東京都）、
宇野真平（北海道）

●昭和62～63年度役員

会 長 桜内義雄
副 会 長 真藤 恒、柳川覚治
専務理事 小飼栄一

地区選出

小飼栄一（北海道）、相場清一（東北）

理 事

神沢 暁（関東）、中島寿禧（北信越）、
伊藤鑛一（東海）、野村嘉明（近畿）、
安倍淳美（中国）、坂本真人（四国）、
川島一郎（九州）、遠井稔男（連盟）、

学識経験

理 事

桜内義雄、柳川覚治、池田昌道、
今北基夫、加藤寛治、里見光徳、
真藤 恒、鈴木龍平、千葉健夫、
松浪鋭四郎

監 事

上原正士、加藤三夫、福岡幸一

事務局長

村山幸雄

※名誉理事、名誉会員（創立40周年記念表彰者に
同じ）



昭和天皇と バドミントン

宮澤宏之(日本バドミントン協会初代理事長兼選手)

この昭和64年1月7日午前8時30分、こころなれた天皇陛下(昭和64年1月7日)とバドミントン大会からである(昭和64年1月7日)東京。このときのバドミントン競技は、東京国立立区体育館で行われた初日に、天皇陛下は皇后陛下とともに観戦された。天皇陛下は真剣に、皇后陛下は終始にゆかいに観戦されていたが、まことに印象深いバドミントン観戦であった。このとき、バドミントン協会会長、宮澤宏之(兼男子部長)の人の説明はどのようなであったか？

時あたかも、同体育館では、報道関係者メダルの体育館内の入場はもとより、撮影は一切認めないというオフレコ日本協会側から出されたため、記者は観戦できなかった。このことから、各テレビ局が観戦の模様をほとんど報道できなかった。このため協会側も、この観戦を強力に推進しようとしたが、何せ日頃各社とのつきあいが普通のため、弁明がすすまず苦悩



▲昭和64年1月7日、東京国立立区体育館での観戦の様子。天皇陛下と皇后陛下。▼会場にお集まりになった天皇、皇后陛下。



●台北オープン大会 選手

佐賀史昭、井上哲章、宮康二、新木貴子、小泉陽子、鴻原春美、金井和恵

●コニカカップ・アジア選手権・シンガポール 選手

松野修二、松浦進二、陣内貴美子、森久子
シングルス
松野・予選4位、松浦・予選4位、陣内・予選3位、森・予選3位
ダブルス
松野／松浦・予選2位、陣内／森・予選3位

●第79回全英選手権大会

松野修二・単ベスト32、複ベスト16/松浦進二・単1回戦、複ベスト16/江藤裕樹・単ベスト32、複予選/辻田泰昌・単、複予選/鴻原春美・単ベスト16、複1回戦/新木貴子・単ベスト16、複1回戦/陣内貴美子・単、複ベスト16/森久子・単予選、複ベスト16/宮村愛子・単ベスト16、複1回戦/水井妃佐子・単、複1回戦

●全国高体連バドミントン専門部 高知ちばさん センター

40周年式典がインターハイに先だって行なわれた。

●日本協会選手強化本部

本部長 相場清一
副本部長(兼女子部長)川島一郎、原紀征(兼男子部長)池田信孝
男子部員：尾崎幹雄、長谷川博幸、森田昇
女子部員：梶野尾昌一、山本次生、宇治収、天野博江

日本代表選手

男子：西山博司、松野修二、松浦進二、長内征美、宮康二、江藤裕樹、町田文彦、本山秀昭、佐賀史昭、須賀隆弘
女子：陣内貴美子、森久子、鴻原春美、新木貴子、谷地春子、小池由扶子、金井和恵、松尾知美、捧匡子、宮村愛子、水井妃佐子

●'89年アジア選手権大会・男子国別対抗戦

本選リーグ(A)
日本 4-1 北朝鮮
伊藤雅弘 0-2 李南哲
本山秀昭 2-0 李英煥

1989 (昭和64年.平成元年)



▶ 3連覇を果たした四條畷学園。

西山/柳谷 2-0 李/季
 伊藤/町田 2-0 朴/金
 須賀隆弘 2-0 朴
 日本 0-5 インドネシア
 伊藤雅弘 0-2 クスマ
 本山秀昭 0-2 スプリアント
 西山/柳谷 0-2 ヘンドラ/バグース
 伊藤/町田 0-2 アルヨノ/マイナキー
 須賀隆弘 0-2 スサント

決勝トーナメント進出ならず

●中国オープン(福建省福州市)

〈日本選手団〉長内征美、江藤裕樹、佐賀史昭(NTT東京)、町田文彦(法大)、木船栄士、本山秀昭(日体大)、陣内貴美子、森久子(ヨネックス)、北本久美子、谷地春子(サントリー)、北浦道代(三洋電機)、上村美香(NTT東京)、主務=谷山健(筑波大)

男子単

本山 0-2 ペルマテイ(インドネシア)
 佐賀 1-2 謝斌(香港)
 長内 0-2 アーデイ(インドネシア)
 江藤 0-2 劉軍(中国)
 木船 0-2 陳健倪(香港)
 町田 0-2 劉健軍(中国)

女子単

北浦 0-2 孫情(中国)
 陣内 1-2 車玲(中国)
 北本 0-2 史曉恵(中国)
 谷地 1-2 トローク(イギリス)
 上村 0-2 沈蓮鳳(中国)
 森 0-2 季浮珍(中国)

男子複

町田/佐賀 0-2 黄/蔣(中国)
 木船/本山 0-2 林/鄭(中国)
 長内/江藤 0-2 陳/賀(中国)

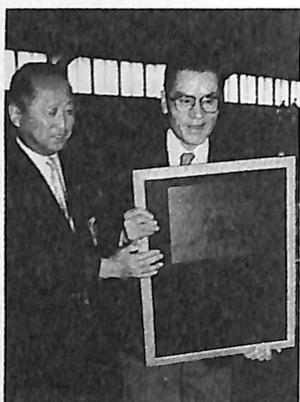
女子複

北本/谷地 0-2 スージー/ソリック(インドネシア)
 上村/北浦 2-1 ソマルタ/ポーンサワン(タイ)
 上村/北浦 0-2 孫/周(中国)
 陣内/森 2-1 唐/黄(中国)
 陣内/森 2-1 黄/鄭(韓国)

準々決勝

陣内/森 2-0 トローク/ルイース(イギリス)

1989 (昭和64年、平成元年)



記念レリーフを手にする穂山氏
(左は村山日本協会事務局長)

準決勝

陣内／森 0-2 孫／周(中国)

●協会表彰

第6回本田賞

穂山 正雄 (香川県)

功労賞

松橋 裕 (秋田県) 森 康 (宮城県)

堺 三徳 (富山県) 朝見 順一 (福井県)

坂口 常博 (和歌山県) 東条 義昭 (香川県)

国体10回以上出場表彰

阿部 和子 (宮城県)

顕讃賞

小林 純幸 (北海道) 戸田 金一 (秋田県)

保田 誠一 (栃木県)



1990 (平成2年)



●ヨネックス・カップ ジャパンオープン'90

男子ダブルス 松野修二、松浦進二 3位入賞

女子ダブルス 陣内貴美子、森久子 準優勝

●第80回 全英選手権大会

男子

松浦進二・単、複1回戦／江藤裕樹・単1回戦、複32

松野修二・単32、複1回戦／長内征美・複32、単予選

宮康二・単予選、複1回戦、混合1回戦／町田文彦・単予選、複1回戦、混合予選／本山秀昭・単予選

女子

水井妃佐子・単16、複／陣内貴美子・単1回戦・複ベスト8／金井和恵・単1回戦／鴻原春美・単1回戦／宮村愛子・単1回戦／松尾知美・混合1回戦、複1回戦、単予選／捧匡子・混合予選、複1回戦／森久子・複ベスト8

●第16回トマス杯／第13回ユーバー杯(東京・名古屋)

〈トマス杯日本チーム〉

監督 池田信孝(NTT東京)

コーチ 尾崎幹雄(NTT東京)

選手 西山博司、松野修二、長内征美、宮康二、江藤裕樹、佐賀史昭(NTT東京)、松浦進二(フジチュー)、浜北和彦、木船栄土、本山秀昭(日体大)、町田文彦、須賀隆弘(法大)

〈ユーバー杯日本チーム〉

監督 川島一郎(日本協会理事)

コーチ 梶野尾昌一(ヨネックス)

選手 陣内貴美子、森久子、捧匡子(ヨネックス)、鴻原春美、新木貴子、北浦道代(三洋電機)、廣田時子、谷地春子、小池由扶子、金井和恵(サントリー)、松尾知美(NTT東京)、道上彰子(日体大)、水井妃佐子(四條畷学園高校)、宮村愛子(熊本中央女子高校)

●決勝大会男子予選Bグループ

日本 0-5 インドネシア

日本 1-4 デンマーク

日本 3-2 イギリス

決勝トーナメント出場ならず

1990 (平成2年)



決勝戦

中国 4-1 マレーシア

●女子予選Bグループ

日本 0-5 インドネシア

日本 5-0 イギリス

日本 4-1 デンマーク

決勝トーナメント準決勝

日本 1-4 韓国

決勝戦

中国 3-2 韓国

日本3位

●1990年国際ウィンドルジュニア競技大会

派遣者

監督

仲尾信一 四條畷学園中(大阪)

中村光生 神居古潭中(北海道)

男子

坂入秀貴 邑学中(群馬)

鶴見崇 高岡中(富山)

北川明 四條畷学園中(大阪)

殖栗秀治 川口北中(埼玉)

女子

水井泰子 四條畷学園中(大阪)

石井智恵美 三隅中(大分)

増茂孝枝 神居古潭中(北海道)

中山知香子 神居古潭中(北海道)

女子単 水井泰子 優勝

女子複 増茂孝枝・中山知香子 優勝

●タイ・マレーシア選手団

宮康二(NTT東京)、町田文彦、須賀隆弘(法大)、
本山秀昭(日体大)、廣田時子、小池由扶子、谷地
春子(サントリー)、佐々木道子(筑波大)

●タイオープン

男子単

予選

須賀隆弘 2-0 ハギオノ(インドネシア)

須賀隆弘 0-2 カウ・ハンロテン(マレーシア)

本選

町田文彦 2-0 クライワン(タイ)

町田文彦 0-2 ペルマデイ(インドネシア)

本山秀昭 0-2 ステベンソン(オーストラリア)

女子単

谷地春子 2-0 プレーンタ(タイ)

谷地春子 0-2 吉永雅(韓国)

佐々木道子 2-0 ヨン・ヨク・フン(マレーシア)

1990 (平成2年)



佐々木道子 0-2 ポーンサワン(タイ)
小池由扶子 2-0 陳曉莉(台北)
小池由扶子 0-2 黄華(中国)
廣田時子 0-2 鄭銀華(韓国)

男子複

宮康二/町田文彦 0-2 ヘンドラ/バグース
(インドネシア)
本山秀昭/須賀隆弘 0-2 ステベンソン/ビッ
クバーン(オーストラリア)

女子複

廣田時子/小池由扶子 2-1 ツエン/張玲(中
国)
廣田時子/小池由扶子 1-2 吳宇紅/農群華
(中国)
谷地春子/佐々木道子 0-2 林/康(台北)

●マレーシアオープン

男子単(予選)

須賀隆弘 2-0 アピカツト(タイ)
須賀隆弘 2-0 ロバート(フィンランド)
須賀隆弘 2-0 クーヨンチエ(マレーシア)

(本選)

須賀隆弘 0-2 カン・ヨクメン(マレーシア)
宮康二 0-2 ホール(イングランド)
本山秀昭 0-2 ワチャラパン(タイ)

女子単(予選)

佐々木道子 2-1 パンリーホン(マレーシア)
佐々木道子 0-2 林慧架(台北)

(本選)

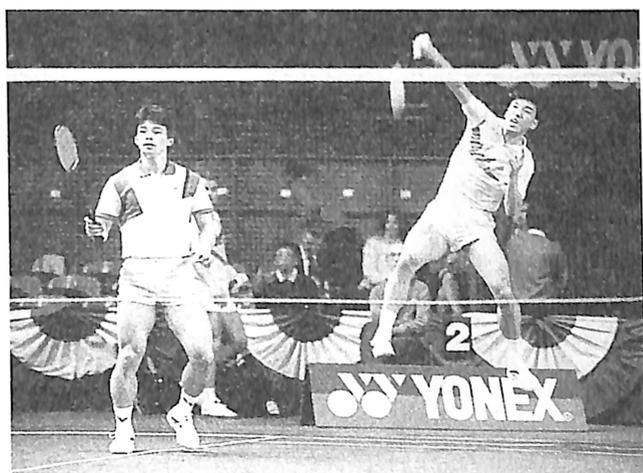
小池由扶子 0-2 コーヌ(オランダ)

男子複

本山秀昭/須賀隆弘 2-1 オルソン/ステファ
ーズ(スウェーデン/オランダ)
本山秀昭/須賀隆弘 0-2 チース/スーベン
(マレーシア)
宮康二/町田文彦 1-2 プラモテ/シリボン
(タイ)

女子複

廣田時子/小池由扶子 2-0 カク・スク/ザマ
リア(マレーシア)
廣田時子/小池由扶子 2-0 李風/潘麗(中国)
廣田時子/小池由扶子 0-2 クラーク/ゴワー
ズ(イギリス)
谷地春子/佐々木道子 0-2 マグヌソン/ベン
トソン(スウェーデン)



1990 (平成2年)



●インドネシア、シンガポールオープン

日本選手団

松野修二、柳谷辰哉、長内征美(N T T 東京)、松浦進二(フジチュー)、陣内貴美子(ヨネックス)、金井和恵(サントリー)

●インドネシアオープン

男子単

長内征美 0-2 ジョコスプリアント(インドネシア)

女子単

陣内貴美子 0-2

金井和恵 0-2

男子複

柳谷辰哉/長内征美 2-0 (シンガポール)

柳谷辰哉/長内征美 0-2 (インドネシア)

松野修二/松浦進二 2-0 (インドネシア)

松野修二/松浦進二 1-2 ラフマンシデク/オンウエチー(マレーシア)

●シンガポールオープン

女子単

金井和恵 1-2 トローク(イギリス)

陣内貴美子 0-2 マグヌソン(スエーデン)

男子複

柳谷辰哉/長内征美 2-0 ムサ/モス(シンガポール)

柳谷辰哉/長内征美 0-2 マツカサル/チャルンブン(タイ)

松野修二/松浦進二 2-0 シン/バッグス(インド)

松野修二/松浦進二 2-0 サントサ/インドラ(インドネシア)

準決勝

松野修二/松浦進二 0-2 ラジフシデク/オンウエチー(マレーシア)

女子複

陣内貴美子/金井和恵 2-0 デュボン/モゲンセン(デンマーク)

陣内貴美子/金井和恵 0-2 クラーク/ゴクーズ(イギリス)

●'90グランプリポイント

陣内貴美子/森久子が5位にランキングされる(8月現在)

●第11回アジア大会(北京)

〈アジア大会日本選手団〉

総監督

相場清一(日本協会選手強化本部長)



1990 (平成2年)



男子コーチ 尾崎幹雄(NTT東京)
 女子コーチ 梶野尾昌一(ヨネックス)
 男子選手
 松野修二、宮康二、江藤裕樹(NTT東京)、松浦進二(フジチュー)、町田文彦(法大)
 女子選手
 陣内貴美子、森久子、捧匡子(ヨネックス)、金井和恵(サントリー)、松尾知美(NTT東京)、宮村愛子(東海女短大)、水井妃佐子(四條畷女短大)
 男子団体
 女子団体 3位

●第1回世界学生選手権大会キプロスのニコシア(参加16ヶ国)

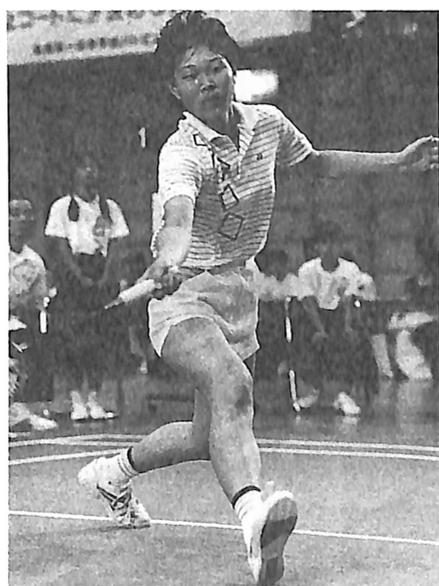
男子単
 本山秀昭 1回戦 大堀均 2回戦
 男子複
 渡辺/須賀 2回戦
 大堀/本山 ベスト4
 女子単
 道上彰子 2回戦 小松崎美穂 2回戦
 女子複
 道上/長井 優勝
 小松崎/墨 準優勝

●第4回世界ジュニア選手権大会

ジャカルタ(インドネシア)
 〈日本選手団〉
 監督 工藤勇参(熊本中央女高教)
 選手
 太田慎二(千葉敬愛)、増田直樹(上尾)、平間章雄(前橋東)、石本明男(金沢市工)、橋本淳子、山田裕美(聖ウルスラ)、水井泰子(四條畷学園中)、宮村亜貴子(熊本中央女)

男子単
 太田慎二 2-1 アデイ(インドネシア)
 太田慎二 0-2 ポングラッツ(ドイツ)
 石本明男 2-1 ヘンドラ(インドネシア)
 石本明男 0-2 ジー(中国)
 平間章雄 0-2 インドラ(インドネシア)
 増田直樹 0-2 サントス(インドネシア)

女子単
 山田裕美 2-0 レミー(インドネシア)
 山田裕美 0-2 リー(韓国)
 水井泰子 2-0 ヘニー(インドネシア)
 水井泰子 0-2 リヤオ(中国)
 宮村亜貴子 0-2 サーディア(インドネシア)



水井妃佐子



表彰された増茂(左)/中山

1990 (平成2年)



宮村の落ち着いたプレー

▼全英チャンピオン趙劍華選手と並んだ宮村、水井両選手



橋本淳子 0-2 サンダーガード(デンマーク)

男子複

太田/増田 2-0 カルロス/ロドリゲス(フィリピン)

太田/増田 0-2 ダダン/ヘリヤン(インドネシア)

石本/平間 0-2 トニー/アディ(インドネシア)

女子複

宮村/水井 2-0 ヘニー/ルナナ(インドネシア)

宮村/水井 2-0 マリナ/ルーナ(インドネシア)

宮村/水井 0-2 アンドレ/アソン(デンマーク・スエーデン)

橋本/山田 2-0 チエン/リン(台北)

橋本/山田 0-2 イー/リウ(中国)

●ワールドカップーバドミントン(インドネシア)

予選D組 2位

〈D組〉①サラウェンダ・クスマワルダニ(インドネシア)

2勝②李英淑(韓国) 1勝1敗③宮村愛子(日本) 2敗

李英淑 2-1 宮村愛子

サラウェンダ 2-0 宮村愛子

●協会表彰

功労賞

故 笠原 一男(徳島県) 富田 善明(徳島県)

国体10回以上出場表彰

若林 邦任(岡山県)

顕讃賞

中村 稔(北海道) 佐藤 幸吉(山形県)

村岡 欽也(栃木県) 金子 忍(長野県)

仁木 義顕(徳島県) 吉田 泰造(福島県)

感謝状

筑紫野市



●第10回ジャパンオープン大会

ジャパン・オープンも今年で記念すべき10年目。最終日の1月20日、大会スポンサーであるヨネックス社の米山稔社長に、日本協会から功労賞が贈られました

●第81回全英選手権大会

陣内貴美子/森久子 準優勝

男子単

米山秀昭 0-2 D・ホール(イギリス)
江藤裕樹 2-0 J・ドーソン(カナダ)
江藤裕樹 0-2 K・スコット(スコットランド)

女子単

金井和恵 0-2 吉永雅(韓国)
鴻原春美 2-0 チエルニアスカヤ(ソ連)
鴻原春美 2-1 ブラドベリー(イギリス)

(ベスト16)

鴻原春美 0-2 黄華(中国)
水井妃佐子 0-2 ソム・ハルタイ(タイ)
谷地春子 0-2 D・ヒューベル(オランダ)

男子複

長内/柳谷 0-2 朴/金(韓国)
宮/町田 0-2 鄭/黄(中国)
松野/松浦 2-1 オン・ウエ/ラーマン・シデ(マレーシア)
松野/松浦 2-0 イエンセント/レーワルド(デンマーク)

(ベスト16)

松野/松浦 0-2 李/田(中国)

女子複

松尾/榛 2-1 キルケガード/トムゼン(デンマーク)

(ベスト16)

松尾/榛 0-2 ロシアナ/エルマ(インドネシア)
廣田/小池 0-2 ゴワーズ/サンキー(イギリス)
陣内/森 2-0 C・ベントソン/M・ベントソン(スエーデン)
陣内/森 2-0 M・ビル/マツゲリッジ(デンマーク・イギリス)
陣内/森 2-1 D・ケア/L・オルゼン(デンマーク)

準決勝

陣内/森 2-0 G・ゴワーズ/S・サンキー(イギリス)

91年最初のグランプリ大会、台北マスターズは1月13日まで当地で開催された。日本からは男子6名、女子7名の計13名が参加、混合ダブルスを除く4種目にエントリーした結果、女子ダブルスの陣内貴美子/森久子(ヨネックス)組が優勝を飾った。陣内/森はグランプリ大会で初優勝をマークしたことになる。

中華台北マスターズ
陣内/森、見事
初優勝!



宮村が4強入りの
健闘で気を吐く

カナダオープン

久々に好調なところを見せた宮村



優秀賞を受賞の中山智香子選手

ダトランタの星、中山智香子が、
第40回日本スポーツ優秀賞受賞

1991年度のアマチュアスポーツ界で最も活躍した選手に贈られる第40回日本スポーツ賞(読売新聞社制定)は12月21日、スピードスケートの橋本聖子選手がグラブに輝いたが、27競技の優秀選手のうち、バドミントンからは中山智香子選手(北海道・神居古潭中3年)が選出された。表彰式は1月25日に行われた。中山選手は90年度全中にて2連覇を果たしたのに続き、全日本ジュニアのダブルスでも、並みいる高校生相手に優勝。
まさにジュニアでは敵なしといったところ。パートナーの増茂孝枝選手とともに、一躍アトランタ・オリンピック(1996年)の星として注目を集めた。

決勝

陣内/森 0-2 黄恵美/鄭素英(韓国)

●第2回スティルマン杯(4月30日~5月5日)
グループ1(B)

	韓	デ	日	勝敗	順位
韓国		○ 4-1	○ 5-0	2-0	1
デンマーク	× 1-4		○ 4-1	1-1	2
日本	× 0-5	× 1-4		0-2	3

予選リーグ第1戦(4月30日)

デンマーク 4-1 日本

クリステンセン/ルンド 2-0 松野修二/松浦進二

ホイヤーラーセン 2-0 江藤裕樹

ネーデルガード 1-2 水井妃佐子

ケア/ニールセン 2-1 陣内貴美子/森久子

ルンド/デュボン 2-0 宮康二/廣田時子

予選リーグ第2戦(5月1日)

韓国 5-0 日本

方銖賢 2-0 宮村愛子

金学均 2-0 江藤裕樹

黄恵英/鄭素英 2-0 陣内貴美子/森久子

朴柱奉/金文秀 2-0 松野修二/松浦進二

李相福/鄭明熙 2-0 宮康二/廣田時子

5・6位決定戦(5月4日)

ウスエーデン 4-1 日本

ヨーンソン/M・ベントソン 2-0 町田文彦/捧匡子

オルソン 2-0 江藤裕樹

C・ベントソン 2-0 鴻原春美

C・マグヌソン/M・ベントソン 0-2 陣内貴美子/森久子

ヨーンソン/アクセルソン 2-1 松野修二/松浦進二

●第7回世界選手権

男子単

本山秀昭 2-0 アールト(フィンランド)

本山秀昭 0-2 アントロポフ(ソ連)

町田文彦 2-1 メンドレック(チェコスロバキア)

町田文彦 0-2 安武昌(韓国)

江藤裕樹 2-0 ブルタン(モーリシャス)

江藤裕樹 2-0 D・ジエバ(ポーランド)

Strøget, Rosenborg, Absalon,
Nyhavn, Livgarden

世界選手権大会の為、デンマーク国
コペンハーゲン市に来ております。30の国、
約1,000名の選手役員が集り、バドミントン
が盛んなこの国がより一層燃えており、
雪や雨の寒い毎日ですが、全員体調も
良く、これから始まる団体・個人戦に向け
最善を尽くし頑張る覚悟です。

宮村愛子
宮村愛子
水井妃佐子
水井妃佐子
松浦進二
松浦進二
宮康二
宮康二
本山春昭
本山春昭
町田文彦
町田文彦
以藤裕樹
以藤裕樹
高田次郎
高田次郎
松野博幸
松野博幸
尾崎研一
尾崎研一
柳野昌一
柳野昌一
江崎孝
江崎孝
陣内貴美子
陣内貴美子
森ス子
森ス子
湯原春美
湯原春美
廣田時子
廣田時子
谷地春子
谷地春子
小池由枝子
小池由枝子
金井和恵
金井和恵
松尾知美
松尾知美

Trojborgs Forlag © Tlf. 43 54 58 00
FOTO: Robert Trojborg Andersen - KØB-M-15

江藤裕樹 0-2 ホイヤーラーセン(デンマーク)
女子単

水井妃佐子 0-2 スシ・S(インドネシア)
宮村愛子 2-0 ラチノワ(チェコスロバキア)
宮村愛子 0-2 方鉄賢(韓国)
鴻原春美 2-0 胡林(中国)
鴻原春美 0-2 クラボー(スウェーデン)
金井和恵 0-2 クナツプ(オランダ)
谷地春子 2-0 セファイ(マルタ)
谷地春子 2-0 ベントソン(スウェーデン)
谷地春子 2-0 スンドベルグ(フィンランド)

(ベスト16)

谷地春子 0-2 黄華(中国)

男子複

宮/町田 2-0 サーラチュス/ヘルツェン(フィンランド)
宮/町田 0-2 鄭/黄(中国)
松野/松浦 2-0 ガルメス/バラバン(スペイン/ルーマニア)
松野/松浦 2-0 ホッグ/ミドルミス(スコットランド)

(ベスト16)

松野/松浦 0-2 クリステンセン/ルンド(デンマーク)

女子複

松尾/捧 2-0 ビシット/パワンガッカー(インド)
松尾/捧 2-0 ジョンソン/ブラドベリー(イギリス)

(ベスト16)

松尾/捧 0-2 関/農(中国)
陣内/森 2-0 トーレ/ルナ(メキシコ)
陣内/森 2-0 シマコワ/ラチノワ(チェコスロバキア)
陣内/森 2-0 コーヌ/ヒューベル(オランダ)
(ベスト8)
陣内/森 1-2 吉/沈(韓国)

●第5回世界ジュニア選手権RESULTS

男子シングルス

予選1回戦

一宮孝一 0-2 ブナリー(INA)
有田浩史 2-0 ハニ・クルニア(INA)

予選2回戦

荒井孝 2-1 スマリー(INA)
有田浩史 0-2 アリ・スバルカ(INA)



第1回身体障害者大会の開会式



障害者大会は115選手の参加でにぎわった

1991 (平成3年)



予選 3 回戦

荒井孝 0-2 ブディアルト (INA)

1 回戦

成嶋瑞穂 0-2 ヘンドリー (INA)

斎藤俊 0-2 リナルディ (INA)

片岡直茂 0-2 イルマンシア (INA)

高橋幸治 0-2 ナムリー (INA)

西田渉 1-2 ジェファニー (INA)

女子シングルス

1 回戦

米倉加奈子 2-0 ルキトワテー (INA)

水井泰子 1-2 イソリナ (INA)

大田貴子 2-0 レトノワティ (INA)

増茂孝枝 2-0 キャツアー (INA)

中山智香子 2-0 アルニア (INA)

佐藤純子 0-2 ノビタ (INA)

村上直美 2-0 メパサリ (INA)

2 回戦

米倉加奈子 0-2 オリビア (INA)

大田貴子 0-2 リダー (INA)

増茂孝枝 2-0 ジェジェ (INA)

中山智香子 0-2 オーテナ (INA)

宮村亜貴子 2-0 カウク (MAL)

村上直美 2-1 ノビタ (INA)

3 回戦

増茂孝枝 0-2 ハダヤニー (INA)

宮村亜貴子 2-1 カオ・チン・リー (TPE)

村上直美 0-2 クリスティン (INA)

4 回戦

宮村亜貴子 2-0 アドビンタニー (INA)

準々決勝

宮村亜貴子 0-2 タン・ヤン・シュー (CHN)

男子ダブルス

予選 2 回戦

荒井孝 / 一宮孝一 1-2 クルニア / スサイトノ (INA)

1 回戦

西田渉 / 高橋幸治 2-0 アルフィアン / アルミン (INA)

有田浩史 / 斎藤俊 0-2 チュンチュン / サンディアルト (INA)

片岡直茂 / 成嶋瑞穂 2-0 ヌヌング / サイト (INA)

2 回戦

西田渉 / 高橋幸治 0-2 チャン・ジェン・シャ

1991 (平成3年)

ン/チュン・イン・ハオ(TPE)
片岡直茂/成嶋瑞穂 0-2 フレディノ/エディ
ザ(MAL)

女子ダブルス

1回戦

増茂孝枝/中山智香子 2-0 ウィボオ/アンジ
ェリン(SWI/INA)

宮村亜貴子/村上直美 2-0 サイアティー/リ
リアン(INA)

水井泰子/大田貴子 2-0 リリー/オースティ
ー(INA)

佐藤純子/米倉加奈子 2-1 マルジアニー/エ
ニー(INA)

2回戦

増茂孝枝/中山智香子 2-0 アルニア/ロフィ
クオー(INA)

宮村亜貴子/村上直美 2-0 スシー/アンドリ
アナ(INA)

水井泰子/大田貴子 2-0 ニコル/サンドラ
(GER)

佐藤純子/米倉加奈子 2-0 ライアニ/アリマ
(INA)

3回戦

増茂孝枝/中山智香子 2-0 リディア/ヘニー
(INA)

宮村亜貴子/村上直美 0-2 オルセン/ソレン
セン(DEN)

水井泰子/大田貴子 0-2 ファン・リン・ファ/
リン・ラン(CHN)

佐藤純子/米倉加奈子 0-2 ハン・リンナ/ク
ユン(CHN)

準々決勝

増茂孝枝/中山智香子 2-0 チェン・ミー・ユ
ン/カオ・シン・リー(TPE)

準決勝

増茂孝枝/中山智香子 1-2 オルセン/ソレン
セン(DEN)

混合ダブルス

1回戦

荒井/村上 1-2 ルエチャ/ティチマ(THA)

片岡/宮村 2-0 スコット/マンジェリン
(SCO/INA)

一宮/米倉 0-2 トーマス/エティ(AUS/
INA)

成嶋/佐藤 0-2 アイアン/エマ(ENG/
IRE)

斎藤/大田 2-0 クルニア/エルマワティー
(INA)

高橋/中山 2-1 ユスティン/メイ(NEZ/
TPE)

有田/水井 0-2 リチャード/フリリー
(INA)

西田/増茂 不戦勝 リューニセン/コニジン
(NED)

2回戦

片岡/宮村 2-0 クスノ/リナー(INA)

斎藤/大田 0-2 ケネス/オルセン(DEN)

高橋/中山 0-2 サントス/ノノング(INA)

西田/増茂 2-0 ソングラン/パタマポロン
(THA)

3回戦

片岡/宮村 2-1 カチャトリアン/アルフェロ
ア(URS)

西田/増茂 0-2 リン/グン(CHN)

準々決勝

片岡/宮村 0-2 タオ/ハン(CHN)

●協会表彰

第7回本田賞

上原 正士(京都府)

国体10回以上出場表彰

千葉 陽子(福島県) 栗原 恒夫(群馬県)

井出 裕雄(静岡県) 西村 竜夫(京都府)

上原 明(香川県)

顕讃賞

小松加代子(東京都) 杉山 郁郎(東京都)

山崎 博光(東京都) 佐藤 俊夫(新潟県)

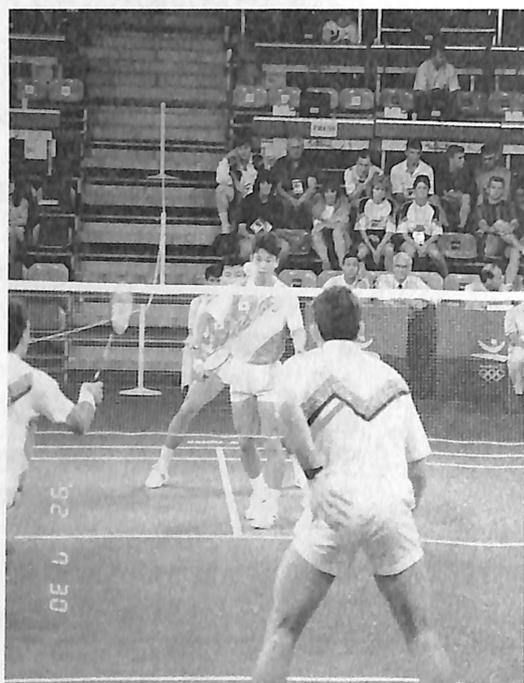
渋谷 亮治(石川県) 渋谷 弘利(石川県)

藤本 孝彰(徳島県)

感謝状

美川町

1992 (平成4年)



●1992年、グランプリトーナメント・シリーズ

第1戦、台北マスターズ

男子シングルス

1回戦

トムゼン(デンマーク) 2-0 本山秀昭(日本)

林威震(中華台北) 2-0 江藤裕樹(日本)

女子シングルス

1回戦

マグリッジ(イングランド) 2-1 水井泰子(日本)

水井妃佐子(日本) 2-0 林凱懿(香港)

鴻原春美(日本) 2-0 楊敏兒(香港)

サントソ(インドネシア) 2-0 谷地春子(日本)

ジュリエン(カナダ) 2-0 宮村亜貴子(日本)

2回戦

水井妃佐子(日本) 2-1 マーチン(デンマーク)

鴻原春美(日本) 2-1 ワイズ(オーストラリア)

宮村愛子(日本) 2-0 ベントソン(スウェーデン)

3回戦

マグヌソン(スウェーデン) 2-0 鴻原春美(日本)

準々決勝

宮村愛子(日本) 2-0 徐育鈴(中華台北)

男子ダブルス

準々決勝

宮村愛子 2-0 ローリドセン(デンマーク)

準決勝

サントソ 2-0 宮村愛子

男子ダブルス

1回戦

ラーマン・シデク/オン・ウェー・チー(マレーシア) 2-0 宮康二/町田文彦(日本)

チャドウィック/スコッペ(米国) 2-0 松野修二/松浦進二(日本)

女子ダブルス

1回戦

松尾知美/捧匡子(日本) 2-0 フレンチ/キッツミラー(米国)

水井泰子/宮村亜貴子(日本) 2-0 黄淑娟/李淑娟(中華台北)

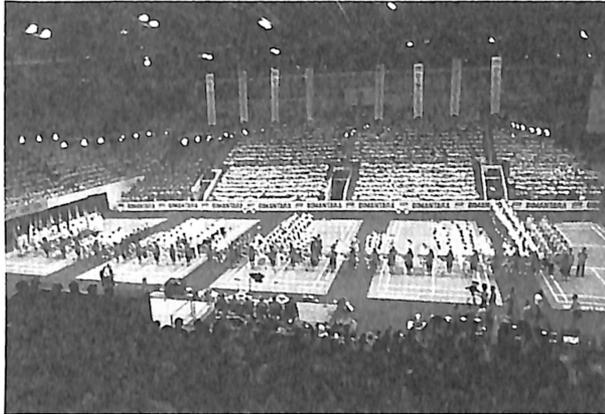
李憶霞/林慧絮(中華台北) 2-0 陣内貴美子/森久子(日本)

廣田時子/小池由扶子(日本) 2-0 オニール/ハーディ(オーストラリア)

2回戦

松尾知美/捧匡子 2-0 ゴワーズ/マグリッジ(イングランド)

1992 (平成4年)



NO 78 COLECCION OLIMPICA BARCELONA '92
Casa Batlló - Gaudi

出発の際にお世話になりました。
7月19日夕、情熱の国スペインバルセロナに無事到着致しました。当地は思ったより涼しく、コンディションも万全です。28日から始まる本番では、最善尽くし頑張ります。

池田信孝
尾崎研雄
高田次郎
本山秀昭
町田文彦
宮原進二
松野修二
森久子
陣内貴美子

水井泰子
捧匡子
松尾知美

PRODUCCO LICENCIADO OFICIAL
EDITA FOTOS JULIAN S. A. - Tel. (972) 81 78 93 - DERECHOS RESERVADOS

COLECCION OLIMPICA BARCELONA '92
FOTOS JULIAN

李健美/康家儀(中華台北) 2-0 水井泰子/宮村亜貴子
コーヌ/ヒューベル(オランダ) 2-1 廣田時子/小池由扶子

準々決勝

吉永雅/沈恩婷 2-0 松尾知美/捧匡子(韓国)

●韓国オープン(ソウル市)

男子シングルス

1回戦

林威震(中華台北) 2-0 江藤裕樹(日本)

本山秀昭(日本) 2-0 林学信(中華台北)

2回戦

李光珍(韓国) 2-0 町田文彦(日本)

金学均(韓国) 2-0 本山秀昭

女子シングルス

1回戦

水井泰子(日本) 2-0 陳美君(中華台北)

鴻原春美(日本) 2-0 馮美英(中華台北)

胡寧(中国) 2-0 宮村愛子(日本)

葉劍穎(中国) 2-0 大田貴子(日本)

谷地春子(日本) 2-1 陳曉莉(中華台北)

2回戦

水井泰子 2-0 薰秋文

●バルセロナオリンピック7月28日~8月4日

パルク・デ・ラマール/ラマール・ベリヤ体育館

男子単

1回戦

町田文彦 2-1 ヤケック・ハンキーウィッツ(ポーランド)

本山秀昭 2-0 デビット・セラノ(スペイン)

2回戦

町田文彦 0-2 ポール・エリク・ホイヤーラーセン(デンマーク)

本山秀昭 0-2 ラシッド・シデク(マレーシア)

女子単

1回戦

水井妃佐子 2-0 ケルスティン・ウベン(ドイツ)

2回戦

水井妃佐子 2-0 ザリナー・アブドラ(シンガポール)

鴻原春美 0-2 スシ・スサンティ(インドネシア)

3回戦

水井妃佐子 0-2 方銖賢(韓国)

男子複

1回戦

松野修二/松浦進二 2-0 アントンクリー

1992 (平成4年)



ル/ミアホルツ(南アフリカ)
宮康二/町田文彦 2-1 アンディBグード/クリスハント(イギリス)

2 回戦

松野修二/松浦進二 2-0 陳兆光/伍伯儉(香港)

宮康二/町田文彦 1-2 李相福/孫振煥(韓国)

3 回戦(ベスト8)

松野修二/松浦進二 0-2 ラシフ・シデク/ジャラニ・シデク(マレーシア)

女子複

1 回戦

鴻原春美/水井妃佐子 2-0 リンダ・フレンチ/ジョイキッツミラー(アメリカ)

陣内貴美子/森久子 2-1 ベルニール・デュボン/グレテモゲンセン(デンマーク)

松尾知美/捧匡子 2-0 デイアナ・コレワ/デイアナ・フィリボウ(ブルガア)

2 回戦(ベスト16)

鴻原春美/水井妃佐子 0-2 黄惠英/鄭素英(韓国)

陣内貴美子/森久子 0-2 姚芬/林燕芬(中国)

松尾知美/捧匡子 0-2 フィナルシ/リリ・タンビ(インドネシア)

●第12回ワールドカップ中国・広東省

予選 3 位で決勝トーナメント進出ならず
(グループD)①李興順(韓国)②サルウェンダ・クスマワルダニ(インドネシア)③水井妃佐子

サルウェンダ 2-1 水井妃佐子

李興順 2-0 水井妃佐子

●協会表彰

功労賞

仲村 寛市 (沖縄県)

顕讃賞

有里 伸一 (北海道) 桔梗 喜一 (山形県)

小柴 悦三 (山形県) 小泉 直坦 (東京都)

平林 良治 (長野県) 平林 弘嗣 (兵庫県)

勝丸 博行 (広島県)

感謝状

新庄市(山形県)

1993 (平成5年)

●日韓バドミントンスーパーゲーム鹿児島アリーナ

韓国男子 5-0 日本男子
安哉昌 2-0 霜上和宏
李庸先 2-0 本山秀昭
南喆煥 2-0 渡辺清一
孫振煥/姜京診 2-0 宮康二/町田文彦
南喆煥/李庸先 2-0 本山秀昭/渡辺清一
韓国女子 3-2 日本女子
方銖賢 2-0 水井妃佐子
金信英 0-2 金井和恵
羅景民 2-0 宮村愛子
金才延/金信英 0-2 松尾知美/捧匡子
孫希朱/方銖賢 2-0 水井妃佐子/宮村愛子

●レインスター選手権

アイルランド・ダブリン

男子シングルス

1 回戦

本田和裕 2-0 フィッツ・パトリック (IRE)
平間章雄 2-1 ギャノン (IRE)
マロン (IRE) 2-1 片岡詔市郎

2 回戦

本田和裕 2-0 ピアード (IRE)
マッケナ (IRE) 2-0 平間章雄

準々決勝

本田和裕 2-1 コルフォー (IRE)
本田和裕 2-1 メイラー (IRE)

決勝

ホール (NZL) 2-0 本田和裕

女子シングルス

1 回戦

佐藤純子 2-0 ダガン (IRE)
明石由美 2-0 ヤング (IRE)
高野八重 2-0 ミラー (IRE)

準々決勝

佐藤純子 2-0 ジェファーソン (NZL)
マクギン (IRE) 2-0 明石由美
高野八重 2-1 スティル (NZL)

準決勝

佐藤純子 2-0 カーター (NZL)
高野八重 2-0 マクギン

決勝

高野八重 2-0 佐藤純子

男子ダブルス

1 回戦

今井紀夫/林貴昭 2-0 ホーガン/スパークス (IRE)

2 回戦

関根靖則/片岡直茂 2-0 クレン/ラム (IRE)
今井紀夫/林貴昭 2-0 オリバー/スミス (IRE)

準々決勝

関根靖則/片岡直哉 2-1 フィッツ・パトリック/ギャノン (IRE)
ハローラン/ピアード (IRE) 2-0 今井紀夫/林貴昭

準決勝

トッピング/トッピング (IRE) 2-0 関根靖則/片岡直哉

女子ダブルス

準々決勝

西田美由紀/寺尾美紀 2-0 スパイサー/カーター (NZL)
渡辺真由美/河口奈緒美 2-0 マクギン/ウィリアムス (IRE)

準決勝

西田美由紀/寺尾美紀 2-0 イングリッシュ/ミラー (IRE)
スティル/ジェファーソン (NZL) 2-1 渡辺真由美/河口奈緒美

決勝

西田美由紀/寺尾美紀 2-1 スティル/ジェファーソン

混合ダブルス

1 回戦

キネード (IRE)/高橋八重 2-1 チャップマン/カーター (NZL)

2 回戦

トッピング/イングリッシュ (IRE) 2-0 キネード (IRE)/高野八重
平間章雄/明石由美 2-1 クレン/モイニハン (IRE)
片岡詔市郎/津田藍子 2-0 ホーガン/ダガン (IRE)

準々決勝

トッピング/ミラー (IRE) 2-0 平間章雄/明石由美
ヘンダーソン/ウォルシュ (IRE) 2-0 片岡詔市郎/津田藍子

※IREはアイルランド、NZLはニュージーランドの略。

●アジア選手権大会(3月31日~4月4日・香港)

本選リーグ第1戦(3月31日)

1993 (平成5年)

グループA

中国 5-0 香港
マレーシア 5-0 日本
フー・コック・キョン 2-0 霜上和宏
チー・スーン・キット/スーロ・ベン・キャン
2-0 宮康二/町田文彦
ヨン・ホク・キン 2-0 本山秀昭
ヤップ・イー・ガン/ヤップ・イー・ハップ 2-0
片山卓哉/久保田雄三
パン・チェン 2-1 渡辺清一

本戦リーグ第2戦(4月1日)

グループA

中国 5-0 日本
劉軍 2-0 霜上和宏
陳康/陳紅勇 2-0 宮康二/町田文彦
万政文 2-0 本山秀昭
鄭由民 2-0 片山卓哉/久保田雄三
鄧小建 2-0 渡辺清一

本戦リーグ第3戦(4月2日)

グループA

香港 4-1 日本
陳健倪 2-0 霜上和宏
陳兆光/伍伯儉 0-2 宮康二/町田文彦
黃為立 2-0 本山秀昭
陳健倪/周俊民 2-1 宮康二/町田文彦

●アジア選手権日本選手団

〈監督〉尾崎幹雄(NTT東京)

〈選手〉宮康二、町田文彦(NTT東京)、本山秀昭
(トナミ運輸)、渡辺清一(筑波大学院)、霜
上和宏(日体大)、片山卓哉、久保田雄三
(中大)

●第1回東アジア競技大会

5月10日~5月17日中国・上海/黄浦体育館

男子団体

1回戦

韓国 4-1 日本
李光珍 2-0 本山秀昭
姜京珍 2-0 霜上和宏
姜京珍/柳鏞成 2-1 宮康二/町田文彦
李光珍/李庸先 1-2 久保田雄三/片山卓哉
李庸先 2-0 渡辺清一

男子シングルス

渡辺清一(JPN) 2-0 林威震(TPE)
陳健倪(HKG) 2-0 片山卓哉(JPN)
本山秀昭(JPN) 2-0 董炯(CHN)

霜上和宏(JPN) 2-0 李哲奎(PRK)
霜上和宏(JPN) 2-0 万政文(CHN)
町田文彦(JPN) 2-0 伍良華(HKG)
町田文彦(JPN) 2-0 林立文(CHN)

女子シングルス

宮村愛子(JPN) 2-0 金英林(PRK)
宮村愛子(JPN) 2-0 金志賢(KOR)
林矢須子(JPN) 2-0 林曉明(CHN)
沈蓮風(CHN) 2-1 水井妃佐

女子団体

準決勝

韓国 3-2 日本
金志賢 2-0 宮村愛子
朴真賢 1-2 水井妃佐子
孫希朱/張惠玉 1-2 松尾知美/捧匡子
金美香/張惠玉 2-0 甲斐美和/中原敬子
金美香 2-0 林矢須子

男子ダブルス

宮康二/町田文彦(JPN) 2-0 李男哲/李永
煥(PRK)
劉笛/黃展忠(CHN) 2-0 片山卓哉/久保田
雄三(JPN)
本山秀昭/渡辺清一(JPN) 2-0 易永階/梁
培煉(MAC)
本山秀昭/渡辺清一(JPN) 2-0 金哲中/姜
京珍(KOR)

女子ダブルス

甲斐美和/中原敬子(JPN) 2-0 孫希朱/金
信英(KOR)
水井妃佐子/宮村愛子(JPN) 2-0 董秋文/
顏輝(HKG)
水井妃佐子/宮村愛子(JPN) 2-1 孫希朱/
金信英(KOR)
秦永春/張寧(CHN) 2-1 松尾知美捧匡子
(JPN)

ミックスダブルス

片山卓哉/捧匡子(JPN) 2-1 伍伯儉/董秋
文(HKG)
片山卓哉/捧匡子(JPN) 2-0 陣興東/孫蔓
(CHN)
渡辺清一/松尾知美(JPN) 2-0 金成一/金
成玉(PRK)
渡辺清一/松尾知美(JPN) 2-0 鄭權/金美
香(KOR)
久保田雄三/中原敬子(JPN) 2-0 李永煥/

1993 (平成5年)

林明姫 (PRK)
久保田雄三/中原敬子 (JPN) 2-0 梁慶/彭雲 (CHN)
宮康二/甲斐美和 (JPN) 2-0 金榮吉/李宙炫 (KOR)
宮康二/甲斐美和 (JPN) 2-0 陳兆光/鐘海玉 (HKG)

個人戦

男子単

1 回戦

渡辺清一 0-2 林威震 (台北)
片山卓哉 0-2 陳健倪 (香港)
本山秀昭 0-2 董炯 (中国)
霜上和宏 2-0 李哲奎 (北朝鮮)
町田文彦 2-0 伍良華 (香港)

2 回戦

霜上和宏 0-2 万政文 (中国)
町田文彦 0-2 林立文 (中国)

女子単

2 回戦

宮村愛子 2-0 金英林 (北朝鮮)
林矢須子 0-2 林曉明 (中国)
水井妃佐子 2-0 潤淑花 (北朝鮮)

準々決勝

宮村愛子 0-2 金志賢 (韓国)
水井妃佐子 1-2 沈蓮風 (中国)

男子複

1 回戦

宮/町田 0-2 李/李 (北朝鮮)

2 回戦

片山/久保田 0-2 劉/黄 (中国)
本山/渡辺 2-0 易/梁 (マカオ)

準々決勝

本山/渡辺 0-2 金/姜 (韓国)

女子複

1 回戦

甲斐/中原 0-2 孫/金 (中国)

準々決勝

水井/宮村 2-0 董/顏 (香港)
松尾/捧 1-2 秦/張 (中国)

準決勝

水井/宮村 1-2 孫/金 (韓国)

混合複

1 回戦

片山/捧 2-1 伍/華 (香港)

渡辺/松尾 キケン 金/金 (北朝鮮)
久保田/中原 2-0 李/林 (北朝鮮)
宮/甲斐 2-0 金/李 (韓国)

準々決勝

片山/捧 0-2 陣/孫 (中国)
渡辺/松尾 0-2 鄭/金 (韓国)
久保田/中原 0-2 梁/彭 (中国)
宮/甲斐 0-2 陳/鐘 (香港)

●ウインブルドンジュニア大会結集 (5月7~9日)

団体戦 (男女単、複、混合の5ポイント)

予選リーグA

日本 4-1 スウェーデン
川口 1-2 アンドリュース
井川 2-0 K・ワングバーグ
大東/小吹 2-0 M・ジャクソン/J・ロティン
吉岡/一美 2-0 C・エリックソン/M・レットマン
吉川/勝嶋 2-0 P・アンドリュース/E・ゲスタソン
日本 1-4 イングランド
川口 0-2 I・サリバン
井川 2-1 ピタード
大東/小吹 1-2 A・クラーク/L・クラハム
吉岡/一美 1-2 D・ケログ/J・ライト
吉川/勝嶋 0-2 D・サーハン/N・ムント

3、4位決定戦

日本 2-3 ドイツ
吉川 0-2 M・ジョピエン
吉岡 2-0 D・ミラストチング
大東/小吹 2-1 M・ジョピエン/T・テスケ
井川/一美 1-2 K・ケクセル/D・ミラストチング
川口/勝嶋 0-2 T・テスケ/K・ケクテル

●各国順位

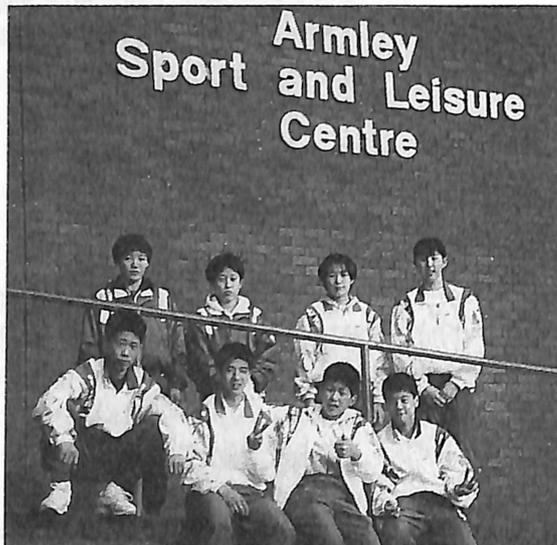
1位デンマーク・2位イギリス・3位ドイツ・4位日本・5位スウェーデン・6位スコットランド

個人戦

男子シングルス

大東 2-0 A・クラーク (E)
大東 2-0 R・バーグハン (W)
大東 0-2 C・ジャンセン (D)
(ベスト8)

吉川 2-1 T・スタンディング (E)
吉川 2-0 S・リチャード (W)



吉川 2-0 P・アンドリュースン(E)
吉川 0-2 M・グローブ(D)

(ベスト 8)

川口 2-0 A・チルゾフ(E)
川口 0-2 M・ジョピエン(G)

(3回戦敗退)

小吹 2-0 M・ショッカー(E)
小吹 0-2 I・サリバン(E)

(3回戦敗退)

女子シングルス

井川 2-0 S・ボヤー(W)
井川 2-0 N・ムント(E)
井川 2-0 P・ハーダー(D)
井川 2-0 J・ブラムセン(D)
井川 2-0 一美(J)

(優勝)

一美 2-0 C・リエッド(E)
一美 2-1 C・ソレンセン(D)
一美 2-0 K・ワングバーグ(S)
一美 2-1 吉岡(J)
一美 0-2 井川(J)

(準優勝)

吉岡 2-0 K・ベンホー(E)
吉岡 2-0 P・ダニエルソン(D)
吉岡 2-0 J・ライト(E)
吉岡 1-2 一美(J)

(3位)

勝嶋 2-0 J・ワット(E)
勝嶋 1-2 P・ハーダー(D)

(3回戦敗退)

男子ダブルス

大東/小吹 2-0 S・フォスター/R・チャンプ
マン(E)
大東/小吹 0-2 M・ジョピエン/T・テスク(G)

(2回戦敗退)

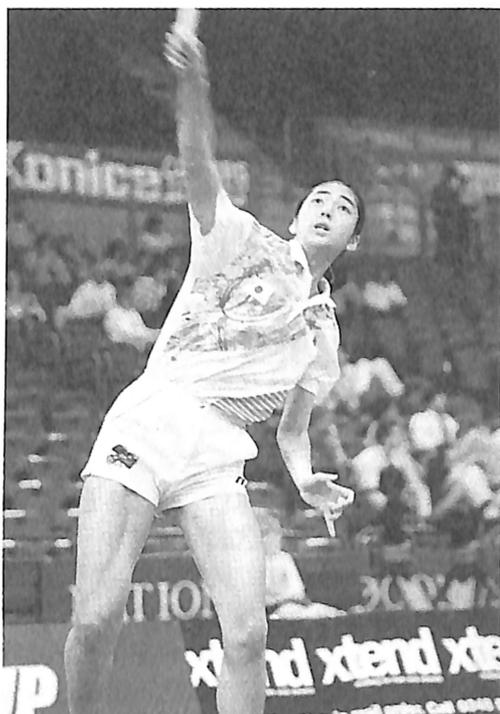
川口/吉川 2-1 T・グッデン/J・グロハム(E)
川口/吉川 0-2 C・ジャセン/M・グローブ(D)

(ベスト 8)

女子ダブルス

井川/吉岡 2-0 J・カンニング/K・ボイヤー
(E)
井川/吉岡 2-1 D・ミラストチング/K・ケク
セル(G)
井川/吉岡 0-2 C・ソレンセン/J・ブラーム
セン(D)

1993 (平成5年)



(3位)

一美/勝嶋 2-0 A・リード/K・ブリドン(E)

一美/勝嶋 0-2 J・ワット/E・キエリー(E)

(ベスト8)

●第3回スティルマンカップ(5月25日~30日)

グループ2第1戦(5月25日)

タイ 3-2 日本

①男子ダブルス

プラモテ/サクラピー 2-0 宮康二/町田文彦

②男子シングルス

ソンポール 1-2 本山秀昭

③女子ダブルス

ラダワン/ピヤチップ 0-2 松尾知美/捧匡子

④女子シングルス

ソムハルタイ 2-1 水井妃佐子

⑤混合ダブルス

サクラピー/ピヤチップ 2-0 辻田泰昌/松田治子

グループ2第2戦(5月27日)

日本 3-2 マレーシア

①男子ダブルス

辻田泰昌/今井彰宏 0-2 ヤップ・G/ヤップ・H

②女子ダブルス

宮村愛子/松田治子 2-0 ザマリア/ウォン

③男子シングルス

本山秀昭 0-2 パン・チェン

④女子シングルス

水井妃佐子 2-0 リー・ワイ・レン

⑤混合ダブルス

町田文彦/松尾知美 2-0 ヤップ・H/タン・リー・ワイ

グループ2第3戦(5月28日)

オランダ 3-2 日本

①混合ダブルス

ミシェルズ/ヒューベル 2-0 辻田泰昌/松田治子

②女子シングルス

クナップ 0-2 宮村愛子

③男子シングルス

ブルイル 2-0 本山秀昭

④女子ダブルス

コーヌ/ヒューベル 1-2 松尾知美/捧匡子

⑤男子ダブルス

ミシェルズ/ヴァンダラム 2-0 宮康二/町田文彦

1993 (平成5年)



●第8回世界選手権大会イギリス・バーミンガム

日本選手1、2回戦結果(混合は3回戦まで)

男子シングルス

①本山秀昭2-0バブニク(SLO)②本山秀昭0-2
万政文(CHN)①本田和裕1-2ベッグ(PAK)
①辻田泰昌2-0トッピング(IRL)②辻田泰昌
1-2マグヌソン(SWE)①町田文彦2-0コスニク
(SLO)②町田文彦1-2ヘイ(AUS)女子シン
グルス③水井妃佐子2-0マーチン(SCO)④井
田貴子0-2オニール(AUS)⑤宮村愛子2-0ハー
ディ(AUS)男子ダブルス⑥辻田/今井0-2
黄/劉(CHN)⑦宮/町田2-0(キケン)ベッ
グ/マジード(PAK)女子ダブルス⑧松尾/捧
2-0リー/タン(MAS)⑨宮村/松田2-0ダンブ
ール/ルフェーブル(FRA)混合ダブルス⑩今
井/松田2-0トンクス/フィップス(WAL)⑪
今井/松田1-2ロバートソン/ブラドベリー
(ENG)⑫本田/井田0-2(キケン)マイナー
ー/スリスチャアニングシ(INA)1回戦宮/捧
2-0(キケン)マティアス/クランク(SLO)2回
戦宮/捧2-0ペラ/ウィリアムス(MLT)3回戦
宮/捧0-2ミナラット/エリザ(INA)

女子単

3回戦

水井妃佐子 2-1 エレナソズラン(ウクライナ)
宮村愛子 1-2 唐光紅(中国)

4回戦

水井妃佐子 0-2 ユニ・カルティカ(インドネシア)

男子複

3回戦

宮/町田 1-2 エリク・アントソン/ミカエル・
ローセン(スウェーデン)

女子複

3回戦

松尾/捧 2-0 ヤク・シェワ/アンドリエフス
カヤ(ロシア)
宮村/松田 2-0 イワノフ/マーティンネンコ
(ロシア)

準々決勝

松尾/捧 0-2 陳/呉(中国)
宮村/松田 1-2 姚/林(中国)

ウィラタナー、1年ぶりの優勝を飾る

●マレーシアオープン(7月13日~17日・ブルネイ 島クチン)

日本勢では松尾/捧が準決勝に進出する健闘

男子シングルス

予選

チェウ・チュン・イン(マレーシア) 2-0 中村祐
樹(日本)

1回戦

アルビ 2-0 草井篤

●協会表彰

功労賞

小山内信一(青森県) 長浦 音吉(長野県)
原 紀征(福井県)

技能賞

松野 修二(東京都) 松浦 進二(東京都)

国体10回以上出場表彰

権藤 浩二(熊本県)

顕讃賞

荒井美恵子(栃木県) 竹内ヒロ子(東京都)
鷲尾弥太郎(東京都) 小林 歌子(神奈川県)
高見 廣治(新潟県) 桑澤 英晴(長野県)
中本金太郎(広島県) 谷本 庄一(香川県)
坂東 輝雄(徳島県)

感謝状

宇都宮市(埼玉県) 坂出市(香川県)

1994 (平成6年)

ナショナルチーム男子



 ①S39年9月11日 ②171cm75kg③右 ④O型⑤法大 ⑥総合優勝	松野修一 NTT東京	 ①S44年3月17日 ②172cm71kg③右 ④A型⑤法大 ⑥総合優勝、複3位	町田文彦 NTT東京	 ①S45年1月24日 ②177cm70kg③右 ④A型⑤法大 ⑥総合3位	須賀隆弘 NTT東京
 ①S45年8月3日 ②172cm67kg③右 ④A型⑤総合南高 ⑥総合6位	久保田雄三 中央大	 ①S47年2月23日 ②176cm64kg③右 ④A型⑤総合南高 ⑥総合6位	片山卓哉 中央大	 ①S45年1月14日 ②173cm68kg③右 ④B型⑤大陸大 ⑥総合混合優勝、複2位	今井彰宏 NTT関西
 ①S39年2月15日 ②183cm63kg③右 ④B型⑤法大 ⑥総合優勝	松浦進一 フジテック	 ①S46年8月8日 ②167cm53kg③左 ④B型⑤津本橋大付高 ⑥総合2位	霜上和宏 日本体育大	 ①S47年10月23日 ②172cm62kg③左 ④C型⑤津本橋大付高 ⑥総合優勝	本田和裕 早稲田大



 ①S49年6月22日 ②175cm71kg③右 ④A型⑤丹北高 ⑥1C複6位	福田 茂 筑波大	 ①S49年7月28日 ②177cm67kg③右 ④A型⑤金沢二水高 ⑥総合3位	竹鼻拓也 法政大	 ①S49年9月14日 ②167cm58kg③右 ④O型⑤千歳教員高 ⑥総合3位	太田慎二 法政大
---	-------------	--	-------------	--	-------------

●ABC選手権

4月4日～10日 上海

日本選手団

〈男子コーチ〉長谷川博幸(尚美学園)

〈女子コーチ〉銭谷 欽治(三洋電機)

〈男子選手〉須賀隆弘(NTT東京)、片山卓哉、久保田雄三(東京都協会)、本田和裕(早稲田大)、太田慎二、竹鼻拓也(法政大)

〈女子選手〉甲斐美和(NEC九州)、阪本雅子(NTT東京)、宮村亜貴子、大田貴子(サントリー)、中山智香子(三洋電機)

日本選手成績

男子シングルス

2回戦

片山卓哉 2-0 アロイアス(フィリピン)

マジード(パキスタン) 2-1 竹鼻拓也

本田和裕 2-0 ジェイム(フィリピン)

マイケル(インドネシア) 2-0 久保田雄三

須賀隆弘 2-0 ウォン・コン・スーン(ブルネイ)

太田慎二 2-0 カンバー(ブルネイ)

3回戦

劉軍(中国) 2-0 片山卓哉

朴星宇(韓国) 2-0 本田和裕

須賀隆弘 2-0 パン・チェン(マレーシア)

葛成(中国) 2-0 太田慎二

4回戦

林立文(中国) 2-0 須賀隆弘

女子シングルス

1回戦

甲斐美和 2-0 ジョセイ(ネパール)

大田貴子 2-0 スウェ・マー・オー(ミャンマー)

宮村亜貴子 2-1 趙華晴(台湾)

2回戦

葉鈞穎(中国) 2-0 甲斐美和

李宙炫(韓国) 2-0 中山智香子

孫健(中国) 2-0 大田貴子

阪本雅子 2-1 リー・ワイ・レン(マレーシア)

メールワティ(インドネシア) 2-0 宮村亜貴子

3回戦

林曉明(中国) 2-0 阪本雅子

男子ダブルス

1回戦

片山卓哉/久保田雄三 キケン プマッタクラ

ジー/サクセナ(インドネシア)

ナショナルチーム女子



廣田時子
サントリー

①S42年1月11日
②170cm56kg
③A型
④A型
⑤熊本中央女子高
⑥総合優勝



水井妃佐子
フジチュー

①S47年3月25日
②155cm56kg
③B型
④B型
⑤四国学院大
⑥総合優勝

女子
A
グループ



捧
匡子
ヨネックス

①S44年2月13日
②153cm54kg
③A型
④A型
⑤新潟南陵高
⑥総合3位



松尾知美
NTT東京

①S43年8月15日
②152cm59kg
③B型
④B型
⑤熊本県立女子学院
⑥総合3位



井田貴子
三洋電機

①S47年12月13日
②152cm57kg
④B型
④B型
⑤東海女子大
⑥総合3位



甲斐美和
NEC九州

①S45年3月26日
②155cm54kg
③A型
④A型
⑤熊本中央女子高
⑥総合優勝、複3位



小池由扶子
サントリー

①S42年9月21日
②172cm56kg
④A型
④A型
⑤新潟南陵高
⑥総合優勝



林矢須子
ヤマハ

①S45年11月1日
②163cm67kg
④B型
④B型
⑤市朝学園高
⑥総合16位



佐々木忍
三協アルミ

①S45年5月29日
②161cm51kg
③A型
④A型
⑤熊本中央女子高
⑥総合優勝、複16位



阪本雅子
NTT東京

①S47年10月10日
②152cm57kg
③A型
④A型
⑤熊本県立女子学院
⑥総合優勝



宮村亜貴子
サントリー

①S49年10月14日
②173cm55kg
③A型
④A型
⑤熊本中央女子高
⑥総合優勝



水井泰子
四條学園高

①S50年9月19日
②152cm57kg
③A型
④A型
⑤四條学園中
⑥総合2位

女子
B
グループ



大田貴子
サントリー

①S50年1月17日
②167cm59kg
③A型
④A型
⑤天王寺高
⑥総合優勝



中山智香子
旭川実業高

①S50年2月30日
②157cm50kg
④A型
④A型
⑤神谷中
⑥総合優勝、複16位

2回戦

タン・シアン・ペン／パトリック・ラウ(シンガポール)(キケン)須賀隆弘／本田和裕
劉堅軍／陳興東(中国) 2-1 片山卓哉／久保田雄三
セン・コック・ケオン／スグラント(インドネシア) 2-0 太田慎二／竹鼻拓也

女子ダブルス

1回戦

宮村亜貴子／大田貴子 2-0 廖芝宝／陳淑萍(台湾)

2回戦

エルマワティ／イソリナ(インドネシア) 2-0 宮村亜貴子／大田貴子

葛菲／辜俊(中国) 2-0 甲斐美和／阪本雅子

混合ダブルス

1回戦

片山卓哉／阪本雅子 2-0 戸正崇／吳宜佗(台湾)

キップ・キム・ホック／リー・ワイ・レン(マレーシア) 2-0 久保田雄三／甲斐美和

ヘラワティ／パウルス(インドネシア) 2-1 本田和裕／中山智香子

2回戦

陳興東／孫曼(中国) 2-0 片山卓哉／阪本雅子

●第15回ユーパー杯全成績

ジャカルタ スナヤン室内競技場(5月10日～20日)

ユーパー杯日本選手団

〈監督〉梅野尾昌一(ヨネックス)

〈コーチ〉銭谷欽治(三洋電機)

〈選手〉廣田時子、小池由扶子(サントリー)、水井妃佐子、水井泰子(フジチュー)、松尾知美(NTT東京)、捧匡子(ヨネックス)、佐々木忍(三協アルミ)、井田貴子(三洋電機)

Aグループ

日本(1-4)中国

日本(0-5)韓国

日本(5-0)ロシア

予選リーグAグループ第1戦(5月10日)

韓国(1勝)(5-0)日本(1敗)

方鉄賢 2-0 水井妃佐子

鄭素英／吉永雅 2-1 松尾知美／捧匡子

金志炫 2-0 井田貴子

沈恩婷／張惠玉 2-0 廣田時子／佐々木忍

羅景民 2-0 水井泰子

1994 (平成6年)



予選リーグAグループ第2戦

中国(2勝)(4-1)日本(2敗)

葉鈞穎 2-0 水井妃佐子

呉宇紅/陳穎 2-1 松尾知美/捧匡子

韓晶那 1-2 井田貴子

葛菲/顧俊 2-1 廣田時子/小池由扶子

劉玉紅 2-0 水井泰子

予選リーグAグループ第3戦

日本(1勝2敗)(5-0)ロシア(3敗)

水井妃佐子 2-0 マリナ・アンドリエフスカヤ

井田貴子 2-0 マリナ・ヤクシェワ

水井泰子 2-0 イリナ・ヤクシェワ

松尾知美/捧匡子 2-0 マリナ・アンドリエフ

スカヤ/マリナ・ヤクシェワ

廣田時子 2-0 イリナ・ヤクシェワ

●アジアカップ'94

6月14日～18日 北京体育館ほか

日本からは片山卓哉(東京都協会)、水井妃佐子、

水井泰子(フジチュー)の3人が参加。

男子シングルス

予選リーグ(グループA)

片山卓哉(日本) 2敗

スプリアント 2-0 片山卓哉

朴星宇 2-0 片山卓哉

女子シングルス

予選リーグ(グループA)

水井妃佐子(日本) 1勝2敗

韓晶那 2-0 水井妃佐子

カルティカ 2-0 水井妃佐子

水井妃佐子 2-1 陳愛彌

女子ダブルス

予選リーグ(グループA)

水井妃佐子/水井泰子(日本) 2敗

ブレンタ/ブルンペッチ 2-0 水井妃佐子/

水井泰子

呉宇紅/陳穎 2-0 水井妃佐子/水井泰子

●マレーシアオープン

7月5日～10日 ジョホールバル・インドアスタジアム

日本選手団

(監督)梶野尾昌一(ヨネックス)

(男子選手)松野修二、町田文彦、須賀隆弘(N T T東京)、松浦進二(フジチュー)、片山卓哉、久保田雄三(東京都協会)

(女子選手)廣田時子、小池由扶子(サントリー)、

1994 (平成6年)

松尾知美、阪本雅子(NTT東京)、捧
匡子(ヨネックス)、水井妃佐子、水井
泰子(フジチュー)、井田貴子(三洋電
機)

日本選手成績

男子シングルス

1回戦

アンダース・ニールセン(イングランド) 2-1

町田文彦

ポンタス・ヤンティ(フィンランド) 2-0 須賀
隆弘

女子シングルス

水井妃佐子 2-1 リサ・キャンベル(オーストラ
リア)

イカ・ヘニー(インドネシア) 2-0 阪本雅子

ミア・アウディナ(インドネシア) 2-0 井田貴子

水井泰子 2-0 詹雅玲(中華台北)

2回戦

水井妃佐子 2-0 張寧(中国)

葉鈞穎(中国) 2-0 水井泰子

男子ダブルス

1回戦

トリス／ハルディアント(インドネシア) 2-0

松野修二／松浦進二

女子ダブルス

1回戦

廣田時子／小池由扶子 2-1 リー・ワイ・レン／
タン・リー・ワイ(マレーシア)

水井妃佐子／水井泰子 キケン プルンベッ
チ／プレーンタ(タイ)

2回戦

テンディーン／クスマワルダニ(インドネシ
ア) 2-1 松尾知美／捧匡子

クラーク／ブラドベリー(イングランド) 2-1

廣田時子／小池由扶子

林小青／マグヌソン(スウェーデン) 2-0 水井
妃佐子／水井泰子

混合ダブルス

1回戦

アーチャー／ブラドベリー 2-0 松野修二／阪
本雅子

●シンガポールオープン

7月11日～17日 シンガポール・インドアスタジ
アム

男子シングルス

1回戦

林立文(中国) 2-0 町田文彦

片山卓哉 2-0 ジェン・チェ・ジャン(中華台北)

ムラルデサン・K(マレーシア) 2-1 須賀隆弘

久保田雄三 2-0 タイ・アドリアン(シンガポ
ール)

2回戦

T・スチュアローリドセン(デンマーク) 2-0

片山卓哉

ヘルマワン・スサント(インドネシア) 2-0 久
保田雄三

女子シングルス

1回戦

阪本雅子 2-0 オン・アイリー(シンガポール)

水井妃佐子 2-0 N・レメンペール(マレーシア)

リサ・キャンベル(オーストラリア) 2-1 水井
泰子

井田貴子 2-0 詹雅玲(中華台北)

2回戦

阪本雅子 2-0 ソン・ヤン(オーストラリア)

水井妃佐子 2-1 ジョアン・マグリッジ(イング
ランド)

井田貴子 2-0 インドリアニ・キャロルナ(イン
ドネシア)

3回戦

葉鈞穎(中国) 2-0 阪本雅子

水井妃佐子 2-0 ソムハルタイ・ジャルーンシ
リ(タイ)

羅景民(韓国) 2-0 井田貴子

男子ダブルス

1回戦

E・サハ／F・サハ(マレーシア) 2-1 片山卓
哉／久保田雄三

ポンティング／ロバートソン 2-0 町田文彦／
須賀隆弘

松野修二／松浦進二 2-0 リン・ウェイ・ファ
ン／ジャン・ジン・ダール(中華台北)

2回戦

アントニウス／カントノ(インドネシア) 2-0

松野修二／松浦進二

女子ダブルス

1回戦

水井妃佐子／水井泰子 2-0 リ・ス・リン／カ
オ・ハ・リ(中華台北)

1994 (平成6年)



廣田時子／小池由扶子 2-1 ジェファーソン／ジェンキンス(ニュージーランド)

2 回戦

松尾知美／捧匡子 2-0 ロ／リム(シンガポール)
張瑾／彭新勇(中国) 2-0 水井妃佐子／水井泰子
廣田時子／小池由扶子 2-0 リー・ワイ・レン／タン・リー・ワイ(マレーシア)

3 回戦

R・オルセン／キルケガード(デンマーク)
2-1 松尾知美／捧匡子
林小青／マグヌソン(スウェーデン) 2-1 廣田時子／小池由扶子

混合ダブルス

1 回戦

タン・キン・ハー／タン・リー・ワイ(マレーシア) 2-0 松野修二／阪本雅子

●ワールドカップ'94

8月3日～7日 ベトナム・ホーチミン市

女子ダブルス

予選リーグ

〈グループA〉松尾知美／捧匡子(日本) 2 敗

鄭素英／吉永雅 2-0 松尾知美／捧匡子

オルセン／スチュアローリドセン 2-0 松尾知美／捧匡子

女子シングルス

予選リーグ

〈グループA〉水井妃佐子(日本) 2 敗

願俊 2-0 水井妃佐子

スサンティ 2-0 水井妃佐子

●韓・中・日ジュニア交流競技会

8月28日～30日 韓国西帰浦市

日本選手成績

男子

日本 1-4 中国

一宮 1-2 許小剋

清水 0-2 孫全

後藤／高柳 1-2 許小剋／劉洋

今西／妹尾 1-2 孫全／江山

後藤 2-0 劉洋

日本 0-5 韓国A

一宮 0-2 韓東成

清水 0-2 柳泰濠

今西／妹尾 0-2 呉滋勲／田永貴

後藤／高柳 0-2 柳泰濠／鄭東珍

今西 0-2 金永根

1994 (平成6年)

一宮 2-0 呉世昌
清水 0-2 金明基
後藤/高柳 2-1 金南五/呉世昌
今西/妹尾 0-2 金明基/林宰成
高柳 0-2 金成寛

女子

日本 3-2 中国

山田 0-2 李慧
吉武 0-2 呂艳
田中/武富 2-1 李慧/方芳
三個/加藤 2-1 呂艳/謝否芳
田中 2-1 方芳

日本 4-1 韓国B

山田 2-1 徐安植
吉武 2-0 朴延敏
田中/武富 1-2 徐安植/姜美和
三個/加藤 2-0 林綿玉/宋順福
田中 2-0 姜美和

日本 2-3 韓国A

山田 0-2 呉世貞
吉武 0-2 姜榮和
田中/武富 2-0 呉世貞/兪程善
三個/加藤 2-1 姜榮和/韓美善
田中 0-2 田明淑

日本選手団

〈男子監督〉藤上良信(比叡山高教諭)

〈女子監督〉今井勇司(前橋東高教諭)

〈男子選手〉今西隆浩、一宮隆一、妹尾将義(札幌第一高)、後藤尚、高柳徹(宮城工高)、清水昭博(岡崎城西高)

〈女子選手〉山田潤子(高岡女子高)、三個良子、加藤真知子(富山高)、吉武由加里(九州国際大附高)、田中美保、武富いず美(佐賀女子高)

●世界ジュニア選手権

8月29～9月3日 マレーシア・クアラルンプール

日本選手成績

男子シングルス

1回戦

中村憲尚 2-0 クヘッドメイト(イラン)
舩田圭太 2-0 クマラベルマ(スリランカ)
大東忠司 2-0 ロパートソン(イングランド)
馬木智一 2-0 スナーン(モルジブ)

2回戦

ムスタファ(マレーシア) 2-0 中村憲尚

ビディッコ 2-0 舩田圭太

大東忠司 2-0 アンダーソン(オーストラリア)

ウォン 2-1 馬木智一

3回戦

ウォン・チューン・ハン(マレーシア) 2-0 大東忠司

女子シングルス

1回戦

星さおり 2-0 ゴードン(ニュージーランド)

2回戦

ロー・ペイ・ペイ(マレーシア) 2-0 山崎雅美

星さおり 2-1 チェン・ユー・ファン(台湾)

小早川佳子 2-0 クーン・ワイ・チー(香港)

エクモンコンパイサーン(タイ) 2-0 市橋理恵

3回戦

マリント(インドネシア) 2-0 星さおり

カオ・リナ・ヤン(台湾) 2-1 小早川佳子

男子ダブルス

1回戦

染會順/朴英徳(韓国) 2-0 向/増田

馬木/斉藤 2-0 ラシード/スナーン(モルジブ)

2回戦

ナタン/テー(マレーシア) 2-0 馬木/斉藤

女子ダブルス

1回戦

稗田/渡辺 2-1 パン/ウォーン

2回戦

モラー/シクレンフ(ドイツ) 2-0 稗田/渡辺

チュントングサム/ブーンヤクラ(タイ) 2-1

薦田/吉岡

混合ダブルス

2回戦

チェン/パン(台湾) 2-0 馬木/小早川

ズー/ワン(中国) 2-0 増田/渡辺

中村/山崎 2-1 アンドレアソン/ルーカス(オーストラリア)

大東/吉岡 2-1 グロシェフ/カラシュコワ(ロシア)

3回戦

崔聖源/曹美娟(中国) 2-0 中村/山崎

ヤン/ヤオ(中国) 2-0 大東/吉岡

日本選手団

〈監督〉銭谷欽治(三洋電機)

〈主務〉大高史夫(越谷南高校)

〈男子選手〉中村憲尚、増田敏雄(上尾高)、馬木智

1994 (平成6年)



一、斉藤栄太郎(札幌第一)、大束忠司(八代東高)、向裕樹(比叡山高)、舛田圭太(金沢市立高)

〈女子選手〉山崎雅美(昭和女子)、星さおり(埼玉栄高)、市橋理恵、吉岡知香(四條畷学園高)、小早川佳子、稗田華子(九州国際大附高)、渡辺夕子(日本橋女学館)、推田朋美(四天王寺高)

●第12回アジア競技大会広島

10月7日～15日 広島工業大学鶴記念体育館

1回戦

日本 5-0 香港

水井妃佐子 2-0 陳愛彌

井田貴子 2-0 鄭燕瑟

松尾知美/捧匡子 2-0 顔輝/董秋雯

廣田時子/小池由扶子 2-0 鍾海玉

水井泰子 2-0 董秋雯

準決勝

日本 2-3 インドネシア

宮村愛子 0-2 スシ・スサンティ

水井妃佐子 2-0 ユニ・カルティカ

松尾知美/捧匡子 0-2 フィナルシ/タンピ

廣田時子/小池由扶子 2-0 エリサ/ロシアナ

井田貴子 0-2 ユリアニ・サントソ

日本選手団

〈男子選手〉松野修二、須賀隆弘、町田文彦、渡辺清一(NTT東京)、松浦進二(フジチュー)、片山卓哉、久保田雄三(東京都協会)、本田和裕(早稲田大学)

〈女子選手〉廣田時子、小池由扶子、宮村愛子(サントリー)、水井泰子、水井妃佐子(フジチュー)、松尾知美(NTT東京)、捧匡子(ヨネックス)、井田貴子(三洋電機)

●タイオープン

11月1日～6日 バンコク

日本選手成績

女子シングルス

2回戦

水井妃佐子 2-0 カルメリタ(インドネシア)

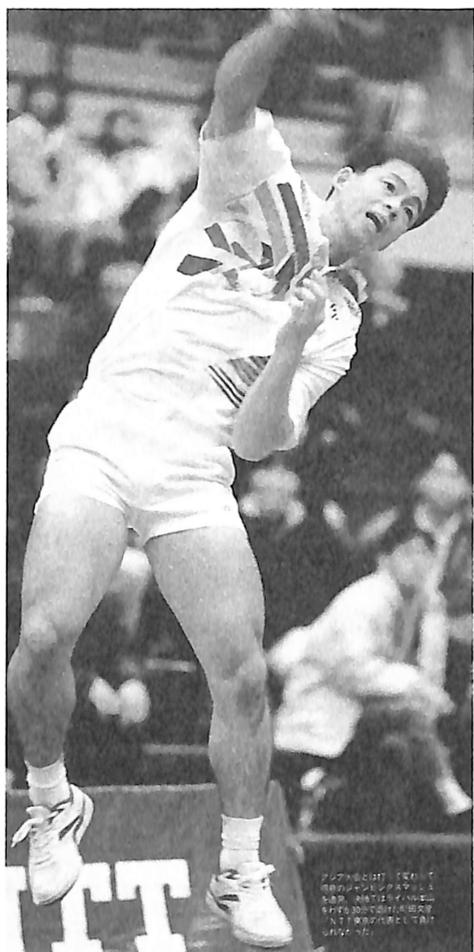
井田貴子 2-0 レニー・ハンダヤニ(インドネシア)

張寧(中国) 2-1 水井泰子

3回戦

沈蓮鳳(中国) 2-0 水井妃佐子

1995 (平成7年)



●中華台北オープン

1月10日～15日 台北

日本選手成績

男子シングルス

予選

張文松(中華台北) 2-0 中村憲尚

1回戦

頼羣岳(中華台北) 2-1 本山秀昭

リカセムキット(タイ) 2-1 町田文彦

女子シングルス

1回戦

金志炫(韓国) 2-0 水井泰子

マイルワティ(インドネシア) 2-0 市橋理恵

タンダナ(インドネシア) 2-1 水井妃佐子

李宙炫(韓国) 2-0 阪本雅子

プルンペッチ(タイ) 2-0 大田貴子

吳宜倫(中華台北) 2-0 井川里美

男子ダブルス

予選

気谷/大堀 2-0 許明華/蔡佳霖(中華台北)

気谷/大堀 2-0 丁至誠/李維仁(中華台北)

1回戦

ラザク/サントン(インドネシア) 2-0 柳谷/

江藤

洪欣正/黄全成(中華台北) 2-0 気谷/大堀

女子ダブルス

1回戦

鄭淑仁/陳政君(中華台北) 2-0 市橋/井川

2回戦

松尾/阪本 2-0 徐育玲/李敏華(中華台北)

陳儷今/蔡慧敏(中華台北) 2-0 水井妃/水井

泰

準決勝

スチュアロー/リドセン/ゴワーズ(デンマー

ク/イングランド) 2-0 松尾/阪本

混合ダブルス

町田/松尾 2-1 黄全成/李素綾(中華台北)

アーチャー/ブラドベリー(イングランド)

2-0 町田/松尾

●韓国オープン

1月17日～22日 ソウル

日本選手成績

男子シングルス

1回戦

タン・アイチュン(香港) 2-1 本山秀昭

1995 (平成7年)



ハーシム(マレーシア) 2-0 中村憲尚

朴星宇(韓国) 2-0 町田文彦

女子シングルス

1回戦

オン・セジュン(韓国) 2-0 井川里美

2回戦

朴眞賢(韓国) 2-0 水井妃佐子

葉鈞穎(中国) 2-0 市橋理恵

韓晶娜(中国) 2-0 大田貴子

水井泰子 2-1 黄嘉琪(中華台北)

3回戦

トムセン(デンマーク) 2-1 水井泰子

男子ダブルス

1回戦

ヨンソン/アクセルソン(スウェーデン)

2-0 柳谷/江藤

姜京珍/金東文(韓国) 2-0 気谷/大堀

女子ダブルス

1回戦

エリサ/レシアナ(インドネシア) 2-1 松尾/
阪本

リッケ・オルセン/キルケガード(デンマー
ク) 2-0 市橋/井川

朴秀延/チュン・ジーヒー(韓国) 2-0 水井
妃/水井泰

混合ダブルス

ロバートソン/権銀姫(イングランド/韓国)
2-1 町田/松尾

中華台北オープン・韓国オープン日本選手団

(監督) 銭谷欽治(三洋電機)

(男子選手) 柳谷辰哉、江藤裕樹、町田文彦(NT
T東京)、気谷篤人、大堀均、本山秀昭
(トナミ運輸)、中村憲尚(上尾高)

(女子選手) 水井妃佐子、水井泰子(フジチャー)、
松尾知美、阪本雅子(NTT東京)、大
田貴子(サントリー)、市橋理恵(四條
畷学園高)、井川里美(埼玉栄高)

●1995ヨネックス全英オープン

3月14日~18日 イギリス/バーミンガム

男子シングルス

1回戦

町田文彦 1-2 朴星宇(KOR)

馬木智一 0-2 ロ・アヘン(MAS)

大束忠司 0-2 ヨン・ホックキン(MAS)

林貴昭 0-2 ヘンドラワン(INA)

1995 (平成7年)



尾藤伸治 0-2 ペドロ・バネスト (BEL)
女子シングルス

1回戦

大田貴子 0-2 金志炫 (KOR)
井田貴子 2-0 サンドラ・ダンブール (FRA)
片糸由希子 0-2 サリナ・アブドラ (SIN)
伊藤さおり 0-2 干成 (CHN)

2回戦

阪本雅子 2-0 カミラ・マーチン (DEN)
井田貴子 2-0 クリスティーヌ・マグヌソン (SWE)

3回戦

井田貴子 1-2 ミア・アウディナ (INA)

男子ダブルス

1回戦

林貴昭 / 今井紀夫 2-1 パン・チューチャン /
ペイ・ウィーチュン (MAS)
馬木智一 / トーマス・ワップ (SUI) 2-0 リー・ブーセイ / ニール・ウォーターマン (ENG)

2回戦

林貴昭 / 今井紀夫 0-2 ジェームス・アンダーソン / イアン・ペアソン (ENG) 町田文彦 / 尾藤伸治 2-0 サイモン・アーチャー / クリス・ハント (ENG)

女子ダブルス

1回戦

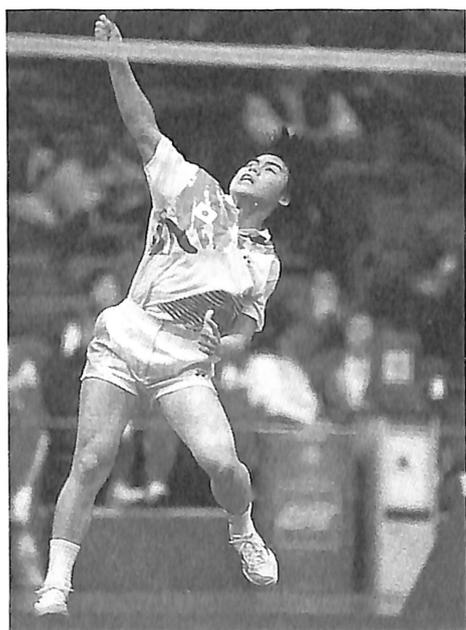
松田治子 / 伊藤さおり 2-0 カルロット・マーセン / カリン・ステファンソン (DEN)
市橋理恵 / 井川里美 0-2 ミケル・ラスムセン / メッテ・ソレンセン (DEN)
松尾知美 / 阪本雅子 2-0 カレン・ビートフィールド / ジュスティヌ・ウィルモット (ENG)
片糸由希子 / 堀哲子 0-2 ブレンダ・コネイン / カロリン・グレブベーク (NED)
井田貴子 / 大田貴子 0-2 ロレイン・コール / レベッカ・パンタニー (ENG)

2回戦

松田治子 / 伊藤さおり 1-2 葉劬穎 / 王成 (CHN)
松尾知美 / 阪本雅子 0-2 アン・ヨルゲンセン / ロッテ・オルゼン (DEN)

混合ダブルス

1回戦



1995 (平成7年)



今井紀夫／松田治子 0-2 サイモン・アーチャー
／ジュリー・ブラドベリー

町田文彦／松尾知美 0-2 ヨン・ホルストクリ
ステンゼン／リッケ・オルセン(DEN)

日本選手の予選ラウンド結果

〈MS〉山口博之・向裕樹 1 回戦敗退、舩田圭太 2
回戦敗退、大束忠司・馬木智一 本選進出

〈LS〉井川里美 1 回戦敗退、市橋理恵 2 回戦敗
退、三宅直子・堀哲子 3 回戦敗退、片糸由
希子 本選進出

〈MD〉大束／舩田 1 回戦敗退、向／山口 2 回戦
敗退

〈LD〉三宅／永峰 1 回戦敗退、片糸／堀 本選進
出

〈MIX〉馬木／永峰 2 回戦敗退(なお大束／市
橋は本選から出場し 1 回戦敗退)

●第10回オランダ国際ジュニア大会

3月10日～13日 ハーレム市ダンウィックバド
ミントンホール

日本選手団

〈監督〉銭谷欽治(三洋電機)

〈コーチ〉小野理(千葉・六実中教諭)

〈男子選手〉馬木智一(札幌第一)、大束忠司(八代
東)、舩田圭太(金沢市立工)、山口博
之(関東第一)、向裕樹(比叡山)

〈女子選手〉市橋理恵(四條畷学園)、片糸由希子、
堀哲子(金沢向陽)、井川里美(埼玉
栄)、永峰弘子(熊本信愛女学院)、三
宅直子(大分女子)

男子シングルス

予選リーグ

向裕樹 2 勝、山口博之 1 勝 1 敗、大束忠司 2 勝、
舩田圭太 2 勝、馬木智一 2 勝

1 回戦

ライ・チュン・ジェ(台北) 2-0 向裕樹

ジャンヌ・チュア(マレーシア) 2-0 大束忠司

セレン・ハンセン(デンマーク) 2-0 舩田圭太

カスベル・エウム(デンマーク) 2-0 馬木智一

女子シングルス

予選リーグ

市橋理恵 2 勝、井川里美 1 勝 1 敗、堀哲子 1 勝
1 敗、永峰弘子 2 勝、三宅直子 1 勝 1 敗、片糸
由希子 2 勝

2 回戦

ラウ・パイパイ(マレーシア) キケン 市橋理恵

1995 (平成7年)

パク・ユン・ジョ(韓国) 2-1 堀哲子
ヤーン・ヤコピー(デンマーク) 2-1 永峰弘子
 mette・ユステセン(デンマーク) 2-1 片糸由
希子

男子ダブルス

2 回戦

カン・スン・ホ/リン・ジェ・スン(韓国) 2-0
向/山口
馬木/ファンチ(台北) 2-0 フロム/エルラン
ソン(スウェーデン)
舛田/大東 2-0 スミス/クンタペイ(オランダ)

3 回戦

キム・ヨン・ヒュン/パク・テ・ファンチ(韓国)
2-0 馬木/ファンチ
チョンチュン/チュンハン(マレーシア)
2-1 舛田/大東

女子ダブルス

1 回戦

片糸/堀 2-0 ペイペイ/リー(マレーシア)
市橋/井川 2-0 カサン/ヒスール(フランス)

2 回戦

アクテルバルク/ベーンハッカー(オランダ)
2-0 永峰/三宅
リュンタン/アミノフ(フランス) 2-1 片糸/
堀
マイルス/エムス(イングランド) 2-0 市橋/
井川

混合ダブルス

1 回戦

カン/オトレンブカ(ドイツ) 2-1 大東/市橋
馬木/永峰 2-1 クロンビエチュ/シュエシン
スカ(ポーランド)

2 回戦

ニッセン/ハンセン(デンマーク) 2-0 馬木/
永峰

●アジア選手権

4月5日～9日 中国・北京

日本選手成績

男子シングルス

1 回戦

町田文彦 2-0 ニュエン・アンホアン(ベトナム)
林貴昭 2-0 テン・シーイー(マカオ)
アリ・ヤーベック(パキスタン) 2-0 尾藤信治

2 回戦

町田文彦 キケン アン・キャウ(ミャンマー)

張政雄(中華台北) 2-1 林貴昭

3 回戦

胡芝蘭(中国) 2-0 町田文彦

女子シングルス

1 回戦

井田貴子 2-0 スー・リンラ(中華台北)
大田貴子 キケン マンジュシャ(インド)
阪本雅子 2-0 官惠慈(香港)

2 回戦

張寧(中国) 2-0 井田貴子
大田貴子 2-0 ポーンサワン・プルンベッチ(タイ)

阪本雅子 2-1 吳宜倫(中華台北)

3 回戦

葉鈞穎(中国) 2-0 大田貴子
羅景民(韓国) 2-0 阪本雅子

男子ダブルス

1 回戦

町田文彦/尾藤伸治 2-0 ハイメ/メルビン・
リャネス(フィリピン)
今井紀夫/林貴昭 2-0 ソウ・ウィン/アン・キ
ャウ(ミャンマー)

2 回戦

劉笛/楊明(中国) 2-1 町田文彦/尾藤伸治
ユー・ヤン/チャオ・ジーヤン(中国) 2-0 今井
紀夫/林貴昭

女子ダブルス

1 回戦

松尾知美/阪本雅子 2-0 陳孜君/鄭淑仁(中
華台北)
宮村愛子/宮村亜貴子 2-1 シデク/シェオク
チュン(マレーシア)

2 回戦

松尾知美/阪本雅子 2-0 プルンベッチ/プヤ
リット(タイ)
吉永雅/朴秀延(韓国) 2-0 宮村愛子/宮村亜
貴子

準決勝

葛菲/願俊(中国) 2-0 松尾知美/阪本雅子

混合ダブルス

1 回戦

李東秀/金美香(韓国) 2-0 尾藤伸治/阪本雅
子

劉堅軍/葛菲(中国) 2-0 今井紀夫/井田貴子
シリブル/プヤリット(タイ) 2-0 町田文彦/

1995 (平成7年)

松尾知美

日本選手団

〈監督〉銭谷欽治(三洋電機)

〈男子選手〉町田文彦(NTT東京)、尾藤伸治(尾藤縫製)、林貴昭(日本ユニシス)、今井紀夫(トナミ運輸)

〈女子選手〉松尾知美、阪本雅子(NTT東京)、井田貴子(三洋電機)、宮村愛子、宮村亜貴子、大田貴子(サントリー)

●第9回世界選手権&第4回スティルマンカップ

5月17日～28日 スイス・ローザンヌ/マレーヌ
ポーツスタジアム

世界選手権日本選手記録

男子シングルス

1回戦(5月22日)

林貴昭 2-0 ルイス・アントニオ・ティム(モザンビーク)

鈴木草麻生 2-0 エドアルド・クラリッセ(モリシャス)

町田文彦 2-0 トンデ・アガラウ(ナイジェリア)

2回戦(5月23日)

ジュリ・アールト(フィンランド) 2-0 鈴木草麻生

町田文彦 2-0 ピンセント・ライグル(フランス)

アーディ・ウィラナタ(インドネシア) 2-0 尾藤伸治

3回戦(5月23日)

町田文彦 2-0 ハンス・スペレ(ノルウェー)

4回戦(5月24日)

朴星宇(韓国) 2-0 町田文彦

女子シングルス

1回戦(5月22日)

水井泰子 2-0 カク・セクチューン(マレーシア)

2回戦(5月22日)

井田貴子 2-0 アンヌ・ギブソン(スコットランド)

水井泰子 2-0 マルケタ・コーデルコワ(チェコ)

大田貴子 2-0 アンドレア・ジュルシック(クロアチア)

阪本雅子 2-0 アンドレ・タコ(ハンガリー)

水井妃佐子 2-0 エステル・サンス(スペイン)

3回戦(5月23日)

井田貴子 2-0 イリナ・ヤクーシャ(ロシア)

水井泰子 2-0 アヌ・ウエックストロム(フィンランド)

韓晶娜(中国) 2-0 大田貴子

阪本雅子 2-0 ジュリア・マン(イングランド)

水井妃佐子 2-0 チョー・ファチン(台湾)

4回戦(5月23日)

デニス・ジュリエン(カナダ) 2-0 水井妃佐子

姚燕(中国) 2-0 井田貴子

水井泰子 2-0 ソムハルタイ・ジャルーンシリ(タイ)

ミア・アウディナ(インドネシア) 2-1 阪本雅子

5回戦(5月23日)

カミラ・マーチン(デンマーク) 2-0 水井泰子

男子ダブルス

1回戦(5月23日)

アニル・コール/イアン・サイディ(カナダ) 2-1 林貴昭/今井紀夫

町田文彦/今井彰宏 2-1 エリック・リア/トロンド・ワランド(ノルウェー)

2回戦(5月24日)

町田文彦/今井彰宏 2-1 グレン・スチュワート/ニック・ホール(ニュージーランド)

3回戦(5月24日)

ミハイル・ヘルバー/ミハイル・ケック(ドイツ) 2-0 町田文彦/今井彰宏

女子ダブルス

2回戦(5月24日)

水井妃佐子/水井泰子 2-0 サンドラン・ルフェーブル/バルガニー・デルバン(フランス)

甲斐美和/松田治子 2-0 ニコル・グレザー/サンドラ・ベイセル(イタリア/ドイツ)

松尾知美/阪本雅子 2-0 レイナ・ツェトコワ/ビクトリア・イリストワ(ブルガリア)

3回戦(5月24日)

水井妃佐子/水井泰子 2-1 サンティ・ウィボウォ/シルビア・アルブレヒト(スイス)

秦永春/唐永淑(中国) 2-0 甲斐美和/松田治子

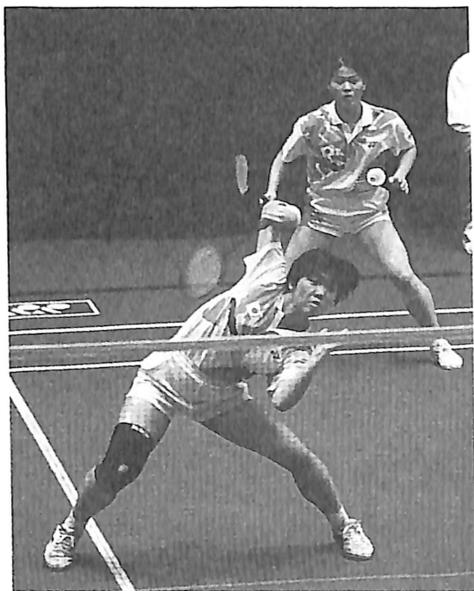
松尾知美/阪本雅子 2-0 イリナ・グリテンコ/ルドミラ・オクネバ(カザフスタン)

4回戦(5月25日)

吉永雅/張恵玉(韓国) 2-0 水井妃佐子/水井泰子

ヘレン・キルケゴール/リッケ・オルセン(デンマーク) 2-0 松尾知美/阪本雅子

1995 (平成7年)



混合ダブルス

2回戦(5月22日)

今井彰宏/甲斐美和 2-0 ブラディス・ティチ
ヨミノフ/ナターリヤ・ジャチコワ(ロシア)
町田文彦/松尾知美 2-0 アンドレイ/マジ
ャ・ポハール(スロベニア)
ミハイル・ケック/カレン・ステッハマン(ド
イツ) 2-0 今井紀夫/松田治子

3回戦(5月23日)

ウベ・オッセンブリック/フィオ・ラスベガー
(ドイツ) 2-0 今井彰宏/甲斐美和
町田文彦/松尾知美 2-1 ビヨルン・ジーゲム
ンド/ケルスティン・ウベン(ドイツ)

4回戦(5月23日)

ヨン・ホルストクリステンセン/リッケ・オル
セン(デンマーク) 2-0 町田文彦/松尾知美

スティルマンカップ

グループ2

5月17日

スウェーデン(1勝) 4-1 日本(1敗)

男子シングルス

イエンス・オルソン 2-1 町田文彦

女子シングルス

林小青 2-0 水井妃佐子

男子ダブルス

パー・グナー・ヨーンソン/ピーター・アクセ
ルソン 2-0 林貴昭/今井紀夫

女子ダブルス

マリア・ベントソン/マーギット・ボルグ 1-2
松尾知美/阪本雅子

混合ダブルス

ヤン・エリク・アントンソン/アストリド・ク
ラボー 2-0 今井彰宏/甲斐美和

5月18日

オランダ(2勝) 4-1 日本(2敗)

混合ダブルス

ロン・ミシェルズ/エリカ・ファンデンヒュー
ベル 2-0 今井彰宏/甲斐美和

女子シングルス

モニカ・ホッグランド 2-1 井田貴子

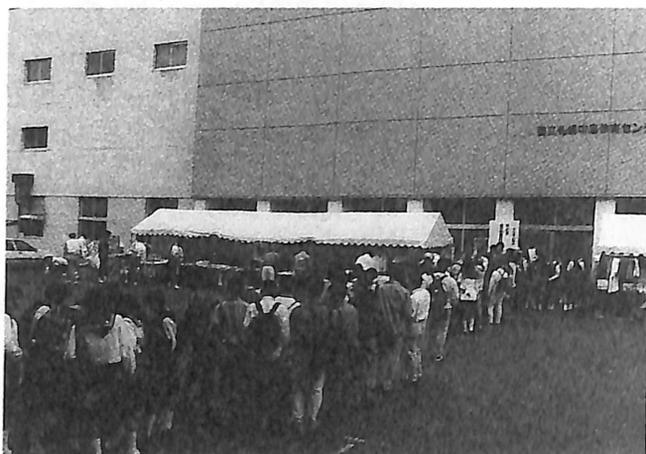
男子シングルス

ジャロエン・ファンダイク 2-0 町田文彦

女子シングルス

エリネ・コーヌ/キャロライン・クレペーク
0-2 松尾知美/阪本雅子

1995 (平成7年)



男子ダブルス

ピエール・ペルペシー／ロン・ミシェルズ 2-0
林貴昭／今井紀夫

5月19日

ロシア(1勝1敗) 4-1 日本(3敗)

男子シングルス

アンドレイ・アントロポフ 2-1 町田文彦

女子シングルス

エレナ・リュブキナ 2-1 水井泰子

男子ダブルス

アンドレイ・アントロポフ／ニコライ・スエフ
2-0 林貴昭／今井紀夫

女子ダブルス

エレナ・リュブキナ／マリア・ヤクーシェワ
2-0 今井彰宏／甲斐美和

〈グループ2〉④日本(グループ3 降格)

●マレーシアオープン

7月4日～9日 クアラルンプール・ネガラスタジアム

日本選手成績

男子シングルス

1回戦

町田文彦 2-1 コー・ヨンチャット(マレーシア)

シム・カイウイ(マレーシア) 2-0 林貴昭

安哉昌(韓国) 2-0 渡辺清一

ラシッド・シテク(マレーシア) 2-0 尾藤伸治

2回戦

朴星宇(韓国) 2-1 町田文彦

女子シングルス

1回戦

大田貴子 2-1 モニカ・ホルグランド(オランダ)

水井妃佐子 2-0 鄭淑仁(中華台北)

マーギット・ボルグ(スウェーデン) 2-1 阪本
雅子

詹雅玲(中華台北) 2-0 水井泰子

井田貴子 2-1 チャン・シアフォン(マレーシア)

2回戦

ミア・アウディナ(インドネシア) 2-0 大田貴子

葉鈞穎(中国) 2-0 水井妃佐子

羅景民(韓国) 2-0 井田貴子

男子ダブルス

1回戦

林貴昭／今井紀夫 2-1 E・サハ／F・サハ(マ
レーシア)

チー・スーンキット／ヤップ・キムホック(マ
レーシア) 2-0 町田文彦／尾藤伸治

1995 (平成7年)



2回戦

グナワン/スプリアント(インドネシア) 2-0
林貴昭/今井紀夫

女子ダブルス

1回戦

松尾知美/阪本雅子 2-0 カビタ/アブザマー
(マレーシア)

水井妃佐子/水井泰子 2-0 チョン・ヌガファン/
フォン・チュウエン(マレーシア)

宮村愛子/宮村亜貴子 2-0 G・サハ/H・サハ
(マレーシア)

2回戦

松尾知美/阪本雅子 2-0 プヤリット/プルン
ペッチ(タイ)

水井妃佐子/水井泰子 2-0 イダユ/ワン・ス
ーンリアン(マレーシア)

スチュアローロドセン/トムセン(デンマー
ク) 2-1 宮村愛子/宮村亜貴子

準々決勝

吉永雅/張恵玉(韓国) 2-0 松尾知美/阪本雅子
ブラドベリー/ライト(イングランド) 2-0 水

井妃佐子/水井泰子

混合ダブルス

1回戦

ハント/ゴワーズ(イングランド) 2-0 渡辺清
一/松尾知美

今井紀夫/阪本雅子 2-0 パン・チェンチャ
ン/チャン・チアフォン(マレーシア)

2回戦

アーチャー/ブラドベリー(イングランド)
2-0 今井紀夫/阪本雅子

インドネシアオープン

7月10日~16日 ジャカルタ・スナチャン室内競
技場

宮村姉妹、殊勲の3位入賞!

日本選手成績

1回戦

男子シングルス

陳剛(中国) 2-0 渡辺清一

ヘンキ・イラワン(インドネシア) 2-0 尾藤伸治

スティープ・マントワ(インドネシア) 2-0 林
貴昭

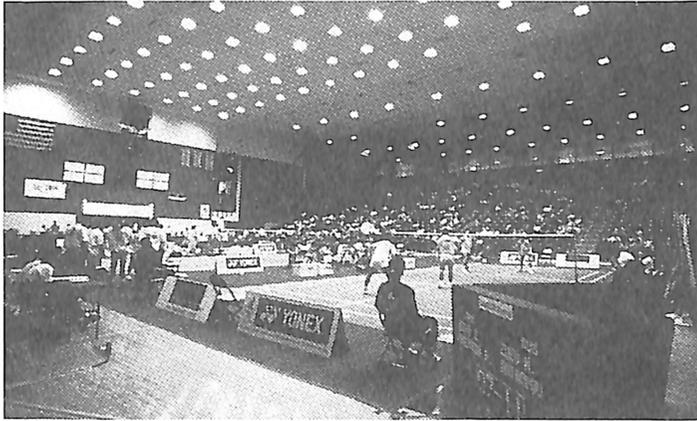
女子シングルス

1回戦

イカ・ヘニー(インドネシア) 2-0 阪本雅子

1995 (平成7年)

- カミラ・マーチン(デンマーク) 2-0 井田貴子
ミア・アウディナ(インドネシア) 2-0 水井泰子
大田貴子 2-0 ネニ・ナルインダ(インドネシア)
2 回戦
張寧(中国) 2-1 大田貴子
水井妃佐子 2-0 ハリアティ(インドネシア)
3 回戦
スシ・スサンティ(インドネシア) 2-0 水井妃
佐子
男子ダブルス
1 回戦
T・グナワン/R・ウィジャワ(インドネシア)
2-0 町田文彦/尾藤伸治
2 回戦
ストリスナ/C・ウィジャヤ(インドネシア)
2-0 林貴昭/今井紀夫
女子ダブルス
1 回戦
松尾知美/阪本雅子 2-0 カルメリタ/タント
リー(インドネシア)
シン・イーユアン/唐永淑(中国) 2-0 水井妃
佐子/水井泰子
2 回戦
葛菲/顧俊(中国) 2-1 松尾知美/阪本雅子
宮村愛子/宮村亜貴子 2-0 ゴワーズ/ハーデ
イガー(イングランド)
準々決勝
宮村愛子/宮村亜貴子 2-1 キルケゴール/リ
ッケ・オルセン(デンマーク)
準決勝
シン・イーユアン/唐永淑(中国) 2-0 宮村愛
子/宮村亜貴子
混合ダブルス
1 回戦
トリクス/ティムール(インドネシア) 2-0 今
井紀夫/阪本雅子
2 回戦
ボンティング/ライト(イングランド) 2-0 渡
辺清一/松尾知美
- コニカカップ
7月17日~29日 シンガポール・インドスタジアム
日本選手成績
男子シングルス
1 回戦
張政雄(中華台北) 2-0 渡辺清一
- 金学均(韓国) 2-0 町田文彦
ペドロ・バネスエ(ベルギー) 2-1 林貴昭
尾藤伸治 2-0 ホアン・K・M・ホラティウス(シ
ンガポール)
2 回戦
ジャロエン・ファンダイク(オランダ) 2-0 尾
藤伸治
女子シングルス
1 回戦
水井泰子 2-0 詹雅玲(中華台北)
ポーンサワン・プルンペッチ(タイ) 2-1 井田
貴子
ザリナ・アブドラ(シンガポール) 2-0 阪本雅子
水井妃佐子 2-0 チャン・チアフォン(マレーシ
ア)
羅景民(韓国) 2-0 大田貴子
2 回戦
方銖賢(韓国) 2-0 水井泰子
羅景民(韓国) 2-0 水井妃佐子
男子ダブルス
1 回戦
町田文彦/尾藤伸治 2-0 チュア・イーチャー/
タン・クーンメン(シンガポール)
2 回戦
スバグジャ/マイナキー(インドネシア) 2-0
林貴昭/今井紀夫
町田文彦/尾藤伸治 2-0 カン・アブドゥル・ハ
ミッド/ウォン・シューンキート(シンガポ
ール)
3 回戦
金東文/柳鏞成(韓国) 2-0 町田文彦/尾藤伸
治
女子ダブルス
1 回戦
宮村愛子/宮村亜貴子 2-0 ブヤリット/ブル
ンペッチ(タイ)
水井妃佐子/水井泰子 2-0 シェウ・メイ
ン/タン・カーレイ(シンガポール)
松尾知美/阪本雅子 2-0 ゴワーズ/ハーデ
イカー(イングランド)
2 回戦
宮村愛子/宮村亜貴子 2-1 陳儷今/蔡慧敏
(中華台北)
鄭在喜/朴秀延(韓国) 2-0 水井妃佐子/水井
泰子



松尾知美／阪本雅子 2-0 エルナワティ／イソリナ(インドネシア)

3回戦

吉永雅／張恵玉(韓国) 2-0 宮村愛子／宮村亜貴子

葛菲／願俊(中国) 2-0 松尾知美／阪本雅子

混合ダブルス

張政雄／鄭淑仁(中華台北) 2-1 渡辺清一／松尾知美

ソゴール／リッケ・オルセン(デンマーク)

2-1 今井紀夫／阪本雅子

マレーシア、インドネシア、コニカカップ日本選手団

〈女子コーチ〉梶野尾昌一(ヨネックス)

〈男子コーチ〉松浦進二(フジチュー)

〈男子選手〉町田文彦、渡辺清一(NTT東京)、林貴昭(日本ユニシス)、今井紀夫(トナミ運輸)、尾藤伸治(尾藤縫製)

〈女子選手〉松尾知美、阪本雅子(NTT東京)水井妃佐子、水井泰子(フジチュー)、宮村愛子、宮村亜貴子、大田貴子(サントリ)、井田貴子(三洋電機)

●全米オープン兼プレ五輪

8月9日～13日 アトランタ・ジョージア州立大学体育館

日本選手成績

男子シングルス

1回戦

渡辺清一 2-1 デビッド・ショウ(アメリカ)

林貴昭 2-0 マルコ・デスジャルディン(カナダ)

尾藤伸治 2-1 クリス・ブルイル(オランダ)

ユルゲン・コッホ(オーストリア) 2-1 町田文彦

2回戦

渡辺清一 2-0 ブルース・フロックハート(スコットランド)

ケビン・ハン(アメリカ) 2-1 林貴昭

ハンス・フックス(オーストリア) 2-1 尾藤伸治

3回戦

董焯(中国) 2-0 渡辺清一

女子シングルス

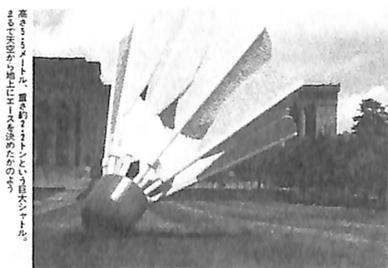
1回戦

水井妃佐子 2-0 エレナ・リュブキナ(ロシア)

ドリス・ピシェ(カナダ) 2-0 阪本雅子

2回戦

マリナ・ヤクーシャワ(ロシア) 2-0 大田貴子



高松市にある「高松市立美術館」の庭に設置された「風の神」の巨大シャトル。高さ約5.5m、重さ約2.2t。アメリカの彫刻家クリス・ブルイルが制作した。高松市立美術館の庭に設置された。高松市立美術館の庭に設置された。

From USA
神様が楽しむゲーム? 重さ2.2トンの巨大シャトルが出現!

米カンザス州カンザスシティにあるネブラスカ州立美術館の庭に、4個の巨大なシャトルコップの彫刻が出現した。高さ約5.5m、重さ約2.2t。アメリカの彫刻家クリス・ブルイルが制作した。高松市立美術館の庭に設置された。高松市立美術館の庭に設置された。

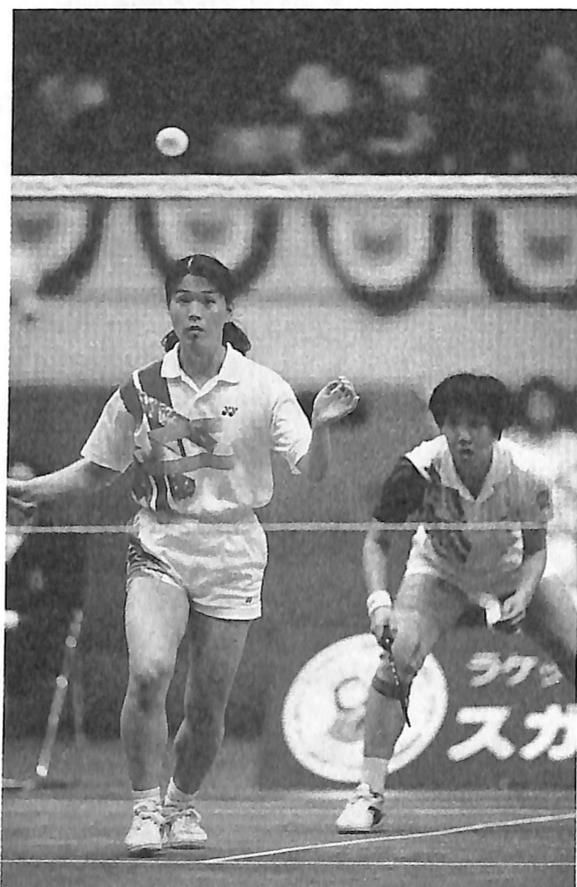


作業ではトレーラー、クレーンなどが活躍。ステール足場まで現れ建設工事なみの大仕事だ



写真は1枚が約15kg。ひとつのシャトルに5枚の羽根が使われている

1995 (平成7年)



水井妃佐子 2-0 趙華晴(中華台北)

井田貴子 2-1 姚燕(中国)

水井泰子 2-0 アンヌ・ギブソン(スコットランド)

3 回戦

水井妃佐子 2-0 ニコル・グレザー(ドイツ)

ミア・アウディナ(インドネシア) 2-0 井田貴子

葉鈞穎(中国) 2-0 水井泰子

準々決勝

李宙炫(韓国) 2-0 水井妃佐子

男子ダブルス

1 回戦

林貴昭/今井紀夫 2-0 カルラ/フロックハート(スコットランド)

町田文彦/尾藤伸治 2-0 リッチー/デスジャールディン(カナダ)

2 回戦

アクセルソン/ヨーンソン(スウェーデン) 2-0 林貴昭/今井紀夫

アントロポフ/ズエフ(ロシア) 2-0 町田文彦/尾藤伸治

女子ダブルス

1 回戦

松尾知美/阪本雅子 2-0 モルゲン/マン(ウェールズ)

シン・イーユアン/唐永淑(中国) 2-0 宮村愛子/宮村亜貴子

2 回戦

松尾知美/阪本雅子 2-0 趙華晴/徐育玲(中華台北)

ゼリン/ナタナエル(インドネシア) 2-0 水井妃佐子/水井泰子

準々決勝

吉永雅/張恵玉(韓国) 2-0 松尾知美/阪本雅子

混合ダブルス

1 回戦

今井紀夫/阪本雅子 2-0 エドストロム/フレンチ(アメリカ)

渡辺清一/松尾知美 2-0 ピシエラー/デジャゴ(イタリア)

2 回戦

トリクス/ティムール(インドネシア) 2-0 今井紀夫/阪本雅子

金東文/吉永雅(韓国) 2-0 渡辺清一/松尾知美

1995 (平成7年)



●カナダオープン

8月15日～20日 バンクーバー・リバークラブ

日本から3組が表彰台に

世界14位の李宙炫を破った大田が勢に乗って3位入賞

日本選手成績

男子シングルス

1回戦

林貴昭 2-0 ピーター・クレウヒスチ(オーストリア)

張天雄(韓国) 2-0 渡辺清一

尾藤伸治 2-0 ケビン・ハン(アメリカ)

2回戦

林貴昭 2-0 トム・レイディ(アメリカ)

安哉昌(韓国) 2-0 町田文彦

ハシン・モン・ロスリン(マレーシア) 2-0 尾藤伸治

3回戦

ジョリス・ファンソエルランド(オランダ) 2-0 林貴昭

女子シングルス

1回戦

水井泰子 2-0 モイラ・オン(カナダ)

大田貴子 2-0 キャシー・ジマーマン(アメリカ)

2回戦

水井泰子 2-0 エルマ・オン(カナダ)

金志炫(韓国) 2-0 井田貴子

大田貴子 2-0 ドリス・ピシェ(カナダ)

水井妃佐子 2-0 マリア・ルイーザ・ムール(イタリア)

羅景民(韓国) 2-0 阪本雅子

3回戦

張寧(中国) 2-0 水井泰子

大田貴子 2-1 李宙炫(韓国)

準々決勝

大田貴子 2-0 アンヌ・ビプソン(スコットランド)

羅景民 2-0 大田貴子

男子ダブルス

1回戦

町田文彦/尾藤伸治 2-0 エドストロム/ヘイズル(アメリカ)

2回戦

町田文彦/尾藤伸治 2-0 ベレス/ムーティ(カナダ)

1995 (平成7年)

林貴昭/今井紀夫 2-0 ダモアース/ドーソン
(カナダ)

準々決勝

金東文/柳鏞成(韓国) 2-0 町田文彦/尾藤伸治

林貴昭/今井紀夫 2-0 クール/ジーゲムンド
(ドイツ)

準決勝

河泰権/姜京珍(韓国) 2-0 林貴昭/今井紀夫
女子ダブルス

1回戦

宮村愛子/宮村亜貴子 2-0 ピシエ/ソルムン
ドソン(カナダ)

デン・シアン/ジュリエン(カナダ) 2-0 水井
妃佐子/水井泰子

2回戦

松尾知美/阪本雅子 キケン ギブソン/ブ
ン(スコットランド/カナダ)

シン・イーユアン/唐永淑 2-0 宮村愛子/宮
村亜貴子

準々決勝

松尾知美/阪本雅子 2-1 コーネ/ファンデン
ヒューベル(オランダ)

準決勝

吉永雅/張恵玉(韓国) 2-0 松尾知美/阪本雅
子

混合ダブルス

1回戦

今井紀夫/阪本雅子 2-1 ニルソン/チェン
(カナダ)

ユン/ジュリエン(カナダ) 2-0 渡辺清一/松
尾知美

2回戦

劉堅軍/孫曼(中国) 2-0 今井紀夫/阪本雅子
全米オープン・カナダオープン日本選手団

〈監督〉梶野尾昌一(ヨネックス)

〈コーチ〉銭谷欽治(三洋電機)、

松浦進二(フジチャー)

〈男子選手〉町田文彦、渡辺清一(NTT東京)、林
貴昭(日本ユニシス)、今井紀夫(トナ
ミ運輸)、尾藤伸治(尾藤縫製)

〈女子選手〉松尾知美、阪本雅子(NTT東京)、水
井妃佐子、水井泰子(フジチャー)、宮
村愛子、宮村亜貴子、大田貴子(サン
トリー)、井田貴子(三洋電機)

●日韓競技会

9月13、15日 韓国・金泉市、安山市

第1戦

男子

韓国 5-0 日本

南喆煥 2-0 本山秀昭

金亨俊 2-1 鈴木草麻生

柳泰濠 2-0 林貴昭

河泰権/南喆煥 2-1 林貴昭/今井紀夫

金亨俊/柳泰濠 2-1 町田文彦/尾藤伸治

女子

韓国 3-2 日本

朴秀延 2-0 大田貴子

張美子 2-0 道上彰子

李順得 0-2 甲斐美和

朴秀延/車玠淑 2-1 宮村愛子/宮村亜貴子

李所映/鄭在喜 1-2 甲斐美和/松田治子

第2戦

男子

韓国 4-1 日本

韓東成 2-0 本山秀昭

黄善鎬 2-0 鈴木草麻生

柳泰濠 0-2 尾藤伸治

李東秀/韓東成 2-0 林貴昭/今井紀夫

河泰権/金亨俊 2-1 町田文彦/尾藤伸治

女子

韓国 5-0 日本

方銖賢 2-0 大田貴子

羅景民 2-0 道上彰子

河性美 2-0 宮村亜貴子

吉永雅/張恵玉 2-0 宮村愛子/宮村亜貴子

李銀景/河性美 2-0 甲斐美和/松田治子

日韓競技大会選手団

〈監督〉梶野尾昌一(ヨネックス)

〈コーチ〉小池由扶子(サントリー)

〈男子選手〉町田文彦(NTT東京)、本山秀昭、鈴
木草麻生、今井紀夫(トナミ運輸)、林
貴昭(日本ユニシス)、尾藤伸治(尾藤
縫製)

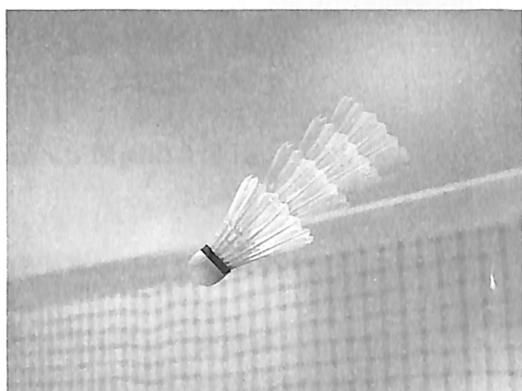
〈女子選手〉道上彰子(NTT東京)、甲斐美和(NEC
九州)宮村愛子、宮村亜貴子、大田貴子
(サントリー)、松田治子(三協アルミ)

●ワールドカップ'95

8月13日~17日 インドネシア・ジャカルタ/ス
ナヤン室内競技場

1995 (平成7年)

第50回国民体育大会秋季大会 バドミントン競技



期 日 平成7年10月15日(金)～10月18日(月)
会 場 白河市中央体育館
主 催 財団法人日本体育協会・文部省・福島県
財団法人バドミントン協会・白河市



(日本協マーク)

第50回国民体育大会秋季大会開催
福島県・白河市

女子シングルス

予選リーグ

〈グループA〉

スサンティ 2-0 水井泰子

金志炫 2-1 水井泰子

〈グループC〉

葉劬穎 2-0 水井妃佐子

ユリアニ・サントソ 2-0 水井妃佐子

女子ダブルス

予選リーグ

〈グループB〉

エリサノレシアナ 2-0 松尾知美/阪本雅子

ブラドベリー/ライト 2-0 松尾知美/阪本雅子

●香港オープン

10月31日～11月5日 クイーンエリザベススタジアム

日本選手成績

男子シングルス

1回戦

ペルマディ(中華台北) 2-1 町田文彦

ヤンティ(フィンランド) 2-0 渡辺清一

ハッシム(マレーシア) 2-0 尾藤伸治

ポングラッツ(ドイツ) 2-0 林貴昭

須賀隆弘 2-1 パイニー(シンガポール)

2回戦

ブディクスマ(インドネシア) 2-0 須賀隆弘

女子シングルス

1回戦

黄嘉琪(中華台北) 2-0 水井妃佐子

湯渚云(中国) 2-1 阪本雅子

キャンベル(オーストラリア) 2-0 大田貴子

井田貴子 2-0 鄭淑仁(中華台北)

水井泰子 2-1 ヤン・ソン(オーストラリア)

2回戦

井田貴子 2-0 スコンハルティン(ドイツ)

ベントソン(スウェーデン) 2-0 水井泰子

3回戦

羅景民 2-0 井田貴子

男子ダブルス

1回戦

林貴昭/今井紀夫 2-0 タン・シアンペン/ロ

ウ・キムボン(シンガポール)

スパレル/ソゴール(デンマーク) 2-0 町田文

彦/尾藤伸治

2回戦

1995 (平成7年)

ティーラウィナワタナ/トングサリ(タイ)
2-0 林貴昭/今井紀夫

女子ダブルス

1回戦

フィナルシ/イソリナ(インドネシア) 2-0 松尾知美/阪本雅子

ファンデンヒューベル/コーヌ(オランダ)
2-0 水井妃佐子/水井泰子

宮村愛子/宮村亜貴子 2-1 ブヤリット/ブルンベッチ(タイ)

2回戦

ブラドベリー/ライト(イングランド) 2-0 宮村愛子/宮村亜貴子

混合ダブルス

1回戦

ホッキング/キャンベル(カナダ) 2-0 渡辺清一/松尾知美

ティム・ヒー/陳愛彌(香港) 2-1 今井紀夫/阪本雅子

●中国オープン

11月6日～11日 成都

日本選手成績

男子シングルス

1回戦

ソゴール(デンマーク) 2-0 尾藤伸治

ヨン・ホックキン(マレーシア) 2-1 林貴昭

サマン(マレーシア) 2-0 町田文彦

張政雄(中華台北) 2-0 須賀隆弘

ロ・アヘン(マレーシア) 2-1 渡辺清一

女子シングルス

1回戦

王成(中国) 2-1 井田貴子

水井泰子 2-1 樊林華(中国)

ボルグ(スウェーデン) 2-0 阪本雅子

リュブキナ(ロシア) 2-0 水井妃佐子

危雅玲(中華台北) 2-0 大田貴子

2回戦

韓晶娜(中国) 2-0 水井泰子

男子ダブルス

1回戦

町田文彦/尾藤伸治 2-1 余立志/謝陽春(中国)

林貴昭/今井紀夫 2-1 林立文/胡芝蘭(中国)

2回戦

町田文彦/尾藤伸治 2-0 陳佛/張尉(中国)

林貴昭/今井紀夫 2-0 陳揚/揚水(中国)

3回戦

ストリスナ/C・ウイジャヤ(インドネシア)

2-0 林貴昭/今井紀夫

女子ダブルス

1回戦

銭紅/王莉(中国) 2-0 水井妃佐子/水井泰子

ボルグ/ベントソン(スウェーデン) 2-0 宮村愛子/宮村亜貴子

葛菲/顧俊(中国) 2-0 松尾知美/阪本雅子

2-0 松尾知美/阪本雅子

混合ダブルス

1回戦

陶曉強/王曉圓(中国) 2-0 今井紀夫/阪本雅子

渡辺清一/松尾知美 2-0 李維仁/蔡慧敏(中華台北)

2回戦

ソゴール/リッケ・オルセン(デンマーク)

2-0 渡辺清一/松尾知美

●タイオープン

11月14日～19日 チェンマイ

日本選手成績

男子シングルス

1回戦

町田文彦 2-0 サワラン(タイ)

林貴昭 2-1 タン・カイチュン(香港)

董炯(中国) 2-0 尾藤伸治

エハン(シンガポール) 2-0 須賀隆弘

ナルハム(マレーシア) 2-0 渡辺清一

2回戦

ウィラナタ(インドネシア) 2-0 町田文彦

アムパップ(タイ) 2-0 林貴昭

女子シングルス

1回戦

大田貴子 キケン スサンティ(インドネシア)

プルンベッチ(タイ) 2-0 阪本雅子

水井泰子 2-0 ドウンギリ(タイ)

水井妃佐子 2-0 ムール(イタリア)

ジャルーンシリ(タイ) 2-0 井田貴子

2回戦

大田貴子 2-0 ナタラン(タイ)

王成(中国) 2-0 水井泰子

李宙炫(韓国) 2-0 水井妃佐子

3回戦

戴温(中国) 2-0 大田貴子

男子ダブルス

第17回日本リーグ
10月28・29日 ●熊本県立総合体育館

日本ユニシスが大金庫

NTT東京の
連勝記録ストップ!



男子ダブルス

1回戦

町田文彦／尾藤伸治 2-1 アイザット／クマール(インド)

2回戦

町田文彦／尾藤伸治 2-1 ダバンラ／レイグル(フランス)

タン・キムハー／スー・ベンキャン(マレーシア) 2-0 林貴昭／今井紀夫

3回戦

ティーラウィワタナ／トングサリ(タイ) 2-0 町田文彦／尾藤伸治

女子ダブルス

1回戦

松尾知美／阪本雅子 2-0 イソリナ／エラワティ(インドネシア)

ヤクーシャワ／リュブキナ(ロシア) 2-0 水井妃佐子／水井泰子

宮村愛子／宮村亜貴子 2-0 E・オン／M・オン(カナダ)

2回戦

松尾知美／阪本雅子 2-0 チャー・ホイイー／ロー・パイパイ(マレーシア)

沈恩婷／朴秀延 2-0 宮村愛子／宮村亜貴子

準々決勝

陳穎／彭新勇(中国) 2-0 松尾知美／阪本雅子

混合ダブルス

1回戦

張政雄／鄭淑仁(中華台北) 2-1 渡辺清一／松尾知美

張尉／徐莉(中国) 2-0 今井紀夫／阪本雅子

香港、中国、タイオープン日本選手団

(コーチ)松浦進二(フジチュー)

(男子選手)町田文彦、渡辺清一、須賀隆弘(NTT東京)、林貴昭(日本ユニシス)、今井紀夫(トナミ運輸)、尾藤進二(尾藤縫製)

(女子選手)松尾知美、阪本雅子(NTT東京)、水井妃佐子、水井泰子(フジチュー)、宮村愛子、宮村亜貴子、大田貴子(サントリ)、井田貴子(三洋電機)

●'95グランプリファイナル

11月29日～12月3日 シンガポール

日本からは女子シングルの水井妃佐子、女子ダブルスの松尾知美／阪本雅子が参加したが、いずれも予選リーグで姿を消した。

1995 (平成7年)



女子シングルス

〈グループA〉

水井妃佐子 2 敗

王成 2-0 水井妃佐子

アウディナ 2-0 水井妃佐子

〈グループB〉

松尾知美/阪本雅子 3 敗

葛菲/願俊 2-0 松尾/阪本

ブラドベリー/ライト 2-0 松尾/阪本

スチュアローリドセン/トムセン 2-0 松尾/
阪本

●トマス杯/ユーバー杯アジア予選

18~25日 ニュージーランド・オークランド

日本女子が本戦出場権を獲得!

トマス杯アジア予選

第2次予選リーグ

韓国 4-1 日本

李光珍 2-0 町田文彦

金学均 2-0 渡辺清一

李東秀 0-2 須賀隆弘

柳鏞成/金東文 2-0 町田/渡辺

河泰権/李東秀 2-0 須賀/今井

中国 5-0 日本

董炯 2-0 町田文彦

孫俊 2-0 渡辺清一

余立成 2-0 須賀隆弘

蔣欣/黄展忠 2-0 町田/渡辺

葛成/陶曉強 2-0 須賀/今井

ニュージーランド 3-2 日本

ホール 2-0 町田文彦

ガルト 0-2 渡辺清一

スチワーチ 1-2 須賀隆弘

ガルト/ウォーカー 2-1 町田/渡辺

ホール/スチュワート 2-0 須賀/今井

トマス杯アジア予選Xグループ 4位

ユーバー杯アジア予選

第2次予選リーグ

日本 5-0 マレーシア

水井妃佐子 2-0 チャン・チアフォン

水井泰子 2-0 サハ

井田貴子 2-0 リー・ウィニー

松尾/阪本 2-0 シオクチューン/アミン

宮村/宮村 2-0 リム・ペクシー/チョル・ホイ

イー

日本 5-0 オーストラリア
 水井妃佐子 2-1 ロバートソン
 水井泰子 2-0 ヒーニー
 松尾/阪本 2-0 ロバートソン/ジェンキンス
 宮村/宮村 2-0 シティル/ケーター
 中国 5-0 日本
 葉鈞穎 2-0 水井妃佐子
 韓晶娜 2-1 水井泰子
 張寧 2-1 井田貴子
 葛菲/願俊 2-0 松尾/阪本
 陳穎/彭新勇 2-0 宮村/宮村

ユーバー杯アジア第2次予選Yグループ2位
 準決勝

韓国 4-1 日本
 方鉄賢 2-0 水井妃佐子
 金志炫 2-0 水井泰子
 李宙弦 0-2 井田貴子
 吉永雅/金信英 2-1 松尾/阪本
 羅景民/金美香 2-0 宮村/宮村

3位決定戦

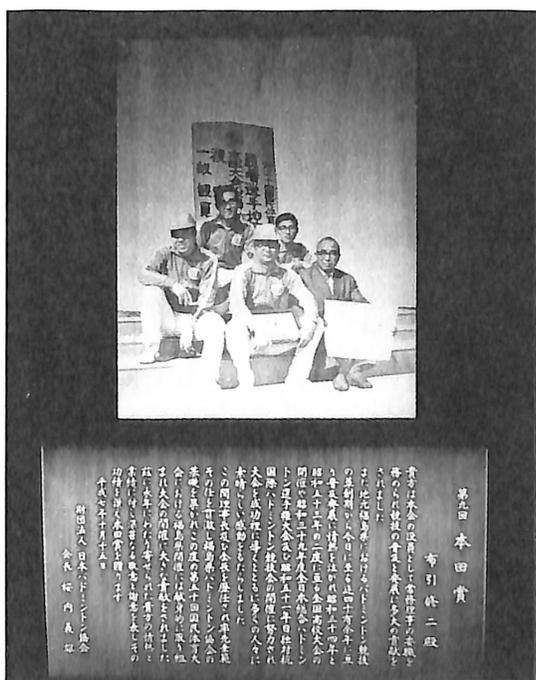
日本 4-1 タイ
 水井妃佐子 1-2 ジャルーンシリ
 水井泰子 2-0 プルンペッチ
 井田貴子 2-0 エクモンコンパイサーン
 松尾/阪本 2-0 プルンペッチ/ブヤリット
 宮村/宮村 2-0 エクモンコンパイサーン/ブ
 ボラメティ

トマス杯/ユーバー杯アジア予選日本選手団

- 〈男子監督〉松浦進二(フジチュー)
- 〈男子コーチ〉宮康二(NTT東京)
- 〈女子監督〉梶野尾昌一(ヨネックス)
- 〈女子コーチ〉銭谷欽治(三洋電機)
- 〈ドクター〉一宮和夫(土浦協同病院)
- 〈男子選手〉町田文彦、渡辺清一、須賀隆弘(NTT東京)、林貴昭(日本ユニシス)、今井紀夫(トナミ運輸)尾藤伸治(尾藤縫製)舛田圭太(金沢市立工高)大東忠司(八代東高)
- 〈女子選手〉松尾知美、阪本雅子(NTT東京)、水井妃佐子、水井泰子(フジチュー)、宮村愛子、宮村亜貴子(サントリー)、井田貴子(三洋電機)

●協会表彰

本田賞
 布引 修二(福島県)



1995 (平成7年)



ジュニア合宿・マレーシア



福島国体記念館

功労賞

佐々木洋平 (岩手県) 須藤 博 (福島県)

木原 逸夫 (佐賀県) 鳥越邦彦 (長崎県)

顕讃賞

荒島 敏幸 (北海道) 山腰 修司 (北海道)

佐々木隆夫 (岩手県) 直江 光郎 (茨城県)

大塚 直 (東京都) 小泉 伸坦 (東京都)

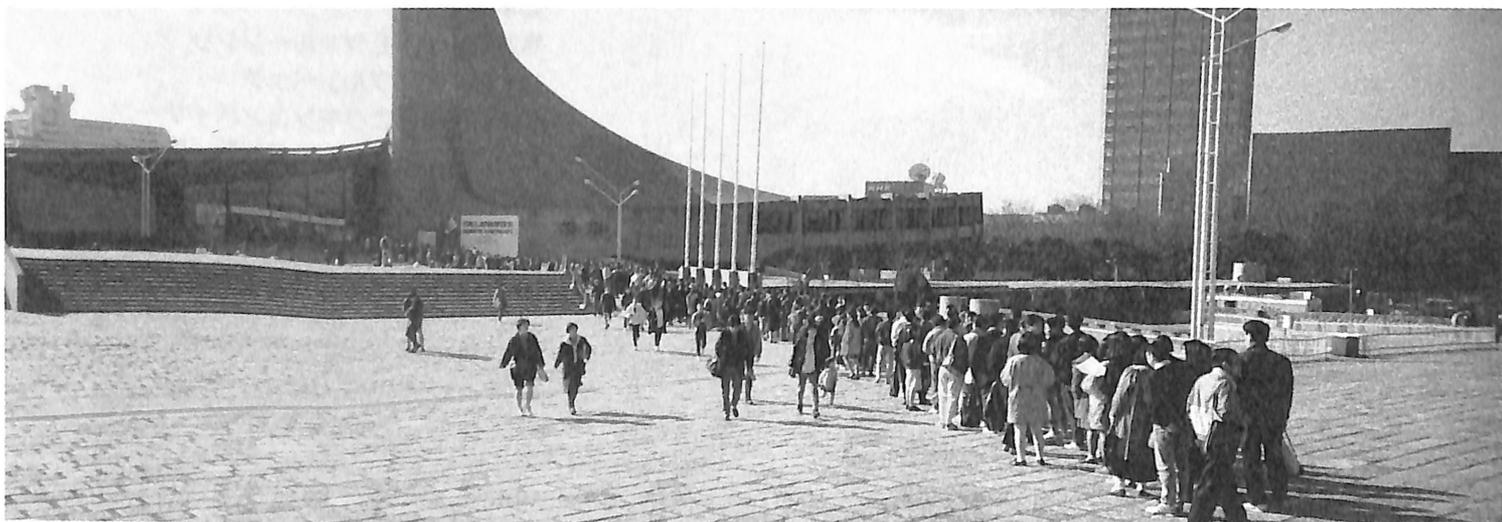
福住 孝 (石川県) 七沢 宏光 (静岡県)

村井 広美 (大阪府) 坂本 孝典 (広島県)

感謝状

松江市 白河市

- マレーシア・クアラルンプールでジュニア合宿が行われた。



ジャパンオープン会場前 東京 代々木体育館

1996 (平成8年)

●中華台北オープン

1月9日～14日 台北

日本選手成績

男子シングルス

予選1回戦

ティララツァクル(タイ) 2-0 須賀隆弘

1回戦

ヨン・ホックキン(マレーシア) 2-0 林貴昭

ホール(イングランド) 2-0 尾藤伸治

渡辺清一 キケン キティクル(タイ)

2回戦

シデク(マレーシア) 2-0 町田文彦

沈逸鋒(中国) 2-0 渡辺清一

女子シングルス

予選1回戦

阪本雅子 2-0 ゴメス(アメリカ)

予選2回戦

阪本雅子 2-1 プール(カナダ)

大田貴子 2-1 チャン・チアフォン(マレーシア)

予選3回戦

徐育玲(中華台北) 2-0 阪本雅子

黄嘉琪(中華台北) 2-0 大田貴子

1回戦

水井泰子 2-0 ソエンデルゴール(デンマーク)

チンダナ(インドネシア) 2-0 井田貴子

王成(中国) 2-0 水井妃佐子

2回戦

サントソ(インドネシア) 2-0 水井泰子

男子ダブルス

1回戦

楊仕政/李松遠(中華台北) 2-0 町田文彦、尾

藤伸治

クール/サイティ(カナダ) 2-0 林貴昭/今井

紀夫

女子ダブルス

1回戦

松尾知美/阪本雅子 2-0 ベントソン/ボルグ

(スウェーデン)

モル/バティエル(フランス) キケン 宮村愛

子/宮村亜貴子

金美香/金信英(韓国) 2-0 水井妃佐子/水井

泰子

2回戦

松尾知美/阪本雅子 2-0 詹雅玲/鄭淑仁(中

華台北)

準々決勝

松尾知美/阪本雅子 2-0 オルセン/キルケゴ
ール(デンマーク)

準決勝

葛菲/顧俊(中国) 2-0 松尾知美/阪本雅子

混合ダブルス

予選1回戦

馮宏雲/李敏華(中華台北) 2-0 渡辺清一/松
尾知美

予選2回戦

今井紀夫/阪本雅子 2-1 頼群岳/吳宜倫(中
華台北)

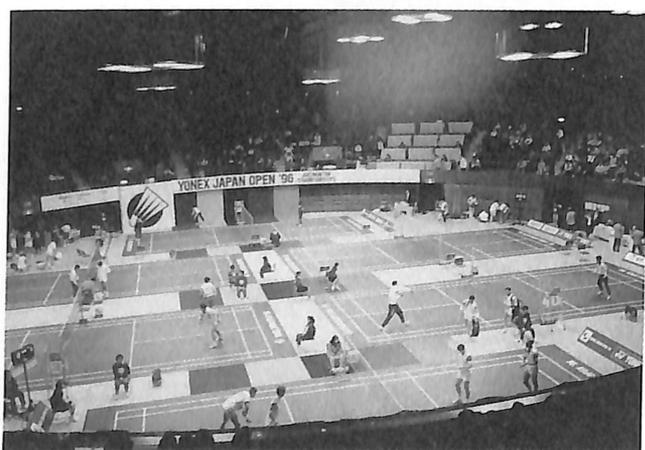
1回戦

今井紀夫/阪本雅子 2-1 クイン/ハーデイガ
ー(イングランド)

2回戦

ミシェルズ/ファンデンヒューベル(オラン
ダ) 2-0 今井紀夫/阪本雅子

1996 (平成8年)



●ヨネックスジャパンオープン'96

1月16日～21日 東京

日本選手成績

男子シングルス

1回戦

町田文彦 2-0 アンドレアス・ピチュラー (ITA)

岸田明宏 2-1 トドール・ベルコフ (BUL)

ロ・アヘン (MAS) 2-0 渡辺清一

胡芝蘭 (CHN) 2-0 矢部正博

アブドルサマン・イスマイル (MAS) 2-0 須賀隆弘

ボールエリク・ホイヤーラーセン (DEN) 2-0 久保田雄三

マーチン・ルンドゴール 2-1 舩田圭太

ジョコ・スプリアント (INA) 2-0 尾藤伸治

2回戦

ハリアント・アルビ (INA) 2-0 町田文彦

ジャロエン・ファンダイク (NED) 2-0 岸田明宏

女子シングルス

1回戦

米倉加奈子 2-0 明石由美

マルギット・ボルグ (SWE) 2-0 竹野景子

李宙炫 (KOR) 2-1 水井泰子

井田貴子 2-0 吉岡知香

田中美保 2-1 阪本雅子

水井妃佐子 2-0 デニス・ジュリエン (CAN)

中山智香子 2-1 黄嘉琪

2回戦

葉釗穎 (CHN) キケン 大田貴子

米倉加奈子 2-0 アンヌ・ソエンデルゴール (DEN)

井田貴子 キケン カトリーヌ・ベントソン (SWE)

カミラ・マーチン (DEN) 2-0 中山真理子

田中美保 2-0 アンパロ・リン (PHI)

クリスティーヌ・マグヌソン (SWE) 2-1 水井妃佐子

張寧 (CHN) 2-0 関本祥子

姚燕 (CHN) 2-0 中山智香子

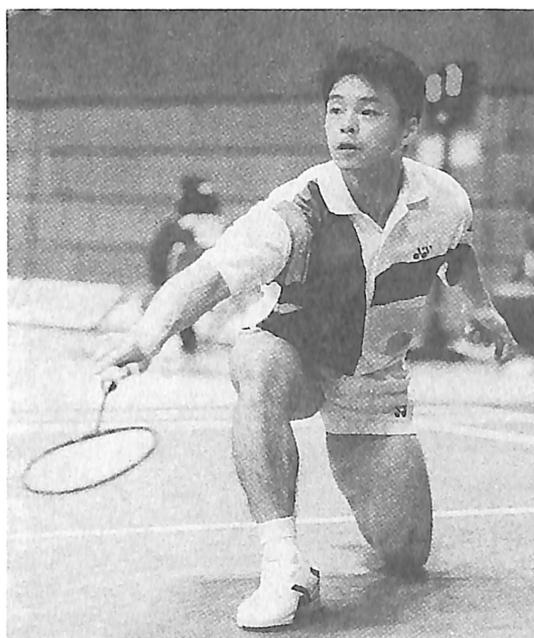
3回戦

葉釗穎 (CHN) 2-0 米倉加奈子

カミラ・マーチン (DEN) 2-0 井田貴子

王成 (CHN) 2-0 田中美保

1996 (平成8年)



男子ダブルス

1回戦

今井紀夫／林貴昭 2-1 マニュエル・デュブリ
ユーユ／バンサン・レグル(FRA)

今井彰宏／本田和裕 2-1 ダリル・ユング／ブ
レントオリニク(CAN)

ティム・ヒー／陳兆光(HKG) 2-0 宮康二／
高橋英治

ヤップ・イーガン／ヤップ・イーハップ
(MAS) 2-0 太田慎二／竹鼻拓也

藤原瑛佳／棟居秀行 2-1 ジャン・フレドリック・
マシアス／ベルトラント・ギャレ(FRA)

2回戦

ピーター・ブラックバーン／ポール・ステート
2-1 今井紀夫／林貴昭

今井彰宏／本田和裕 2-0 王嘉成／江宏立(TPE)
トーマス・ルンド／ヨンホルストクリステン
セン(DEN) 2-0 片山卓哉／久保田雄三

葛成／陶曉強(CHN) 2-0 藤原瑛佳／棟居秀
行

女子ダブルス

1回戦

松尾知美／阪本雅子 2-1 金美香／金信英(KOR)
小泉友紀／渡邊真由美 2-1 ミレーヌ・クロウ
ティア／ロビン・ヘルミテージ(CAN)

ジョアンヌ・ライト／ジュリー・ブラドベリー
(ENG) 2-0 富田美保／山田裕美

ジョアン・デービス／ニコラ・ベック(ENG)
2-1 水井妃佐子／水井泰子

佐々木忍／松田治子 2-1 陳儷今／蔡慧敏
(TPE)

中山智香子／増茂孝枝 2-0 宮村愛子／宮村亜
貴子

2回戦

松尾知美／阪本雅子 2-0 小泉友紀／渡邊真由
美

朴秀延／鄭再享 2-0 佐々木忍／松田治子

吉永雅／張惠玉(KOR) 2-0 中山智香子／増
茂孝枝

準々決勝

葛菲／願俊(CHN) 2-0 松尾知美／阪本雅子

混合ダブルス

1回戦

ピーター・ブラックバーン／ロンダ・ケーター
(AUS) 2-0 渡辺清一／松尾知美





今井紀夫／阪本雅子 2-0 ブライアン・ムーティ／ミレーネ・クローティア(CAN)

2回戦

金東文／吉永雅 2-0 今井紀夫／阪本雅子

日本選手予選結果

〈MS〉平田悠・大東忠司・青木孝徳・吉川勇司＝1回戦敗退、松本徹・吉川大助・小吹公彦・本山秀昭・馬木智一・村田真之助・熱田尚彦・常山兼二＝2回戦敗退、山田英孝＝2回戦キケン、澤田晃幸・山口博之・清水裕＝3回戦敗退

〈LS〉伴宏美・山田裕美・岩松絵理子・山田潤子・松本里衣＝1回戦敗退、太田久美・中島珠美・三宅直子・大坂千尋・井川里美＝2回戦敗退、森かおり・岩田良子・堀哲子＝3回戦敗退

〈MD〉石橋／山浦・片岡／岡山＝1回戦敗退、福田／高橋＝1回戦キケン、

〈LD〉川口／吉富＝2回戦敗退、米倉／中山・安田／後藤・岩田／石井＝3回戦敗退

〈MIX〉平野／谷藤・大山／林＝1回戦敗退、気谷／佐々木 2回戦敗退

●韓国オープン

1月23日～28日 ソウル

日本選手成績

男子シングルス

1回戦

張天雄(韓国) 2-0 林貴昭

尾藤伸治 キケン 柳泰濠(韓国)

町田文彦 2-0 E・ラ・ロサ(イタリア)

劉恩宏(中華台北) 2-0 渡辺清一

2回戦

ペルマディ(中華台北) 2-0 尾藤伸治

朴星宇(韓国) 2-0 町田文彦

金学均(韓国) 2-0 須賀隆弘

女子シングルス

1回戦

マグヌソン(スウェーデン) 2-0 井田貴子

E・オン(カナダ) 2-0 阪本雅子

鄭淑仁(中華台北) キケン 大田貴子

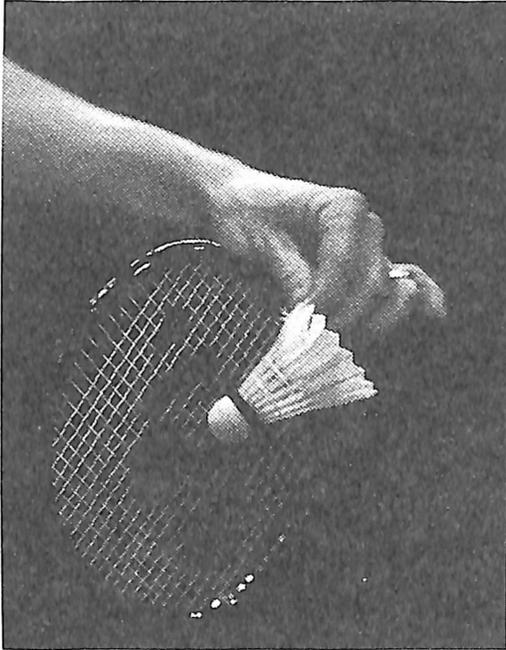
2回戦

黄嘉琪(中華台北) キケン 水井妃佐子

水井泰子 2-0 羅景民(韓国)

3回戦

マイルワティ(インドネシア) 2-1 水井泰子



男子ダブルス

1回戦

スー・ベンキャン／タン・キムハー(マレーシア) 2-0 町田文彦／尾藤伸治

林貴昭／今井紀夫 2-0 E・ラ・ロサ／G・ラ・ロサ(イタリア)

2回戦

林貴昭／今井紀夫 キケン 金亨俊／柳泰濠(韓国)

3回戦

T・グナワン／ウィジャ(インドネシア) 2-0

林貴昭／今井紀夫

女子ダブルス

1回戦

松尾知美／阪本雅子 2-0 クロウティア／ヘルミテージ(カナダ)

宮村愛子／宮村亜貴子 2-0 蔡慧敏／陳儷今(中華台北)

ジュリエン／デン・シアン(カナダ) キケン 水井妃佐子／水井泰子

2回戦

松尾知美／阪本雅子 2-0 ロッテ・オルセン／ヨルゲンセン(デンマーク)

宮村愛子／宮村亜貴子 2-0 權銀姫／金英先(韓国)

準々決勝

吉永雅／張恵玉(韓国) 2-0 松尾知美／阪本雅子

唐永淑／秦芒源(中国) 2-0 宮村愛子／宮村亜貴子

混合ダブルス

1回戦

ホッキング／ハーディ(オーストラリア) 2-0

今井紀夫／阪本雅子

渡辺清一／松尾知美 2-0 蔣欣／張寧(中国)

2回戦

ハント／ゴワーズ(イングランド) 2-0 渡辺清一／松尾知美

中華台北、韓国オープン選手団

〈コーチ〉銭谷欽治(三洋電機)

松浦進二(フジチャー)

〈男子選手〉町田文彦、渡辺清一、須賀隆弘(NTT東京)、林貴昭(日本ユニシス)、今井紀夫(トナミ運輸)、尾藤伸治(尾藤縫製)

1996 (平成8年)

(女子選手)松尾知美、阪本雅子(NTT東京)、水井妃佐子、水井泰子(フジチュー)、宮村愛子、宮村亜貴子、大田貴子(サントリー)、井田貴子(三洋電機)

●1996ヨネックス全英オープン

3月12日～16日 イギリス・バーミンガム

男子シングルス

1回戦

町田文彦 2-0 ジュリ・アールト(FIN)
渡辺清一 2-0 アンソニー・ブッシュ(ENG)
ジェロエン・ファンダイク(NED) 2-0 尾藤伸治

葛成(CHN) 2-0 林貴昭

2回戦

ラシッド・シデク(MAS) 2-0 町田文彦
朴星宇(KOR) 2-0 渡辺清一

女子シングルス

1回戦

水井妃佐子 2-0 ケリー・モーガン(WAL)
井田貴子 2-0 デブラー・オコナー(TRI)
水井泰子 2-1 サリナ・アブドラ(SIN)
井川里美 2-0 アンドレア・オドール(HUN)

2回戦

水井妃佐子 2-0 ネリー・ネダルコワ(BUL)
井田貴子 2-0 ヘザー・プール(CAN)
メッテ・ペダーセン(DEN) 2-1 水井泰子
メッテ・ソレンセン(DEN) 2-1 井川里美

3回戦

姚燕(CHN) 2-0 水井妃佐子
方鉄賢(KOR) 2-0 井田貴子

男子ダブルス

1回戦

ヤップ・イーガン/ヤップ・イーハップ(MAS) 2-0 林貴昭/今井紀夫

2回戦

ヨン・ホルストクリステンセン(DEN) 2-0 町田文彦/尾藤伸治
トニー・グナワン/ルディ・ウィジャワ(INA) 2-0 舩田圭太/大束忠司

女子ダブルス

1回戦

リズベット・スチュアローリドセン/マルレーヌ・トムセン(DEN) 2-0 宮村愛子/宮村亜貴子
水井妃佐子/水井泰子 2-0 タニア・ベルグ/

メッテ・ベルデセン(DEN)

ケリー・モーガン/ジュアン・マグリッジ(ENG) 2-0 松本里衣/森かおり
松尾知美/阪本雅子 2-0 リンダ・フレンチ/エリカ・ファンハイランド(USA)

2回戦

ジュリー・ブラドベリー/カレン・ビートフィールド(ENG) 2-0 水井妃佐子/水井泰子
陳穎/彭伸勇(CHN) 2-0 松尾知美/阪本雅子

混合ダブルス

1回戦

ネイザン・ロバートソン/サラ・ハーデイカー(ENG) 2-0 山口博之/森かおり
ブレント・オリニク/ヘザー・プール(CAN) 2-0 熱田尚彦/吉岡知香

ピーター・ジェフリー/エラ・マイルズ(ENG) 2-0 大束忠司/三宅直子

渡辺清一/松尾知美 2-0 マリオ・カルーラ・シュルツ(PER)/アドリエン・コクシス(HUN)

2回戦

ネイザン・ロバートソン/サラ・ハーデイカー(ENG) 2-0 舩田圭太/堀哲子

ヤン・エリック・アントンソン/アストリド・クラボー 2-0 小吹公康/井川里美
トーマス・スタウンゴール/アン・ヨルゲンセン(DEN) 2-0 平田悠/伴宏美

ピーター・ジェフリー/エラ・マイルズ(ENG) 2-0 吉川勇司/松本里衣

渡辺清一/松尾知美 2-0 パウエル・ウワロフ/エラ・カラシュコフ(RUS)

3回戦

ニック・ポンティング/ジョアンヌ・ライト(ENG) 2-0 渡辺清一/松尾知美

日本選手の予選ラウンド結果(3月11日～12日)

(MS)小吹公彦・熱田尚彦・平田悠・山口博之
1回戦敗退、清水裕・舩田圭太・大束忠司・吉川勇司
2回戦敗退(LS)松本里衣 1回戦敗退、吉岡知香
2回戦敗退、三宅直子・森かおり・伴宏美
3回戦敗退、井川里美・堀哲子本選進出
(MD)山口/吉川 1回戦敗退、平田/清水・熱田/小吹
3回戦敗退(LD)井川/三宅 1回戦敗退、堀/吉岡
2回戦敗退、松本/森本選進出

●オランダジュニア国際大会

3月7日～10日 ハーレム

1996 (平成8年)

松本/森が殊勲の3位入賞/
オランダジュニア国際大会選手団
(監督)銭谷欽治(三洋電機)
(コーチ)工藤勇参(熊本中央女子高教諭)
(男子選手)舩田圭太(金沢市立工)、大東忠司(八代東)、山口博之(関東第一)、吉川勇司(常総学院)、熱田尚彦(法政二)、平田悠(甲府商)、清水裕(前橋東)、小吹公彦(越谷南)
(女子選手)吉岡知香(四條畷学園)、三宅直子(大分女子)、井川里美(埼玉栄)、森かおり(九州国際大附)、松本里衣(精華女子)、伴宏美(札幌静修)、堀哲子(金沢向陽)

男子シングルス

予選リーグ

舩田圭太2勝、大東忠司2勝、山口博之2敗、
吉川勇司1勝1敗、熱田尚彦1勝1敗、平田悠
1勝1敗、清水裕1勝1敗、小吹公彦1勝1敗

1回戦

アクスティヌス(インドネシア)2-0 舩田圭太
ヤンソン(スウェーデン)2-0 大東忠司

女子シングルス

吉岡知香2勝、三宅直子1勝1敗、井川里美2
勝、森かおり2勝、松本里衣1勝1敗、伴宏美
1勝1敗、堀哲子2勝

1回戦

吉岡知香2-0 ピオトロブスキー(ドイツ)
ヤコビー(デンマーク)2-1 井川里美
森かおり2-1 ウェンベルグ(スウェーデン)
カン・ヨンファ(韓国)2-0 堀哲子

2回戦

吉岡知香2-0 パク・ユンキュン(韓国)
リー・キュンウォン(韓国)2-0 森かおり

準々決勝

メレンセン(デンマーク)2-0 吉岡知香

男子ダブルス

1回戦

スミス/パン(オランダ)2-1 清水/平田

2回戦

舩田/大東2-0 ファンゲル/メインドール
(デンマーク)
ムリヤジャヤ/サブトロ(インドネシア)2-0
小吹/熱田
キム・ダエケン/ウー・ヒュンホ(韓国)2-0 山

口/吉川

3回戦

舩田/大東2-0 クォン・ダエボン/ジョン・セ
ンモ(韓国)

準々決勝

ルディ/リザル(インドネシア)2-0 舩田/大東
女子ダブルス

1回戦

三宅/井川2-0 ケイゼル/スメッツ(オランダ)
堀/吉岡2-0 ロシェ/クレトム(フランス)

2回戦

ケログ/ライト(イングランド)2-0 三宅/
井川

オトレンバ/シュレンプフ(ドイツ)2-0 堀/
吉岡

松本/森2-0 ソレンセン/ハーデル(デンマ
ーク)

準々決勝

松本/森2-1 リード/フライドン(イング
ランド)

準決勝

パク・ソーエオン/イム・キュンジン(韓国)
2-1 松本/森

混合ダブルス

1回戦

大東/三宅2-0 テシェ/ピオトロブスキー
(ドイツ)

ラスマル/ピスール(フランス)2-0 熱田/吉
岡

2回戦

大東/三宅2-0 ドミンゲス/ビューレイ
(南アフリカ)

舩田/堀2-1 ヨハネソン/ラーソン(スウェ
ーデン)

山口/森2-1 カンタペイ/ヒールトセン(オ
ランダ)

小吹/井川2-1 ヤンソン/グスタフソン(ス
ウェーデン)

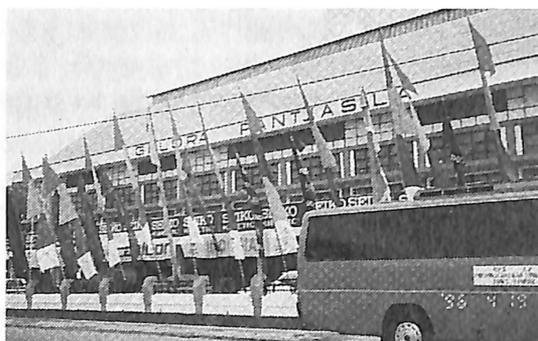
リム・バンエオン/パク・ソーエン(韓国)2-0
平田/伴

レンス/ムーランダイクス(オランダ)2-0 吉
川/松本

3回戦

スリバン/ライト(イングランド)2-0 大東/
三宅

1996 (平成8年)



ムリヤジャヤ/マリサ(インドネシア) 2-0 舩田/堀
クオン・ダエボン/リー・キュンウォン(韓国) 2-0 山口/森
スベイストラップ/アルデルセン(デンマーク) 2-0 小吹/井川

●ABC選手権

4月17日~21日 インドネシア・スラバヤ
男子シングルス

1回戦

コブラハンド(インド) 2-0 大東忠司
渡辺清一 2-0 ナグ・ワイ(香港)

2回戦

町田文彦 2-0 シャナカ(シンガポール)
I・ウィジャヤ(インドネシア) 2-0 小吹公彦
渡辺清一 2-0 ジングル(ネパール)
山口博之 2-0 アブドラ(シンガポール)

3回戦

サントソ(インドネシア) 2-0 町田文彦
ルー・ユーゴン(中国) 2-0 渡辺清一
山口博之 2-0 マ・チーワイ(香港)

4回戦

アリヤント(インドネシア) 2-0 山口博之
女子シングルス

2回戦

三宅直子 2-0 ロヒニー(スリランカ)
水井泰子 2-0 吳青(香港)
森かおり 2-0 リム(シンガポール)
プルンペッチ(タイ) 2-0 井川里美
水井妃佐子 2-1 エンジュリナ(インドネシア)

3回戦

ユニタ(インドネシア) 2-0 三宅直子
ヘニー(インドネシア) 2-1 水井泰子
デルマナ(インドネシア) 2-0 森かおり
水井妃佐子 2-0 李順得(韓国)

準々決勝

ゴン・ジーチャオ(中国) 2-0 水井妃佐子

男子ダブルス

1回戦

李東秀/金亨俊(韓国) 2-0 舩田圭太/大東忠司
エング/ハルモノ(インドネシア) 2-0 小吹公彦/山口博之
町田文彦/渡辺清一 2-0 李松遠/林偉翔(中華台北)

1996 (平成8年)



50周年記念品

2回戦

コサク／ハディ(インドネシア) 2-0 町田文彦／渡辺清一

女子ダブルス

1回戦

ヘラワティ／ライン(インドネシア) 2-0 井川里美／森かおり

アナスタシア／ザウナ(インドネシア) 2-0 陳愛彌／三宅直子(香港／日本)

2回戦

水井妃佐子／水井泰子 キケン ジョシー／ラナ(ネパール)

松尾知美／阪本雅子 2-0 クシアビエトワ／シヨラー(カザフスタン)

準々決勝

水井妃佐子／水井泰子 2-0 アナスタシア／ザナウ

フィナルシ／エリサ(インドネシア) 2-1 松尾知美／阪本雅子

準決勝

ロンバン／イソリナ 2-0 水井妃佐子／水井泰子

混合ダブルス

2回戦

渡辺清一／松尾知美 2-0 李在哲／鄭在喜(韓国)

準々決勝

ハリアント／タンピ(インドネシア) 2-0 渡辺清一／松尾知美

ABC選手権選手団

〈監督〉梶野尾昌一(ヨネックス)

〈主務〉小野 理(六実中教諭)

〈男子選手〉町田文彦、渡辺清一(NTT東京)、舩田圭太(金沢市立工高)、大東忠司(八代東高)、山口博之(関東第一)、小吹公彦(越谷南高)

〈女子選手〉松尾知美、阪本雅子(NTT東京)、水井妃佐子、水井泰子(フジチュー)、三宅直子(大分女子高)、井川里美(埼玉栄高)、森かおり(九州国際大附高)

●第16回ユーバー杯

5月16日～25日 香港クイーンエリザベスタジアム

予選リーグAグループ3位

予選リーグAグループ第1戦

インドネシア(1勝) 5-0 日本(1敗)

スシ・スサンティ 2-0 水井妃佐子

1996 (平成8年)



リリ・タンピ／フィナルシ 2-0 松尾知美／阪本雅子

ミア・アウディナ 2-0 水井泰子

エリザ／デヤナ・ロンバン 2-0 宮村愛子／宮村亜貴子

メイルワティ 2-1 井田貴子

予選リーグAグループ第2戦

日本(1勝1敗) 5-0 ロシア(2敗)

水井妃佐子 2-0 エレナ・リュブキナ

水井泰子 2-0 マリナ・ヤクシェワ

宮村愛子／宮村亜貴子 2-0 ナデサ・チェルワコフ／エレナ・カラチュコフ

井田貴子 2-0 エレナ・スチャレワ

松尾知美／阪本雅子 2-0 エレナ・リュブキナ／マリナ・ヤクシェワ

予選リーグAグループ第3戦

中国(3勝) 5-0 日本(1勝2敗)

葉鈞穎 2-0 水井妃佐子

葛菲／顧俊 2-0 松尾知美／阪本雅子

韓晶娜 2-0 水井泰子

陳穎／彭新勇 2-0 宮村愛子／宮村亜貴子

張寧 2-0 井田貴子

ユーパー杯日本選手団

〈監督〉梶野尾昌一(ヨネックス)

〈コーチ〉銭谷欽治(三洋電機)

〈女子選手〉松尾知美、阪本雅子(NTT東京)、水井妃佐子、水井泰子(フジチュー)、宮村愛子、宮村亜貴子、(サントリー)、井田貴子(三洋電機)

●アジアカップ

6月19日～23日 韓国・ソウル

日本からは女子シングルの水井妃佐子(フジチュー)、女子ダブルスの松尾知美／阪本雅子(NTT東京)、混合ダブルスで渡辺清一(NTT東京)／松尾知美がエントリー。

女子シングル

Bリーグ

張寧 2-0 水井妃佐子

ジャエラウィジャヤ 2-0 水井妃佐子

水井妃佐子 2-1 鄭在喜

水井妃佐子(1勝2敗)

女子ダブルス

Bリーグ

松尾知美／阪本雅子 2-0 張寧／郭晶

松尾知美／阪本雅子 2-0 プルンペッチ／ジャ

1996 (平成8年)



ルーンシリ(タイ)

松尾知美/阪本雅子(2勝)

準決勝

イソリナ/ロンバン 2-0 松尾知美/阪本雅子

混合ダブルス

Aリーグ

朴柱奉/羅景民 2-0 渡辺清一/松尾知美

サンディアルト/イソリナ 2-0 渡辺清一/松尾知美

渡辺清一/松尾知美(2敗)

●ジャカルタオープン

7月1日~7日 インドネシア・ジャカルタ

三宅が女子シングルス優勝/

日本から女子シングルの三宅(1位)と森(3位)の2人が表彰台上がった

男子シングルス18歳以下

1回戦(7月2日)

大束忠司 2-0 イカデク・メガ

清水裕 2-0 リッキー

舛田圭太 2-0 ヘンドラ・クルニアワン

ホストニン 2-0 小吹公彦

車浩明 2-0 ショー・クオルイ(台湾)

2回戦(7月3日)

ホン・イエアン(台湾) 2-1 大束忠司

清水裕 2-0 テグ・スプリアント

舛田圭太 2-0 リナルディ

山口博之 2-0 フェリー・ウイジャヤ、

車浩明 2-0 ハリアント

3回戦(7月5日)

ハルタワン 2-0 清水裕

舛田圭太 2-1 ヘリー・チャウディ

ハリアワン 2-1 山口博之

4回戦(7月5日)

舛田圭太 2-1 フィルマンシャ

準々決勝(7月6日)

ユディ・スプラヨギ 2-0 舛田圭太

女子シングルス18歳以下

1回戦(7月3日)

井川里美 2-0 ハン・インチン(台湾)

ドウィ・レントノ 2-0 永峰弘子

2回戦(7月3日)

井川里美 2-1 ロッシ・リアニ

三宅直子 2-0 エリヤ・ノビタ

岩脇史 2-0 ルシア

森かおり 2-0 プスパ・デウィ

1996 (平成8年)

3回戦(7月5日)

メリサ・デウィ 2-0 井川里美
三宅直子 2-1 エニ・スシロワンティ
ハニス 2-1 岩脇史
森かおり 2-0 アトゥ・ロサリナ

準々決勝(7月6日)

三宅直子 2-0 カオ・レンエン(台湾)
森かおり 2-1 エンドラ・ワティ

準決勝(7月6日)

三宅直子 2-0 森かおり

決勝(7月7日)

三宅直子 2-0 ハニー

男子ダブルス18歳以下

1回戦(7月4日)

舩田/大東 2-0 プハール/サイフリウィン
山口/小吹 2-1 ユスフ/トリヒト
清水/車 棄権勝ち

2回戦(7月5日)

舩田/大東 2-0 アリ/ゲステイ
チェチェップ/アンドレ 2-0 清水/車
山口/小吹 棄権勝ち

3回戦(7月5日)

舩田/大東 2-0 チン/ユー(台湾)
山口/小吹 2-0 スベストラップ(デンマーク)

準々決勝(7月6日)

イワン/ガネス 2-0 舩田/大東
ハディ/エンドラ 2-0 山口/小吹

女子ダブルス18歳以下

1回戦(7月4日)

三宅/森 2-0 ハン/ツェン(台湾)
デウィ/ディナ 2-0 岩脇/アヒ

2回戦(7月5日)

三宅/森 2-0 シャコピー/アンデルセン(デンマーク)

井川/永峰 2-0 エリヤン/ロフィゴー

準々決勝(7月6日)

ビタ/エニ 2-0 三宅/森
エヒ/フェトリ 2-1 永峰/井川

混合ダブルス18歳以下

1回戦(7月5日)

清水/森 2-0 ポーンズ/シンタウィ
ハストミ/フェニンタニア 2-1 車/ノビタ
リタ/ガネス 2-0 山口/岩脇
リン/タ(マレーシア) 2-0 小吹/井川

2回戦(7月5日)

エンドラ/ビタ 2-0 清水/森

舩田/永峰 2-1 アルワン/エニ

準々決勝(7月6日)

エンドラ/ビタ 2-0 舩田/永峰

ジャカルタオープン日本選手団

(監督)工藤勇参(熊本中央女子高教諭)

(コーチ)彼島重範(金沢市立工高教諭)、升巴正博(大分女子高教諭)、明神憲一(九州国際大附高教諭)

(男子選手)清水裕(前橋東③)、小吹公彦(越谷南③)、山口博之(関東一③)、舩田圭太(金沢市立工③)、車浩明(同②)、大東忠司(八代東③)

(女子選手)井川里美(埼玉栄③)、岩脇史(同②)、森かおり(九州国際大附②)、永峰弘子(熊本信愛女学院③)、三宅直子(大分女子③)

●マレーシアオープン

8月21日~25日 クアラルンプール

男子シングルス

予選ラウンド

山田秀樹 = 2回戦敗退

1回戦

サハ・ダビンシー(マレーシア) 2-0 鈴木草麻生

女子シングルス

予選ラウンド

竹野景子、山田裕美、中山智香子 = 3回戦突破(本戦出場)、増茂孝枝 = 1回戦敗退

1回戦

中山智香子 2-0 サリナ・アブドラー(シンガポール)

マリナ・ソオドリエフスカヤ(スウェーデン)

2-1 竹野景子

リー・フェン(ニュージーランド) 2-0 井田貴子

クリスティーヌ・マグヌソン(スウェーデン)

2-0 山田裕美

2回戦

中山智香子 2-0 マーギット・ボルグ(スウェーデン)

男子ダブルス

予選ラウンド

鈴木草麻生/山田秀樹 = 1回戦敗退

1回戦

リー・ワンワー/チューン・タンフック(マレーシア) 2-0 今井紀夫/大山宏司



女子ダブルス

2回戦

ロンバン/イソリナ(インドネシア) 2-0 佐々木忍/松田治子
エリサ/レシアナ(インドネシア) 2-0 中山智香子/増茂孝枝

混合ダブルス

2回戦

ハリアント/ティムール(インドネシア) 2-0 今井紀夫/松田治子
フランディ/リセウ(インドネシア) 2-0 大山宏司/佐々木忍

●インドネシアオープン

8月27日~9月1日 メダン

男子シングルス

1回戦

ジム・ローゲセン(デンマーク) 2-1 鈴木草麻生
H・ヘンドラワン 2-0 山田秀樹

女子シングルス

1回戦

中山智香子 2-0 ディア・ノビタ
竹野景子 2-1 デウィ・レハユ
井田貴子 2-0 エンゲリナ・エレン
クリスティン・ユニタ 2-0 増茂孝枝
山田裕美 2-0 イルナ・エルマ

2回戦

チンダナ 2-0 中山智香子
リディア・ジャエラウィジャヤ 2-0 竹野景子
井田貴子 2-0 マーギット・ボルグ(デンマーク)
山田裕美 2-0 ニニエク・マスリカー

3回戦

王成(中国) 2-0 井田貴子
ミア・アウディナ 2-0 山田裕美

男子ダブルス

1回戦

今井紀夫/大山宏司 2-0 イグナティウス/アルマダ
セティアワン/カレル・マイナキー 2-0 鈴木草麻生/山田秀樹

2回戦

今井紀夫/大山宏司 2-0 肖誕/夢毅剛(中国)

3回戦

アントニウス/カントノ 2-0 今井紀夫/大山宏司

女子ダブルス

1996 (平成8年)



1 回戦

佐々木忍／松田治子 2-0 マルサ／ドシリナ
 アンドリエフスカヤ／マグヌソン(スウェーデン) 2-0 中山智香子／増茂孝枝
 井田貴子／山田裕美 2-0 エルマ／ミアマン

2 回戦

ロンバン／イソリナ 2-0 佐々木忍／松田治子
 エリサ／レシアナ 2-0 井田貴子／山田裕美
 混合ダブルス

1 回戦

サンディアルト／イソリナ 2-1 今井紀夫／松田治子

注 カタカナ名で国名の表記がない選手はインドネシア

マレーシア・インドネシアオープン日本選手団
 (コーチ) 銭谷欽治(三洋電機)

(男子選手) 鈴木草麻生、今井紀夫、大山宏司(トナミ運輸)、山田秀樹(日本ユニシス)

(女子選手) 佐々木忍、松田治子(三協アルミ)、井田貴子、山田裕美、中山智香子、増茂孝枝(三洋電機)、竹野景子(東北電力新潟)

●1996アトランタ五輪日本代表

監督 梶尾尾昌一

コーチ 松浦進二

小池由扶子

男子シングルス 町田文彦

女子シングルス 水井妃佐子
 水井泰子

女子ダブルス 松尾知美／阪本雅子
 宮村愛子／宮村亜貴子

男子シングルス 3 回戦ベスト16位

町田文彦 2-0 ステファン・ビーハリー(MRI)
 町田文彦 2-0 キティホン・キティクン(THA)

朴星宇(KOR) 2-0 町田文彦

女子シングルス 3 回戦ベスト16位

水井妃佐子 2-0 マリージョセフィー・ジャンピエール(MRI)

水井妃佐子 2-0 エレナ・リュブキナ(RUS)

金志炫(KOR) 2-0 水井妃佐子

女子シングルス 3 回戦ベスト16位

水井泰子 2-1 リサ・キャンベル(AUS)

水井泰子 2-0 サンティ・ウィボウォ(SUI)

方銖賢(KOR) 2-0 水井泰子

1996 (平成8年)



●世界学生選手権

9月27日～29日 フランス・ストラスブール
米倉が準優勝の殊勲！

男子シングルス

1回戦

吉川大助 2-0 S・アリレザ(イラン)

西山勝也 2-0 P・フローリンエルゲン(ルーマニア)

モルテザ(イラン) 2-0 矢部正博

2回戦

吉川大助 2-0 G・ダビット(イングランド)

西山勝也 2-1 S・ドミトゥリー(ウクライナ)

3回戦

西山勝也 2-0 S・ダビット(スペイン)

G・ヘイモ(オーストリア) 2-1 吉川大助

準々決勝

K・アトファー(ロシア) 2-0 西山勝也

女子シングルス

1回戦

伊藤さおり 2-0 L・アンナ(ロシア)

2回戦

伊藤さおり 2-0 K・サウマン(香港)

米倉加奈子 2-0 V・ナティアナ(フランス)

3回戦

伊藤さおり 2-0 E・ナタリア(ウクライナ)

米倉加奈子 2-0 H・ハジルナカ(ハンガリー)

準々決勝

伊藤さおり 2-0 H・トレイシー

米倉加奈子 2-1 K・カタジャーナ(ポーランド)

準決勝

米倉加奈子 2-1 S・ヘイケ(ドイツ)

チェ・マリー(韓国) 2-0 伊藤さおり

決勝

チェ・マリー 2-1 米倉加奈子

男子ダブルス

1回戦

矢部/西山 2-0 イサコベ/カチャトリアン(ロシア)

準々決勝

矢部/西山 2-0 クライス/ポーレン(ベルギー)

準決勝

フェン・イー/チェン・ルイ(中国) 2-1 矢部/西山

女子ダブルス

1回戦

1996 (平成8年)

伊藤/米倉 2-0 ワン/キム(韓国)

準々決勝

伊藤/米倉 2-0 マルコ/サンズ(スペイン)

準決勝

ガオ・レン/ガオ・ユアン(中国) 2-0 伊藤/米倉

世界選手権日本選手団

〈監督〉小島一夫(つくば国際大監督)

〈主務〉熊淳志(日本体育大)

〈選手〉矢部正博、西山勝也(日本体育大)、吉川大助(早稲田大)、伊藤さおり(青山学院大)、米倉加奈子(つくば国際大)

●世界ジュニア選手権

11月19日～24日 デンマーク・シルクボルグ

男子シングルス

1回戦

仲尾修一 2-0 ジョピス(スペイン)

清水裕=棄権勝ち

2回戦

ティーララサクン(タイ) 2-1 大東忠司

仲尾修一 2-0 スタロトフ(ロシア)

清水裕=棄権勝ち

舛田圭太 2-0 ペルデラ(ペルー)

3回戦

仲尾修一 2-1 リュー(香港)

ポーハン(ウェールズ) 2-0 清水裕

舛田圭太 2-0 ロンドレー(イングランド)

4回戦

ヒダヤット(インドネシア) 2-0 仲尾修一

スブラヨギ(インドネシア) 2-0 舛田圭太

女子シングルス

2回戦

井川里美 2-0 ブロンソワ(チェコ)

イ・ジュンウォン(韓国) 2-0 三宅直子

森かおり 2-0 ヒメナ(ペルー)

永峰弘子 2-0 ニールセン(デンマーク)

3回戦

井川里美 2-0 サクス(エストニア)

森かおり 2-0 パイファー(ドイツ)

ブンヤラック(タイ) 2-0 永峰弘子

4回戦

井川里美 2-1 セティアニ(インドネシア)

ペン(台湾) 2-0 森かおり

5回戦

イ・スンテク(韓国) 2-0 井川里美

男子ダブルス

2回戦

舛田/大東 2-0 グナラトネ/ディサヤナケ(スリランカ)

清水/仲尾 2-0 チュチャボン/アミパイ(タイ)

3回戦

舛田/大東 2-0 ミルロイ/ミルロイ(カナダ)

テッシュ/テッシュ(ドイツ) 2-0 清水/仲尾

4回戦

イム・バンユン/キム・ヨンヒュン(韓国) 2-0

舛田/大東

女子ダブルス

2回戦

三宅/森 2-0 エマール/ルフォール(フランス)

井川/永峰 2-1 モルク/ブラムセン(デンマーク)

3回戦

三宅/森 2-0 オードラメトワ/オルマノフ(カザフスタン)

井川/永峰 2-0 シェティ/ポパット(インド)

4回戦

ガオ・リン/ヤン・ウェイ(中国) 2-0 三宅/森

ルー・イン/ジャン・シュービン(中国) 2-0 井川/永峰

世界ジュニア日本選手団

〈監督〉権藤浩二(八代東高教諭)

〈男子選手〉舛田圭太(金沢市立工^㊸)、大東忠司(八代東^㊸)、清水裕(前橋^㊸)、仲尾修一(此花学園^㊸)

〈女子選手〉井川里美(埼玉栄^㊸)、永峰弘子(熊本信愛女学院^㊸)、三宅直子(大分女子^㊸)、森かおり(九州国際大附^㊸)

●ベトナムオープン

11月20日～24日 ホーチミン市

永井姉妹がそろってベスト8進出

男子シングルス

1回戦

ヘルマワン・スサント(インドネシア) 2-0 矢部正博

ング・ケアンコー(マレーシア) 2-0 西山勝也

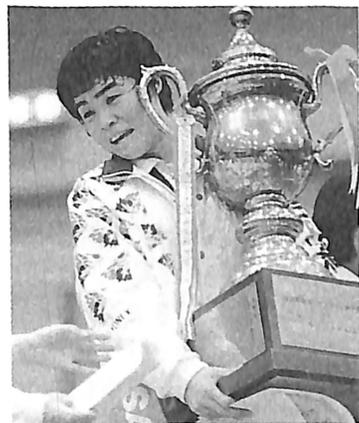
ロ・アヘン(マレーシア) 2-1 吉川大助

女子シングルス

1回戦

水井泰子 2-0 ブーパーティ・シュオール(マレーシア)

1996 (平成8年)



2回戦

水井妃佐子 2-0 ヌグエン・ツトレン(ベトナム)

水井泰子 2-0 ティークトラクン・ヌチャーリー(タイ)

準々決勝

崔マリ(韓国) 2-1 水井妃佐子

リディア・ジャエラウィジャヤ(インドネシア) 2-0 水井泰子

男子ダブルス

1回戦

パン・チーチャン/リー・チーレン(マレーシア) 2-1 矢部正博/西山勝也

女子ダブルス

1回戦

曾雅京/孫健(中国) 2-1 水井妃佐子/水井泰子

ベトナムオープン日本選手団

〈男子選手〉矢部正博、西山勝也(日体大)、吉川大助(早稲田大)

〈女子選手〉水井妃佐子、水井泰子(フジチュー)

●第50回全日本総合選手権

11月5日～10日 大阪府守口市市民体育館

5種目で新チャンピオン誕生

男子シングルス

須賀隆弘(東京・NTT東京) 2-0 山田英孝(東京・早稲田大)

女子シングルス

井田貴子(大阪・三洋電機) 2-1 水井泰子(奈良・フジチュー)

男子ダブルス

片山卓哉/久保田雄三(東京・NTT東京) 2-1 太田慎二/竹鼻拓也(千葉・NTT東京)

女子ダブルス

岩田良子(東京・ヨネックス)/松田治子(富山・三協アルミ) 2-0 宮村愛子/宮村亜貴子(大阪・サントリー)

混合ダブルス

今井紀夫(富山・トナミ運輸)/松田治子(富山・三協アルミ) 2-0 宮康二(千葉・NTT東京)。松尾知美(東京・NTT東京)

●'96グランプリファイナル

12月4日～8日 パリ島

女子シングルス

予選リーグ

〈グループB〉井田貴子 1勝1敗



日韓中選手団

王成 2-0 井田貴子
井田貴子 2-0 ガンドラップ
〈グループC〉水井妃佐子 1勝1敗
葉劬穎 2-1 水井妃佐子
水井妃佐子 キケン マーチン

●第14回日韓競技会

12月7・8日 神奈川県大和市スポーツセンター、
横浜市日体大健志台米本記念体育館

日本、男女で初勝利飾る

12月7日・神奈川県大和市スポーツセンター

日本男子 3-2 韓国男子

町田文彦 0-2 金竜浩

渡辺清一 2-0 金宰煥

太田慎二 2-0 裴基大

太田慎二／竹鼻拓也 1-2 李碩浩／金亨俊

西山勝也／矢部正博 2-0 金重錫／金宰煥

12月8日・横浜市日体大健志台米本記念体育館

日本男子 4-1 韓国男子

金竜浩 2-0 町田文彦

金亨俊 0-2 渡辺清一

金宰煥 2-0 矢部正博

李碩浩／金亨俊 2-1 太田慎二／竹鼻拓也

金重錫／金宰煥 2-0 西山勝也／矢部正博

日本女子 4-1 韓国女子

水井妃佐子 2-1 朴真賢

水井泰子 2-1 金京蘭

米倉加奈子 2-0 朴周喜

岩田良子／松田治子 1-2 朴真賢／金京蘭

米倉加奈子／中山真理子 2-1 車玟淑／姜美和

日韓競技会日本選手団

〈監督〉梶野尾昌一(ヨネックス)

〈男子コーチ〉松野修二(NTT東京)

〈女子コーチ〉小池由扶子(東北電力)

〈男子選手〉町田文彦、渡辺清一、太田慎二、竹鼻
拓也(NTT東京)、西山勝也、矢部正
博(日体大)

〈女子選手〉水井妃佐子、水井泰子(フジチャー)、
松田治子(三協アルミ)、中山真理子
(サントリー)、米倉加奈子(つくば国
際大)

●協会表彰

本田賞

加藤 三夫 (東京都)

功労賞

故 鈴木 辰雄 (秋田県)



加藤三夫氏表彰



大永 武二 (福井県)
国体10回以上出場表彰
山下 幸夫 (鳥取県)
顕讃賞
神山 周二 (北海道) 高橋 昌久 (北海道)
野崎 隆夫 (福井県) 尾上 忠 (山口県) 蔵
成 秋次 (山口県)
感謝状
甲府市 三原市
株式会社アシックス
株式会社ゴーセン
有限会社サンバタ
株式会社ジャワ商会
東亜ストリング株式会社
株式会社メトロ
ヨネックス株式会社
鐘屋産業株式会社
高須賀株式会社
ダイエヌネット株式会社
株式会社社寺西喜商店
松本製網株式会社
有限会社メセキネット製作所
ナガセケンコー株式会社
イノコ株式会社
合名会社上板鉄工
大久保体器株式会社
株式会社小川長春館
小倉体育施設株式会社
株式会社関西金属運動具製作所
栗林体器株式会社
後藤体器株式会社
株式会社三英
三和体育製販株式会社
セノー株式会社
株式会社都村製作所
株式会社藤英
株式会社ジムテック東洋
株式会社中村体育
株式会社舟岡製作所
稲荷体育用品株式会社
有限会社高山製作所
山梨県竜王町

国際バドミントン関係 (IBF)

理事	1965-1977	高倉	正治
	1977-1979	宮永	武司
	1979-1993	今北	基夫

CERTIFICATED UMPIRES

山田 順一郎

ACCREDITED UMPIRES

今井 正男
山王 知治
高橋 英夫

— 表 彰 —



1990年の世界選手権・東京で受彰する7人

MERITORIOUS SERVICE AWARD

(功労賞)

1987	高倉	正治
1990	小飼	栄一
1990	村山	幸雄
1990	玉手	庸

2001

2001

遠井 稔男
神沢 暁

DISTINGVISHED SERVICE AWARD

(技能彰)

1990	相沢	マチ子 (鈴木)
1990	中山	紀子 (高木)
1990	新沼	博江 (湯木)
1990	梶野尾	悦子 (竹中)
1993	今北	基夫

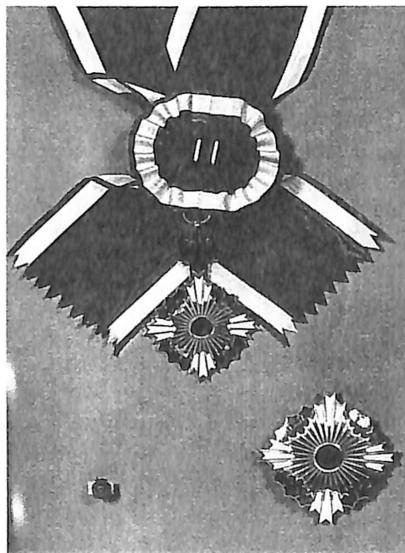
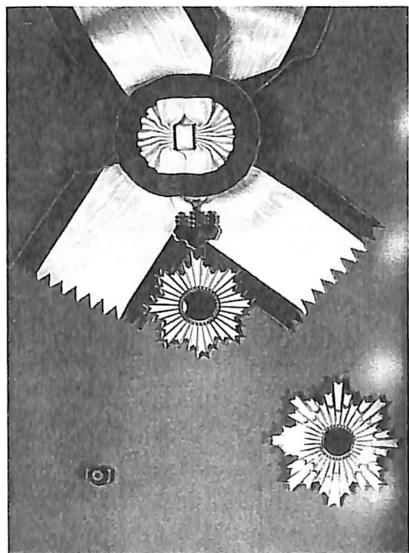
200

3人

受賞者一覧表

(財) 日本バドミントン協会

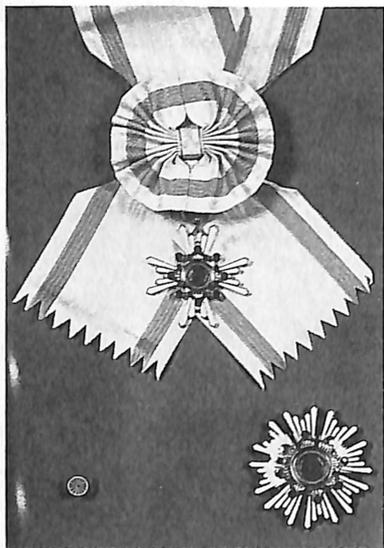
氏名	受賞時役職	受賞状況
白 山 源三郎	会長 (初代)	43年 旭3
小 口 政 雄	東京都体協副会長 副会長	43年秋 旭5 60年4月 瑞4正6位
真 藤 垣	副会長	45年秋 藍綬
広 田 兼 敏	副会長	47年秋 瑞4 56年1月 従5位
天 野 辰 雄	広島県バドミントン協会会長	47年秋 藍綬
伊 澤 三 郎	参与	53年秋 旭5
本 田 弘 敏	会長 (第3代)	56年10月 瑞1従3位
森 友 徳兵衛	副会長	58年2月 瑞4従5位
桜 内 義 雄	会長 (第4代)	58年春 旭1 5年秋 旭桐
内 藤 安 雄	理事	60年秋 藍綬 62年2月 旭5正6位
小 飼 栄 一	専務理事	元年春 藍綬
村 山 幸 雄	専務理事	5年春 藍綬
清 水 規矩雄	富山県バドミントン協会会長	8年秋 瑞5
浅岡 武	事務局長 理事	1年 藍綬
遠井 稔男	専務理事	12年秋 藍綬



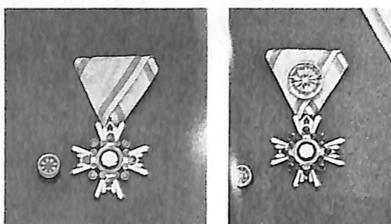
<左> 勲一等旭日大綬
 桜内 義雄
 <右> 勲一等旭日桐花大綬章
 桜内 義雄



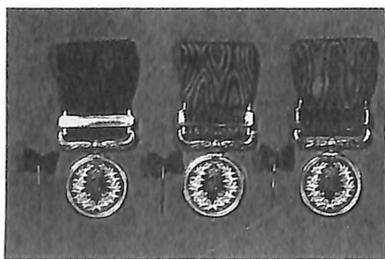
<左> 勳五等双光旭日章
 小口 政雄
 伊澤 三郎
 内藤 安雄
 <右> 勳三等旭日中綬章
 白山 源三郎



勳一等瑞宝章
 本田 弘敏



<左> 右上・勳五等瑞宝章
 清水 規矩雄
 <右> 左・勳四等瑞宝章
 小口 政雄
 広田 兼敏
 森友 徳兵衛



中・藍綬褒章
 真藤 垣
 天野 辰雄
 内藤 安雄
 小飼 栄一
 村山 幸雄

浅岡 武
 遠井 穂男



栄光の記録

第1回 東京都 (1971)

種目	優勝			準優勝			三位
	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県
男子団体	滋賀県	西橋 義仁 井上 初雄	西村 金治 小野 洋 平尾 光彦 清水 正和 丸岡 俊治 広頼 克備	福井県	岡本 昌孝	長谷川博幸 増田 勝三 吉沢 豊一 西片 将 坂口 輝男 後藤 政治	奈良県 富山県
女子団体	大阪府	渡辺真規子 杉田 忠邦	瀬野 清美 山下美恵子 広瀬 順子 山本 邦子 植野恵美子 秋本美津子	新潟県	遠藤 武也 後藤 和子	道端恵美子 藤田美智子 池田 信子 落合 陽子 前田 恵美 落田 典子	岡山県 富山県

第2回 名古屋市 (1972)

種目	優勝			準優勝			三位
	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県
男子団体	奈良県	木村 寛 上田 耕作	春井 善確 堀切 健美 吉岡 伸浩 岡田 和夫 小倉 久和 平山 公洋	石川県	森川 徹 高田 一郎	牧野 裕 大門 利昭 酒井 直人 西川 慎一 岡田 常雄 山下 教明	福井県 熊本県
女子団体	大阪府	杉田 忠邦 佐藤 嬉子	植野恵美子 秋本美津子 山本 邦子 河本 裕子 北村寿弥子 石川 好子	奈良県	木島 敬博 里見 多聞	岩井 史子 中西 利子 吉谷 育子 奥谷 尋子 西川由賀里 桐山 綾子	滋賀県 東京都

第3回 宇都宮市 (1973)

種目	優勝			準優勝			三位
	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県
男子団体	滋賀県	森田 紀嗣 木村 孝英	寺元 昇 山田 力男 北橋 進 山之上 徹 山岡 清秀 西山 博司	栃木県	塚原 紀子 杉山すみ子	猪瀬 博明 水野 谷厚 鯨 泰 佐通 茂 船生 芳男 山口 浩一	奈良県 兵庫県
女子団体	滋賀県	飯田 照男 中川 朋子	小西紀代美 川崎 泉 黒岩 正子 岡本 久子 柴田 真弓 三上 孝子	東京都	平田登志郎 池田 昌道	徳永 順子 水野ふみ子 流 加代子 加藤 幸子 寺島由紀子 長谷川桂子	新潟県 福井県

第4回 東京都 (1974)

種目	優勝			準優勝			三位
	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県
男子団体	滋賀県	藤原 健二 森田 紀嗣	西山 博司 矢部 忠司 吉田 繁喜 西岡 宏 山田 和掛 宇野 恒和	福井県	岡田 政幸 富田 則子	上田 政広 玉村 琢二 前川 勇一 海道 昌孝 大阪 哲嗣 武田 幸一	埼玉県 福岡県
女子団体	大阪府	杉田 忠邦 渡辺真規子	河村 茂美 阿部 俊子 馬場 恭子 平 久美子 陳 福輝 金子 房子	熊本県	野々口清介 広瀬 邦照	野中 弘美 相良 裕美 中村美世子 高松久仁子 原口 恵子 河内まゆみ	福井県 富山県

第5回 東京都 (1975)

種目	優勝			準優勝			三位
	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県
男子団体	熊本県	長野 寛 本石 幸一	本石 俊徳 舞鴨 庄蔵 酒井 正彦 甲斐 秀敏 鎌ヶ泊一生 三次 圭介	滋賀県	高橋 茂正 徳谷 正	滝川 正至 桑野 弘 宮本 一弥 岩坂 靖司 中川 正浩 保科 正浩	奈良県 埼玉県
女子団体	熊本県	野々口清介 山本 義人	高松久仁子 原日 恵子 川添 安代 相良 裕美 高峰 彰子 松末嘉代子	北海道	袴田 鉄美 西森 幹彦	小塚 理世 児玉 和美 中村 悦子 柳沼 瑞代 佐藤 朱美 高松みどり	大阪府 福井県

第6回 仙台市 (1976)

種目	優勝			準優勝			三位
	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県
男子団体	熊本県	長野 寛 加藤 泰憲	権藤 浩二 原口 好弘 村岡 泰彦 三次 圭介 村上 英介 井上 哲章	栃木県	斎藤 侑 上弥 充雄	馬堺 良浩 尾田 史明 小野 口正 高橋 安則 赤羽 利幸 坂本 幸夫	宮城県 奈良県
女子団体	滋賀県	飯田 照男 久保 明雄	西村実千代 青山 寿美 高崎 敏子 岩見 洋子 倉見 安世 磯野恵理子	大阪府	杉田 忠邦 水井 良平	北田スミ子 松田 全代 大関恵美子 植田日出子 田中かをる 山口 典子	熊本県 埼玉県

第7回 伊勢市 (1977)

種目	優勝			準優勝			三位
	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県
男子団体	熊本県	芦原 健身 長野 寛	高木 裕二 井上 哲章 堺 圭一 松川 和裕 丸山 隆 本石 大介	栃木県	塚原 紀子 水沼 宏	大島 正志 大堀 円 石下 稔 鈴木 純一 猪瀬 和己 上野 洋二	神奈川県 埼玉県
女子団体	熊本県	野々口清助 中田 秀夫	高峰 和子 松永嘉代子 森本美佐子 志水さとみ 陣内貴美子 中村 由美	北海道	袴田 鉄美 西森 幹彦	高橋 とみ 佐藤 啓子 藤永 由香 西岡 孝子 松山 早苗 佐々木久江	滋賀県 香川県

第8回 名古屋市 (1978)

種目	優勝			準優勝			三位
	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県
男子団体	神奈川県	須田兼三郎 鹿内 利保	杉山 文則 豊田 裕 奈良 秀行 上床 宜孝 平野 涉 中村 泉	熊本県	長野 寛 今村 孝利	伊東 幸男 福田 和幸 東 俊郎 山口 活二 田中 幸男 三次 英昭	栃木県 埼玉県
女子団体	熊本県	野々口清介 芦原 健身	陣内貴美子 橋口 潤子 一村 由美 井村 由美 森山 弘美 高峰 尚子	神奈川県	須田兼三郎 鹿内 利保	金子 直枝 松岡 紀子 大岩 弘枝 大竹真紀子 熊沢加代子 屋代 利子	大阪府 埼玉県

第9回 神戸市 (1979)

種目	優勝			準優勝			三位
	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県
男子団体	大阪府	出口 健次 中田 守	前川 正則 杉本 吉男 見市 昌弘 福田 誠 村上 勲 鶴岡 真吾	茨城県	神立 喜文 小島 一夫	江原 均 朝香 学 森 昭博 大輪 敏弘 武藤 義教 横尾 宣幸	栃木県 新潟県
女子団体	熊本県	芦原 健身 後藤 早苗	森山 弘美 高峰 尚子 三田 純子 上村 美香 大島みどり 平井真由美	大阪府	杉田 忠邦 北村寿弥子	松田太嘉子 押切 美喜 石井 美澄 鴻原 春美	埼玉県 神奈川県

第10回 熊本市 (1980)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選手名	選手名	
男子	団体	東京都 調布市立第四中	梶山 松良	福田 昭典 瀬木 啓之 本川 伸逸 谷 竜次 正岡 幹夫 藤沢 哲	埼玉県 越谷市立栄進中	加藤 勝	猪俣 祐二 藤咲 勇一 大島 博昭 長内 裕一 杉浦 雅之 中島 次郎	静岡県 伊東市立南中 福井県 福井市立成和中	
	単	大阪府 四條畷学園中	杉田 忠邦	見市 昌弘	熊本県 八代市立第三中	北村栄一郎	川本 英明	埼玉県 越谷市立栄進中 大阪府 四條畷学園中	藤咲 勇一 福田 誠
	複	熊本県 玉名市立玉陵中	新居 健	三次 英昭 野村 伸郎	熊本県 熊本市立桜山中	増田 市子	松川 稔巳 福田 洋介	茨城県 阿見町立朝日中	山ノ内政和 中村 雅俊 川井 健司 小野 満哲
女子	団体	熊本県 熊本信愛女学院中	兼子 春美	上村 美香 東山 薫 平井真由美 青木きよみ 山田 美紀 佐藤由美子	大阪府 四條畷学園中	杉田 忠邦	鴻原 春美 末房 政美 新木 貴子 原田いずみ 荒井 桂子 市川 綾	埼玉県 川口市立芝中 香川県 香川町立香川第一中	
	単	熊本県 熊本信愛女学院中	兼子 春美	上村 美香	香川県 高浜市立一宮中	笹村 恵子	中川富美子	大阪府 四條畷学園中 大阪府 四條畷学園中	原田いずみ 鴻原 春美
	複	熊本県 熊本信愛女学院中	兼子 春美	青木きよみ 平井真由美	香川県 香川町立香川第一中	新 建一	平井美代子 田中 美幸	栃木県 今市市立今市中 岡山県 笠岡市立白石中	須藤千代子 細井 礼子 中川 史子 山川 奈緒

第11回 奈良市 (1981)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選手名	選手名	
男子	団体	熊本県 熊本市立桜山中	増田 市子	藤木 俊夫 鶴田 直行 林 謙一 山下 豊彦 阿久根哲也 藤村 春文	北海道 滝川市立江陵中	若松 重義	佐藤 広志 佐藤 智雄 中居 靖人 中川 豊明 西 学 松浦 良紀	埼玉県 越谷市立栄進中 神奈川県 横浜市立戸塚中	
	単	熊本県 熊本市立桜山中	増田 市子	林 謙一	東京都 北区立神谷中	杉村 克之	黒沢 武	青森県 大鰐町立大鰐中 大阪府 四條畷学園中	一戸 英樹 江藤 裕樹
	複	熊本県 熊本市立桜山中	増田 市子	鶴田 直行 山下 豊彦	埼玉県 鳩ヶ谷市立里中	峰岸 早苗	松元 功一 福田 和浩	福井県 福井市立成和中 栃木県 今市市立今市中	坂田 智洋 芦井 隆俊 柴田 直美 石川 勉
女子	団体	大阪府 四條畷学園中	杉田 忠邦	新木 貴子 和泉 昌子 片岡 明子 市川 綾 今村 薫 馬場 環	熊本県 熊本市立出水中	吉島 哲哉	高田 美和 林 幸枝 本田 淳子 米津ゆかり 清水 美 米岡有紀子	埼玉県 越谷市立栄進中 香川県 香川町立香川第一中	
	単	熊本県 熊本信愛女学院中	兼子 春美	平井真由美	埼玉県 越谷市立栄進中	加藤 勝	今井 裕子	北海道 上砂川町立上砂川中 茨城県 明野町立明野中	徳光由美子 須藤 早苗
	複	埼玉県 鳩ヶ谷市立里中	峰岸 早渾	今野 裕子 佐々木優美子	熊本県 熊本市立出水中	吉島 哲哉	米津ゆかり 林 幸枝	大阪府 四條畷学園中 北海道 上砂川町立上砂川中	和泉 昌子 今村 薫 高橋 可奈 藤原 利江

第12回 新潟市 (1982)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 都道府校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 都道府校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 都道府校名		
男子	団体	福井県 福井市立光陽中	江岸 徹	佐藤 輝行 堤 清史 田中 幹雄 水野 勝年 大野 宏次 高橋 和男 佐竹 武夫	埼玉県 越谷市立栄進中	加藤 勝	石橋 隆 村沢 寛幸 大島 憲次 藤坂 裕幸 水谷 浩幸 山内 一志	神奈川県 横浜市立戸塚中 大阪府 四條畷学園中	
	単	埼玉県 越谷市立栄進中	加藤 勝	石橋 隆	熊本県 長州町立長州中	高木英俊郎	浜北 和彦	東京都 立川市立立川第八中 大阪府 四條畷学園中	加藤 政裕 早戸 敬雄
	複	埼玉県 戸田市立戸田中	永田 政彦	生井沢勝美 立本 敬人	福井県 福井市立光陽中	江岸 徹	堤 清忠 田中 幹男	茨城県 石岡市立石岡中 東京都 東大和市立東大和第一中	小室 浩之 緑川 剛 平野 信治 渡辺 正司
女子	団体	茨城県 明野町立明野中	小島 一夫	関 富子 古宇田八重子 木庄野かおる 本橋 優子 坂入 律子 坂入 悦子 松本 啓子	熊本県 菊池市立菊池北中	西村 亮子	中原紀代美 田代美智代 安達 優子 毛利 千秋 田村真理子 岩男 徳子 河津美奈子	神奈川県 横浜市立戸塚中 新潟県 新潟市立関屋中	
	単	茨城県 明野町立明野中	小島 一夫	木庄野かおる	熊本県 菊池市立菊池北中	緒方美保子	田島 志乃	熊本県 熊本信愛女学院中 神奈川県 横浜市立戸塚中	佐藤由美子 牧畑 里佳
	複	香川県 香川県町立香川第一中	新 建二	山本 知美 塩田美佐子	埼玉県 越谷市立栄進中	加藤 勝	岡井 裕子 和田 陽子	新潟県 新潟市立関屋中 愛知県 愛知淑徳中	小池由扶子 藤井 裕絵 六郷 由香 伊藤 千恵

第13回 新庄市 (1983)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 都道府校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 都道府校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 都道府校名		
男子	団体	熊本県 熊本市立桜山中	増田 市子	紙谷 高志 久住 猛 小本 義久 小本 秀男 歌津中村 富永 大	茨城県 明野町立明野中	小島 一夫	大吉 晴男 島田 孝二 大和田 勉 木村 猛 杉山 義治 島田 聡 直井 恒一	埼玉県 戸田市立戸田中 埼玉県 越谷市立栄進中	
	単	京都府 ヴィアルート 学園洛星中	上杉 光弥	三角 典生	栃木県 今市市立今市中	斉藤 康明	大堀 均	北海道 旭川市立嵐中 熊本県 熊本市立出水中	三船 昌晴 畑野 宏幸
	複	熊本県 熊本市立桜山中	増田 市子	紙谷 高志 久住 猛	北海道 滝川市立江陵中	若松 重義	谷口 久永 林 秀行	新潟県 燕市立燕中 茨城県 阿見市立阿見中	梅田 毅 田中 忠夫 詰東 雄二 堀之内 滋
女子	団体	茨城県 明野町立明野中	小島 一夫	平塚 康愛 松本 啓子 赤城ひとみ 坂入直美 大久保典江 関 裕子 穂積 千草	熊本県 熊本市立京陵中	今村 孝利	西沢紀代美 渡辺喜美子 林 美布 内田美奈子 津下 郁恵 戸泉和加子 白畑 美和	茨城県 石岡市立石岡中 北海道 上砂川町立上砂川中	
	単	熊本県 熊本市立帯山中	吉田三恵子	松尾 知美	青森県 弘前市立弘前第一中	高屋 仁	三上 明子	茨城県 明野市立明野中 岡山県 備前市立備前中	松本 啓子 西林 昭子
	複	熊本県 菊池市立菊池南中	西村 亮子	安達 優子 毛利 千秋	熊本県 熊本市立京陵中	今村 孝利	西沢紀代美 林 美布	千葉県 長柄町立昭栄中 滋賀県 草津市立草津中	村上 文江 行方 紀子 田中 美和 川村 祐子

第14回 大阪市 (1984)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選手	選手名	
男子	団体	埼玉県 越谷市立栄進中	加藤 勝	岡本 英基 石井 隆一 大畑 昭彦 田口 勝彦 関根 英勝 小屋野 昭裕 須賀 隆弘	栃木県 小山市立小山第二中	大根田康子	秋津 玲治 津藤 佳晴 平野 泰宏 佐賀 史昭 江連 忠雄 大塚 幸一 田中 匡	富山県 上市町立上市中 北海道 滝川市立江陵中	
	単	奈良県 奈良市立二名中	山口 純子	中橋 一晃	熊本県 岱明町立岱明中	高峰 彰子	高村 誠也	石川県 宇ノ気町立宇ノ気中 滋賀県 大津市立皇子山中	小池田 薫 鈴木草麻生
	複	栃木県 小山市立小山第二中	大根田康子	秋津 玲治 津藤 佳晴	青森県 弘前市立弘前第一中	上野 四郎	小野 武 山本 秀樹	埼玉県 越谷市立栄進中 石川県 七塚町立河北台中	石井 隆 大畑 昭一 大塚 貴康 田丸 裕一
女子	団体	大阪府 四條畷学園中	杉田 忠邦	北川 実子 利川 貴子 三ツ川 貴子 南里 泰子 南里 高子 岩田 良子 荒井 則子	青森県 弘前市立弘前第一中	高屋 仁	乳井 智秋 三浦美紀子 和泉美恵子 藤田 範子 佐々由美子 田中 千賀 倉光 愛美	埼玉県 越谷市立栄進中 熊本県 熊本市立京陵中	
	単	埼玉県 越谷市立栄進中	加藤 勝	捧 匡子	青森県 弘前市立弘前第一中	高屋 仁	乳井 智秋	大阪府 四條畷学園中 熊本県 熊本市立京陵中	利川 貴子 戸泉和加子
	複	熊本県 熊本市立楠中	長野 寛	江良 智子 工藤 雅代	大阪府 四條畷学園中	杉田 忠邦	北川 実子 三ツ川 貴子	茨城県 石岡市立石岡中 大阪府 大阪市立旭陽中	塚沢 昌子 鬼沢 絹代 前田 香代 山下 春美

第15回 登別市 (1985)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選手	選手名	
男子	団体	熊本県 岱明町立岱明中	高峰 彰子 江口 英二	高村 誠也 境 惠司 村中 陽介 西村 竜時 春野 秀信 牛丸 哲也 霜上 和宏	富山県 上市町立上市中	高島 由順 藤縄 岳志	池田 真明 高橋 清史 種 浩章 長原 昭博 沢田 淳悦 沢田 義勝 境 淳一	北海道 滝川市立江陵中 埼玉県 越谷市立栄進中	
	単	熊本県 岱明町立岱明中	高峰 彰子	高村 誠也	北海道 陸別町立陸別中	根岸 邦昌	横山 匡	奈良県 奈良市立二名中 青森県 弘前市立弘前第一中	中橋 一晃 工藤 康智
	複	青森県 弘前市立弘前第一中	山内 時治	加藤 正明 今 宣仁	茨城県 明野町立明野中	神立 喜文	竹内 文規 物井 哲夫	青森県 弘前市立弘前第一中 熊本県 岱明町立岱明中	大谷 知昌 佐々木正文 西村 竜時 村中 陽介
女子	団体	熊本県 熊本市立京陵中	今村 孝利 後藤 利子	金田 理恵 林 美枝 吉岡 千恵子 高木 菊子 松本 理恵 小原 康代 本田 顕子	埼玉県 越谷市立栄進中	加藤 勝 海野 かつお	船津 佳子 早川 恵美子 若井 郁子 加賀 ゆかり 西条 みゆき 白井 ちかげ 山口 幸恵	大阪府 四條畷学園中 栃木県 宇都宮市立鬼怒中	
	単	熊本県 熊本市立西原中	坂 為清	宮村 愛子	熊本県 熊本市立京陵中	今村 孝利 吉岡 徳子	松本 理恵	山梨県 甲府市立甲府北中 北海道 室蘭市立東明中	日原 恵美子 三上 直子
	複	熊本県 菊池市立菊池中	荻原 一光 堀井 尚美	中原 敬子 甲斐 美和	埼玉県 越谷市立栄進中	加藤 勝 山内 賢春	船津 佳子 加賀 ゆかり	北海道 陸別市立陸別中 兵庫県 加古川市立中部上	岩崎 絵理子 田中 範子 吉田 悦子 三浦 亜紀子

第16回 真岡市 (1986)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 都道府校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 都道府校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選手		
男子	団体	石川県 七塚町立河北台中	森川 徹 池上 公之	花井 芳秀 紺谷 淳一 越野 史郎 坂野 靖 綾瀬 寛隆 中村 勲	神奈川県 横浜市立金沢中	後藤 秀晴 藤井 康友	橋本 剛夫 鈴木 昭透 市野 透 窪田 暁 根本 貴弘 松田 幸夫 高森 敦	大阪府 四條畷学園中 滋賀県 大津市立堅田中	
	単	大阪府 四條畷学園中	仲尾 信一	小河原 崇	栃木県 宇都宮市立旭中	黒川 雄才	磯部 和弘	北海道 旭川市立広陵中 沖縄県 糸満市立三和中	古川 英樹 金城 勉
	複	石川県 宇ノ気町立宇ノ気中	野川 徹	藤島 浩司 藤森 隆	茨城県 明野町立明野中	神立 喜文	中島 祐二 飯泉 哲也	北海道 滝川市立江陵中 熊本県 岱明町立岱明中	末村 利彦 佐藤 嘉伸 田上 厚志 本田 和裕
女子	団体	香川県 香川町立香川第一中	新 建二 長尾 文代	六車 澄子 古田 幸代 米崎由紀子 塩田 恵理子 村尾 佳美子 小野 晶美 百相 美	栃木県 宇都宮市立鬼怒中	神長 信夫 塩田 恵美	高岡 千穂 小松 隆子 柳田 晃代 佐々木 紀子 鈴木 洋子 斉藤 忍 大久保 弘美	大阪府 四條畷学園中 熊本県 熊本市立西山中	
	単	熊本県 熊本市立京陵中	今村 孝利	宮村 愛子	熊本県 熊本市立京陵中	今村 孝利	松本 理恵	大阪府 四條畷学園中 兵庫県 田園学園中	水井妃佐子 小泉 友紀
	複	熊本県 熊本市立西山中	畠山 篤	松田 治子 阪本 雅子	栃木県 宇都宮市立鬼怒中	神長 信夫	小松 隆子 鈴木 洋子	青森県 弘前市立弘前第一中 熊本県 熊本市立楠中	溝江 圭美 尾崎 由美 松本 真子 緒方 真弓

第17回 春日井市 (1987)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 都道府校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 都道府校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選手		
男子	団体	石川県 高松町立高松中	浅野 外志 金津 真楨	会津 勲 竹中 新弥 大多 晴久 草野 孝司 柴田 次郎 西 孝広 森 喜朗	東京都 田無市立田無第一中	田島 隆猛 三浦 猛	松野 真二 柳川 正紀 山崎 武志 野口 聡 朝田 勇 後藤 琢二 後藤 高広	青森県 弘前市立弘前第一中 栃木県 宇都宮市立旭中	
	単	熊本県 岱明町立岱明中	中村 浩史	本田 和裕	熊本県 熊本市立京陵中	今村 孝利	阿部 英郎	北海道 旭川市立神居古潭中 埼玉県 越谷市立栄進中	馬木 貴之 関根 靖則
	複	熊本県 岱明町立岱明中	中村 浩史	前田 尚史 池端 和枝	青森県 弘前市立弘前第一中	高屋 仁	山口 英二 福士 誠	東京都 田無市立田無第一中 大阪府 柏原市立堅下北中	野口 勉 朝田 勇 喜多 真吾 福地 成司
女子	団体	香川県 香川町立香川第一中	新 建二 長尾 文代	平木 祥子 大角 美和 糊澤 ゆみ 上居 亜須香 富田 美津枝 村瀬 香 河北 奈津美	青森県 弘前市立弘前第一中	和島 秀美 福士 亜紀子	花田 薫 工藤 佳子 岡本 朋子 笹 真由美 相馬 麻美 館田 賢子 水谷 美智子	福岡県 岡垣町立岡垣中 埼玉県 越谷市立栄進中	
	単	大阪府 四條畷学園中	杉田 忠邦	玉村 由紀	大阪府 四條畷学園中	杉田 忠邦	松田 洋子	青森県 弘前市立弘前第一中 熊本県 熊本市立西山中	米谷真智子 阪本 雅子
	複	熊本県 熊本市立京陵中	今村 孝利	後藤 利子 渡辺 真由美	香川県 香川町立香川第一中	新 建二	糊澤 ゆみ 大角 美和	熊本信愛女学院中 熊本県 菊池市立菊池中	川添 美奈 宇野 香織 足立 和泉 坂本佳寿子

第18回 盛岡市 (1988)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選手名		
男子	団体	東京都 田無市立田無第一中	田嶋 隆 長谷川 英慶	茂野 博起 長岡 直之 増田 樹平 合田 洋平 山浦 元樹 上橋 忠幸 福田 秀雄	大阪府 四条畷学園中	仲尾 信市 杉田 忠邦	西川 浩二郎 岸田 健作 増田 哲也 田中 宏和 斎藤 俊明 北川 明浩 有田 浩史	青森県 弘前市立弘前第一中 香川県 香川町立香川第一中	
	単	福岡県 岡垣町立岡垣中	山本 義充	満石 忠博	千葉県 千葉市立山王中	福本 順	太田 慎二	青森県 弘前市立弘前第一中 熊本県 岱明町立岱明中	沢田 崇文 福田 茂崇
	複	東京都 田無市立田無第一中	田嶋 隆	茂野 博起 山浦 元樹	石川県 美川町立美川中	水内 浩	石本 明男 本田 晚暢	奈良県 奈良市立二名中 茨城県 阿見町立阿見中	林田 崇 小谷 範利 吉岡 秀樹 沼尻 裕昭
女子	団体	宮城県 聖ウルスラ学院中	片桐 勉 小野寺 裕美	橋本 淳子 高橋 歩香 窪田 加代子 岡 千加 林 裕美 山田 あゆみ 千葉 あゆみ	栃木県 宇都宮市立鬼怒中	神長 信夫 古橋 安紀子	大久保 裕美 矢後 かおり 斎藤 忍里 田村 恵美 塩田 恵子 村上 恵子 長谷川 菊枝	大阪府 四条畷学園中 香川県 香川町立香川第一中	
	単	青森県 弘前市立弘前第一中	高屋 仁	米谷 真智子	宮城県 聖ウルスラ学院中	片桐 勉	橋本 淳子	大阪府 四条畷学園中 熊本県 熊本市立錦ヶ丘中	水井 泰子 福島 千里
	複	香川県 香川町立香川第一中	新 建二	富田 美津枝 村瀬 香	富山県 富山市立芝園中	陰山 陽子	河口 奈緒美 下村 絵里	栃木県 宇都宮市立鬼怒中 大阪府 四条畷学園中	大久保 裕美 斎藤 忍 渡 由紀 杉田 暢子

第19回 山口市 (1989)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選手名		
男子	団体	青森県 弘前市立弘前第一中	高屋 仁 時苗 淳	戸祭 潤 三上 伸一 鈴木 宏章 時苗 淳 工藤 公世 佐藤 善継 山口 将治	茨城県 伊奈町立伊奈東中	国井 徹 大久保 和人	城島 瑞穂 小竹 好彦 倉持 敏彦 美濃 進清 塩入 勝也 猪瀬 文正 瀨 随和	大阪府 四条畷学園中 香川県 香川町立香川第一中	
	単	青森県 弘前市立弘前第一中	高屋 仁 時苗 淳	戸祭 潤	長崎県 大村市立玖島中	川添 誠	片岡 直茂	茨城県 伊奈町立伊奈東中 千葉県 習志野市立第三中	成島 瑞穂 福間 豪
	複	大阪府 四条畷学園中	仲尾 信一 杉田 忠邦	有田 浩史 斎藤 俊	佐賀県 山内町立山内中	吉田 俊明 田崎 秀和	大宅 正樹 山下 新朗	青森県 弘前市立弘前第一中 埼玉県 川口市立北中	時藤 亮 鈴木 宏章 前内 将人 五十嵐 豊晴
女子	団体	熊本県 熊本市立京陵中	西原 憲児 東 里英	宮村 亜貴子 大串 朱美保 谷岡 美紀 原野 幸忍 松浦 忍明 川添 明子 浦田 明子	大阪府 四条畷学園中	杉田 忠邦 仲尾 信一	信田 富貴 喜多 明子 和田 一桐 川口 香子 水井 泰子 淵側 博美 市橋 美紀	宮城県 聖ウルスラ学院中 東京都 立川市立立川第八中	
	単	青森県 弘前市立弘前第一中	和島 秀美 加藤 弘幸	米谷 真智子	大阪府 四条畷学園中	杉田 忠邦 仲尾 信一	水井 泰子	熊本県 熊本市立京陵中 東京都 杉並区立大宮中	宮村 亜貴子 小杉 朋子
	複	北海道 旭川市立神居古澤中	中村 光生 笠井 毅明	増茂 孝枝 中山 智香子	大阪府 四条畷学園中	杉田 忠邦 仲尾 信一	信田 富貴 川口 桐香	宮城県 聖ウルスラ学院中 宮城県 聖ウルスラ学院中	山田 裕美 佐竹 朋子 岡 加代子 貴田 泉

第20回 坂出市 (1990)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選手	都道府県・学校名 選手	
男子	団体	香川県 香川市立香川第一中	新 建二 北川 幸子	河北直樹 久保敬 吉川大助 村上隆 上村和 林祐介 細谷俊博 瀧裕明	香川県 高松市立勝賀中	石川 貴義 十河 聖司	佐藤元 山本久利 前田政紀 和田雅之 香西陸 石田哲也 阿部誠	茨城県 石下町立石下中 茨城県 阿見町立阿見中	
	単	茨城県 石下町立石下中	上家 治 比毛 英幸	荒井 孝	青森県 弘前市立弘前第一中	高屋 仁 川口 竜美	山口 将治	大阪府 四条畷学園中 北海道 登別市立札内中	北川 明 井野 嘉久
	複	佐賀県 山内町立山内中	吉田 俊明	樋渡 順也 多久島 誠	佐賀県 山内町立山内中	吉田 俊明	山下 大介 山口 智一	茨城県 阿見町立阿見中 香川県 香川市立香川第一中	矢部 正博 斎藤 豊 久保 敬文 村上 和隆
女子	団体	大阪府 四条畷学園中	杉田 忠邦 仲尾 信一	水井 泰子 川口桐香 淵側博美 中嶋美樹 市橋美紀 鬼頭加代 市橋理恵	東京都 立川市立立川第八中	渡辺 重己 尾方ますみ	西木場美紀 一戸和美 松井由香 坂下幸恵 五十嵐希子 米倉加奈子 中田陽子	宮城県 聖ウルスラ学院中 岡山県 岡山市立西大寺中	
	単	大阪府 四条畷学園中	杉田 忠邦 仲尾 信一	水井 泰子	熊本県 熊本市立東町中	田原 幹資	坂本美千穂	熊本県 熊本市立京陵中 石川県 七塚市立河北台中	原野 美紀 櫻井 宏子
	複	北海道 旭川市立神居古澤中	中村 光生 笠井 毅明	増茂 孝枝 中山智香子	大阪府 四条畷学園中	杉田 忠邦 仲尾 信一	川口 桐香 市橋 美紀	栃木県 宇都宮市立鬼怒中 宮城県 聖ウルスラ学院中	梶田 明子 鈴木 恵 貴田 泉 太田 裕子

第21回 熊本市 (1991)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選手	都道府県・学校名 選手	
男子	団体	青森県 弘前市立弘前第一中	高屋 仁 工藤 真澄	山口将治 時苗淳 加藤弘幸 瓜田淳 船山和也 山内大輔 中野亮太	熊本県 岱明町立岱明中	眞田 晴美 植野 由貴	田上 尚寛 田上修 田崎誠一郎 池端修 田上良治 田上征寛 古庄隆	富山県 上市町立上市中 香川県 香川町立香川第一中	
	単	北海道 旭川市立神居古澤中	中村 光生 斉藤 裕子	一宮 孝一	青森県 弘前市立弘前第一中	高屋 仁 工藤 真澄	山口 将治	青森県 弘前市立弘前第一中 富山県 高岡市立志貴野中	瓜田 淳 紙谷 仁士
	複	青森県 弘前市立弘前第一中	高屋 仁 工藤 真澄	時苗 淳 加藤 弘幸	熊本県 岱明町立岱明中	眞田 晴美 植野 由貴	田上 尚寛 田上 修	栃木県 小山市立小山城南中 香川県 香川町立香川第一中	下鳥 洋樹 高嶋 進 瀧 裕明 栗原 大介
女子	団体	大阪府 四条畷学園中	杉田 忠邦 仲尾 信一	市橋美紀 小川智世 橋本幸恵 鬼頭加代 市橋理恵 水上実希 柳本久美子	富山県 富山市立奥田中	金子 俊哉 佐竹 隆太	山田潤子 大川清美 末松妙子 加藤真知子 山田青子 池田里美 米丘幸世	熊本県 熊本市立東町中 熊本県 熊本市立京陵中	
	単	東京都 立川市立立川第八中	渡辺 重己 中川 史子	米倉加奈子	佐賀県 鳥栖市立田代中	豊田 博司	田中 美保	栃木県 宇都宮市立陽北中 宮城県 聖ウルスラ学院中	普津沢 暁子 庄子 絵美
	複	香川県 香川市立香川第一中	新 建二 高木由佳理	中山真理子 徳永 郁子	熊本県 熊本市立京陵中	山本 斎子 富田久美子	州鎌 靖子 東 登里	茨城県 石岡市立国府中 宮城県 聖ウルスラ学院中	高木 志穂 田口由里子 太田 裕子 千葉 園枝

第22回 高岡市 (1992)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 都道府県 学 校 名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 都道府県 学 校 名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選 手 名		
男 子	団体	茨城県 石下町立石下中	齊藤 修一 和田 英昭	稲石 光洋 小林 裕弘 大崎 公彦 小吹 政博 沼尻 勝也 平塚 洋一	栃木県 宇都宮市立旭中	榎 正一 武田 二郎	青木 孝徳 山田 浩史 渡辺 雅之 増山 和広 小林 隆史 塩原 智史	青森県 弘前市立第一中 埼玉県 川島町立川島中	
	単	北海道 旭川市立神居古潭中	齊藤 裕子	馬木 智一	埼玉県 浦和市立岸中	長瀬 俊一 谷口 和佳	中村 憲直	茨城県 石下町立石下中 石川県 金沢市立医王山中	小林 利弘 徳坂 涉
	複	富山県 上市町立上市中	土肥 克雄 吉田 弘治	酒井 大輔 久保 浩之	栃木県 宇都宮市立旭中	榎 正一 野口 直彦	青木 孝徳 山田 浩史	茨城県 石下町立石下中 熊本県 八代市立第二中	稲石 光洋 沼尻 政博 川崎 大造 村崎 孝文
女 子	団体	熊本県 熊本市立京陵中	西原 憲児 渡辺 直美	東 美登里 州 謙子 鎌 本あゆ美 本 平田あゆ美 田 嶋村吉利子 田 石井沙百合 田 和美	大阪府 四条畷学園中	仲尾 信一 石川 拓司	水 上 実希 市 橋 里恵 北 田 直美 吉 岡 知香 柳 本久美子 川 辺 仁美 谷 嶋 ゆき子	富山県 富山市立奥田中 富山県 高岡市立南星中	
	単	宮城県 聖ウルスラ学院中	片桐 勉 安孫子千絵	太田 裕子	福岡県 福岡市立城南中	高田 俊哉 永石 理美	大田 久美	栃木県 宇都宮市立旭中 大阪府 四条畷学園中	関本 祥子 市橋 理恵
	複	富山県 富山市立奥田中	金子 俊哉 小幡 晃子	加藤真知子 山田 青子	熊本県 熊本市立京陵中	西原 憲児 渡辺 直美	東 美登里 州 謙子	熊本県 熊本市立京陵中 熊本県 熊本市立東町中	本田 愛科 平田あゆ美 秋月 理沙 片山希美子

第23回 大津市 (1993)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 都道府県 学 校 名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 都道府県 学 校 名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選 手 名		
男 子	団体	香川県 香川町立香川第一中	新 建二 上原 延幸	藤澤 重樹 池田 幸生 大山 勝照 梶野 慎介 中西 洋介 久保 直輝 安徳 和哉	香川県 高松市立玉藻中	久保 賢吾 前原 亮裕	熱田 尚彦 福田 雅信 谷川 義明 山田 崇 長谷 建志 鎌田 和樹 東 雅樹	大阪府 四条畷学園中 滋賀県 大津市立真野中	
	単	長崎県 長崎市立大浦中	山口 孝子	大東 忠司	滋賀県 大津市立田上中	村上 隆三	向 裕樹	石川県 金沢市立犀生中 大阪府 四条畷学園中	舛田 圭太 川口 馨士
	複	香川県 高松市立玉藻中	久保 賢吾	熱田 尚彦 鎌田 和樹	青森県 弘前市立弘前第一中	田中 宏明	藤田 真人 川口 英春	埼玉県 川崎町立西中 茨城県 阿見町立朝日中	福室 明宏 佐藤 貫洋 佐藤 大輔 大山 賢吉
女 子	団体	香川県 高松市立玉藻中	鈴木 俊彦 國井 伯重	鴨田 操佳 石本 ちひろ 杉井 知子 國井 葉子 米田 佳代 薄 真理子 佐藤 行代	熊本県 熊本市立東町中	松田正二郎 池田 聡子	仲原 千春 永峰 弘子 村崎加奈子 児玉 友子 田代 祥子 濱山 恵子 甲斐 明日香	滋賀県 大津市立日吉中 茨城県 石岡市立国府中	
	単	熊本県 八代市立第四中	吉永 政義	一美ゆかり	茨城県 石岡市立国府中	国井 徹	井川 里美	滋賀県 大津市立日吉中 熊本県 八代市立第四中	勝嶋 梨絵 嶋田 友紀
	複	茨城県 石岡市立国府中	国井 徹	森 陽子 仲田 智美	熊本県 岱明町立岱明中	眞田 春美	中川麻衣子 糴田 奈美	熊本県 八代市立第三中 香川県 香川町立香川第一中	山室 智美 松浦 裕子 徳永 綾子 高木由佳理

第24回 旭川市 (1994)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名	選手名	
男子	団体	香川県 香川町立香川第一中	宮本 浩 富田 健太	久保 直輝 中西 洋介 小比賀 昭仁 安德 和哉 平見 丈博 前田 貴志 榎田 正志	大阪府 大阪市立瓜破西中	岩田 信之 柴田 善夫	佐々木 秀夫 松下 文雄 恵良 哲哉 斉藤 篤篤 福川 和也 永谷 和也 橋本 悠吾	宮城県 多賀城市立第二中 石川県 高松町立高松中	
	単	香川県 香川町立香川第一中	宮本 浩	中西 洋介	大阪府 四条畷学園中	仲尾 信一	仲尾 修一	北海道 旭川市立豊里中 北海道 苫小牧市立光洋中	上田 大輔 三上 裕司
	複	大阪府 瓜破西中	岩田 信之	永谷 和也 福川 和也	宮城県 多賀城市立第二中	遠山 勝治	我妻 克彦 松井 洋太	香川県 高松市立玉藻中 東京都 国分寺市立第四中	東 雅樹 前原 亮裕 佐々木 恭平 田端 公人
女子	団体	大阪府 四条畷学園中	仲尾 信一 増田 佐知子	谷嶋 ゆき子 小畑 真由美 弘法 堂イツ子 速水 永子 吉川 志津香 上田 多希子 坂口 実都	北海道 旭川市立広陵中	中村 光生 小城 好永	石黒 弘子 馬場 奈穂子 坂東 優美 菅野 祐子 宮崎 あい子 大塚 奈々 上北 綾子	熊本県 菊水町立菊水中 長崎県 長崎市立東長崎中	
	単	熊本県 菊水町立菊水中	三次 圭介	正木 真澄	石川県 金沢市立西南部中	寺西 誠子	岩脇 史	福岡県 北九州市立城南中 東京都 立川市立立川第八中	森 かおり 久家 あす加
	複	宮城県 聖ウルスラ学院中	酒井 正彦	西城 真理子 斎藤 奈緒	香川県 高松市立玉藻中	地下 雄二	米田 佳代 佐藤 行代	北海道 旭川市立忠和中 熊本県 熊本市立西山中	山重 直美 塩崎 真弓 福重 奈津子 福重 加奈子

第25回 川崎市 (1995)

種目	優勝			準優勝			三位		
	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名	選手名	
男子	団体	香川県 香川町立香川第一中	林 淳生 新 建二	安德 和哉 平見 貴志 榎田 正志 前田 丈博 富田 健太 藤井 作貴 佐竹 一希	香川県 高松市立玉藻中	久野 賢吾 白浜 義次	前原 亮裕 天野 悟志 松川 佳央 陶山 高志 二宮 和敬 多田 昌弘 母倉 雄一	石川県 田鶴浜町立田鶴浜中 長崎県 長崎市立大浦中	
	単	長崎県 長崎市立大浦中	山口 孝子	大東 真也	岡山県 倉敷市立福田中	中須賀 祥雅	橋村 竜彦	石川県 田鶴浜町立田鶴浜中 石川県 金沢市立北鴨中	酒井 忠相 茶屋 徳端
	複	石川県 田鶴浜町立田鶴浜中	観田 健治	大島 隆史 山下 淳	香川県 高松市立玉藻中	久野 賢吾	前原 亮裕 二宮 和敬	三重県 小俣町立小俣中 熊本県 岱明町立岱明中	山田 隆一 松本 紘二 末松 康二 音堂 真悟
女子	団体	香川県 香川町立香川第一中	松本ともみ 新 建二	戸城 千明 黒川 加奈子 小比賀 友香 浜口 有里 岸田 鈴代 蓮井 久美 炭井 千春	大阪府 大阪府立瓜破西中	神谷 績	松尾 由紀 安城 美華 棕井 かつり 元木 千恵 馬世 依子 恵良 恵 森 亜樹	大阪府 四條畷学園中 長崎県 長崎市立東長崎中	
	単	長崎県 長崎市立東長崎中	飯田 豊子	松尾 美穂子	大阪府 大阪府立瓜破西中	神谷 績	安城 美華	大阪府 四條畷学園中 滋賀県 彦根市立西中	速水 永子 上田 絵美
	複	埼玉県 鳩ヶ谷市立八幡木中	渡辺 隆	八木田 仁美 大熊 倫子	香川県 香川町立香川第一中	松本ともみ	戸城 千明 黒川 加奈子	茨城県 石岡市立国府中 香川県 香川町立香川第一中	森 香織 渡辺 靖子 浜口 有里 岸田 鈴代

第26回 大府市 (1996)

種目	優勝			準優勝			三位				
	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県名 学校名	監督名 マネージャー名	選手名	都道府県・学校名 選手名				
男子	団体	石川県 田鶴浜町立田鶴浜中	親田 健治 上野 茂	廣瀬 雅士 山下 淳 長尾 昌典 柴田 寛 寺井 健朗 谷口 航 小林 紀史	石川県 高松町立高松中	香林 直晴 藤橋 和俊	川井 大輔 堀田 洋平 金田 拓也 森 和裕 北 大輔 沖野 慎平 畑山 馨太	香川県 高松市立玉藻中 北海道 旭川市立広陵中			
		女子	単	香川県 香川町立香川第一中	大西 利昭	前田 丈博	愛知県 春日井市立石尾台中	中岡 智美	稲垣 祥悟	東京都 文京区文林中 北海道 旭川市立広陵中	下川 裕一 橋本 暁人
			複	石川県 田鶴浜町立田鶴浜中	親田 健治	廣瀬 雅士 長尾 昌典	三重県 小俣町立小俣中	中川 隆文	山崎真一郎 谷口 齊	熊本県 合志町立合志中 石川県 高松町立高松中	衛藤淳一郎 山隈 芳章 堀田 洋平 金田 拓也
女子	団体	香川県 香川町立香川第一中	松本ともみ 新 建二	浜口 有里 岸田 鈴代 西岡 実子 蓮井 久美 蓮井 淳子 八尋 麻衣 丸岡 智子	長崎県 長崎市立東長崎中	飯田 豊子 宮本 光雄	松尾美穂子 高村 彰子 松田 友美 尾上 礼子 佐々野梨絵 坂井 美幸	富山県 高岡市立南星中 石川県 美川町立美川中			
		女子	単	大分県 別府市立鶴見台中	三浦 徹雄	後藤あゆみ	宮城県 仙台市立大沢中	鈴木 伸明	寺本 悦子	福岡県 北九州市立南曾根中 富山県 富山市立堀川中	田邊 理恵 大下 詩織
			複	香川県 香川町立香川第一中	松本ともみ	浜口 有里 岸田 鈴代	東京都 町田市立成瀬台中	金子 佳子	吉野奈津子 町 美佳	東京都 日本橋女学館中 福岡県 北九州市立千代中	土田 加奈 依田有加里 田ノ上永利子 石井 奈緒

全国高等学校選抜バドミントン選手権大会

回数 年度 開催地	種目	1位	2位	3位
第1回 1972年 (昭47) 真岡市 (栃木)	男子複	辰巳 秀雄・杉本 直幸 (奈良・一条)	西村 正美・梶川 博之 (富山・県立富山商)	佐野 典昭・奥野 正 (三重・県立伊勢工)
	女子複	平井佐代子・詫間 洋子 (香川・高瀬)	山田美根子・野中ミチ子 (長崎・長崎商)	平野美千代・瀬野 清美 (千葉・二階堂)
	男子単	西村 正美 (富山・県立富山商)	梶川 博之 (富山・県立富山商)	辰巳 秀雄 (奈良・一条)
	女子単	渡部多喜子 (福島・県立平商業)	石田 尚子 (栃木・県立真岡女子)	日向野藤枝 (栃木・県立真岡女子)
第2回 1973年 (昭48) 東京都 (東京)	男子複	塚本 良一・竹中 伸行 (奈良・一条)	伊藤 勝之・佐々木靖雄 (東京・日大鶴ヶ丘)	黒沢 一夫・毛利 智成 (富山・滑川)
	女子複	関根 和子・大塚ソノ子 (新潟・青陵)	植野恵美子・秋本美津子 (大阪・四条畷学園)	原田美智子・日原 禎子 (岡山・山陽女子)
	男子単	米山 孝二 (山形・日大山形)	管 敏明 (長崎・瓊浦)	塚本 良一 (奈良・一条)
	女子単	関根 和子 (新潟・青陵)	原田 美智子 (岡山・山陽女子)	沢内真由美 (山形・県立新庄南)
第3回 1974年 (昭49) 東京都 (東京)	男子団体	奈良県	熊本県	石川県
	女子団体	大阪府	香川県	新潟県
	男子複	峰 寛文・上原 明 (香川・県立高松商)	木内 宏・西川 慎一 (奈良・正強)	吉岡 伸造・春井 善雄 (奈良・正強)
	女子複	植野恵美子・石川 好子 (大阪・四条畷学園)	水品真由美・中沢 淳 (新潟・青陵)	水野 昌子・佐藤 弘子 (東京・巣鴨女子)
男子単	富田 章雄 (奈良・正強)	牧野 裕 (石川・金沢市工)	多田 一美 (茨城・県立石岡第一)	
女子単	北村寿弥子 (大阪・四条畷学園)	徳永 順子 (東京・巣鴨女子)	山沢 圭子 (栃木・県立真岡女子)	
第4回 1975年 (昭50) 桐生市 (群馬)	男子団体	香川県	熊本県	石川県
	女子団体	大阪府	高知県	青森県
	男子複	小浜 充宏・諸多 博之 (奈良・一条)	植野 明・平野 勝彦 (香川・県立高松商)	山本 浩・早川 広志 (鳥取・県立境港工)
	女子複	青木 圭子・藤井 良子 (新潟・青陵)	山本 久子・松村 佐智 (高知・土佐女子)	河村 茂美・平 久美子 (大阪・四条畷学園)
男子単	宍戸 隆夫 (宮城・県立塩釜)	宮宇地 宏 (香川・県立高松商)	村上 英章 (熊本・九州学院)	
女子単	石川 好子 (大阪・四条畷学園)	森下 真紀 (岡山・山陽女子)	高野 和代 (新潟・青陵)	
第5回 1976年 (昭51) 郡山市 (福島)	男子団体	熊本県	滋賀県	青森県
	女子団体	大阪府	青森県	富山県
	男子複	野呂 裕美・松月 昭 (三重・県立伊勢)	丹藤 勇一・楠美 誠税 (青森・東奥義塾)	西山 博司・矢部 忠司 (滋賀・比叡山)
	女子複	河村 茂美・末兼 真弓 (大阪・四条畷学園)	野中 弘美・高松久仁子 (熊本・熊本中央女子)	葛西 明子・山下奈々子 (青森・千葉学園)
男子単	上村 秀章 (熊本・九州学園)	保科 正浩 (滋賀・比叡山)	清水 弘幸 (石川・金沢市工)	
女子単	平 久美子 (大阪・四条畷学園)	高峯 彰子 (熊本・熊本中央女子)	児玉 和美 (青森・千葉学園)	
第6回 1977年 (昭52) 奈良市 (奈良)	男子団体	滋賀県	奈良県	栃木県
	女子団体	大阪府	熊本県	高知県
男子複	須貝 英徳・五十嵐正弘 (山形・日大山形)	保科 正浩・横田 悟司 (滋賀・比叡山)	吉村 輝高・虎枝 寛哲 (奈良・一条)	

回数 年度 開催地	種目	1位	2位	3位
第6回 1977年 (昭52) 奈良市 (奈良)	女子複 男子単 女子単	北田スミ子・合川 裕子 (大阪・四条畷学園) 榎藤 浩二 (熊本・九州学院) 原口 恵子 (大阪畷学園)	横田 悦代・佐藤 幸代 (奈良・一条) 高崎 裕一 (富山・高岡一) 大庭かおる (北海道・釧路商)	田村 佳香・寺田 丈史 (高知・土佐女子) 貴田 昌史 (奈良・正強) 相良 裕美 (熊本・八代)
第7回 1978年 (昭53) 東京都 (東京)	男子団体 女子団体 男子複 女子複 男子単 女子単	熊本県 大阪府 榎藤 浩二・村上 英介 (熊本・九州学院) 北田スミ子・富田美千代 (大阪・四条畷学園) 井上 哲彰 (熊本・熊商大附) 植田日出子 (大阪・四条畷学園)	茨城県 埼玉県 岡野 佳浩・小西 太 (香川・県立高松商) 川添 安子・高峯 和子 (熊本・熊本中央女子) 山崎 夏樹 (東京・日大鶴ヶ丘) 只野 晴美 (北海道・札幌静修)	奈良県 熊本県 貴田 昌史・古賀 勝志 (奈良・正強) 小路 和代・宮崎 洋子 (石川・金城) 下村 和永 (福井・県立足羽) 久保中浩子 (熊本・八代白百合)
第8回 1979年 (昭54) 真岡市 (栃木)	男子団体 女子団体 男子複 女子複 男子単 女子単	県立今市高等学校 (栃木県) 熊本中央女子高等学校 (熊本県) 大島 正志・大堀 円 (栃木・県立今市) 高峯 和子・井村 由美 (熊本・熊本中央女子) 大島 正志 (栃木・県立今市) 野上 満子 (新潟・新潟青陵)	県立横浜立野高等学校 (神奈川県) 高松中央高等学校 (香川県) 山本 裕幸・馬杉 武司 (滋賀・比叡山) 野上 満子・山内 美子 (新潟・新潟青陵) 山本 裕幸 (滋賀・比叡山) 陣内貴美子 (熊本・熊本中央女子)	九州学院高等学校 (熊本県) 新潟青陵高等学校 (新潟県) 鈴木 洋史・阿部 浩志 (山形・山形市商) 松田 全代・新木 千織 (大阪・四条畷学園) 井上 哲彰 (熊本・熊商大附) 平間真由美 (栃木・県立小山城南)
第9回 1980年 (昭55) 大津市 (滋賀)	男子団体 女子団体 男子複 女子複 男子単 女子単	延暦寺学園比叡山高等学校 (滋賀県) 県立高岡女子高等学校 (富山県) 松野 修二・宮 健次 (山梨・県立日川) 山内 美子・石橋咲知子 (新潟・新潟青陵) 松野 修二 (山梨・県立日川) 平間真由美 (栃木・県立小山城南)	金沢市立工業高等学校 (石川県) 四条畷学園高等学校 (大阪府) 片岡 泰・辻田 泰昌 (滋賀・比叡山) 新木 千織・松田太嘉子 (大阪・四条畷学園) 松浦 進二 (滋賀・草津) 山内 佳子 (香川・高松中央)	県立伊勢工業高等学校 (三重県) 熊本中央女子高等学校 (熊本県) 佐々木朝幸・葛西 孝輝 (青森・東奥義塾) 井村 由美・高峯 和子 (熊本・熊本中央女子) 松浦 博 (石川・金沢市工) 竹原 桂子 (岡山・山陽女子)
第10回 1981年 (昭56) 桐生市 (群馬)	男子団体 女子団体 男子複 女子複 男子単 女子単	延暦寺学園比叡山高等学校 (滋賀県) 熊本中央女子高等学校 (熊本) 辻田 泰昌・杉本 吉男 (滋賀・比叡山) 高峯 尚子・青木きよみ (熊本・熊本中央女子) 柳谷 辰哉 (青森・弘前南) 森山 弘美 (熊本・熊本信愛)	奈良市立一条高等学校 (奈良県) 四条畷学園高等学校 (大阪府) 斎藤 郁・海道 佳男 (滋賀・比叡山) 松田太嘉子・押切 美喜 (大阪・四条畷学園) 西川 勉 (滋賀・比叡山) 伏喜由美子 (富山・県立高岡女子)	桐生市立商業高等学校 (群馬県) 滋賀女子高等学校 (滋賀県) 江原 均・梶尾 宣幸 (茨城・県立石岡第一) 相馬由美子・野村 裕子 (青森・弘前聖愛) 植野 真澄 (香川・高松西) 永井 明美 (香川・高松中央)

回数 年度 開催地	種目	1位	2位	3位
第11回 1982年 (昭57) 松江市 (島根)	男子団体	延暦寺学園比叡山高等学校 (滋賀県)	奈良市立一条高等学校 (奈良県)	九州学院高等学校 (熊本県)
	女子団体	熊本信愛女学院高等学校 (熊本県)	千葉学園高等学校 (青森県)	四条畷学園高等学校 (大阪府)
	男子複	川本 英明・林 謙一 (熊本・九州学院)	加藤 安史・長谷川典康 (山形・日大山形)	沖 貞雄・高橋 和也 (山口・県立柳井工)
	女子複	鴻原 春美・新木 貴子 (大阪・四条畷学園)	原田真里恵・本田みどり (新潟・新潟青陵)	北本久美子・誇田かなみ (青森・千葉学園)
	男子単	見市昌弘 (奈良・奈良一条)	宮 康二 (山梨・県立日川)	嶋田 隆志 (石川・金沢市工)
	女子単	上村 美香 (熊本・熊本信愛)	北本久美子 (青森・千葉学園)	岡田 由美 (石川・金城)
第12回 1983年 (昭58年) 足利市 (栃木)	男子団体	延暦寺学園比叡山高等学校 (滋賀県)	小松原高等学校 (埼玉県)	東奥義塾高等学校 (青森県)
	女子団体	熊本信愛女学院高等学校 (熊本県)	県立上尾高等学校 (埼玉県)	九州学院高等学校 (熊本県)
	男子複	鶴田 直行・林 謙一 (熊本・九州学院)	松本 仁志・江藤 裕樹 (滋賀・比叡山)	千葉学園高等学校 (青森県)
	女子複	清水 尚美・田島 志乃 (熊本・熊本中央女子)	新木 貴子・今村 薫 (大阪・四条畷学園)	四条畷学園高等学校 (大阪府)
	男子単	江藤 裕樹 (滋賀・比叡山)	佐藤 輝行 (福井・県立足羽)	角谷 淳一・寺崎 明 (北海道・札幌第一)
	女子単	新木 貴子 (大阪・四条畷学園)	今野 裕子 (埼玉・県立上尾)	福田 和浩・石橋 隆 (埼玉・小松原)
第13回 1984年 (昭59) 金沢市 (石川)	男子団体	小松原高等学校 (埼玉県)	金沢市立工業高等学校 (石川県)	延暦寺学園比叡山高等学校 (滋賀県)
	女子団体	熊本中央女子高等学校 (熊本県)	新潟青陵高等学校 (新潟県)	柳井工業高等学校 (山口県)
	男子複	中川 守・西島 弘幸 (石川・金沢市工)	気谷 篤人・山本 明彦 (石川・金沢市工)	県立小山城南高等学校 (栃木県)
	女子複	田島 志乃・田代美智代 (熊本・熊本中央女子)	西田美智子・横手智恵美 (青森・千葉学園)	千葉学園高等学校 (青森県)
				生井沢勝美・立本 敬人 (埼玉・県立上尾)
				岡田 政郎・稲田 滋訓 (愛知・東海)
				関 富子・古宇田八重子 (栃木・県立小山城南)
				佐々木道子・六郷 由香 (愛知・愛知淑恵)

回数 年度 開催地	種目	1位	2位	3位
第13回 1984年 (昭59) 金沢市 (石川)	男子単 女子単	生井沢勝美 (埼玉・県立上尾) 田島 志乃 (熊本・熊本中央女子)	佐藤 輝行 (福井・県立足羽) 西田美和子 (青森・千葉学園)	住吉 勇人 (静岡・伊東商) 浜北 和彦 (熊本・熊南大附) 一木千代乃 (石川・金城) 佐々木道子 (愛知・愛知淑徳)
第14回 1985年 (昭60) 那覇市 (沖縄)	男子団体 女子団体 男子複 女子複 男子単 女子単	県立上尾高等学校 (埼玉県) 八幡大学附属高等学校 (福岡県) 中川 敏治・町田 文彦 (埼玉・県立上尾) 松尾 知美・毛利 千秋 (熊本・熊本信愛) 町田 文彦 (埼玉・県立上尾) 棒 匡子 (新潟・新潟青陵)	延暦寺学園比叡山高等学校 (滋賀県) 県立上尾高等学校 (埼玉県) 藤島 誠孝・石田 満 (石川・金沢市工) 松本 啓子・小松崎美恵 (茨城・常総学院) 山口 哲浩 (滋賀・比叡山) 利川 貴子 (大阪・四条畷学園)	金沢市立工業高等学校 (石川県) 熊本商大附属高等学校 (熊本県) 熊本信愛女学院高等学校 (熊本県) 常総学院高等学校 (茨城県) 大谷 誠二・岸尾 浩行 (熊本・熊商大附) 小本 義久・中村 伸哉 (熊本・九州学院) 大村 和代・長井 麻紀 (兵庫・夙川学園) 平間 由紀・乳井 智秋 (青森・千葉学園) 諏訪 隆博 (福井・県立勝山) 小本 義久 (熊本・九州学院) 秋元美佐緒 (埼玉・県立上尾) 田村富士美 (福岡・八幡大附)
第15回 1986年 (昭61) 帯広市 (北海道)	男子団体 女子団体 男子複 女子複 男子単	延暦寺学園比叡山高等学校 (滋賀県) 四条畷学園高等学校 (大阪府) 石井 隆・関根 英勝 (埼玉・県立越谷南) 中原 敬子・甲斐 美和 (熊本・熊本中央女子) 鈴木草麻生 (滋賀・比叡山)	熊本商大附属高等学校 (熊本県) 熊本中央女子高等学校 (熊本県) 斉藤 佳晴・佐賀 史昭 (栃木・作新学園) 秋川 責子・岩田 良子 (大阪・四条畷学園) 本山 秀昭 (熊本・熊商大附)	県立日川高等学校 (山梨県) 県立上尾高等学校 (埼玉県) 県立小山城南高等学校 (栃木県) 県立高岡女子高等学校 (富山県) 本山 秀昭・安本 恭宏 (熊本・熊商大附) 鈴木草麻生・中橋 一晃 (滋賀・比叡山) 鬼沢 絹代・塚沢 昌子 (茨城・常総学院) 棒 匡子・高橋 朱美 (新潟・新潟青陵) 渡辺 清一 (岩手・花北商) 佐賀 史昭 (栃木・作新学院)

回数 年度 開催地	種目	1位	2位	3位
第15回 1986年 (昭61) 帯広市 (北海道)	女子単	乳井 智秋 (青森・千葉学園)	棒 匡子 (新潟・新潟青陵)	利川 貴子 (大阪・四条畷学園) 磯崎 京美 (大分・昭和女子)
第16回 1987年 (昭62) 宝塚市 (兵庫)	男子団体	県立上尾高等学校 (埼玉県)	金沢市立工業高等学校 (石川県)	札幌第一高等学校 (北海道) 常総学院高等学校 (茨城県)
	女子団体	熊本中央女子高等学校 (熊本県)	四条畷学園高等学校 (大阪府)	常総学院高等学校 (茨城県) 千葉学園高等学校 (青森県)
	男子複	大谷 知昌・内村 剛 (埼玉・県立上尾)	藤本 謙治・村井 秀樹 (北海道・札幌第一)	平井 肇・福知 俊治 (滋賀・比叡山) 高村 誠也・境 恵司 (熊本・熊商大附)
	女子複	中原 敬子・甲斐 美和 (熊本・熊本中央女子)	新木美志子・岩田 良子 (大阪・四条畷学園)	吉田 悦子・小泉 友紀 (兵庫・園田学園) 物井あゆみ・沼口 慶子 (茨城・常総学院)
	男子単	須賀 隆弘 (埼玉・県立上尾)	桜井 敬大 (北海道・滝川工業)	工藤 忠和 (北海道・札幌第一) 塩谷 真樹 (石川・全沢市工)
女子単	宮村 愛子 (熊本・熊本中央女子)	水井妃佐子 (大阪・四条畷学園)	仲山 美奈 (栃木・県立小山城南) 赤尾 香 (大分・昭和女子)	
第17回 1988年 (昭63) 宇都宮市 (栃木)	男子団体	熊本商大附属高等学校 (熊本県)	札幌第一高等学校 (北海道)	延暦寺学園比叡山高等学校 (滋賀県) 常総学院高等学校 (茨城県)
	女子団体	熊本中央女子高等学校 (熊本県)	四条畷学園高等学校 (大阪府)	埼玉栄高等学校 (埼玉県) 佐賀女子高等学校 (佐賀県)
	男子複	片山 卓哉・久保田雄三 (埼玉・県立越谷南)	佐藤 嘉伸・郷路 一郎 (北海道・札幌第一)	田上 厚志・本田 和裕 (熊本・熊商大附) 藤島 浩司・紺谷 幸一 (石川・金沢市立工業)
	女子複	宮村 愛子・松田 治子 (熊本・熊本中央女子)	坂田 美佐・水井妃佐子 (大阪・四条畷学園)	阿由葉純代・加藤 美香 (群馬・県立前橋東) 蝦名 美輪・溝江 圭美 (青森・千葉学園)
	男子単	磯部 和広 (茨城・常総学院)	霜上 和宏 (熊本・熊商大附)	金城 勉 (沖縄・糸満) 小河原 崇 (滋賀・比叡山)
女子単	宮村 愛子 (熊本・熊本女子中央)	水井妃佐子 (大阪・四条畷学園)	小泉 友紀 (兵庫・園田学園) 和田 幸子 (栃木・県立小山城南)	

回数 年度 開催地	種目	1位	2位	3位
第18回 1989年 (平1) 葛飾区 (東京)	男子団体	熊本商大附属高等学校 (熊本県)	常総学院高等学校 (茨城県)	延暦寺学園比叡山高等学校 (滋賀県) 千葉敬愛高等学校 (千葉県)
	女子団体	熊本信愛女学院高等学校 (熊本県)	埼玉栄高等学校 (埼玉県)	常総学院高等学校 (茨城県) 佐賀女子高等学校 (佐賀県)
	男子複	大多 晴久・石本 明男 (石川・金沢市立工業)	蓑 浩之・山形 誠 (東京・関東第一)	林 貴昭・町田 征央 (長崎・瓊浦) 本田 和裕・岡部 英朗 (熊本・熊商大附)
	女子複	渡邊真由美・阪本 雅子 (熊本・熊本信愛女学院)	篠原 久子・寺尾 美紀 (佐賀・佐賀女子)	小吹 夏子・堤 真由美 (茨城・常総学院) 西田実友貴・下川 英里 (滋賀・比叡山)
	男子単	本田 和裕 (熊本・熊商大附)	棟居 秀行 (山口・柳井工業)	中野 圭昌 (福井・県立勝山) 岸田 明宏 (大阪・比花学院)
女子単	井田 貴子 (埼玉・埼玉栄)	松田 洋子 (大阪・四条畷学園)	阪本 雅子 (熊本・熊本信愛女学院) 青木 美代子 (愛知・佐屋)	
第19回 1990年 (平2) 高岡市 (富山)	男子団体	常総学院高等学校 (茨城県)	金沢二水高等学校 (石川県)	関東第一高等学校 (東京都) 県立上尾高等学校 (埼玉県)
	女子団体	常総学院高等学校 (茨城県)	聖ウルスラ学院高等学校 (宮城県)	淑徳巣鴨高等学校 (東京都) 熊本中央女子高等学校 (熊本県)
	男子複	福田 茂・片岡 直茂 (熊本・県立芦北)	水沢 直哉・福田 光伸 (北海道・札幌第一)	星 拓磨・米田 和典 (北海道・道立旭川工業) 太田 慎二・石橋 秀法 (千葉・千葉敬愛)
	女子複	河口奈緒美・酒井美智子 (富山・県立富山商業)	橋本 淳子・山田 裕美 (宮城・聖ウルスラ学院)	佐藤 鈍子・川崎由紀子 (茨城・常総学院) 下村 絵里・梅沢 千春 (富山・藤園女子)
男子単	片岡 直茂 (熊本・県立芦北)	平間 章雄 (群馬・県立前橋東)	石本 明男 (石川・金沢市立工業) 水沢 直哉 (北海道・札幌第一)	
女子単	河口奈緒美 (富山・県立富山商業)	佐藤 鈍子 (茨城・常総学院)	宮村亜貴子 (熊本・熊本中央女子) 松田 洋子 (大阪・四条畷学園)	
第20回 1991年 (平3) 宇都宮 (栃木)	男子団体	県立芦北高等学校 (熊本県)	関東第一高等学校 (東京都)	札幌第一高等学校 (北海道) 大阪桐蔭高等学校 (大阪府)

回数 年度 開催地	種目	1位	2位	3位
第20回 1991年 (平3) 宇都宮 (栃木)	女子団体	常総学院高等学校 (茨城県)	聖ウルスラ学院高等学校 (宮城県)	県立金沢向陽高等学校 (石川県) 熊本信愛女学院高等学校 (熊本県)
第21回 1992年 (平4) 新潟市 (新潟)	男子団体	常総学院高等学校 (茨城県)	県立高松商業高等学校 (香川県)	関東第一高等学校 (東京都) 県立越谷南高等学校 (埼玉県)
	女子団体	四条畷学園高等学校 (大阪府)	熊本信愛女学院高等学校 (熊本県)	常総学院高等学校 (茨城県) 聖ウルスラ女学院高等学校 (宮城県)
	男子複	樋渡 順也・矢部 正博 (茨城・常総学院)	井野 嘉久・一宮 孝一 (北海道・札幌第一)	宇野 政弘・横井 弘招 (香川・尽誠学園) 金田 真一・稲見 英哲 (栃木・県立宇都宮工業)
	女子複	増茂 孝枝・中山智香子 (北海道・旭川実業)	水井 泰子・川口 桐香 (大阪・四条畷学園)	吉富 桂子・岩本麻衣子 (福岡・精華女子) 貴田 泉・庄子 絵美 (宮城・聖ウルスラ)
	男子単	吉川 大助 (香川・県立高松商業)	草井 篤 (岡山・県立瀬戸南)	三浦 公雄 (岐阜・県立岐阜商業) 一宮 孝一 (北海道・札幌第一)
女子単	水井 泰子 (大阪・四条畷学園)	中山智香子 (北海道・旭川実業)	松王峰代子 (岡山・山陽女子) 貴田 泉 (宮城・聖ウルスラ)	
第22回 1993年 (平5) 大府市 (愛知)	男子団体	常総学院高等学校 (茨城県)	延暦寺学園比叡山高等学校 (滋賀県)	県立宇都宮南高等学校 (栃木県) 県立上尾高等学校 (埼玉県)
	女子団体	聖ウルスラ学院高等学校 (宮城県)	常総学院高等学校 (茨城県)	佐賀女子高等学校 (佐賀県) 四天王寺高等学校 (大阪府)
	男子複	酒井 将之・中島 篤 (滋賀・近江兄弟社)	宮本 和宏・松嘉 勇輔 (富山・不二越工業)	下鳥 洋樹・高嶋 進 (茨城・常総学院) 小澤 旭・秋山 龍修 (福岡・九州共立大八幡)
	女子複	武富いず美・田中 美保 (佐賀・佐賀女子)	三箇 良子・加藤真知子 (富山・県立富山商業)	渡辺こず絵・中 麻依子 (群馬・県立前橋東) 佐々木由美・木村 美和 (滋賀・比叡山)
	男子単	酒井 将之 (滋賀・近江兄弟社)	山田 英孝 (埼玉・県立上尾)	神谷 仁士 (富山・県立高岡工芸) 秋山 龍修 (福岡・九州共立大八幡)
女子単	山田 潤子 (富山・県立高岡女子)	田中 美保 (佐賀・佐賀女子)	吉武由加里 (福岡・九州共立大八幡) 市橋 美紀 (大阪・四条畷学園)	

回数 年度 開催地	種目	1位	2位	3位
第23回 1994年 (平6) 上尾市 (埼玉)	男子団体	常総学院高等学校 (茨城県)	延暦寺学園比叡山高等学校 (滋賀県)	金沢市立工業高等学校 (石川県) 県立八代東高等学校 (熊本県)
	女子団体	県立金沢向陽高等学校 (石川県)	県立高岡女子高等学校 (富山県)	精華女子高等学校 (福岡県) 埼玉栄高等学校 (埼玉県)
	男子複	平山 卓哉・福島 毅之 (東京・関東第一)	中村 憲尚・増田 敏雄 (埼玉・県立上尾)	青木 孝徳・山田 浩史 (茨城・常総学院) 徳坂 渉・舩田 圭太 (石川・金沢市立工業)
	女子複	山崎 雅美・梶原 景子 (大分・昭和女子)	吉富 明子・大石 瞳 (福岡・精華女子)	渡辺 夕子・斉藤 和美 (東京・日本橋女学館) 標 千春・本田 恵 (青森・千葉学園)
	男子単	松本 徹 (滋賀・比叡山)	中村 憲尚 (埼玉・県立上尾)	青木 孝徳 (茨城・常総学園) 馬木 智一 (北海道・札幌第一)
女子単	山田 潤子 (富山・高岡女子)	大坂 千尋 (茨城・常総学院)	井川 里美 (埼玉・埼玉栄) 岩松絵理子 (北海道・旭川実業)	
第24回 1995年 (平7) 札幌市 (北海道)	男子団体	常総学院高等学校 (茨城県)	札幌第一高等学校 (北海道)	八代東高等学校 (熊本県) 上尾高等学校 (埼玉県)
	女子団体	熊本信愛女学院高等学校 (熊本県)	札幌静修高等学校 (北海道)	旭川実業高等学校 (北海道) 精華女子高等学校 (福岡県)
	男子複	尾形 悟史・藤田 真人 (茨城・常総学院)	川口 馨士・杉島 学 (滋賀・比叡山)	佐藤 祐亮・三上 裕司 (南北海道・札幌第一) 沈 逸文・竹俣 洋平 (福島・尚志)
	女子複	杉浦 美幸・永峰 弘子 (熊本・熊本信愛女学院)	井川 里美・岩脇 史 (埼玉・埼玉栄)	伴 宏美・二瓶志津香 (南北海道・札幌静修) 堀 哲子・奥村亜紀代 (石川・金沢向陽)
	男子単	沈 逸文 (福島・尚志)	舩田 圭太 (石川・金沢市立工)	大東 忠司 (熊本・八代東) 川口 馨士 (滋賀・比叡山)
女子単	三宅 直子 (大分・大分女子)	森 かおり (福岡・九州国際大附)	堀 哲子 (石川・金沢向陽) 張 薇薇 (福島・尚志)	

過去の成績一覧表

第4回 昭和24年 東京都 東京YMCA (個人戦オープン)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子 単	東京 広田敏秀	北海道 佐藤保	東京 藤井光男
一般男子 複	東京 { 広田敏秀 藤井光男 }	神奈川 { 岡淳一 相馬万吉 }	北海道 { 佐藤保 村上三郎 }
一般女子 単	神奈川 吉田とよ子	愛知 吉沢千里	神奈川 遠藤文子
一般女子 複	神奈川 { 吉田とよ子 遠藤文子 }	神奈川 { 小林歌子 中村たき }	愛知 { 吉沢千里 後藤範子 }

第5回 昭和25年 愛知県 白鷗小学校、東桜小学校 (総合優勝 神奈川県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 { 広田敏秀 藤井光男 小宮淳 山田康久 }	神奈川 { 岡相馬 小松本 淳万直 吉次道 }	北海道 { 佐藤保 村上三 葛若英 俊守 }
一般女子	神奈川 { 吉田とよ子 遠藤文子 小林歌子 荒川とみ子 }	愛知 { 水谷鈴子 堀江綾子 保田久子 伊与田照子 }	北海道 { 伊藤絹代 安藤信京 佐片岡 京子 }
高校男子	北海道 { 石田裕二 神山周二 大塚健一 島中卓夫 }	愛知 { 石川光男 渡辺成雄 大野竹司 野口勇 }	神奈川 { 岡村道弘 松井昇 江井一 }

第6回 昭和26年 広島県 広大東雲分校、同大附属小学校 (総合優勝 愛知県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 { 広田敏秀 岡道明 山田康久 }	岐阜 { 玉越忠治 大竹健司 大野和彦 }	愛知 { 藤井光男 渡辺成雄 蟹和男 }
一般女子	愛知 { 堀江綾子 保田久子 伊与田照子 }	石川 { 登悦子 貝原まさえ 高田八重子 }	北海道 { 伊藤絹代 片岡京子 栗原澄子 }
高校男子	愛知 { 服部興治 野口勇 立松健一 }	石川 { 東正直夫 西貞夫 諸江秀一 }	岐阜 { 後藤裕八郎 林金太郎 田中正則 }

第7回 昭和27年 宮城県 東北大学体育館 (総合優勝 神奈川県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	山梨 { 広岡藤吉, 田井原秀, 敏道昂秀, 秀明一雄 }	北海道 { 石神葛野, 田山西坂, 周英豊三, 裕二俊郎 }	東京 { 江小山佐, 井宮崎藤, 章芳, 実敏茂朗 }
一般女子	石川 { 具登高米, 原田倉, ま悦八衣, さえ子子子 }	東京 { 田中生小野, 中谷瀬寺, 知成京京, 江子子子 }	愛知 { 堀保伊水, 江田野, 綾久照美, 子子子子 }
高校男子	東京 { 望倉力鈴, 月田石木, 文一隆, 雄彦潔治 }	神奈川 { 新関内伏, 倉根藤島, 和英弾光, 男司明則 }	石川 { 諸井山上, 江上本田, 秀晴圭, 一夫二稔 }
高校女子	兵庫 { 広西小関, 瀬尾原, 延貞美津, 子子子子 }	山形 { 佐五十佐, 藤風藤藤, 照弘久美, 子子子子 }	神奈川 { 大竜藤中, 川野田島, 良美光, 子子子子 }

第8回 昭和28年 香川県 善通寺体育館 (総合優勝 神奈川県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 { 広佐川杉, 田治崎田, 敏順, 秀豊久博 }	東京 { 藤諸相萩, 井江川原, 光秀十一郎, 男一郎誠 }	岐阜 { 大松丹林, 竹岡羽, 健竜哲金, 司三昭太郎 }
一般女子	神奈川 { 遠小荒小, 藤林川野, 文歌とみ, 子子子子 }	北海道 { 岡梅阿荒, 元津部井, 弘貴悦重, 子江子子 }	石川 { 貝登島町, 原谷駒, まさえ子子子, 須磨ヤス子 }
高校男子	北海道 { 片加長井, 石藤川桁, 兼正竜啓, 敏則男充 }	石川 { 江辻半岡, 尻外崎, 桂直幸健, 三而男一 }	神奈川 { 越花折内, 川岡井藤, 牧利弘, 啓夫彦明 }
高校女子	宮城 { 西谷佐松, 堀津藤本, 富京範幸, 美子子子 }	香川 { 大秋真, 西山鍋, 誉武久, 子子子子 }	神奈川 { 大藤竜波, 川田野多, 良光美澄, 子子子子 }

第9回 昭和29年 北海道 札幌市 (総合優勝 愛知県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	岐阜 { 玉越忠治, 大竹健司, 松岡竜三 }	愛知 { 野口興治, 服部貞夫, 服部熊夫 }	富山 { 清水友一, 釣谷亥久, 荒木亥久男 }
一般女子	宮城 { 西堀富美子, 佐藤範子, 谷津京子 }	石川 { 登原悦子, 貝原まさえ, 渋谷信 }	愛知 { 保田久子, 伊与田照子, 堀江綾子 }
高校男子	愛知 { 豊場健正, 御友広昭, 伊藤雅昭 }	石川 { 西江嘉信, 尻谷三昇, 島谷昇 }	神奈川 { 富沢健一, 伊豆内宏, 渡辺潔 }
高校女子	福島 { 武田信子, 伊藤桂子, 尾形亨子 }	岡山 { 大友森嘉美, 三野文子, 三宅基子 }	愛知 { 大沢節子, 大室久美子, 大竹泰子 }

第10回 昭和30年 神奈川県 神奈川県体育館、鶴見女高体育館（総合優勝 神奈川県）

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川県 { 広田敏秀 杉田博 岡道明	岐阜 { 大竹健司 松岡竜三 酒井弘	富山 { 釣谷友一 荒木亥久 高木満
一般女子	福島 { 武田信子 伊藤桂子	神奈川県 { 荒川とみ子 小林歌子 大川良子	北海道 { 梅津貴久江 阿部悦子 下山重子
高校男子	東京 { 永井栄一 北島克英 小野岡順一	石川 { 北方匡 関功 米谷外喜彦	山形 { 生田仁紀 板垣隆房 羽角至
高校女子	岡山 { 友野文子 権田節子 三宅基子	宮城 { 佐々木功子 三津節子 菅井静子	香川 { 永田豊子 藤田紙代子 藤村怜子

第11回 昭和31年 兵庫県 神戸YMCA、生田中学（総合優勝 岡山県）

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川県 { 杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪 { 上田益弘 増木節男 武村俊平	岡山 { 毛利清志 前田俊一 石原利道
一般女子	宮城 { 西堀富美子 小野寺静江 佐藤範子	岡山 { 友野文子 権田節子 光本政子	兵庫 { 西尾貞子 加藤洋子 金森奎子
高校男子	神奈川県 { 小宮好雄 中村智 斉藤裕之	岡山 { 四ツ柳邦夫 小田桐正徳 岩本竜一	山形 { 板垣隆房 山岸重考 鍵水勝志
高校女子	香川 { 横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	北海道 { 小林桂子 戸田寿子 根岸絢	宮城 { 三浦節 沼倉英子 三浦与志子

第12回 昭和32年 静岡県 富士市体育館、富士高講堂（総合優勝 神奈川県）

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川県 { 佐藤芳朗 杉田博 新倉和男	東京 { 望月文雄 力石潔 鈴木俊三	北海道 { 島中貞夫 星野嘉隆 神山周爾
一般女子	香川 { 横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山 { 権田節子 光本政子 小林桂子	神奈川県 { 大川良子 小林歌子 石川英子
高校男子	神奈川県 { 小宮好雄 中村智 鈴木敏勝	石川 { 酒井明夫 村田和男 堀知章	島根 { 平野隆 森脇英祐 富田豊
高校女子	香川 { 田島外茂子 山下久子 宮下ツヤ子	静岡 { 掛橋良子 西村弘子 佐野禎子	石川 { 有田順子 長田悠喜子 松田富美子

第13回 昭和33年 富山県 高岡女高体育館、南星中体育館（総合優勝 東京都）

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 { 片石兼敏 越川啓 花岡牧夫	神奈川 { 杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪 { 高谷芳弘 上田益弘 松王清志
一般女子	香川 { 横井キヌエ 山下久子 田島外茂子	神奈川 { 小林歌子 大川良子 二見文子	岡山 { 権田節子 光本政子 小林桂子
高校男子	山形 { 金森義弘 板垣善憲 小林賢	東京 { 鈴木幸春 宮永武司 貝戸肇	奈良 { 森晃一 榎高嗣 中川安正
高校女子	香川 { 藤本文子 有木とみ子 福本和子	富山 { 高島洋子 中島玲子 梶野尾桂子	石川 { 山崎紀久子 川節子 竹多光子

第14回 昭和34年 東京都 足立区体育館（総合優勝 神奈川県）

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 { 佐藤芳朗 藤藤昌久 関口潔	石川 { 新田正治 酒井治夫 村田和男	大阪 { 松王清志 小小松博 小松貢
一般女子	神奈川 { 大川良子 二見文子 椎野みや子	香川 { 横川キヌエ 山下久子 宮ツヤ子	富山 { 大坪あい子 高島洋子 中島玲子
教員男子	神奈川 { 杉田博剛 山本義治 石原	大阪 { 佐藤茂雄 宝来敏夫 北野敬四郎	東京 { 平田登志郎 市川和直 柳田規
高校男子	宮城 { 渡部紘一 堀江保雄 甲斐昭宏	北海道 { 竜瀬彦 竹中康将 梅木晃聡	神奈川 { 山本洋彦 岡崎惠三 小坂充
高校女子	香川 { 藏本文子 有木とみ子 福本和子	静岡 { 伊沢利子 志村セツ子 石原待子	富山 { 梶野尾桂子 橘美智子 酒井美智子

第15回 昭和35年 熊本県 菊池市体育館（総合優勝 富山県）

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 { 永井栄一 北島克英 貝戸肇	神奈川 { 佐藤芳朗 遠藤啓勤 砥石	富山 { 荒木亥久男 扇大野三幸 徳雄
一般女子	富山 { 高島洋子 中島玲子 梶野尾桂子	秋田 { 脇坂チエ子 木村政満 横山	静岡 { 野村志津江 伊沢利子 志利セツ子
教員男子	石川 { 北方匡夫 河原山晴寛 茂藤	神奈川 { 杉田博剛 山本義治 石原	秋田 { 宮越竜三 脇坂安裕 鈴木木隆司
高校男子	神奈川 { 岡崎惠三 小坂充彦 長谷川敏彦	山形 { 佐藤彦男 出沢勇清 高橋	新潟 { 阿部孚 笠原淳 伊藤洋 藤
高校女子	富山 { 橘美智子 酒井美智子 平田敦子	香川 { 横井文子 林信子 森久子	秋田 { 高橋奉子 石沢七子 長崎文子

第16回 昭和36年 秋田県 象潟町中学校体育館（総合優勝 秋田県）

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 { 片石兼敏 永井栄一 星野忠男 }	神奈川 { 佐藤芳朗 岡遠藤恵三 三治 }	山形 { 板垣隆房 出北沢勇 村隆男 }
一般女子	富山 { 梅野尾桂子 橋酒井美智子 井美智子 }	秋田 { 木村政子 横山満子 高橋奉子 }	香川 { 宮川ツヤ子 福井知子 横井文子 }
教員男子	石川 { 北河原匡夫 江尻晴圭 }	神奈川 { 杉田博彦 岡田敬三 秋山捷彦 }	秋田 { 脇坂安隆 鈴木裕司 高橋弘喜 }
高校男子	新潟 { 大竹紘一 安沢武義 星野義昭 }	北海道 { 中村富光 松浦直潔 松本直治 }	山梨 { 平田勲 秋山川真 早川真博 }
高校女子	山形 { 佐藤弘子 小笠原子 矢口淳子 }	静岡 { 高木紀子 天野博昭 影山昭子 }	秋田 { 伊藤美津子 横山綾子 大門モ子 }

第17回 昭和37年 岡山県 岡山県立倉敷青陵高校体育館（総合優勝 東京都、富山県）

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 { 星野忠男 富田門鎮 井豊雄 }	神奈川 { 遠藤啓治 鈴木敏三 岡崎恵三 }	愛知 { 北島克英 小宮好一 長谷川陽 }
一般女子	香川 { 福本知子 横井文子 森久子 }	富山 { 橘美智子 酒井美津子 野尾桂子 }	秋田 { 木村政子 高山満子 高橋奉子 }
教員男子	石川 { 北河原匡夫 江尻晴圭 }	神奈川 { 杉田博彦 秋山捷彦 岡田敬三 }	秋田 { 脇坂安隆 鈴木裕司 真崎俊光 }
高校男子	新潟 { 本田務男 荒川治善 阿野善紀 }	東京 { 西野一征 須田孝夫 関誠一 }	青森 { 奥谷国昭 長谷川上義 三上明 }
高校女子	富山 { 橘室妙子 河崎光子 村和子 }	秋田 { 大塚トシ子 大間瀬サヨ子 間瀬幸子 }	岡山 { 高塚淳子 重放百枝 七村泰子 }

第18回 昭和38年 山口県 下関市体育館（総合優勝 新潟県）

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知 { 小宮好雄 板垣善憲 稻熊文隆 }	東京 { 井宮門鎮雄 宮永武司 堺武栄一 }	島根 { 星野忠男 富田春 山崎茂 }
一般女子	秋田 { 横山満子 高橋奉子 長崎文子 }	香川 { 田島外茂子 横井文子 森久子 }	富山 { 梅野尾桂子 酒室井美智子 崎光子 }
教員男子	石川 { 北河原匡夫 江尻晴圭 }	神奈川 { 杉田博彦 秋山捷彦 岡田敬三 }	大阪 { 大世古吉弘 北野敬四郎 片岡輝明 }
高校男子	新潟 { 星野義夫 裏田光一 樋口春 }	東京 { 関中一誠 古屋和安 古屋和正 }	北海道 { 福島智徳 林保和守 久保田和男 }
高校女子	栃木 { 前沢和子 松本昭子 小出千代子 }	新潟 { 後藤和子 茂沢純子 竹内泰子 }	北海道 { 高森幸子 高田裕子 村田泰子 }

第19回 昭和39年 新潟県 県立三条高等学校体育館 (総合優勝 新潟県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知 { 小坂岩 宮垣后 好善隆 雄憲昭 }	東京 { 永宮堺 井永栄 一司一 栄武栄 }	石川 { 新村沢 田田正 和治男 力 }
一般女子	香川 { 横田森 井島文 子外茂 子久子 }	秋田 { 横高長 山橋崎 満奉文 子子子 }	岐阜 { 高天岩 木野后 紀博蛭 子江子 }
教員男子	新潟 { 渡永佐 部井藤 紘俊 一司夫 }	石川 { 北河原 方山尻 春圭 匡夫三 }	神奈川 { 杉岡秋 田田山 敬三捷 博三郎 彦 }
高校男子	新潟 { 鈴木神 木田山 正和毅 造夫毅 }	奈良 { 森橋真 本壁年 芳夫修 一 }	富山 { 立盛高 野野林 正博弘 昭之則 }
高校女子	栃木 { 植大武 木島田 夕カ子 ヨコ枝 }	新潟 { 竹石高 内本野 泰恵子 子美子 八重子 }	秋田 { 佐々木 フミ 中川美 加賀谷 ユミ子 }

第20回 昭和40年 岐阜県 富田学園体育館 (総合優勝 岐阜県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知 { 小坂長 宮垣谷 好善敏 雄憲彦 }	東京 { 堺宮田 永上 栄武十 一司六 }	香川 { 東山牟 条口田 義立昭 朗顯 }
一般女子	岐阜 { 高天高 木野田 紀博康 子江子 }	香川 { 横森加 井藤和 文久子 子子子 }	新潟 { 後石竹 藤崎内 和妙泰 子子子 }
教員男子	石川 { 河原北 山方西 晴夫匡 一 }	北海道 { 杉笹中 田森島 茂弘志 良剛志 }	岡山 { 毛三柳 利宅本 清堯志 勝敏 }
高校男子	富山 { 梅野寺 野前坪 昌信邦 一之雄 }	岐阜 { 堀杉尾 山関 幸美智 矩修則 }	奈良 { 真河滝 壁村野 年憲公 才一一 }
高校女子	大阪 { 近才池 藤脇田 光妙栄 枝子子 }	岐阜 { 高稲川 橋葉本 葉子美 子子子 }	栃木 { 上石吉 野崎田 明喜サ 美代子 }

第21回 昭和41年 大分県 日田林工高体育館 (総合優勝 新潟県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知 { 小坂安 宮垣沢 好善武 雄憲司 }	山梨 { 岡秋三 崎山上 恵真三 男勇 }	大分 { 宮田春 永中武 武大俊 司也一 }
一般女子	岐阜 { 高天高 木野田 紀博康 子江子 }	新潟 { 後石加 藤崎藤 和妙子 子子操 }	秋田 { 横高加 山橋谷 満奉ユ 子子子 }
教員男子	北海道 { 杉安上 田達山 茂惟功 良彦夫 }	石川 { 河原北 方原 晴栄 夫匡一 }	岡山 { 三毛柳 宅利本 清堯敏 勝志敏 }
高校男子	新潟 { 本高奥 間橋田 順良 次宣作 }	宮城 { 我市寒 妻川江 一利 郎清利 }	香川 { 西西小 辻崎田 和健忠 一弘庸 }
高校女子	山形 { 小遠伊 山藤藤 登幹シ 茂子子 }	新潟 { 本日高 間下坂 恵悦子 美子薫 }	岡山 { 湯浦佐 木口藤 博恵民 惠子子 }

第22回 昭和42年 埼玉県 越ヶ谷市立体育館 (総合優勝 香川県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知 { 板垣善憲 安沢武司 小林立一 }	神奈川 { 小山島一平 遠本藤洋啓 平彦治 }	東京 { 堺田上栄一 本上橋十平 一六八 }
一般女子	香川 { 有木とみ子 横山井本文子 山本真江 }	新潟 { 五十嵐明美 後藤藤和子 加藤操 }	岐阜 { 高木紀子 天野賀博雅 虫賀子江子 }
教員男子	富山 { 清正水芳隆 松木山史郎 信之 }	北海道 { 杉田茂良 安上達惟彦 功夫 }	宮城 { 加渡茂和夫 菊部地紘一 功 }
高校男子	富山 { 米田実 松島保 谷口寛 }	奈良 { 滝野公一 小葛林昭 輪正博 }	宮城 { 門間幹夫 山田哲 木戸純夫 一 }
高校女子	新潟 { 相沢マチ子 金子美知子 高坂薫 }	香川 { 小片千恵子 竹森経清 山子美 }	栃木 { 田中美津枝 枝波美和子 印波美和子 }

第23回 昭和43年 福井県 福井県立勝山合同体育館 (総合優勝 岐阜県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	山梨 { 岡崎恵三 秋山中真男 田登 }	神奈川 { 小島一平 吉渡良悠直 渡辺直人 }	東京 { 堺野栄一 西野一 一征誠 }
一般女子	岐阜 { 高木紀子 天安野博江 藤久美子 }	東京 { 高橋とも子 水野小夜子 田仲美津江 }	新潟 { 五十嵐明美 後藤藤和邦 小林子江子 }
教員男子	熊本 { 南工直治 芦藤原勇参 芦原健身 }	石川 { 北方匡一 村西栄一 原 }	岡山 { 毛利清志 三宅本堯 柳本堯敏 }
高校男子	富山 { 二上敏博 草布島目正治 布目茂 }	山形 { 遠藤好男 田所光男 伊藤政臣 }	岐阜 { 岩田昇 後藤立路 安守宏男 }
高校女子	大阪 { 平山泰子 柴山きよ子 高橋弘子 }	香川 { 宮武泰子 福本幸子 赤沢ひろ子 }	新潟 { 堀川栄美子 竹仲悦子 大竹由里子 }

第24回 昭和44年 長崎県 諫早市体育館、県立諫早高校体育館 (総合優勝 新潟県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
一般男子	山梨 { 窪田恵三 秋山野真秀 田秀志男 志男志男志男 }	神奈川 { 小島一平 渡坂本直聖 渡本直人 直人二 }	東京 { 堺野栄一 西野一 一征誠 }
一般女子	岐阜 { 高木紀子 天野博江 高橋千代美 }	東京 { 高橋とも子 水野小夜子 田仲美津江 }	京都 { 永山井かおり 岡下崎三枝 繁子子子 }
教員男子	熊本 { 西田寿明 工藤原勇参 芦原健身 }	岡山 { 毛利清志 三宅本堯 柳本堯敏 }	石川 { 北原方匡一 村西栄一 原 }
高校男子	新潟 { 本間亨 小九泉正司 九原敏敏 }	群馬 { 内田通夫 桐生辺次郎 渡辺稔 }	奈良 { 菅原弘貴 岡山田本繁 山本繁久幸 }
高校女子	大阪 { 柴山きよ子 高大橋弘子 大場照美 }	岐阜 { 及川恵子 脇田和子 紅谷子子子 }	栃木 { 望月しずか 石崎茂子 阿久津まさ子 }

第25回 昭和45年 岩手県 釜石製鉄所健康保険組合体育館 (総合優勝 岩手県)

種別	順位	一位	二位	三位
一般男子		山梨 { 窪田恵三 秋山真男 野田秀忠	東京 { 池田信孝 梅野尾昌一 鈴木木健二	神奈川 { 小渡島一平 坂边本直 聖
一般女子		新潟 { 竹中悦子 相沢マチ子 後藤和子	岐阜 { 高木紀子 天野博子 桑原富士子	栃木 { 松本昭子 石崎喜代 望月しずか
教員男子		岩手 { 佐々木彦士 佐々木邦和 永沢和彦	石川 { 北方匡一 北原松本 栄忠	熊本 { 西田寿明 工藤勇 芦原健身
高校男子		奈良 { 巽内康司 竹西川繁 真美	石川 { 銭谷欽治 竹村山勇 青信	岩手 { 高橋信夫 佐藤吉 佐藤 壮雄
高校女子		大阪 { 西尾真理子 秋本八代美 秋本幸子	栃木 { 小林敏枝 藤井幸子 池田静江	香川 { 川東秀美 森所清静 田美子

第26回 昭和46年 和歌山県 湯浅中学校・耐久高校体育館 (総合優勝 新潟県)

種別	順位	一位	二位	三位
一般男子		神奈川 { 渡辺直人 小島一平 小宮川秀樹	山梨 { 窪田恵三 秋山下真一 岩雄	岐阜 { 森河田芳夫 安藤義治
一般女子		新潟 { 鈴木明美 後藤和恵子 本間美子	和歌山 { 杉田良子 味蓼とも子 秋山陽子	北海道 { 田村静子 高野千子 今川喜佐子
教員男子		滋賀 { 久保田良昌 藤原健二 藤上良信	神奈川 { 森西隆 中佐藤 詳光 佐藤 伸	熊本 { 本郷節生 南工藤 直参
高校男子		新潟 { 土田証雄 鈴木裕 佐野直行	和歌山 { 山本茂樹 倉内忠徹 岡成	奈良 { 西川繁美 佐野基弘 中井 夫
高校女子		大阪 { 西尾真理子 秋本八代美 秋本幸子	福島 { 千葉陽子 宮内すみ子 木村瑞江	岡山 { 林平寿美 三田宅喜久 一江美

第27回 昭和47年 太陽国体 鹿児島県 南高校体育館 (総合優勝 東京都)

種別	順位	一位	二位	三位
一般男子		神奈川 { 小島一平 渡边直人 宮川秀樹	東京 { 鈴木木健二 池田田信孝 梅野尾昌一	山梨 { 窪田恵三 秋山下真一 岩雄
一般女子		東京 { 湯木博恵 竹中悦子 石崎茂子	愛知 { 橋本香代 池田居静 富康	香川 { 小片千恵 小西幸清 森
教員男子		和歌山 { 森西隆 中門間 詳夫 西間 幹	栃木 { 别井晃 齐藤 侖 森田 昇	石川 { 北原方 栄 長谷川 一 進
高校男子		奈良 { 中南基夫 井田義正 辻敏弘	石川 { 原山下夫 山谷敏助 谷島 行男	岐阜 { 古西悟 角田勝 後藤 純 藤一
高校女子		大阪 { 秋本幸子 高德田 幹子 田敦子	山形 { 矢口洋子 本間浩子 今田真知子	千葉 { 山平尚子 瀬野美千 野清美

第28回 昭和48年 若潮国体 千葉県立茂原高校体育館 (総合優勝 東京都)

種別		順位		一位		二位		三位						
一般男子	神奈川	小宮 笠	島川 井	一秀 教	平樹 行	東京	関野 池	尾田 昌	一誠 一孝	愛知	本松 谷	間島 口	順次 保寛	
一般女子	東京	湯相 竹	木沢 中	博マチ 悦	恵子 子	香川	森川 長	東尾 弥	清秀 美生	岐阜	天野 日	野沢 比	博功 悦	江子 子
教員男子	滋賀	藤藤 藤	上原 良	上原 健	英信 二	石川	原長 和	谷川 田	栄一 進修	山形	永高 斉	井山 藤	昌和 昭三夫	
高校男子	富山	西梶 上	村川 正	村川 治	美之 雄	福島	寺矢 五	田部 嵐	芳弘 光之	奈良	池松 坪	田重 内	文惠 利	昭三 夫
高校女子	大阪	高德 植	田野 幹	田野 敦	子子 恵美子	千葉	山平 瀬	田野 野	尚美 千代美	山形	堀清 福	田水 原	正礼 友	子子 子

第29回 昭和49年 水と緑のまごころ国体 茨城県石岡小学校体育館・石岡二高体育館 (総合優勝 東京都)

種別		順位		一位		二位		三位							
一般男子	東京	池野 今	田尾 井	信昌 茂	孝一 満	神奈川	小宮 笠	島川 井	一秀 教	平樹 行	愛知	松本 谷	島間 口	保次 寛	
一般女子	東京	石今 柴	崎田 山	茂真 きよ	子子 子	香川	田山 川	所口 東	静豊 秀	子美 美	北海道	田高 藤	村野 島	静美 百	子子 子
教員男子	和歌山	門武 森	間藤 隆	幹隆 隆	夫志 隆	石川	原長 高	谷川 来	栄秀 夫	一進 夫	茨城	佐関 大	藤本 川	利昌 健太郎	
高校男子	山形	米中 加	山島 藤	孝俊 信	二彦 之	奈良	塚小 村	本倉 田	良久 信	一和 博	福井	長谷 中	川和 村	博芳 幸	幸平 平
高校女子	新潟	関大 佐	根塚 藤	和ソノ 由	子子 恵美子	香川	牛片 渡	田山 辺	真千 幸	弓美 子	大阪	植石 北	野川 村	恵好 子	美子 弥子

第30回 昭和50年 たくましくあすをひらこう みえ国体 三重県立松坂高校体育館 (総合優勝 石川県)

種別		順位		一位		二位		三位							
成年男子	一般	神奈川	小宮 笠	島川 井	一秀 教	平樹 行	東京	池野 銭	田尾 谷	信昌 欽	孝一 治	富山	河今 米	村泉 沢	博和 勉男
	教員	石川	原長 和	谷川 田	栄一 進修	群馬	今関 桐	井生 俊	勇俊 次郎	司夫 太郎	宮城	渡水 白	部戸 岩	紘純 良	一一 治
成年女子	東京	湯池 柴	木田 山	博美 きよ	恵加 子	香川	川田 山	東所 口	秀静 豊	美子 子	岡山	石三 藤	田田 原	雅明 敦	子美 子
少年男子	奈良	吉富 田	岡田 島	伸章 裕	浩夫 司	石川	宮酒 坂	森井 本	庄直 宏	吉人 志	宮城	橘沼 宍	川沢 戸	光隆 夫	孝隆 夫
少年女子	大阪	植北 石	野村 川	恵寿 好	美子 子	三重	谷楨 野	口野 崎	元い 知	美子 花	香川	前洪 金	川谷 崎	加代 茂美	子子 保

第31回 昭和51年 若楠国体 佐賀県立牛津高校体育館・牛津町立牛津中学校体育館 (総合優勝 石川県)

種別		順位	一位	二位	三位
成年男子	一般		神奈川 { 小宮 島川 一平 笠井 秀教 樹行	富山 { 今牧 泉野 勉 米沢 光和 男男	石川 { 相川 川正 米堂 谷内 進隆均
	教員		石川 { 原長 谷川 栄一 和 田 進修	群馬 { 関今 俊夫 桐 井 勇司 生 台次郎	和歌山 { 門武 間藤 幹 山 本 隆茂 夫志樹
成年女子			東京 { 湯石 木博 惠 今崎 茂子 子 真知子	香川 { 石原 英子 田所 静子 牛 真由美	大阪 { 西尾 真理子 谷 本 美津代 秋 幸子
少年男子			石川 { 重山 成生 森田 均嗣 坂本 昌嗣	滋賀 { 北西 橋進 西 堀 博司 武	香川 { 平野 勝彦 上 原 明 木 田 二
少年女子			大阪 { 石川 好子 平 久美子 河 村 茂美	新潟 { 青木 惠子 藤井 良子 佐 藤 友子	東京 { 徳永 順子 松枝 睦子 永 野 ふみ子

第32回 昭和52年 あすなろ国体 青森県浪岡町民体育館 (総合優勝 青森県)

種別		順位	一位	二位	三位
成年男子	一般		埼玉 { 尾崎 幹雄 飯野 佳孝 土田 証雄	東京 { 池田 信孝 野尾 昌一 銭谷 欽治	神奈川 { 小島 一平 笠井 教敏 平行弘
	教員		石川 { 原長 栄一 舛 田 吉光	群馬 { 今井 勇司 栗原 恒夫 桐 生 台次郎	和歌山 { 門山 間藤 幹 米 山 本 正 夫樹和
成年女子			東京 { 湯池 木博 惠 池田 美加子 池田 茂子	大阪 { 西尾 真理子 谷 本 美津子 秋 幸子	香川 { 石原 英子 田所 静子 牛 真由美
少年男子			滋賀 { 西山 博司 矢部 忠司 山田 和樹	栃木 { 角田 光永 久郷 俊明 関 根 忠	青森 { 丹藤 勇一 楠美 誠 島 内 俊二
少年女子			大阪 { 平河 久美子 原 村 茂美子 口 恵子	高知 { 浜田 由理 田村 圭香 寺 田 史枝	青森 { 葛西 明子 山 下 奈々 柳 沼 端代

第33回 昭和53年 やまびこ国体 長野県塩尻市立体育館 (総合優勝 熊本県)

種別		順位	一位	二位	三位
成年男子	一般		千葉 { 田所 光男 大場 和博 西村 龍夫	新潟 { 棒鈴 木勇 丸 山 裕 法 男	石川 { 相川 川正 米堂 谷内 進隆均
	教員		石川 { 長谷川 進光 舛 田 吉修	群馬 { 今井 勇司 栗原 恒夫 岩崎 盛和	熊本 { 工藤 勇参 稲津 中 悟 田 芳文
成年女子			大阪 { 谷本 美津代 秋 幸子 東海林 文子	福岡 { 桶本 百合子 丸山 富江子 山 口 子	栃木 { 沼能 久子 日向 山 裕 野 藤 枝
少年男子			熊本 { 本石 俊憲 権藤 浩二 井上 哲章	山形 { 桜井 雅人 五 嵐 正 須 貝 英 弘 徳	滋賀 { 保科 正浩 横 田 悟 川 嶋 栄 司
少年女子			新潟 { 月中 岡広 美 中 沢 一 枝 斉 藤 優子	栃木 { 上野 加代子 高 田 康子 海 賀 里 美	大阪 { 合川 裕子 原 口 恵 北 田 スミ子

第34回 昭和54年 日本のふるさと宮崎国体 宮崎西都市民体育館（総合優勝 熊本県）

種別		順位		一位	二位	三位				
成年男子	一般	千葉	{	田所光男 大織場和博 織本富之	神奈川	{	小島一平 高橋敏清明 菅 敏	北海道	{	遠藤好男 木村敏正 九原正敏
	教員	石川	{	長谷川進 和田吉修 舛田光	群馬	{	今栗井勇司 鏑原木恒智 鏑 智博	滋賀	{	藤原健二 藤上坂良重 脇坂重之
成年女子		栃木	{	日向野裕子 日向野藤枝 大 野和	大阪	{	東海林文明 葛西口恵子 原 子子	香川	{	平山井佐代 前田川高加 前川加代子
少年男子		熊本	{	権藤浩二 村上英介 井上哲章	香川	{	岡野佳浩 小竹西田佳太 竹田佳史	栃木	{	馬場良浩 小野口正志 大島正志
少年女子		大阪	{	北田スミ子 植田日出子 富田美千代	新潟	{	藤井直子 遠藤えり子 富岡 栄子	熊本	{	川添安代 高峯和子 陣内貴美子

第35回 昭和55年 栃の葉国体 栃木県真岡市総合体育館（総合優勝 富山県）

種別		順位		一位	二位	三位				
成年男子		富山	{	今泉勉 米正隆 二上敏博	石川	{	長谷川進 舛田吉光 堂谷内均	神奈川	{	小島一平 池田隆治 菅 敏明
成年女子		東京	{	端洋護 渡辺多喜子 高岸陽子	滋賀	{	谷美津代 若林弥生子 阪口典子	愛知	{	小松澄子 渡辺喜美 柳田智佳子
少年男子		滋賀	{	山本裕幸 竹端英夫 松浦進二	栃木	{	大島正志 大堀円樹 戸村正樹	熊本	{	井上哲章 伊東幸男 福田和幸
少年女子		熊本	{	高峯和子 陣内貴美子 森山弘美	大阪	{	松田全代 新木千織 尾崎升美	新潟	{	野上満子 山内美子 山田登美子

第36回 昭和56年 びわこ国体 滋賀県大津市皇子が丘公園体育館（総合優勝 滋賀県）

種別		順位		一位	二位	三位				
成年男子		富山	{	今泉勉 米正隆 林加永	青森	{	佐藤光伸 須藤茂 村元英美	群馬	{	今井勇司 秋庭克行 鏑木智博
成年女子		東京	{	湯木博恵 高岸陽子 月岡広美	滋賀	{	谷美津代 西村美千代 磯野恵理子	大阪	{	河村茂美 平久美子 葛西明子
少年男子		滋賀	{	松浦進二 片岡泰昌 辻田泰昌	山梨	{	松野修二 宮健次 宮康二	石川	{	羽田義仁 村松博 宮本照啓
少年女子		熊本	{	陣内貴美子 高峯尚子 森山弘美	香川	{	山内佳子 佃貴子 永井明美	新潟	{	山内美子 石崎咲知子 本田佳代子

第37回 昭和57年 くにびき国体 島根県大東町立体育館 (総合優勝 滋賀県)

種別 \ 順位	一 位	二 位	三 位
成年男子	群馬 { 今井勇司 鏑木智博 秋庭克行	富山 { 今泉勉 米沢和男 米正隆	北海道 { 遠藤好男 米山孝二 千葉昌弘
成年女子	岡山 { 河本小織 高田幹子 小寺裕美	大阪 { 河村茂美 平久美子 国奥美智子	静岡 { 山本美津子 川島直子 原田純子
少年男子	滋賀 { 西川勉 辻田泰昌 杉本吉男	石川 { 山尾克則 岡島浩一 羽田憲治	埼玉 { 長内征美 新井利幸 大割誠一郎
少年女子	大阪 { 松田太嘉子 石井香澄 鴻原春美	熊本 { 森山弘美 高峯尚子 青木きよみ	栃木 { 三沢真奈美 岡崎仁子 小貫早苗

第38回 昭和58年 あかぎ国体 群馬県桐生市民体育館 (総合優勝 群馬県)

種別 \ 順位	一 位	二 位	三 位
成年男子	群馬 { 今井勇司 栗原恒夫 鏑木智博	新潟 { 鈴木裕 山下圭一 飯塚芳英	静岡 { 後藤和之 飯野佳孝 井出裕雄
成年女子	岡山 { 河本小織 高田幹子 中原裕美	静岡 { 川島直子 白松千加子 原田純子	東京 { 枝美代子 月岡広美 高峯尚子
少年男子	熊本 { 川本英明 林謙一 三次英昭	兵庫 { 佐藤浩典 松本泰典 村山喜洋	奈良 { 見市昌弘 小野満哲 村山友二
少年女子	大阪 { 鴻原春美 新木貴子 宮崎正美	熊本 { 上村美香 平井真由美 青木きよみ	新潟 { 原田真理恵 本田みどり 川野名智美

第39回 昭和59年 わかくさ国体 奈良県田原本町中央体育館 (総合優勝 大阪府)

種別 \ 順位	一 位	二 位	三 位
成年男子	熊本 { 工士恭司 江藤正治 権藤浩二	群馬 { 今井勇司 栗原恒夫 鏑木智博	奈良 { 辻敏弘 中井基夫 吉岡伸浩
成年女子	大阪 { 葛西明子 星和枝 平山美恵子	石川 { 伊東ひとみ 小野順子 小路和代	東京 { 枝美代子 森山弘美 三田知佳子
少年男子	滋賀 { 江藤裕樹 中川健 中川康	富山 { 平井保光 中嶋正男 室田繁行	埼玉 { 松元功一 生伊沢勝美 石橋隆
少年女子	大阪 { 新木貴子 今村薫 山田陽子	新潟 { 若井郁子 小池由扶子 青戸香織	青森 { 徳光由美子 谷地春子 西田美和子

第40回 昭和60年 わかとり国体 鳥取県立由良育英高体育館 (総合優勝 熊本県)

種別 \ 順位	一 位	二 位	三 位
成年男子	熊本 { 工 士 恭 司 権 藤 浩 二 堺 圭 一 }	群馬 { 今 井 勇 司 栗 原 恒 夫 竹 内 康 夫 }	愛知 { 坂 本 宏 志 古 賀 勝 志 坂 井 外喜男 }
成年女子	新潟 { 月 岡 広 美 野 上 満 子 山 内 美 子 }	大阪 { 高 峯 和 子 星 和 枝 平 山 美 恵 子 }	山形 { 東海林 文 子 佐 藤 栄 美 子 田 口 真 由 美 }
少年男子	埼玉 { 生伊沢 勝 美 菊 地 修 石 橋 隆 }	石川 { 気 谷 篤 人 山 本 明 彦 中 川 守 }	熊本 { 浜 北 和 彦 中 村 徳 裕 小 本 義 久 }
少年女子	熊本 { 田 島 志 乃 田 代 美 智 世 松 尾 知 美 }	新潟 { 小 池 由 扶 子 青 戸 香 織 子 捧 匡 子 }	青森 { 横 手 智 恵 美 平 間 由 紀 乳 井 智 秋 }

第41回 昭和61年 かいじ国体 山梨県勝沼町民体育館 (総合優勝 山梨県)

種別 \ 順位	一 位	二 位	三 位
成年男子	山梨 { 山 本 裕 幸 松 野 修 二 宮 健 次 }	大阪 { 森 下 一 夫 谷 田 尚 嗣 保 科 正 浩 }	熊本 { 工 士 恭 司 権 藤 浩 二 堺 圭 一 }
成年女子	新潟 { 月 岡 広 美 野 上 満 子 山 内 美 子 }	富山 { 今 川 真理子 大 谷 鶴 美 子 田 向 和 子 }	山梨 { 高 田 幹 子 野 口 英 代 清 藤 和 }
少年男子	熊本 { 久 住 猛 畑 野 宏 幸 本 山 秀 昭 }	山梨 { 内 田 高 史 奥 石 努 岩 佐 延 寿 }	富山 { 吉 田 直 樹 越 田 芳 成 城 木 夢 高 }
少年女子	福岡 { 田 村 富士美 田 島 由 美 間 庭 由 美 }	熊本 { 松 尾 知 美 毛 利 千 秋 渡 辺 喜 美 子 }	埼玉 { 秋 元 美 佐 緒 太 田 悦 子 清 水 由 紀 子 }

第42回 昭和62年 海邦国体 糸満市西崎総合体育館 (総合優勝 熊本県)

種別 \ 順位	一 位	二 位	三 位
成年男子	岐阜 { 蘭 和 真 木 内 広 史 横 尾 宣 幸 }	群馬 { 栗 原 恒 夫 竹 内 康 夫 片 桐 哲 也 }	熊本 { 工 士 恭 司 権 藤 浩 二 堺 圭 一 }
成年女子	富山 { 今 川 真理子 大 谷 鶴 美 子 伏 喜 由 美 子 }	愛知 { 宮 本 美 津 子 大 屋 幸 恵 子 松 本 清 美 }	石川 { 彼 島 佳 子 小 路 和 代 水 本 幸 子 }
少年男子	滋賀 { 鈴 木 草 麻 生 平 井 肇 小 河 原 崇 }	熊本 { 本 山 秀 昭 高 村 誠 也 廣 龍 宗 美 }	埼玉 { 関 根 英 勝 石 井 隆 二 鈴 木 秀 二 }
少年女子	熊本 { 中 原 敬 子 甲 斐 美 和 子 宮 村 愛 子 }	大阪 { 南 里 高 子 岩 田 良 子 水 井 妃 佐 子 }	新潟 { 捧 匡 子 高 橋 朱 美 加 賀 ゆ かり }

第43回 昭和63年 京都国体 長岡京市西山公園体育館 (総合優勝 大阪府)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
成年男子	神奈川 { 長谷川 博幸 石場 隆雄 細谷 昇	京都 { 村尾 勉 山本 裕幸 杉本 吉男	群馬 { 鍋木 智博 竹内 康夫 片桐 哲也
成年女子	富山 { 今川 真理子 大谷 鶴美 伏喜 由美子	大阪 { 今村 薫 田代 美智世 磯崎 照枝	愛知 { 大屋 幸恵 丑田 明子 佐々 恵理
少年男子	埼玉 { 大谷 知昌 内村 剛 須賀 隆弘	北海道 { 工藤 忠和 藤本 謙治 村井 秀樹	滋賀 { 平井 肇 小河原 崇 中橋 一晃
少年女子	大阪 { 岩田 良子 水井 妃佐子 新木 美志子	熊本 { 中原 敬子 甲斐 美和 宮村 愛子	宮城 { 立花 久枝 矢野 直子 伏見 亜古

第44回 平成元年 はまなす国体 日本工学院北海道専門体育館 (総合優勝 熊本県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
成年男子	神奈川 { 長谷川 博幸 石場 隆雄 細井 昇	北海道 { 伊藤 雅弘 山尾 克則 角谷 淳一	京都 { 村尾 勉 山本 裕幸 杉本 吉男
成年女子	群馬 { 野口 英代 中島 真美 藤岡 美智子	大阪 { 今村 薫 奥山 保子 秋元 美佐緒	東京 { 都木 弘美 毛利 千秋 星野 実智代
少年男子	北海道 { 佐藤 嘉伸 郷路 一郎 古川 英樹	埼玉 { 片山 卓哉 久保田 雄三 関根 靖則	熊本 { 田上 厚志 本田 和裕 霜上 和宏
少年女子	熊本 { 宮村 愛子 松田 治子 阪本 雅子	大阪 { 水井 妃佐子 利川 三貴 坂田 美佐	佐賀 { 庄島 由美子 寺尾 美紀 篠原 久子

第45回 平成2年 とびうめ国体 筑紫野市農業者トレーニングセンター (総合優勝 大阪府)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
成年男子	三重 { 福田 実 中川 健 常山 兼二	大阪 { 辻田 泰昌 奥野 勉 早戸 敬雄	福岡 { 荒木 秀文 中村 正巳 石井 正行
成年女子	福岡 { 清水 尚美 田村 富士美 田頭 美奈子	静岡 { 金丸 陽子 横手 智江美 山田 美紀	大阪 { 今村 薫 奥山 保子 三ツ川 貴子
少年男子	大阪 { 岸田 明宏 上瀧 賢二 片岡 詔市郎	熊本 { 本田 和裕 岡部 英朗 前田 尚文	埼玉 { 関根 靖則 高橋 真樹 増田 直樹
少年女子	埼玉 { 井田 貴子 青木 由美子 浜崎 忍	大阪 { 松田 洋子 杉田 暢子 大田 貴子	佐賀 { 寺尾 美紀 篠原 久子 鬼塚 知美

第46回 平成3年 石川国体 美川町総合スポーツセンター (総合優勝 石川県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
成年男子	三重 { 中川 健二 常山 兼一 山内 志志 }	大阪 { 辻田 泰昌 奥野 勉 早戸 敬雄 }	石川 { 毛利 達彦 羽田 義仁 崎田 健一 }
成年女子	東京 { 田児 よし子 都木 弘美 立花 久枝 }	神奈川 { 青戸 香織 森 真由美 加賀 ゆかり }	石川 { 小泉 陽子 上浜 陽子 中尾 仁美 }
少年男子	千葉 { 太田 慎二 石橋 秀法 佐藤 裕二 }	埼玉 { 増田 直樹 高橋 真 加賀谷 洋 }	石川 { 青木 康 竹鼻 拓也 石本 明男 }
少年女子	宮城 { 橋本 淳子 山田 浩美 貴田 泉 }	群馬 { 高野 八重 丹野 恭子 田部井 美奈 }	石川 { 津田 藍子 安田 香奈 丸山 実喜子 }

第47回 平成4年 へにばな国体 新庄市体育館 (総合優勝 熊本県)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
成年男子	大阪 { 辻田 泰昌 今井 彰宏 鈴木 草麻生 }	山形 { 西山 博司 渡辺 清一 寺島 剛志 }	北海道 { 角谷 淳一 工藤 忠和 古川 英樹 }
成年女子	富山 { 大堀 麻紀 佐々木 忍 野々村 美春 }	熊本 { 林 美希 田畑 美香 上田 純子 }	東京 { 田児 よし子 岡山 登紀子 立花 久枝 }
少年男子	群馬 { 高橋 幸治 横山 秀之 坂入 秀貴 }	茨城 { 成島 瑞穂 樋渡 順也 矢部 正博 }	熊本 { 片岡 直茂 花田 政文 野田 亮介 }
少年女子	大阪 { 大田 貴子 水井 泰子 川口 桐香 }	埼玉 { 小室 恭子 伊藤 さおり 浅井 康代 }	熊本 { 宮村 亜貴子 村上 直美 伊藤 真弓 }

第48回 平成5年 東四国国体 坂出市立体育館 (総合優勝 大阪府)

種別 \ 順位	一位	二位	三位
成年男子	東京 { 高橋 英治 峯岸 康史 須賀 隆弘 }	大阪 { 谷田 尚嗣 植村 昭彦 常山 兼二 }	三重 { 中川 健 磯部 昌弘 吉田 義利 }
成年女子	大阪 { 西田 美由紀 村上 直美 大田 貴子 }	熊本 { 林 美希 田畑 美香 上田 純子 }	香川 { 中尾 仁美 川本 光佐子 磯崎 照枝 }
少年男子	茨城 { 樋渡 順也 矢部 正博 大橋 雅道 }	千葉 { 田中 肇一 池田 哲徳 小倉 伸彦 }	北海道 { 井野 嘉久 一宮 孝一 馬木 智一 }
少年女子	大阪 { 水井 泰子 川口 桐香 鬼池 めぐみ }	北海道 { 増茂 孝枝 中山 智香子 田村 裕美 }	富山 { 山田 潤子 進藤 範子 山田 青子 }

第49回 平成6年 わかしゃち国体 大府市民体育館 (総合優勝 大府市)

種別 \ 順位	一 位	二 位	三 位
成年男子	東京 { 須賀隆弘 片山卓哉 久保田雄三	大阪 { 辻田泰昌 今井彰宏 植村昭彦	富山 { 気谷篤人 岩淵公一 本山秀昭
成年女子	東京 { 松尾知美 道上彰子 阪本雅子	富山 { 佐々木忍 渡辺真由美 高野八重	新潟 { 竹野景子 遠藤みゆき 亀田幸恵
少年男子	滋賀 { 酒井将之 諏訪良人 松本徹	北海道 { 一宮孝一 馬木智一 今西隆浩	石川 { 津田光一郎 奥森正志 舩田圭太
少年女子	大阪 { 福島由佳 鬼池めぐみ 市橋美紀	福岡 { 長谷部裕子 吉富明子 吉武由加里	群馬 { 中麻衣子 岡田真紀 亀山貴代

第50回 平成7年 ふくしま国体 白河中央体育館 (総合優勝 福島県)

種別 \ 順位	一 位	二 位	三 位
成年男子	福島 { 柳谷辰哉 大堀均 平野泰宏	富山 { 気谷篤人 本田和裕 本山秀昭	大阪 { 常山兼二 岸田明哲 渡辺哲義
成年女子	福島 { 捧匡子 大堀麻紀 寺尾美紀	大阪 { 中山智香子 増茂孝枝 田中美保	富山 { 佐々木忍 松田治子 高野八重
少年男子	滋賀 { 松本徹 川口馨士 向裕樹	福島 { 沈逸文 竹俣洋平 渡部訓生	石川 { 舩田圭太 栄代正男 徳坂涉
少年女子	石川 { 中島珠美 片糸由希子 堀哲子	富山 { 山田青子 加藤真知子 石橋陽子	福岡 { 吉富明子 大石瞳子 稗田華子

男子団体

全日本実業団バドミントン選手権大会

過去の栄光

年	開催地	回数	優勝			準優勝			
			チーム名	監督名	選手名	チーム名	監督名	選手名	
男子団体	1952	東京都	第1回	十條製紙伏木工場(富山)	石上 実	清水 正 筆谷 浩仁 工 衆夫 宮下 芳一 釣谷 友一 佐野善治郎 正村慎一郎	トヨタ自動車(愛知)	酒巻 和男	上羽 家秀 岩月 真平 小池 鉢市 蟹 和夫 貝本 暁 中井 義行 酒巻 和男
	1953	横浜市	第2回	十條製紙伏木工場(富山)	正村慎一郎	正村慎一郎 清水 正 筆谷 浩仁 工 衆夫 宮下 芳一 釣谷 友一 佐野善治郎	ナルトスポーツ(神奈川)	秋元 幾男	岡 淳一 秋元 幾男 相馬 万吉 井上 正春 脇 養次郎
	1954	長崎市	第3回	十條製紙伏木工場(富山)	石上 実	石上 実 清水 正 工 衆夫 宮下 芳一 筆谷 浩仁 釣谷 友一 佐野善治郎 荒木支久男	日産自動車(神奈川)	加藤 国雄	鈴木 秀雄 菊池 貫雄 新井孝彦 三好 清一 酒井 隆夫 宮岡 源二
	1955	名古屋市	第4回	日本鋼管鶴見造船所(神奈川)	菊間 昭治	菅原 伸夫 崎尾 元 佐藤 昌久 砥石 勤 佐治 豊 小野 光美 遠藤 啓治 鈴木 富春	トヨタ自動車(愛知)	小池 鉢市	小池 鉢市 深津 豊 上羽 家秀 山城 智徳 岩月 真平 多賀 純一 市川 利治 荒川 司郎
	1956	高岡市	第5回	十條製紙伏木工場(富山)	清水 正	清水 正 佐野善治郎 釣谷 友一 荒木支久男 品川 則之 筆谷 浩仁 宮下 芳一 工 衆夫	日本鋼管鶴見造船所(神奈川)	菊間 昭治	国枝 良資 崎尾 元 佐藤 昌久 砥石 勤 佐治 豊 小野 光美 遠藤 啓治 鈴木 富春
	1957	高松市	第6回	十條製紙伏木工場(富山)	清水 正	清水 正 佐野善治郎 釣谷 友一 荒木支久男 品川 則之 筆谷 浩仁 宮下 芳一 扇沢 三徳	日本鋼管鶴見造船所(神奈川)	菊間 昭治	菊間 昭治 佐治 豊 国枝 良資 小野 光美 遠藤 啓治 砥石 勤 佐藤 昌久 鈴木 富春
	1957	岐阜市	第7回	十條製紙伏木工場(富山)	清水 正	釣谷 友一 荒木支久男 扇沢 三徳 佐野善治郎 品川 則之 清水 正	日本鋼管鶴見造船所(神奈川)	菊間 昭治	菊間 昭治 遠藤 啓治 鈴木 富春 国枝 良資 小野 光美 佐治 豊 佐藤 昌久 土佐 余哉
	1958	札幌市	第8回	十條製紙伏木工場(富山)	清水 正	釣谷 友一 荒木支久男 扇沢 三徳 佐野善治郎 品川 則之 大野 幸男 清水 正	日本鋼管鶴見造船所(神奈川)	菊間 昭治	佐治 豊 遠藤 啓治 小野 光美 佐藤 昌久 鈴木 富春 菅原 伸夫 石川 三郎 真壁 孝
	1959	善通寺市	第9回	十條製紙伏木工場(富山)	清水 正	荒木支久男 品川 則之 扇沢 三徳 大野 幸男 江守 清 加須栄英雄 佐野善治郎 清水 正	札幌鉄道管理局(北海道)	西本秀一郎	井川 誠 長山 森久 熊倉 昭二 島 辰雄 平沢 啓裕 有路 信彦 渋谷 明
	1960	名古屋市	第10回	十條製紙伏木工場(富山)	清水 正	荒木支久男 品川 則之 扇沢 三徳 大野 幸男 江守 清 山田 昭夫	電電東京(東京)	並木萬治郎	高橋 童 貝戸 肇 沢村 浩 岩本 竜一 喜多川 広 北島 克英
	1961	倉敷市	第11回	十條製紙伏木工場(富山)	清水 正	荒木支久男 品川 則之 扇沢 三徳 大野 幸男 江守 清 山田 昭夫	電電東京(東京)	並木萬治郎	高橋 童 星野 忠男 貝戸 肇 沢村 浩 喜多川 広 小林 克之
	1962	熊本市	第12回	電電東京(東京)	並木萬治郎	星野 忠男 井門 鎮雄 富田 豊 貝戸 肇 沢村 浩 喜多川 広 森谷喜久男	トヨタ自動車(愛知)	多賀 純一	佐藤 忠史 小宮 好雄 岩后 隆昭 勝田 照夫 赤羽 茂治 多賀 純一
	1963	三条市	第13回	トヨタ自動車(愛知)	多賀 純一	小宮 好雄 北田 寛一 板垣 善憲 岩后 隆昭 勝田 照夫 鈴木 紀元 多賀 靖之 谷沢 経次	電電東京(東京)	高橋 章	星野 忠男 森谷喜久男 井門 鎮雄 貝戸 肇 沢田 力 沢村 浩 富田 豊 横倉 良樹
	1964	松山市	第14回	トヨタ自動車(愛知)	深津 豊	鈴木 紀元 小宮 好雄 杉政 和男 板垣 善憲 岩后 隆昭 勝田 照夫 多賀 靖之 小林 一宏	電電東京(東京)	星野 忠男	沢田 力 星野 忠男 鈴木 幸春 井門 鎮雄 富田 豊 田上 十六 森谷喜久男 横倉 良樹
	1965	北九州市	第15回	トヨタ自動車(愛知)	山越 智徳	小宮 好雄 板垣 善憲 長谷川敏彦 鈴木 紀元 杉政 和男 小林 一宏 多賀 靖之 坂本 正二	電電東京(東京)	星野 忠男	星野 忠男 井門 鎮雄 沢田 力 鈴木 幸春 田上 十六 森谷喜久男 横倉 良樹

	年	開催地	回数	優勝			準優勝		
				チーム名	監督名	選手名	チーム名	監督名	選手名
男子団体	1966	大阪市	第16回	トヨタ自動車(愛知)	深津 豊	小宮 好雄 板垣 善憲 長谷川敏彦 安沢 武司 杉政 和男 小林 一宏 多賀 靖之 鈴木 紀元	電電東京(東京)	星野 忠男	星野 忠男 井門 領雄 鈴木 幸春 田上 十六 森谷喜久男 日野 泰三 横倉 良樹 本橋 平八
	1967	勝山市	第17回	トヨタ自動車(愛知)	深津 豊	小宮 好雄 板垣 善憲 長谷川敏彦 安沢 武司 小林 一宏 牛島 秀雄 伊藤 一夫 多賀 靖之	ヨネヤマラケット(東京)	秋山 真男	秋山 真男 小島 一平 藤川 俊雄 西川 嘉作 篠山 賢吾 米山 広作
	1968	諫早市	第18回	トヨタ自動車(愛知)	深津 豊	小宮 好雄 板垣 善憲 長谷川敏彦 安沢 武司 小林 一宏 牛島 秀雄 伊藤 一夫	電電東京(東京)	鈴木 幸春	鈴木 幸春 田上 十六 森谷喜久男 日野 泰三 横倉 良樹 星野 義昭 鈴木 健二
	1969	釜石市	第19回	トヨタ自動車(愛知)	深津 豊	安沢 武司 松島 保 小宮 好雄 板垣 善憲 長谷川敏彦 牛島 秀雄 伊藤 一夫 杉政 和男	電電東京(東京)	鈴木 幸春	鈴木 幸春 森谷喜久男 日野 泰三 横倉 良樹 星野 義昭 鈴木 健二 山田 亨
	1970	高松市	第20回	ヨネヤマラケット(東京)	小島 一平	小島 一平 梅野尾昌一 鈴木 正造 米山 勇	トヨタ自動車(愛知)	深津 豊	板垣 善憲 安沢 武司 小林 一宏 牛島 秀雄 松島 保 堀 幸矩 東浦 修二
	1971	鹿児島市	第21回	トヨタ自動車(愛知)	小宮 好雄	小林 一宏 牛島 秀雄 板垣 善憲 安沢 武司 本間 順次 松島 保 松島 伸之 東浦 修二	電電東京(東京)	鈴木 幸春	森谷喜久男 星野 義昭 鈴木 健二 池田 信孝 町田 秀和 野本 網夫 野本 網夫
	1972	茂原市	第22回	高岡市役所(富山)	中山 邦夫	河村 博之 今泉 勉 関村 順次 牧野 光男 宮林 照男 京田 和男 中山 邦夫	河崎ラケット(東京)	福井 正康	堺 栄一 落合 孝之 平井 克英 宮川 英樹 川津 晃 今井 茂満 佐々木寿男
	1973	石岡市	第23回	電電東京(東京)	鈴木 幸春	鈴木 健二 池田 信孝 町田 秀和 一行 安裕 田所 光男 浜谷 淳一 田児 淳一	ヨネヤマラケット(東京)	小島 一平	小島 一平 梅野尾昌一 木戸 淳一 鈴木 正造 米山 勇 菅原 薫 千葉 忠夫
	1974	松阪市	第24回	電電東京(東京)	鈴木 健二	鈴木 健二 池田 信孝 小林 一行 小林 敏行 田所 光男 浜谷 安裕 尾崎 幹雄	高岡市役所(富山)	中山 邦夫	河村 博之 今泉 勉 関村 順治 牧野 光男 米原 照男 米沢 和男 中山 邦夫
	1975	高岡市	第25回	高岡市役所(富山)	中山 邦夫	河村 博之 米原 照男 今泉 勉 米沢 和男 関村 順治 中山 邦夫 牧野 光男	電電東京(東京)	鈴木 健二	鈴木 健二 田所 光男 池田 信孝 浜谷 安裕 小林 一行 尾崎 幹雄 小林 敏行
	1976	藤沢市	第26回	電電東京(東京)	鈴木 健二	鈴木 健二 町田 秀和 星野 義昭 森谷喜久男 野本 網夫 池田 信孝 田所 光男 尾崎 幹雄 田児 淳一 土田 証雄	高岡市役所(富山)	中山 邦夫	河村 博之 今泉 勉 関村 順治 牧野 光男 米原 照男 米沢 和男 中山 邦夫
	1977	大阪京都市	第27回	河崎ラケット(東京)	堺 栄一	平井 克英 斎藤 敏行 鏡谷 欽治 中井 基夫 堺 栄一 角田 重男 藤波 哲治 紺野 義光	電電東京(東京)	鈴木 健二	池田 信孝 田所 光男 尾崎 幹雄 土田 証雄 町田 秀和 野本 網夫 田児 淳一 鈴木 健二 森谷喜久男 星野 義昭
	1978	東京都	第28回	電電東京(東京)	鈴木 健二	野本 網夫 田児 淳一 森谷喜久男 星野 義昭 池田 信孝 田所 光男 尾崎 幹雄 土田 証雄 町田 秀和 鈴木 健二	ヨネックス(東京)	土田 隆	梅野尾昌一 飯野 佳孝 中山 謙吾 西村 一征 大場 和博 西村 龍夫 後藤 武信 梅田 勝彦 菅原 薫 辻 敏弘
	1979	岡山市倉敷市	第29回	ヨネックス(東京)	梅野尾昌一	梅野尾昌一 飯野 佳孝 大場 和博 辻 敏弘 後藤 武信 長谷川博幸 梅田 勝彦	電電東京(東京)	池田 信孝	池田 信孝 田所 光男 町田 秀和 尾崎 幹雄 田児 淳一 野本 網夫 土田 証雄 森谷喜久男 星野 義昭
	1980	新居浜市	第30回	ヨネックス(東京)	梅野尾昌一	梅野尾昌一 飯野 佳孝 辻 敏弘 長谷川博幸 後藤 武信 林田 草樹	高岡市役所(富山)	中山 邦夫	今泉 勉 関村 順治 牧野 光男 米沢 和男 宮林 照男 米 正隆 河村 博之
1981	名古屋市	第31回	電電東京(東京)	池田 信孝	池田 信孝 尾崎 幹雄 久保 勇次 田所 光男 千野 晃 土田 証雄 町田 秀和 宮森 庄吉	高岡市役所(富山)	中山 邦夫	今泉 勉 米 正隆 関村 順治 末坂 進 牧野 光男 宮林 照男 米沢 和男	

年	開催地	回数	優勝			準優勝			
			チーム名	監督名	選手名	チーム名	監督名	選手名	
男	1982	立川市	第32回	電電東京 (東京)	池田 信孝	池田 信孝 宮森 庄吉 尾崎 幹雄 土田 証雄 久保 勇次 田所 光男	ヨネックス (東京)	梅野尾昌一	梅野尾昌一 工藤 重信 長谷川博幸 千徳 勝利 宮本 幸弘 辻 敏弘
	1983	札幌市	第33回	電電東京 (東京)	池田 信孝	池田 信孝 宮森 庄吉 尾崎 幹雄 西山 博司 土田 証雄 長内 征美 久保 勇次	ヨネックス (東京)	梅野尾昌一	梅野尾昌一 工藤 重信 長谷川博幸 千徳 勝利 宮本 幸弘 西村 修 丹藤 勇一
	1984	大阪市	第34回	電電東京 (東京)	池田 信孝	池田 信孝 西山 博司 尾崎 幹雄 長内 征美 土田 証雄 藤咲 勇一 宮森 庄吉	ヨネックス (東京)	梅野尾昌一	梅野尾昌一 石場 隆雄 長谷川博幸 望月 資 宮本 幸弘 丹藤 勇一
	1985	藤沢市	第35回	NTT東京 (東京)	池田 信孝	尾崎 幹雄 本田 浩二 土田 証雄 長内 征美 宮森 庄吉 藤咲 勇一 西山 博司	トヨタ 自動車 (愛知)	谷口 寛	山本 秀樹 坂井外喜男 坂本 宏志 古賀 勝志 宝達 昌嗣 川本 英明 須賀 英徳
	1986	京都市	第36回	NTT東京 (東京)	池田 信孝	尾崎 幹雄 西山 博司 土田 証雄 本田 浩二 宮森 庄吉 長内 征美	トヨタ 自動車 (愛知)	山本 秀樹	須賀 英徳 芦井 隆俊 坂井外喜男 山本 秀樹 川本 英明 宝達 昌嗣 古賀 勝志
	1987	名古屋市	第37回	NTT東京 (東京)	池田 信孝	宮森 庄吉 長内 征美 尾崎 幹雄 松野 修二 西山 博司 柳谷 辰哉 本田 浩二	ヨネックス (東京)	長谷川博幸	宮本 幸弘 井上 哲章 石場 隆雄 長谷川博幸 望月 資 梅野尾昌一
	1988	金沢市	第38回	NTT東京 (東京)	池田 信孝	西山 博司 松野 修二 尾崎 幹雄 柳谷 辰哉 本田 浩二 佐賀 史昭 長内 征美	日本電装 (三重)	藤江 至	片岡 泰 中川 智史 西川 勉 須藤 憲一 福田 実 内富 進 常山 兼二 磯部 昌弘
	1989	岡山市	第39回	NTT東京 (東京)	尾崎 幹雄	西山 博司 柳谷 辰哉 本田 浩二 佐賀 史昭 長内 征美 宮 康二 松野 修二 江藤 裕樹	日本電装 (三重)	藤江 至	片岡 泰 須藤 憲一 西川 勉 常山 兼二 福田 実 磯部 昌弘 中川 健 喜岡 泰弘
	1990	神戸市	第40回	NTT東京 (東京)	尾崎 幹雄	西山 博司 本田 浩二 長内 征美 松野 修二 柳谷 辰哉 佐賀 史昭 宮 康二 江藤 裕樹	NTT関西 (大阪)	富田 章夫	松井 峰生 富田 章夫 武野 忠 奥野 勉 辻田 泰昌 村山 友二 今東 健 早戸 敬雄
	子	1991	仙台市	第41回	NTT東京 (東京)	尾崎 幹雄	松野 修二 西山 博司 本田 浩二 長内 征美 柳谷 辰哉 宮 康二 江藤 裕樹 町田 文彦	NTT 北海道 (北海道)	米山 孝二
1992		広島市	第42回	NTT東京 (東京)	尾崎 幹雄	松野 修二 江藤 裕樹 長内 征美 町田 文彦 柳谷 辰哉 高橋 英治 宮 康二	NTT関西 (大阪)	富田 章夫	辻田 泰昌 奥野 勉 村山 友二 今東 健 早戸 敬雄 大谷 誠二 植村 昭彦 今井 彰宏
1993		高岡市 新湊市 小杉市	第43回	NTT東京 (東京)	尾崎 幹雄	松野 修二 町田 文彦 柳谷 辰哉 高橋 英治 宮 康二 須賀 隆弘 江藤 裕樹	トナミ運輸 (富山)	堺 三徳	濱北 和彦 大堀 均 木船 栄士 吉田 直樹 気谷 篤人 本山 秀昭 岩淵 公一 三浦 修
1994		福岡市	第44回	NTT東京 (東京)	尾崎 幹雄	松野 修二 宮 康二 町田 文彦 須賀 隆弘 柳谷 辰哉 江藤 裕樹 高橋 英治 渡辺 清一	日本 ユニシス (東京)	阿部 秀夫	岸 康史 中川 敏治 大屋 貴司 大谷 智昌 中條 起希 石井 隆 山田 秀樹 徐 彪
1995		札幌市	第45回	NTT東京 (東京)	尾崎 幹雄	松野 修二 宮 康二 町田 文彦 高橋 英治 須賀 隆弘 渡辺 清一 片山 卓哉 久保田雄三	日本 ユニシス (東京)	阿部 秀夫	石井 隆 中條 起希 菊地 修 徐 彪 大屋 貴司 山田 秀樹 大谷 智昌
1996		東京都	第46回	トナミ運輸 (富山)	堺 三徳	気谷 篤人 本田 和裕 本山 秀昭 今井 紀夫 今井 彰宏 大山 宏司 鈴木草麻生 万 政文	NTT東京 (東京)	松野 修二	宮 康二 久保田雄三 町田 文彦 竹鼻 拓也 渡辺 清一 大田 慎二 須賀 隆弘 松野 修二

女子団体

全日本実業団バドミントン選手権大会

過去の栄光

年	開催地	回数	優勝			準優勝			
			チーム名	監督名	選手名	チーム名	監督名	選手名	
女子団体	1952	東京都	第1回	トヨタ自動車(愛知)	酒巻 和男	保田 久子 伊与田照子 山本 満子 吉永千代子	日本コロンビア(神奈川)	荒川とみ子	奥谷 喬代 荒川とみ子
	1953	横浜市	第2回	トヨタ自動車(愛知)	酒巻 和男	保田 久子 伊与田照子 山内登美子 藤井 宣子	日本コロンビア(神奈川)	中野 一夫	奥谷 喬代 荒川とみ子
	1954	長崎市	第3回	トヨタ自動車(愛知)	小池 鈺市	保田 久子 伊与田照子 山田 雪子 水野きよ子	日本コロンビア(神奈川)	伊東 隆文	小林 歌子 荒川とみ子
	1955	名古屋市	第4回	仙台郵政局(宮城)	高橋辛六郎	谷津 京子 西堀富美子 佐藤 範子 栗山 栄子	日本コロンビア(神奈川)	伊東 隆文	荒川とみ子 大川 良子 小林 歌子
	1956	高岡市	第5回	日本コロンビア(神奈川)	伊東 隆文	小林 歌子 荒川とみ子 大川 良子	仙台郵政局(宮城)	高橋辛六郎	谷津 京子 西堀富美子 佐藤 範子
	1957	高松市	第6回	岡山市役所(岡山)	崎本幸三郎	権田 節子 光本 政子	トヨタ自動車(愛知)	深津 豊	大沢 節子 花井 洋子
	1957	岐阜市	第7回	秋山経理事務所(香川)	川崎 智	井上 桂子 横井キヌエ 森岡貴美子 川崎 智	岡山市役所(岡山)	梶原 肇	権田 節子 小林 桂子 光本 政子
	1958	札幌市	第8回	森岡経理事務所(香川)	川崎 智	横井キヌエ 山下 久子	岡山市役所(岡山)	山上 周之	権田 節子 光本 政子
	1959	善通寺市	第9回	高岡市役所(富山)	中山 邦夫	高島 洋子 中島 玲子	森岡経理事務所(香川)	川崎 智	横井キヌエ 山下 久子
	1960	名古屋市	第10回	高岡市役所(富山)	中山 邦夫	高島 洋子 中島 玲子	帝国石油(秋田)	相場 清一	木村 政子 横山 満子
	1961	倉敷市	第11回	帝国石油(秋田)	相場 清一	木村 政子 高橋 泰子 横山 満子 長崎 文子	高岡市役所(富山)	中山 邦夫	高島 洋子 中島 玲子
	1962	熊本市	第12回	金森藤平商店(富山)	島井 政作	橋 美智子 酒井美智子	琴平電鉄(香川)	竹内 恭平	横井 文子 森 久子 宮武 範子 山下 由子
	1963	三条市	第13回	帝国石油(秋田)	相場 清一	横山 満子 長崎 文子 高橋 泰子 伊藤美津子	琴平電鉄(香川)	有馬 正作	田島外茂子 横井 文子 森 久子 宮武 範子 山下 由子 渡辺百合子
	1964	松山市	第14回	琴平電鉄(香川)	有馬 正作	横井 文子 宮武 範子 森 久子 山下 由子 田島外茂子 渡辺百合子	トヨタ自動車(愛知)	深津 豊	林 信子 桑田 順子 土井三枝子 和田 昌代 橋 妙子
	1965	北九州市	第15回	琴平電鉄(香川)	有馬 正作	横井 文子 森 久子 渡辺百合子 清水 照美	トヨタ自動車(愛知)	深津 豊	土井三枝子 橋 妙子 桑田 順子 和田 昌代 大塚 弘子 武田 初代 林 信子

年	開催地	回数	優勝			準優勝			
			チーム名	監督名	選手名	チーム名	監督名	選手名	
女子	1966	大阪市	第16回	琴平電鉄 (香川)	有馬 正作	横井 文子 渡辺百合子 宮武 範子 清水 照美 山本 真江 細川 泰子	電電東京 (東京)	星野 忠男	真部 文子 有木とみ子 鈴木 柳子 金藤 貞子 鈴木 恵 叶内瑠美子
	1967	勝山市	第17回	琴平電鉄 (香川)	有馬 正作	横井 文子 渡辺百合子 宮武 範子 山本 真江 細川 泰子	電電東京 (東京)	星野 忠男	有木とみ子 叶内瑠美子 日下 悦子 岡部ふさ子 土井 治子 鈴木 柳子
	1968	諫早市	第18回	電電東京 (東京)	富田 豊	有木とみ子 日下 悦子 土井 治子 岡部ふさ子 田仲美津子 榊毛 ミキ 奈良岡洋子	北辰電機 (東京)	植田 耕司	高橋とも子 水野小夜子 山上 博子 新田児フミ
	1969	釜石市	第19回	トヨタ 自動車 (愛知)	北田 寛一	上野 明美 太田 節子 深沢むつ子 金子美和子 吉倉 恵子 竹中 令子 橋本 香代 小沢八重子	豊田自動 織機 (愛知)	上原 信彦	辻田 京子 大橋美和子 工藤美佐枝 鈴木 葉子
	1970	高松市	第20回	琴平電鉄 (香川)	香西 章	山本 真江 細川 泰子 井上るり子 園浦 孝子	三菱自工 京 都 (京都)	岡本 宏也	永井かおり 山下三枝子 岡崎 繁子 永井むつみ 小林フサ子
	1971	鹿児島市	第21回	百十四 銀行 (香川)	柴田 隆男	山本みどり 赤沢ひろ子 福本 幸子 小西 幸代 大坪恵美子 森 清美 大西 順子	電電東京 (東京)	鈴木 幸春	土井 治子 奈良岡洋子 阿久津まさ子 横山 光子 藤井 幸子
	1972	茂原市	第22回	三菱電機 伊 丹 (兵庫)	萩野 一夫	福永久武子 柴山さよ子 高橋 弘子 大場 照美 尼崎 初子 牧野 睦美	電電東京 (東京)	鈴木 幸春	松浦 洋子 阿久津まさ子 横山 光子 藤井 幸子 石崎 茂子 小笠原泰子 竹内 恵子
	1973	石岡市	第23回	ヨネヤマ ラケット (東京)	木戸 純一	竹中 悦子 相沢マチ子 我妻たき子 佐久間雅子 大江 京子 岩淵 順子	百十四 銀行 (香川)	柴田 隆男	川東 秀美 森 清美 安藤 清子 石井マリ子 山内 房子 長尾 弥生 山口 豊子
	1974	松阪市	第24回	カワサキ ラケット (東京)	堺 栄一	湯木 博恵 柴山さよ子 池田 美加 宇都 裕子 松谷 京子 高坂 和枝 長谷川幸枝	電電東京 (東京)	鈴木 健二	石崎 茂子 小笠原泰子 今田真知子 坂口千恵子 清水 礼子 福原 友子 伊藤ひさ子
	1975	高岡市	第25回	河 崎 ラケット (東京)	堺 栄一	湯木 博恵 松谷 京子 柴山さよ子 高坂 和枝 池田 美加 長谷川幸枝 宇都 裕子	電電東京 (東京)	鈴木 健二	石崎 茂子 清水 礼子 今田真知子 福原 友子 坂口千恵子 中鉢 悦子 菅原より子
	1976	藤沢市	第26回	サントリー (大阪)	山本 次生	西尾真理子 秋本八代美 谷 美津代 秋本 幸子 徳田 敦子 高田 幹子 東海林文子	ヨネックス (東京)	土田 隆	我妻たき子 榊野尾悦子 陣内 裕子 古谷 成代 今田トシ子 伊能 悦子 及川 悦子 高谷 陽子
	1977	大阪市 京都市	第27回	サントリー (大阪)	山本 次生	西尾真理子 秋本八代美 谷 美津代 秋本 幸子 徳田 敦子 高田 幹子 東海林文子	河 崎 ラケット (東京)	堺 栄一	湯木 博恵 池田 美加 千葉 陽子 若海 輝代 渡辺みゆき 星 八重子 渡木たか子
	1978	東京都	第28回	サントリー (大阪)	山本 次生	西尾真理子 谷 美津代 高田 幹子 東海林文子 秋本 幸子 徳田 敦子 葛西 明子 野中 弘美 横山ナルミ	河 崎 ラケット (東京)	堺 栄一	湯木 博恵 千葉 陽子 近藤 小織 渡辺多喜子 若海 輝代 渡辺みゆき
	1979	岡山市 倉敷市	第29回	サントリー (大阪)	山本 次生	秋本 幸子 谷 美津代 徳田 敦子 高田 幹子 東海林文子 葛西 明子 原口 恵子 横山ナルミ 野中 弘美	河 崎 ラケット (東京)	堺 栄一	湯木 博恵 千葉 陽子 近藤 小織 渡辺多喜子 沢内真由美 若海 輝代
	1980	新居浜市	第30回	サントリー (大阪)	山本 次生	徳田 敦子 東海林文子 谷 美津代 高田 幹子 横山ナルミ 原口 恵子 西村美千代	河 崎 ラケット (東京)	湯木 博恵	湯木 博恵 端 陽子 近藤 小織 渡辺多喜子 沢内真由美 高岸 陽子 渡来たか子
1981	名古屋市	第31回	ヨネックス (東京)	榊野尾悦子	榊野尾悦子 関根 和子 枝 美代子 大塚ソノエ 月岡 広美 高野 和代 仲田 浩子 徳永 順子	三洋電機 (大阪)	月原 朗	川崎 和子 網家 玲子 河村 茂美 合川 裕子 平 久美子 植田日出子 沼田 晴代	

年	開催地	回数	優勝			準優勝		
			チーム名	監督名	選手名	チーム名	監督名	選手名
女 子 団 体	1982	立川市	サントリー (大阪)	山本 次生	東海林文子 高峯 和子 葛西 明子 陣内貴美子 西村美千代 国奥美智代 岩見 洋子	ヨネックス (東京)	梅野尾悦子	梅野尾悦子 月岡 広美 枝 美代子 徳永 順子 高野 和代 宮森ソノエ
	1983	札幌市	サントリー (大阪)	山本 次生	東海林文子 高峯 和子 葛西 明子 陣内貴美子 西村美千代 瀬戸 優子 岩見 洋子	松本組 岡 山 (岡山)	河本 小織	河本 小織 原田美智子 高田 幹子 合田なおみ
	1984	大阪市	サントリー (大阪)	山本 次生	葛西 明子 星 和枝 西村美千代 東海林文子 原田真理恵 菊地 洋子 高峯 和子	ヨネックス (東京)	梅野尾悦子	梅野尾悦子 森山 弘美 枝 美代子 高峯 直子 高野 和代 宮森ソノエ 月岡 広美
	1985	藤沢市	三洋電機 (大阪)	月原 朗	北田スミ子 岡田 由美 富田美千代 星野由美子 河村 茂美 清水 尚美 平山美恵子 磯野佐智子	サントリー (大阪)	宮崎 克己	西村美千代 渡辺 律子 菊地 洋子 北本久美子 高峯 和子 廣田 時子 星 和枝 山本 智恵 原田真理恵
	1986	京都市	三洋電機 (大阪)	宇治 収	北田スミ子 鴻原 晴美 平山美恵子 小泉 陽子 岡田 由美 田代美智世 星野由美子 清水 尚美	サントリー (大阪)	宮崎 克己	西村美千代 原田真理恵 高峯 和子 渡辺 律子 田島 志乃 廣田 時子 北本久美子 谷地 春子
	1987	名古屋市	三洋電機 (大阪)	宇治 収	北田スミ子 田代美智世 星野由美子 新木 貴子 清水 尚美 秋元美佐緒 鴻原 晴美 小泉 陽子	NTT東京 (東京)	池田 信孝	田児よし子 上村 美香 久保知佳子 星野美智代 平井真由美 松尾 知美 小飼 真弓 毛利 千秋
	1988	京都市	三洋電機 (大阪)	宇治 収	北田スミ子 小泉 陽子 田代美智世 奥山 保子 新木 貴子 秋元美佐緒 北浦 道代 今村 薫	ヨネックス (東京)	梅野尾昌一	陣内貴美子 青木きよみ 高峯 直子 捧 匡子 森 久子 藤井 直子
	1989	岡山市	サントリー (大阪)	山本 次生	北本久美子 小池由扶子 廣田 時子 金井 和恵 谷地 春子 磯崎 京美 磯崎 照枝	三洋電機 (大阪)	宇治 収	鴻原 晴美 新木 貴子 小泉 陽子 秋元美佐緒 田代美智世 北浦 道代 奥山 保子 今村 薫
	1990	神戸市	サントリー (大阪)	山本 次生	北本久美子 廣田 時子 谷地 春子 磯崎 照枝 小池由扶子 金井 和恵 磯崎 京美	ヨネックス (東京)	梅野尾昌一	陣内貴美子 森 久子 捧 匡子 西田美和子 松本 理恵 由町 美樹 赤尾 香
	1991	仙台市	サントリー (大阪)	山本 次生	廣田 時子 谷地 春子 小池由扶子 磯崎 照枝 金井 和恵 磯崎 京美 松田 治子 本多 千香	ヨネックス (東京)	梅野尾昌一	陣内貴美子 森 久子 捧 匡子 西田美和子 田村富士美 松本 理恵 赤尾 香 岩田 良子
	1992	広島市	NTT東京 (東京)	宮森 庄吉	上村 美香 岡山登紀子 松尾 知美 道上 彰子 都木 弘美 阪本 雅子 立花 久枝 田児よし子	サントリー (大阪)	山本 次生	廣田 時子 磯崎 京美 谷地 春子 松田 治子 小池由扶子 宮村 愛子 金井 和恵 橋本 淳子
	1993	高岡市 新湊市 小杉市	サントリー (大阪)	山本 次生	小池由扶子 松田 治子 廣田 時子 宮村 愛子 金井 和恵 橋本 淳子 磯崎 京美 佐藤千賀子	NTT東京 (東京)	田児よし子	松尾 知美 岡山登紀子 田児よし子 道上 彰子 立花 久枝 阪本 雅子
	1994	福岡市	サントリー (大阪)	山本 次生	小池由扶子 金井 和恵 宮村 愛子 大田 貴子 廣田 時子 磯崎 京美 本田 望 宮村亜貴子	NTT東京 (東京)	田児よし子	松尾 知美 立花 久枝 道上 彰子 田児よし子 阪本 雅子
	1995	札幌市	サントリー (大阪)	山本 次生	金井 和恵 小池由扶子 磯崎 京美 宮村 愛子 宮村亜貴子 大田 貴子 本田 望 橋本 淳子	NTT東京 (東京)	田児よし子	松尾 知美 立花 久枝 岡山登紀子 道上 彰子 阪本 雅子 岸 ひろ子
	1996	東京都	三洋電機 (大阪)	鏡谷 敏治	井田 貴子 増茂 孝枝 山田 裕美 貴田 泉 村上 直美 田中 美保 中山智香子 川口 桐香	三協アルミ (富山)	河合 昭博	松田 治子 高野 八重 佐々木 忍 明石 由美 小泉 友紀 河口奈緒美 渡辺真由美 市橋 美紀

バドミントン日本リーグ 大会成績

男 子 の 部								
	優 勝	2 位	3 位	4 位	5位	6位	7位	8位
第1回 (昭和54年)	ヨネックス	電 電 東 京	全日本学生	カワサキ	高岡市役所	—		
第2回 (昭和55年)	電 電 東 京	ヨネックス	高岡市役所	全日本学生	カワサキ	電電北海道		
第3回 (昭和56年)	電 電 東 京	全 日 体 大	高岡市役所	カワサキ	電電北海道	ヨネックス		
第4回 (昭和57年)	電 電 東 京	ヨネックス	高岡市役所	全 日 体 大	カワサキ	電電北海道		
第5回 (昭和58年)	ヨネックス	電 電 東 京	高岡市役所	電電北海道	カワサキ	電 電 近 畿		
第6回 (昭和59年)	電 電 東 京	ヨネックス	高岡市役所	トヨタ自動車	電 電 近 畿	電電北海道		
第7回 (昭和60年)	N T T 東 京	ヨネックス	N T T 北 海 道	トヨタ自動車	N T T 関 西	高岡市役所		
第8回 (昭和61年)	ヨネックス	N T T 東 京	N T T 北 海 道	トヨタ自動車	N T T 関 西	高岡市役所		
第9回 (昭和62年)	N T T 東 京	ヨネックス	トヨタ自動車	N T T 関 西	N T T 北 海 道	高岡市役所		
第10回 (昭和63年)	N T T 東 京	トヨタ自動車	N T T 関 西	N T T 北 海 道	日 本 電 装	高岡市役所		
第11回 (平成元年)	N T T 東 京	N T T 関 西	N T T 北 海 道	トヨタ自動車	N T T 東 北	日 本 電 装		
第12回 (平成2年)	N T T 東 京	N T T 北 海 道	N T T 関 西	トナミ運輸	日 本 電 装	北 國 銀 行	トヨタ自動車	ジ ャ ト コ
第13回 (平成3年)	N T T 東 京	トナミ運輸	N T T 関 西	北 國 銀 行	トヨタ自動車	日 本 電 装	N T T 北 海 道	N T T 東 北
第14回 (平成4年)	N T T 東 京	N T T 関 西	トナミ運輸	日本ユニシス	N T T 北 海 道	トヨタ自動車	日 本 電 装	北 國 銀 行
第15回 (平成5年)	N T T 東 京	トナミ運輸	N T T 関 西	日本ユニシス	N T T 東 北	N T T 北 海 道	日 本 電 装	トヨタ自動車
バドミントン 日本リーグ'94	N T T 東 京	N T T 関 西	トナミ運輸	日本ユニシス	N T T 北 海 道	N T T 東 北	ベスト電器	日 本 電 装
バドミントン 日本リーグ'95	N T T 東 京	日本ユニシス	Y K K 九 州	ベスト電器	N T T 東 北	トナミ運輸	N T T 北 海 道	N T T 関 西
バドミントン 日本リーグ'96	N T T 東 京	トナミ運輸	日本ユニシス	N T T 北 海 道	Y K K 九 州	N T T 関 西	ベスト電器	N T T 東 北

バドミントン日本リーグ 大会成績

女 子 の 部								
	優 勝	2 位	3 位	4 位	5位	6位	7位	8位
第1回 (昭和54年)	サントリー	ヨネックス	カワサキ	全日本学生	日本電装	—		
第2回 (昭和55年)	カワサキ	サントリー	ヨネックス	三洋電機	全日本学生	日本電装		
第3回 (昭和56年)	サントリー	ヨネックス	三洋電機	カワサキ	日本電装	全日体大		
第4回 (昭和57年)	サントリー	三洋電機	ヨネックス	全日体大	カワサキ	日本電装		
第5回 (昭和58年)	サントリー	ヨネックス	三洋電機	日本電装	日本楽器	カワサキ		
第6回 (昭和59年)	サントリー	三洋電機	ヨネックス	日本電装	日本楽器	トヨタ自動車		
第7回 (昭和60年)	サントリー	三洋電機	ヨネックス	日本電装	三協アルミ	日本楽器		
第8回 (昭和61年)	三洋電機	三協アルミ	NTT東京	サントリー	ヨネックス	日本電装		
第9回 (昭和62年)	ヨネックス	三洋電機	NTT東京	サントリー	三協アルミ	日本電装		
第10回 (昭和63年)	ヨネックス	三洋電機	サントリー	ヤマハ	三協アルミ	日本電装		
第11回 (平成元年)	サントリー	三洋電機	ヨネックス	三協アルミ	ヤマハ	NTT東京		
第12回 (平成2年)	三洋電機	サントリー	ヨネックス	ヤマハ	九州日本電気	三協アルミ	NTT東京	ベスト電器
第13回 (平成3年)	サントリー	ヨネックス	NTT東京	ヤマハ	三洋電機	三協アルミ	九州日本電気	ベスト電器
第14回 (平成4年)	サントリー	三協アルミ	NEC九州	ヤマハ	NTT東京	三洋電機	ヨネックス	NEC相模原
第15回 (平成5年)	サントリー	三洋電機	NTT東京	ヤマハ	NEC九州	ヨネックス	三協アルミ	N E C
バドミントン 日本リーグ'94	サントリー	三協アルミ	三洋電機	ヤマハ	NTT東京	NEC九州	ヨネックス	ベスト電器
バドミントン 日本リーグ'95	三洋電機	三協アルミ	サントリー	NEC九州	ベスト電器	NTT東京	三菱電機	東北電力新潟
バドミントン 日本リーグ'96	三洋電機	三協アルミ	NTT東京	サントリー	ベスト電器	東北電力	NEC九州	三菱電機

全日本ジュニアバドミントン選手権大会

栄光の記録

ジュニア男子シングルス

回	年 度	1 位	2 位	3 位	
1	1982	宮 康 二 (山梨・日川高)	見 市 昌 弘 (奈良・一条高)	佐 藤 浩 (兵庫・市立尼崎高)	川 本 英 明 (熊本・九州学院)
2	1983	江 藤 裕 樹 (滋賀・比叡山高)	千 葉 明 (山梨・日川高)	浜 北 和 彦 (熊本・熊本商大附高)	長 田 淳 (東京・日大鶴ヶ丘高)
3	1984	生 井 沢 勝 美 (埼玉・上尾高)	石 橋 隆 (埼玉・小松原高)	佐 藤 輝 行 (福井・足羽高)	浜 北 和 彦 (熊本・熊本商大附高)
4	1985	大 堀 均 (栃木・今市高)	山 口 哲 浩 (滋賀・比叡山高)	三 角 典 生 (京都・洛星高)	小 池 田 基 (石川・金沢市立工高)
5	1986	本 山 秀 昭 (熊本・熊本商大附高)	小 池 田 基 (石川・金沢市立工高)	鈴 木 秀 二 (埼玉・上尾高)	興 石 努 (山梨・日川高)
6	1987	高 村 誠 也 (熊本・熊本商大附高)	山 田 秀 樹 (神奈川・日本大学高)	須 賀 隆 弘 (埼玉・上尾高)	秋 草 寿 行 (埼玉・上尾高)
7	1988	磯 部 和 弘 (茨城・常総学院高)	金 城 勉 (沖縄・糸満高)	霜 上 和 弘 (熊本・熊本商大附高)	片 山 卓 哉 (埼玉・越谷南高)
8	1989	尾 藤 伸 治 (岐阜・岐阜商高)	寺 尾 隆 司 (石川・金沢二水高)	柴 崎 直 樹 (山形・日大山形高)	太 田 慎 二 (千葉・千葉敬愛高)
9	1990	増 田 直 樹 (埼玉・上尾高)	太 田 慎 二 (千葉・千葉敬愛高)	水 沢 直 樹 (北海道・札幌第一高)	片 岡 詔 市 郎 (大阪・此花学院高)
10	1991	西 田 涉 (北海道・札幌第一高)	片 岡 直 哉 (熊本・芦北高)	尾 形 勝 崇 (宮城・宮城工高)	成 嶋 瑞 穂 (茨城・常総学院高)
11	1992	荒 井 孝 (茨城・常総学院高)	井 野 嘉 久 (北海道・札幌第一高)	中 村 裕 崇 (神奈川・法政第二高)	吉 川 大 助 (香川・高松商高)
12	1993	山 口 将 治 (東京・関東一高)	山 田 英 孝 (埼玉・上尾高)	酒 井 将 之 (滋賀・近江兄弟社高)	小 椋 隆 行 (茨城・常総学院高)
13	1994	中 村 憲 尚 (埼玉・上尾高)	馬 木 智 一 (北海道・札幌第一高)	石 川 澄 (岐阜・岐阜商高)	大 東 忠 司 (熊本・八代東高)
14	1995	舛 田 圭 太 (石川・金沢市立工高)	大 東 忠 司 (熊本・八代東高)	吉 川 勇 司 (茨城・常総学院高)	山 口 博 之 (東京・関東一高)
15	1996	大 東 忠 司 (熊本・八代東高)	仲 尾 修 一 (大阪・此花学院高)	川 口 馨 士 (滋賀・比叡山高)	清 水 裕 (群馬・前橋東高)

全日本ジュニアバドミントン選手権大会

栄光の記録

ジュニア女子シングルス

回	年度	1 位	2 位	3 位	位
1	1982	上村美香 (熊本・信愛女学院高)	岡田由美 (石川・金城高)	北本久美子 (青森・千葉学園高)	小泉陽子 (兵庫・園田学園高)
2	1983	新木貴子 (大阪・四條畷学園高)	平井真由美 (熊本・信愛女学院高)	堀正枝 (石川・金沢二水高)	今野裕子 (埼玉・上尾高)
3	1984	今村 薫 (大阪・四條畷学園高)	小池由扶子 (新潟・新潟青陵高)	日原明子 (山梨・山梨英和高)	乳井智秋 (青森・弘前第一中)
4	1985	乳井智秋 (青森・千葉学園高)	利川貴子 (大阪・四條畷学園高)	田村富士美 (福岡・八幡大付属高)	捧 匡子 (新潟・新潟青陵高)
5	1986	宮村愛子 (熊本・熊本京陵中)	捧 匡子 (新潟・新潟青陵高)	乳井智秋 (青森・千葉学園高)	磯崎京美 (大分・昭和女子高)
6	1987	宮村愛子 (熊本・熊本中央女子高)	岩田良子 (大阪・四條畷学園高)	水井妃佐子 (大阪・四條畷学園高)	日原恵美理 (山梨・山梨高)
7	1988	宮村愛子 (熊本・熊本中央女子高)	水井妃佐子 (大阪・四條畷学園高)	中橋利美 (石川・金沢向陽高)	矢野直子 (宮城・聖ウルスラ学院高)
8	1989	井田貴子 (埼玉・埼玉栄高)	橋本淳子 (宮城・聖ウルスラ学院高)	松田洋子 (大阪・四條畷学園高)	水井泰子 (大阪・四條畷学園中)
9	1990	橋本淳子 (宮城・聖ウルスラ学院高)	宮村亜貴子 (熊本・熊本中央女子高)	水井泰子 (大阪・四條畷学園高)	米谷真智子 (東京・文化女子大杉並高)
10	1991	水井泰子 (大阪・四條畷学園高)	大田貴子 (大阪・四天王寺高)	宮村亜貴子 (熊本・熊本中央女子高)	佐藤純子 (茨城・常総学院高)
11	1992	水井泰子 (大阪・四條畷学園高)	貴田 泉 (宮城・聖ウルスラ学院高)	伊藤さおり (埼玉・埼玉栄高)	米倉加奈子 (茨城・常総学院高)
12	1993	田中美保 (佐賀・佐賀女子高)	庄子絵美 (宮城・聖ウルスラ学院高)	山田潤子 (富山・高岡女子高)	中山真理子 (茨城・常総学院高)
13	1994	市橋理恵 (大阪・四條畷学園高)	井川里美 (埼玉・埼玉栄高)	片糸由希子 (石川・金沢向陽高)	岩脇 史 (石川・金沢市立西南中)
14	1995	吉岡知香 (大阪・四條畷学園高)	三宅直子 (大分・大分女子高)	森 かおり (福岡・九州国際大学附属高)	井川里美 (埼玉・埼玉栄高)
15	1996	井川里美 (埼玉・埼玉栄高)	張 薇薇 (福島・尚志高)	三宅直子 (大分・大分女子高)	松本里衣 (福岡・精華女子高)

ジュニア男子ダブルス

回	年度	1 位	2 位	3 位	
1	1982	川本英明 森謙一 (熊本・九州学院高)	三次英昭 野中伸一郎 (熊本・熊本商大附高)	勅使河原尚 藤咲勇一 (群馬・桐生市立商高)	佐藤浩 松本泰典 (兵庫・市立尼崎高)
2	1983	林謙一 鶴田直行 (熊本・九州学院高)	松元功一 生井沢勝美 (埼玉・上尾高)	千葉明 野呂泰教 (山梨・日川高)	韭沢伸幸 対馬実 (青森・東奥義塾高)
3	1984	石橋隆 岩淵公一 (埼玉・小松原高)	気谷篤人 山本明彦 (石川・金沢市立工高)	中川守 西島弘幸 (石川・金沢市立工高)	早戸敬雄 広瀬純喜 (滋賀・比叡山高)
4	1985	中川敏治 町田文彦 (埼玉・上尾高)	吉田直樹 越田芳成 (富山・高岡工芸高)	今田伺郎 柴崎信之 (山形・日大山形高)	小本義久 中村伸哉 (熊本・九州学院高)
5	1986	石井隆 関根英勝 (埼玉・越谷南高)	斎藤佳晴 佐賀史昭 (栃木・作新学院高)	奥石努 岩佐延寿 (山梨・日川高)	鈴木草麻生 中橋一晃 (滋賀・比叡山高)
6	1987	大谷知昌 内村剛 (埼玉・上尾高)	藤本謙治 村井秀樹 (北海道・札幌第一高)	平井肇 福知俊治 (滋賀・比叡山高)	高村誠也 境恵司 (熊本・熊本商大附高)
7	1988	磯部和弘 西川佳伸 (茨城・常総学院高)	佐藤嘉伸 郷路一郎 (北海道・札幌第一高)	藤島浩司 紺谷幸一 (石川・金沢市立工高)	久保田雄三 片山卓哉 (埼玉・越谷南高)
8	1989	斉藤一裕 大山宏司 (茨城・常総学院高)	本田和裕 岡部英朗 (熊本・熊本商大附高)	前田尚史 池端和政 (熊本・熊本商大附高)	中野圭昌 谷口澄夫 (福井・勝山高)
9	1990	池尻裕昭 山浦元樹 (茨城・常総学院高)	水沢直哉 福田光伸 (北海道・札幌第一高)	増田直樹 高橋真 (埼玉・上尾高)	有田浩史 斉藤俊 (大阪・大阪桐蔭高)
10	1991	有田浩史 斉藤俊 (大阪・大阪桐蔭高)	箭内将人 加賀谷洋 (埼玉・上尾高)	川森大輔 鈴木宏章 (東京・関東第一高)	尾形勝崇 高柳健 (宮城・宮城工高)

ジュニア女子ダブルス

回	年度	1 位	2 位	3 位	位
1	1982	上村美香 佐藤由美子 (熊本・信愛女学院高)	北本久美子 袴田かまみ (青森・千葉学園高)	堀章子 佐々木由美子 (埼玉・上尾高)	加藤洋子 小飼真弓 (北海道・北星学園女子高)
2	1983	平井真由美 高田美和 (熊本・信愛女学院高)	林幸枝 米澤ゆかり (熊本・信愛女学院高)	佐々木由美子 今野裕子 (埼玉・上尾高)	新木貴子 今村薫 (大阪・四條畷学園高)
3	1984	小池由扶子 青戸香織 (新潟・新潟青陵高)	今村薫 片岡明子 (大阪・四條畷学園高)	松尾千恵子 山田美紀 (長崎・鶴鳴女高)	佐々木直子 六郷由香 (愛知・愛知淑徳高)
4	1985	松尾知美 毛利千秋 (熊本・信愛女学院高)	田島由美 田村富士美 (福岡・八幡大附属高)	松本啓子 小松崎美恵 (茨城・常総学院高)	中原敬子 甲斐美和 (熊本・菊地南中)
5	1986	北川実子 二ツ川貴子 (大阪・四條畷学園高)	南里高子 南里泰子 (大阪・四條畷学園高)	利川貴子 岩田良子 (大阪・四條畷学園高)	塚沢昌子 鬼沢絹子 (茨城・常総学院高)
6	1987	甲斐美和 中原敬子 (熊本・熊本中央高)	岩田良子 新木美志子 (大阪・四條畷学園高)	立花久枝 矢野直子 (宮城・聖ウルスラ学院高)	四條みゆき 船津佳子 (埼玉・越谷南高)
7	1988	宮村愛子 水井妃佐子 (熊本・熊本中央高) (大阪・四條畷学園高)	松田治子 坂田美佐 (熊本・熊本中央高) (大阪・四條畷学園高)	加藤美香 阿由葉純代 (群馬・前橋東高)	小泉友紀 安原貴美子 (兵庫・園田学園高)
8	1989	阪本雅子 渡辺真由美 (熊本・信愛女学院高)	寺尾美紀 篠原久子 (佐賀・佐賀女子高)	小吹夏子 堤真由美 (茨城・常総学院高)	西田実友貴 下川英里 (滋賀・比叡山高)
9	1990	中山智香子 増茂孝枝 (北海道・神居古潭中)	橋本淳子 山田裕由 (宮城・聖ウルスラ学院高)	水井泰子 宮村亜貴子 (大阪・四條畷学園高) (熊本・熊本中央女子高)	松田祥子 信田富貴 (大阪・四條畷学園高)
10	1991	中山智香子 増茂孝枝 (北海道・旭川実)	大田貴子 水井泰子 (大阪・四天王寺高) (大阪・四條畷学園高)	佐藤純子 川崎由紀子 (茨城・常総学院高)	田所宏美 田所一美 (東京・淑徳巣鴨高)

中学新人男子シングルス

回	年 度	1 位	2 位	3 位	位
1	1989	鶴 見 崇 (石川・高岡中)	殖 栗 秀 治 (埼玉・川口北中)	北 川 明 (大阪・四條畷学園中)	樋 渡 順 也 (佐賀・山内中)
2	1990	川 合 大 咲 (福岡・岡垣中)	山 口 将 治 (青森・弘前一中)	一 宮 孝 一 (北海道・神居古潭中)	田 上 修 (熊本・岱明中)
3	1991	馬 木 智 一 (北海道・神居古潭中)	田 上 良 治 (熊本・岱明中)	小 林 利 宏 (茨城・石下中)	河 村 昌 明 (奈良・若草中)
4	1992	大 東 忠 司 (長崎・大浦中)	小 吹 公 彦 (茨城・石下中)	吉 川 勇 司 (東京・立川第四中)	川 口 馨 士 (大阪・四條畷学園中)
5	1993	中 西 洋 介 (香川・香川一中)	仲 尾 修 一 (大阪・四條畷学園中)	三 上 裕 司 (北海道・苫小牧光洋中)	二 瓶 良 (宮城・多賀城二中)
6	1994	大 東 真 也 (長崎・長崎大浦中)	茶 谷 徳 靖 (石川・金沢北鳴中)	小 嶋 一 平 (熊本・熊本龍田中)	長 原 正 博 (北海道・旭川豊里中)
7	1995	橋 本 暁 人 (北海道・旭川広陵中)	下 川 裕 一 (東京・文林中)	橋 本 悠 司 (大阪・瓜破西中)	稲 垣 翔 悟 (愛知・石尾台中)
8	1996	佐 藤 翔 治 (東京・上水中)	田 中 政 臣 (千葉・山王中)	西 峯 大 輔 (岡山・倉敷福田中)	早 坂 幸 平 (北海道・旭川広陵中)

中学新人女子シングルス

回	年 度	1 位	2 位	3 位	位
1	1989	増 茂 孝 枝 (北海道・神居古潭中)	石 井 智 恵 美 (大分・三隅中)	山 中 瑞 代 (長崎・東長崎中)	野 田 里 絵 子 (佐賀・大和中)
2	1990	米 倉 加 奈 子 (東京・立川中)	市 橋 美 紀 (大阪・四條畷学園中)	渡 辺 こ ず 絵 (群馬・前橋一中)	田 村 裕 美 (北海道・旭川忠和中)
3	1991	太 田 裕 子 (宮城・聖ウルスラ中)	山 崎 雅 美 (大分・日田三隅中)	市 橋 理 恵 (大阪・四條畷学園中)	中 村 奈 穂 子 (石川・鳴和中)
4	1992	井 川 里 美 (茨城・国府中)	吉 岡 智 香 (大阪・四條畷学園中)	一 美 ゆ かり (熊本・八代第四中)	勝 嶋 梨 絵 (滋賀・日吉中)
5	1993	森 かおり (福岡・城南中)	勝 島 梨 絵 (滋賀・日吉中)	正 木 真 澄 (熊本・菊水中)	岩 脇 史 (石川・西南部中)
6	1994	安 城 美 華 (大阪・大阪瓜破西中)	上 田 絵 美 (滋賀・彦根西中)	小 比 賀 友 香 (香川・香川一中)	松 尾 美 穂 子 (長崎・東長崎中)
7	1995	赤 尾 美 代 (大分・三隅中)	松 尾 美 穂 子 (長崎・東長崎中)	柴 山 明 子 (熊本・東野中)	岸 田 鈴 代 (香川・香川第一中)
8	1996	澤 憂 妃 (滋賀・日吉中)	松 田 友 美 (長崎・長崎中)	大 橋 真 理 子 (岐阜・大垣南中)	田 村 美 幸 (富山・南星中)

全日本社会人バドミントン選手権大会

過去の栄光

開催年	回数	開催地	一般男子単		一般男子複		一般女子単		一般女子複		混合複	
			優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝		
1958	1	札幌市	佐藤 芳郎	神 奈 川	山田 養三 生田仁紀雄	仙台郵政	横井キヌエ	普通 寺 森岡 経理	横井キヌエ 山下 久子	普通 寺 森岡 経理	石原 利通 戸田 寿子	岡 山
1959	2	善通寺市	佐藤 芳郎	神 奈 川	佐藤 芳郎 杉田 博	小田急観光 港南中教員	横井キヌエ	普通 寺 森岡 経理	横井キヌエ 山下 久子	普通 寺 森岡 経理	貝戸 肇 諸田みや子	東 京 都
1960	3	名古屋市	杉田 博	港南中教員	荒木亥久男 大野 幸雄	十条製紙	高島 陽子	高岡市役所	高島 陽子 中島 玲子	高岡市役所	北島 克英 有木トミ子	東 京 都
1961	4	倉敷市	永井 栄一	三 越	片石 兼敏 永井 栄一	岩倉ホモゲン 三 越	橘 美智子	般岩鉄工	福本 和子 横井 文子	百十四銀行 香 川	杉田 博 杉田 良子	神 奈 川
1962	5	熊本市	小宮 好雄	トヨタ自動車	星野 忠男 宮田 豊	電電東京	横井 文子	琴平電鉄	橘 美智子 酒井美智子	金森成平商店	小宮 好雄 蔵本 文子	トヨタ自動車
1963	6	市岡市	小宮 好雄	トヨタ自動車	小宮 好雄 板垣 善憲	トヨタ自動車	横山 満子	帝国石油	横井 文子 森 久子	琴平電鉄	星野 忠男 有木トミ子	電電東京
1964	7	大宮市	宮永 武司	明治生命	宮永 武司 堺 栄一	明治生命 河崎ラケット	高木 紀子	岐 阜	高木 紀子 天野 博江	岐 阜	星野 忠男 有木トミ子	電電東京
1965	8	武生市	宮永 武司	明治生命	宮永 武司 堺 栄一	明治生命 河崎ラケット	高木 紀子	岐 阜	高木 紀子 天野 博江	岐 阜	板垣 善憲 桑田 順子	トヨタ自動車
1966	9	長崎市	秋山 真男	ヨネヤマ ラケット	岡崎 恵三 秋山 真男	甲府市役所 ヨネヤマラケット	近藤 光枝	大 阪	近藤 光枝 才脇 妙子	大 阪	板垣 善憲 桑田 順子	トヨタ自動車
1967	10	釜石市	板垣 善憲	トヨタ自動車	小宮 好雄 板垣 善憲	トヨタ自動車	高木 紀子	岐 阜	高木 紀子 天野 博江	岐 阜	板垣 善憲 太田 節子	トヨタ自動車
1968	11	和歌山市	小島 一平	ヨネヤマ ラケット	堺 栄一 西野 一征	河崎ラケット	高橋とも子	北辰電機	高木 紀子 天野 博江	岐 阜	鈴木 幸春 有木トミ子	電電東京
1969	12	鹿児島市	小島 一平	ヨネヤマ ラケット	堺 栄一 関 一誠	河崎ラケット 早大 職員	裕 恵美子	富山市役所	上野 明美 太田 節子	トヨタ自動車	安沢 武司 金子美和子	トヨタ自動車
1970	13	千葉市	小島 一平	ヨネヤマ ラケット	堺 栄一 関 一誠	河崎ラケット 早大 職員	竹中 悦子	ヨネヤマ ラケット	竹中 悦子 相沢マチ子	ヨネヤマ ラケット	堺 栄一 天野 博江	河崎ラケット 岐 阜
1971	14	甲府市	秋山 真男	山 梨	本間 順次 松島 保	トヨタ自工	高木 紀子	弘 文 堂	高木 紀子 湯木 博恵	弘 文 堂 河崎ラケット	堺 栄一 天野 博江	河崎ラケット 岐 阜
1972	15	四日市市	秋山 真男	山 梨	宮川 秀樹 関 一誠	東 京 都	中山 紀子	弘 文 堂	中山 紀子 湯木 博恵	弘 文 堂 河崎ラケット	堺 栄一 天野 博江	河崎ラケット 岐 阜
1973	16	佐賀市	小島 一平	ヨネヤマ ラケット	今泉 勉 牧野 光男	高岡市役所	湯木 博恵	河崎ラケット	湯木 博恵 柴山きよ子	河崎ラケット	堺 栄一 天野 博江	河崎ラケット 岐 阜
1974	17	浪岡市	今泉 勉	高岡市役所	池田 信孝 尾崎 幹雄	電電東京	湯木 博恵	河崎ラケット	湯木 博恵 池田 美加	河崎ラケット	今井 茂満 池田 美加	河崎ラケット
1975	18	中野市	小島 一平	神 奈 川	榊野尾昌一 飯野 佳孝	ヨネックス	湯木 博恵	河崎ラケット	湯木 博恵 池田 美加	河崎ラケット	今井 茂満 池田 美加	河崎ラケット
1976	19	宮崎市	銭谷 欽治	河崎ラケット	今泉 勉 牧野 光男	高岡市役所	湯木 博恵	河崎ラケット	榊野尾悦子 古谷 成代	ヨネックス	榊野尾昌一 榊野尾悦子	ヨネックス
1977	20	真岡市	土田 証雄	電電東京	榊野尾昌一 飯野 佳孝	ヨネックス	湯木 博恵	河崎ラケット	徳田 敦子 高田 幹子	サントリー	池田 信孝 池田 茂子	電電東京

開催年	回数	開催地	一般男子単		一般男子複		一般女子単		一般女子複		混合複	
			優勝		優勝		優勝		優勝		優勝	
1978	21	大津市	長谷川 進	石 川	今泉 勉 牧野 光男	高岡市役所	湯木 博江	河崎ラケット	米倉よし子 植野恵美子	電電東京 ヨネックス	日下 昇 牛田真由美	百十四銀行
1979	22	松江市	銭谷 欽治	河崎ラケット	池田 信孝 尾崎 幹雄	電電東京	湯木 博江	河崎ラケット	土田 美加 原田美智子	東京	土田 証雄 土田 美加	電電東京 東京
1980	23	桐生市	銭谷 欽治	河崎ラケット	梅野尾昌一 飯野 佳孝	ヨネックス	近藤 小織	河崎ラケット	米倉よし子 徳田 敦子	電電東京 サントリー	森下 一夫 谷 美津代	サントリー
1981	24	登別市	土田 証雄	電電東京	土田 証雄 宮森 庄吉	電電東京	湯木 博江	カワサキ ラケット	米倉よし子 三田知佳子	電電東京	宮森 庄吉 三田知佳子	電電東京
1982	25	桐生市	長谷川博幸	ヨネックス	土田 証雄 宮森 庄吉	電電東京	北田スミ子	三洋電機	米倉よし子 徳田 敦子	東京 電電東京	鈴木 裕 関根 和子	新 潟
1983	26	田原本町	銭谷 欽治	河崎ラケット	土田 証雄 宮森 庄吉	電電東京	北田スミ子	三洋電機	米倉よし子 徳田 敦子	東京 電電東京	梅野尾昌一 梅野尾悦子	ヨネックス
1984	27	大栄町	西山 博司	電電東京	長谷川博幸 宮本 幸弘	ヨネックス	北田スミ子	三洋電機	米倉よし子 徳田 敦子	東京 NTT東京	工士 恭司 陣内貴美子	熊 本
1985	28	甲府市	西山 博司	NTT東京	長谷川博幸 宮本 幸弘	ヨネックス	米倉よし子	電電東京	米倉よし子 徳田 敦子	東京 NTT東京	谷田 尚嗣 高峯 和子	大 阪 サントリー
1986	29	糸満市	井上 哲章	東京	西山 博司 松浦 進二	NTT東京 ヨネックス	北田スミ子	三洋電機	米倉よし子 徳田 敦子	東京 NTT東京	谷田 尚嗣 高峯 和子	大 阪 サントリー
1987	30	長岡京市	松野 修二	NTT東京	松浦 進二 松野 修二	フジチャー NTT東京	北田スミ子	三洋電機	北田スミ子 小泉 陽子	三洋電機	鈴木 裕 月岡 広美	新 潟
1988	31	登別市	西山 博司	NTT東京	西山 博司 井上 哲章	NTT東京 ヨネックス	鴻原 春美	三洋電機	陣内貴美子 森 久子	ヨネックス	宮 康二 高峯 尚子	東京
1989	32	筑紫野市	西山 博司	NTT東京	松浦 進二 松野 修二	フジチャー NTT東京	小池由扶子	サントリー	陣内貴美子 森 久子	ヨネックス	谷田 尚嗣 廣田 時子	大 阪 サントリー
1990	33	美川市	江藤 裕樹	NTT東京	松浦 進二 松野 修二	フジチャー NTT東京	金井 和恵	サントリー	陣内貴美子 森 久子	ヨネックス	村山 友二 今村 薫	NTT関西 三洋電機
1991	34	新庄市	江藤 裕樹	NTT東京	松浦 進二 松野 修二	フジチャー NTT東京	谷地 春子	サントリー	田児よし子 鴻原 春美	NTT東京 尚美学園		
1992	35	坂出市	町田 文彦	NTT東京	松浦 進二 松野 修二	フジチャー NTT東京	宮村 愛子	サントリー	宮村 愛子 松田 治子	サントリー		
1993	36	大府市	町田 文彦	NTT東京	町田 文彦 宮 康二	NTT東京	金井 和恵	サントリー	田村富士美 岩田 良子	ヨネックス		
1994	37	白河市	須賀 隆弘	NTT東京	久保田雄三 片山 卓哉	NTT東京	井田 貴子	三洋電機	宮村 愛子 宮村垂貴子	サントリー		
1995	38	三原市	須賀 隆弘	NTT東京	宮 康二 高橋 英治	NTT東京	水井妃佐子	フジチャー	宮村 愛子 宮村垂貴子	サントリー	吉武 裕史 田村富士美	福 岡
1996	39	大東市	霜上 和宏	YKK九州	大田 慎二 竹鼻 拓也	NTT東京	井田 貴子	三洋電機	宮村 愛子 宮村垂貴子	サントリー	松野 修二 田児よし子	NTT東京

男子

全日本シニアバドミントン選手権大会

過去の栄光

種目	男子								
	30歳 単	30歳 複	40歳 単	40歳 複	50歳 単	50歳 複	60歳 単	60歳 複	
1回大会 (上尾市)	優勝	今井 勇司 (群馬)	加治屋・工士 (熊本)	増井 孝夫 (三重)	杉田・鈴木 (神奈川)	林 玄文 (台北)	謝・林 (台北)	陳 明育 (台北)	関・陳 (台北)
	2位	翁 榮 坤 (台北)	吉田・杉上 (香川)	杉田 博 (神奈川)	島田・松崎 (東京)	藤川 俊雄 (東京)	林・齋 (台北)	田村 周二 (鳥取)	田村・井原 (鳥取)
2回大会 (上尾市)	優勝	鈴木 裕 (新潟)	加治屋・工士 (熊本)	増井 孝夫 (三重)	島田・松崎 (東京)	杉田 博 (神奈川)	柳田・藤川 (東京)	饒 天羅 (台北)	陳・饒 (台北)
	2位	今井 裕司 (群馬)	榎・中谷	友利 利一 (兵庫)	梁・簡 (台北)	中村 恭治 (埼玉)	元田・福嶋 (熊本)	陳 明育 (台北)	三田村・中山 (東京)
3回大会 (松山市)	優勝	程 嘉彦 (台北)	加治屋・工士 (熊本)	稲村 浩 (群馬)	中村・松井 (東京)	杉田 博 (神奈川)	林・謝 (台北)	畑 忠雄 (福井)	畑・平田 (福井・東京)
	2位	日下 昇 (香川)	山並・田所 (宮城)	芦原 健身 (熊本)	千葉・殿川 (東京)	林 玄文 (台北)	柳田・藤川 (東京)	中島 泰三 (長崎)	曾根・紀田 (京都)
4回大会 (立川市)	優勝	井出 裕雄 (静岡)	吉川・杉上 (香川)	鈴木 健二 (千葉)	陳・簡 (台北)	杉田 博 (神奈川)	林・盧 (台北)	畑 忠雄 (福井)	齊藤・柳田 (東京)
	2位	池田 隆治 (東京)	寺田・渡辺 (福島)	山本 敏彦 (福井)	鈴木・本田 (千葉・新潟)	高橋幸治郎 (神奈川)	藤川・花岡 (東京)	黄 啓明 (台北)	畑・平田 (福井・東京)
5回大会 (坂出市)	優勝	程 嘉彦 (台北)	劉・陳 (台北)	松井 秋男 (東京)	山本・寺崎 (福井)	杉田 博 (神奈川)	林・盧 (台北)	柳田 直規 (東京)	柳田・平田 (東京)
	2位	平田 重男 (岡山)	藤原・平田 (岡山)	鈴木 健二 (千葉)	松崎・島田 (東京)	林 玄文 (台北)	謝・謝 (台北)	畑 忠雄 (福井)	季・黄 (台北)
6回大会 (大府市)	優勝	藤原 道弘 (岡山)	藤原・出石 (岡山・鳥取)	陳 文雄 (台北)	松崎・島田 (東京)	高橋幸治郎 (神奈川)	高橋・杉田 (神奈川)	柳田 直規 (東京)	柳田・平田 (東京)
	2位	井出 裕男 (静岡)	岩淵・菅原 (愛知)	松平 孝孔 (愛知)	鈴木・本田 (千葉・新潟)	杉田 博 (神奈川)	張・葉 (台北)	浜中 誠 (愛媛)	蘭・黄 (台北)
7回大会 (長岡市)	優勝	藤原 道弘 (岡山)	清水・柳 (東京)	新井 春雄 (千葉)	古明地・鈴木 (東京)	高橋幸治郎 (神奈川)	星野・小林 (島根)	柳田 直規 (東京)	浜中・畑 (愛媛・福井)
	2位	重光 光弘 (山口)	金崎・松村 (香川)	松井 秋男 (東京)	鈴木・本田 (千葉・新潟)	杉原 哲彦 (山口)	中村・中村 (埼玉)	浜中 誠 (愛媛)	柳田・平田 (東京)
8回大会 (広島市)	優勝	沙 海併 (台北)	鈴・今野 (新潟)	塩飽 初 (兵庫)	新井・小柳 (千葉)	杉原 哲彦 (山口)	大野・桶沢 (富山)	柳田 直規 (東京)	浜中・畑 (愛媛・福井)
	2位	藤原 道弘 (岡山)	清水・柳 (東京)	油野 徳公 (京都)	高木・徳田 (京都)	高橋幸治郎 (神奈川)	羽隅・田沼 (神奈川)	浜中 誠 (愛媛)	曾根・小林 (京都)
9回大会 (石巻市) (矢本町) (女川町)	優勝	藤原 道弘 (岡山)	小林・神谷 (東京)	松井 秋男 (東京)	中津・山村 (東京)	杉原 哲彦 (山口)	蓑・竹中 (東京)	柳田 直規 (東京)	横井・谷口 (愛媛)
	2位	川路 和利 (鹿児島)	出石・藤原 (鳥取・岡山)	油野 徳公 (京都)	山並・我妻 (宮城)	吉田 邦男 (福島)	浜畑・梅田 (宮城・兵庫)	藤川 俊雄 (東京)	畑・浜中 (福井・愛媛)
10回大会 (町田市)	優勝	張 文松 (台北)	丹藤・謝 (東京)	程 嘉彦 (台北)	中津・山村 (東京)	小橋 幸男 (愛媛)	松田・山本 (石川)	柳田 直規 (東京)	横井・谷口 (愛媛)
	2位	川路 和利 (鹿児島)	小林・神谷 (石川)	渡辺 直人 (神奈川)	有賀・古明地 (東京)	美川 雅寛 (東京)	島田・松崎 (東京)	呉 再興 (台北)	林・吾 (台北)
11回大会 (上尾市)	優勝	張 文松 (台北)	張・程 (台北)	高真 広 (鳥取)	程・陳 (台北)	杉田 博 (神奈川)	簡・楊 (台北)	柳田 直規 (東京)	横井・谷口 (愛媛)
	2位	程 俊達 (台北)	小西・磯村 (香川)	有賀 一秀 (東京)	井出 西島 (静岡)	増井 孝夫 (三重)	松田・山本 (石川)	東 健治 (北海道)	宮部・太田 (福岡)
12回大会 (大阪市)	優勝	葦 焔 (台北)	和田・蘇 (香川)	井出 裕雄 (静岡)	村元・須藤 (青森)	増井 孝夫 (三重)	小山・渡辺 (神奈川)	蔡 白生 (台北)	横井・谷口 (愛媛)
	2位	菅 敏昭 (神奈川)	早水・村松 (大阪)	中角 好男 (大阪)	山村・中津 (東京)	平野 一郎 (兵庫)	吉田・早川 (福島・茨城)	中村 恭治 (埼玉)	片山・高谷 (大阪)
13回大会 (松山市)	優勝	若林 邦任 (岡山)	早水・村松 (大阪)	井出 裕雄 (静岡)	清水・柳 (東京)	渡辺 直人 (神奈川)	松井・中村 (東京)	柳田 直規 (東京)	横井・谷口 (愛媛)
	2位	土原 明 (香川)	大害・渡辺 (埼玉)	中角 好男 (大阪)	浅見・小林 (埼玉・東京)	増井 孝夫 (三重)	吉田・早川 (福島・茨城)	杉田 光男 (東京)	片山・高谷 (大阪)

女子

全日本シニアバドミントン選手権大会

過去の栄光

種 目		女			子		
		30歳 単	30歳 複	40歳 単	40歳 複	50歳 複	60歳 複
1回大会 (上尾市)	優勝	桶谷千鶴子 (石川)	宮本・前田 (東京)		章・敦 (台北)	大井・根岸 (東京)	
	2位	杉田良子 (神奈川)	逸見・村田 (東京)		島中・山口 (北海道)	水口・海老 (東京)	
2回大会 (上尾市)	優勝	桶谷千鶴子 (石川)	桶谷・片糸 (石川)		石田・小橋 (愛媛)	Kim You ng Ai Yeo Woo n Hee (韓国)	
	2位	杉田良子 (神奈川)	岩崎・望月 (山梨)		菘・清水 (東京・神奈川)	大井・根岸 (東京)	
3回大会 (松山市)	優勝	桶谷千鶴子 (石川)	桶谷・片糸 (石川)	東条フミ子 (香川)	石田・小橋 (愛媛)	秋元・水口 (東京)	
	2位	竹内ひろ子 (愛知)	三好・小川 (香川)	石田信子 (愛媛)	宮本・菘 (東京)	大井・根岸 (東京)	
4回大会 (立川市)	優勝	黄秀智 (台北)	林・黄 (台北)	金子澄子 (神奈川)	桶谷・片糸 (石川)	秋元・水口 (東京)	
	2位	千葉陽子 (福島)	長谷・小林 (東京・埼玉)	桶谷千鶴子 (石川)	宮本・菘 (東京)	唐橋・竹内 (東京)	
5回大会 (坂出市)	優勝	陳玉珍 (台北)	今津・原田 (埼玉・岡山)	桶谷千鶴子 (石川)	桶谷・片糸 (石川)	秋元・水口 (東京)	
	2位	上原久美 (香川)	松村・上原 (香川)	金子・澄子 (神奈川)	宮本・菘 (東京)	川島・山下 (東京)	
6回大会 (大府市)	優勝	菊地葉子 (東京)	山本・今津 (岡山・埼玉)	桶谷千鶴子 (石川)	桶谷・片糸 (石川)	秋元・水口 (東京)	
	2位	村上みゆき (岩手)	長谷・小林 (東京・埼玉)	片糸康子 (石川)	小橋・東条 (愛媛・香川)	魚住・田中 (愛知)	
7回大会 (長岡京市)	優勝	彼島佳子 (石川)	野村・今津 (神奈川・埼玉)	桶谷千鶴子 (石川)	桶谷・小野 (石川・新潟)	内田・島中 (東京・北海道)	
	2位	伊東ひとみ (石川)	伊東・彼島 (石川)	片糸康子 (石川)	宿里・木田 (兵庫)	小野田・藤本 (千葉)	
8回大会 (広島市)	優勝	角島木千加子 (兵庫)	今津・山本 (埼玉・岡山)	片糸康子 (石川)	片糸・多田 (石川・福井)	小守・清水 (東京・神奈川)	
	2位	伊東ひとみ (石川)	坂本・石崎 (大阪)	桶谷千鶴子 (石川)	小野・桶谷 (新潟・石川)	秋元・宇佐美 (東京)	
9回大会 (石巻) (矢本町) (女川町)	優勝	伊東ひとみ (石川)	伊東・彼島 (石川)	阿部和子 (宮城)	田倉・織田 (東京)	長田・田中 (東京)	
	2位	大石小夜子 (福井)	千葉・村上 (福島・岩手)	桶谷千鶴子 (石川)	小野・桶谷 (新潟・石川)	矢頭・遠田 (東京)	
10回大会 (町田市)	優勝	彼島佳子 (石川)	佐藤・合田 (東京)	阿部和子 (宮城)	阿部・古橋 (宮城)	小守・秋元 (東京)	
	2位	伊東ひとみ (石川)	伊東・彼島 (石川)	桶谷千鶴子 (石川)	宮本・篠原 (東京)	田中・長田 (東京)	
11回大会 (上尾市)	優勝	飯野裕子 (静岡)	佐藤・合田 (東京・埼玉)	阿部和子 (宮城)	阿部・古橋 (宮城)	小守・秋元 (東京)	
	2位	宇山昌子 (滋賀)	小林・長谷 (埼玉・東京)	澄川稔子 (兵庫)	前田・佐藤 (東京)	田中・長田 (東京)	
12回大会 (大阪市)	優勝	今津裕美 (埼玉)	林・植野 (大阪)	阿部和子 (宮城)	大久保・矢代 (東京)	小橋・石田 (愛媛)	水口・大井 (東京)
	2位	植野恵美子 (大阪)	福田・宮崎 (大阪)	澄川稔子 (兵庫)	桶谷・小野 (石川・新潟)	秋元・小守 (東京)	小松・増子 (東京・福島)
13回大会 (松山市)	優勝	伊東幸代 (神奈川)	勝山・西村 (滋賀)	澄川稔子 (兵庫)	新田・竹林 (香川)	小橋・石田 (愛媛)	水口・大井 (東京)
	2位	宇山昌子 (滋賀)	上田・千葉 (東京)	株本珠美 (徳島)	宇山・藤上 (滋賀)	長田・村山 (埼玉)	萩野・寺澤 (長崎)

混合複 全日本シニアバドミントン選手権大会 過去の栄光

種 目		40歳混合複	50歳混合複	60歳混合複
11回大会 (上尾市)	優勝	油野・片糸 (石川)	橋田・石田 (愛媛)	
	2位	倉田・田倉 (東京)	小橋・楡垣 (愛媛)	
12回大会 (大阪市)	優勝	程・楊 (台北)	蓑・東条 (東京・香川)	高谷・増子 (大阪・福島)
	2位	油野・片糸 (石川)	杉田・杉田 (神奈川)	上田・大井 (東京)
13回大会 (松山市)	優勝	高野・大石 (福井)	小橋・小橋 (愛媛)	杉田・杉田 (神奈川)
	2位	松井・西山 (高知)	千葉・織田 (東京)	高谷・増子 (大阪・福島)

トマス杯過去の成績 マラカ

回数	開催年	開催地	優勝国	日本の成績
1	1949	プレストン(イギリス)	マレーシア	—
2	1952	シンガポール	マレーシア	—
3	1955	シンガポール	マレーシア	予選敗
4	1958	シンガポール	インドネシア	途中棄権
5	1961	ジャカルタ(インドネシア)	インドネシア	—
6	1964	東京(日本)	インドネシア	本選出場
7	1967	ジャカルタ(インドネシア)	マレーシア	3位
8	1970	クアラルンプール(マレーシア)	インドネシア	予選敗
9	1973	ジャカルタ(インドネシア)	インドネシア	予選敗
10	1976	バンコク(タイ)	インドネシア	予選敗
11	1979	ジャカルタ(インドネシア)	インドネシア	3位
12	1982	ロンドン(イギリス)	中国	本選出場
13	1984	クアラルンプール(マレーシア)	インドネシア	本選出場
14	1986	ジャカルタ(インドネシア)	中国	予選敗
15	1988	クアラルンプール(マレーシア)	中国	予選敗
16	1990	名古屋・東京(日本)	中国	本選出場
17	1992	クアラルンプール(マレーシア)	マレーシア	予選敗
18	1994	ジャカルタ(インドネシア)	インドネシア	予選敗
19	1996	香港	インドネシア	予選敗

※第7回大会までチャレンジ・ラウンド制
(挑戦国を決めてからチャンピオン国と対戦)

ユーバー杯過去の成績

回数	開催年	開催地	優勝国	日本の成績
1	1957	リサム(イギリス)	アメリカ	—
2	1960	フィラデルフィア(アメリカ)	アメリカ	—
3	1963	ウィルミントン(アメリカ)	アメリカ	—
4	1966	ウェリントン(ニュージーランド)	日本	優勝
5	1969	東京(日本)	日本	優勝
6	1972	東京(日本)	日本	優勝
7	1975	ジャカルタ(インドネシア)	インドネシア	準優勝
8	1978	オークランド(ニュージーランド)	日本	優勝
9	1981	東京(日本)	日本	優勝
10	1984	クアラルンプール(マレーシア)	中国	本選出場
11	1986	ジャカルタ(インドネシア)	中国	4位
12	1988	クアラルンプール(マレーシア)	中国	4位
13	1990	名古屋・東京(日本)	中国	3位
14	1992	クアラルンプール(マレーシア)	中国	本選出場
15	1994	ジャカルタ(インドネシア)	インドネシア	本選出場
16	1996	香港	インドネシア	本選出場

※第5回大会までチャレンジ・ラウンド制

スデルマン杯 世界混合団体戦

回数	開催年	開催地	優勝国	日本の成績
1	1989	ジャカルタ(インドネシア)	インドネシア	7位
2	1991	コペンハーゲン()	韓国	6位
3	1993	バーミンガム()	韓国	9位
4	1995	Lausanne()	中国	10位

全日本教職員バドミントン選手権大会

過去の栄光

第1回（東京）

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子単	北方 匡	大世古吉弘	毛利 清志
一般男子複	北方 匡 河原山晴夫	江尻 桂三 茂藤 寛	毛利 清志 西崎正明
一般女子単	安田 知子	江口 静	森 矩子
一般女子複	江口 静 岸川 礼子	安田 知子 堀 隆子	
30歳男子単	本郷 節生	柳田 直規	
30歳男子複	本郷 節生 沢田 昭臣	柳田 直規 平田登志郎	藤江 稔 植松 忠裕
40歳男子単	伊藤 基記	今井 先	
40歳男子複	伊藤 基記 今井 先		
混 合 複	小泉 伸坦 岸川 礼子	坂本 正樹 江口 静	平田登志郎 森 矩子

第2回（群馬）

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子単	杉田 博	鈴木 祐司	大世古吉弘
一般男子複	北方 匡 河原山晴夫	大世古吉弘 片岡 輝明	杉田 博 岡田敬四郎
一般女子単	諸田みや子	柏原千恵子	池間 祥子
一般女子複	諸田みや子 柏原千恵子	大島 信子 永井佐賀恵	岸川 礼子 江口 静
30歳男子単	毛利 清志	本郷 節生	脇坂 安隆
30歳男子複	毛利 清志 山上 周之	本郷 節生 沢田 昭臣	大窪 維典 小泉 伸坦
40歳男子単	伊藤 基記	山上 周之	上田 敬次
40歳男子複	伊藤 基記 今井 先	上田 敬次 関田 博英	
50歳男子単	今井 先	新井 為治	岡田 三郎
50歳男子複	井沢 三郎 今井 先	新井 為治 岡田 三郎	
混 合 複	鈴木 祐司 諸田みや子	市川 元晴 永井佐賀恵	遠井 稔男 池間 祥子

第3回（三重）

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子単	北方 匡	渡部 紘一	酒井 明夫
一般男子複	渡部 紘一 永井 司	大世古吉弘 南 善雄	北方 匡 河原山晴夫
一般女子単	高木 紀子	天野 博江	小勝 紀子
一般女子複	高木 紀子 天野 博江	諸田みや子 小泉 祥子	小勝 紀子 武井 祥子
30歳男子単	毛利 清志	本郷 節生	小泉 伸坦
30歳男子複	毛利 清志 山上 周之	本郷 節生 沢田 昭臣	平田登志郎 小泉 伸坦
40歳男子単	伊藤 基記		
40歳男子複	伊藤 基記 山上 周之	長谷川 衛 野呂 巽	
50歳男子単	今井 先	浅田 一男	
50歳男子複	伊沢 三郎 今井 先		
混 合 複	佐藤 弘次 小勝 紀子	遠井 稔男 武井 祥子	岡村 英男 諸田みや子

第4回(大分)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	岡 山 県	秋 田 県	大 阪 府
一般女子団体	岐 阜 県		
一 般 男 子 単	渡部 紘一	北方 匡	三宅 勝
一 般 男 子 複	杉田 博 鈴木 祐司	北方 匡 河原山晴夫	森田 桂示 藤原 和文
一 般 女 子 単	高木 紀子	天野 博江	
一 般 女 子 複	高木 紀子 天野 博江		
30 歳 男 子 単	鈴木 祐司	脇坂 安隆	毛利 清志
30 歳 男 子 複	鈴木 祐司 脇坂 安隆	本郷 節生 沢田 昭臣	毛利 清志 西崎 正明
40 歳 男 子 単	伊藤 基記	布引 修二	谷 亮
40 歳 男 子 複	伊藤 基記 布引 修二	谷 亮 石博 裕忠	
50 歳 男 子 単	伊藤 基記	今井 先	浅井 一雄
50 歳 男 子 複	市嶋智三郎 伊藤 基記	今井 先 浅田 一雄	
混 合 複	尾藤 宏治 高木 紀子	国井 裕 天野 博江	

第5回(北海道)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	岡 山 県	北 海 道	秋 田 県
一般女子団体	岐 阜 県	大 阪 府	北 海 道
一 般 男 子 単	杉田 博	佐藤 紘一	三宅 勝
一 般 男 子 複	清水 芳隆 川田 史郎	杉田 茂良 笹森 剛	保坂 和也 大平 咬躬
一 般 女 子 単	高木 紀子	天野 博江	前沢 和子
一 般 女 子 複	高木 紀子 天野 博江	永井佐賀恵 前沢 和子	井上 昌子 谷 富美子
30 歳 男 子 単	鈴木 祐司	毛利 清志	脇坂 安隆
30 歳 男 子 複	脇坂 安隆 鈴木 祐司	毛利 清志 西崎 正明	坂本 正樹 平沢
40 歳 男 子 単	平田登志郎	山上 周之	島谷 勲
40 歳 男 子 複	島谷 勲 高橋 政一	金尾 善六 山上 周之	今井 先 平田登志郎
50 歳 男 子 単	佐藤 哲郎	今井 先	浅田 一雄
50 歳 男 子 複	奈良岡健三 佐藤 哲郎	小杉 哲男 升元 一人	今井 先 浅田 一雄
混 合 複	尾藤 宏治 高木 紀子	国井 裕 天野 博江	杉田 茂良 菊地 義子

第6回 (富 山)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	熊 本 県	岡 山 県	富 山 県
一般女子団体	岐 阜 県	栃 木 県	東 京 都
成 壮 年 団 体	東 京 都	北 海 道	富 山 県
一 般 男 子 単	工藤 勇参	杉田 博	渡部 紘一
一 般 男 子 複	北方 匡 原 栄一	清水 芳隆 正木 史郎	三宅 勝 柳本 堯敏
一 般 女 子 単	高木 紀子	天野 博江	功刀 淑江
一 般 女 子 複	高木 紀子 天野 博江	松本 昭子 前沢 和子	功刀 淑江 市古 春美
30 歳 男 子 単	鈴木 祐司	北野敬四郎	遠井 稔男
30 歳 男 子 複	南 直治 本郷 節生	毛利 清志 西崎 正明	坂本 正樹 小泉 伸坦
40 歳 男 子 単	毛利 清志	畑 忠雄	平田登志郎
40 歳 男 子 複	伊藤 基記 山上 周之	平田登志郎 柳田 直規	畑 忠雄 赤池 信次
50 歳 男 子 単	伊藤 基記	佐藤 哲郎	
50 歳 男 子 複	伊藤 基記 佐藤 哲郎	江尻 桂三 今井 先	
混 合 複	岡村 英男 功刀 淑江	渡部 紘一 滝沢 順子	片岡 輝明 古木喜代子

第7回 (大 阪)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	熊 本 県	岡 山 県	東 京 都
一般女子団体	岐 阜 県	秋 田 県	大 阪 府
成 壮 年 団 体	岡 山 県	大 阪 府	東 京 都
一 般 男 子 単	工藤 勇参	清水 芳隆	関 一誠
一 般 男 子 複	杉田 博 渡部 紘一	北方 匡 原 栄一	関 一誠 伊藤 澄
一 般 女 子 単	高木 紀子	天野 博江	鎌田 光子
一 般 女 子 複	高木 紀子 天野 博江	鎌田 光子 鎌田恵美子	古木喜代子 谷 富美子
30 歳 男 子 単	鈴木 祐司	脇坂 安隆	南 直治
30 歳 男 子 複	鈴木 祐司 脇坂 安隆	南 直治 本郷 節生	北野敬四郎 宝来 敏夫
40 歳 男 子 単	毛利 清志	畑 忠雄	平田登志郎
40 歳 男 子 複	毛利 清志 山上 周之	平田登志郎 畑 忠雄	青木 昭二 斉藤 良二
50 歳 男 子 単	佐藤 哲郎	浅田 一雄	
50 歳 男 子 複	今井 先 佐藤 哲郎	浅田 一雄 川口 正治	
混 合 複	北方 匡 鎌田 光子	岡村 英男 功刀 淑江	鈴木 祐司 鎌田恵美子

第8回 (埼玉)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	熊 本 県	東 京 都 A	石川県・岡山県
一般女子団体	岐 阜 県	長 崎 県	富山県・栃木県
成 壯 年 団 体	岡 山 県	大 阪 府	東京都・北海道
一 般 男 子 単	関 一誠	工藤 勇参	清水 芳隆 杉田 博
一 般 男 子 複	北方 匡 原 栄一	三宅 勝 柳本 堯敏	清水 芳隆 正木 史郎 横田 正俊 藤上 良英
一 般 女 子 単	高木 紀子	裕 恵美子	功刀 淑江 天野 博江
一 般 女 子 複	高木 紀子 天野 博江	大島 コヨ 松本 昭子	裕 恵美子 永原 敦子 徳永 澄子 山下 清美
30 歳 男 子 単	鈴木 祐司	南 直治	北野敬四郎 西田 寿明
30 歳 男 子 複	鈴木 祐司 脇坂 安隆	本郷 節生 南 直治	小泉 伸坦 坂本 正樹 北野敬四郎 宝来 敏夫
40 歳 男 子 単	毛利 清志	畑 忠雄	平田登四郎 山上 周之
40 歳 男 子 複	毛利 清志 山上 周之	平田登志郎 柳田 直規	齊藤 良三 坂田 治夫 三友 史朗 五十里 光秋
50 歳 男 子 単	伊藤 基記	佐藤 哲郎	橘田 広国 今井 先
50 歳 男 子 複	伊藤 基記 佐藤 哲郎	今井 先 橘田 広国	
30 歳 女 子 単	大坪 弘子		
混 合 複	清水 芳隆 裕 恵美子	中田 稔 鈴木 三代	片岡 輝明 横田 春代 春野 良三 山下 浩美

第9回 (岐阜)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	熊 本 県	岩 手 県	富山県・東京都
一般女子団体	岐 阜 県	東 京 都	長崎県・栃木県
成 壯 年 団 体	熊 本 県	千 葉 県	東京A・北海道
一 般 男 子 単	工藤 勇参	杉田 博	森 隆 三宅 勝
一 般 男 子 複	三宅 勝 柳本 堯敏	工藤 勇参 芦原 健身	清水 芳隆 正木 四郎 関 一誠 瀬戸 孝
一 般 女 子 単	高木 紀子	天野 博江	鎌田 光子 徳永 繁子
一 般 女 子 複	高木 紀子 天野 博江	飯田恵美子 永原 敦子	功刀 淑江 市古 春美 徳永 繁子 山下 浩美
30 歳 男 子 単	鈴木 祐司	南 直治	北野敬四郎 西田 寿明
30 歳 男 子 複	南 直治 西田 寿明	鈴木 祐司 脇坂 安隆	笹森 剛 西村 幸衛 佐々木 勝 黒河内敏正
40 歳 男 子 単	畑 忠雄	毛利 清志	平田登志郎 山下 周之
40 歳 男 子 複	毛利 清志 山上 周之	平田登志郎 今井 先	齊藤 良三 青木 昭二 佐藤 光夫 畑 忠雄
50 歳 男 子 単	伊藤 基記	佐藤 哲郎	浅田 一雄 坂田 治夫
50 歳 男 子 複	伊藤 基記 佐藤 哲郎	坂田 治夫 浅田 一雄	
30 歳 女 子 単	鳥井 治子		
混 合 複	清水 芳隆 飯田恵美子	上原 章 天野 博江	松田 克彦 徳永 澄子 北方 匡 藤井千鶴子

第10回 (岡 山)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	滋賀県 A	富 山 県	石 川 県・岩 手 県
一般女子団体	東 京 都	栃 木 県	千 葉 県・長 崎 県
成 壯 年 団 体	岡 山 県 A	千 葉 県	熊 本 県・三 重 県
一 般 男 子 単	関 一誠	工藤 勇参	清水 芳隆 長谷川 進
一 般 男 子 複	関 一誠 瀬戸 孝	工藤 勇参 芦原 健身	三宅 勝晃 柳本 堯敏 別井 晃 森田 昇
一 般 女 子 単	鎌田 光子	功刀 淑江	徳永 澄子 天野 博江
一 般 女 子 複	光中とよ子 宮本 博美	加藤 洋子 森田真理子	飯田恵美子 永原 敦子 徳永 澄子 山下 浩美
30 歳 男 子 単	西田 寿明	北野敬四郎	鈴木 祐司 南 直治
30 歳 男 子 複	西田 寿明 南 直治	大世古吉弘 南 善雄	寺田 寿 北村 宏一 北野敬四郎 宝来 敏夫
40 歳 男 子 単	毛利 清志	畑 忠雄	本郷 節生 山上 周之
40 歳 男 子 複	毛利 清志 山上 周之	本郷 節生 沢田 昭臣	青木 昭二 斉藤 良三 畑 忠雄 亀山 忠典
50 歳 男 子 単	坂田 治夫	浅田 一雄	
50 歳 男 子 複	坂田 治夫 浅田 一雄		
30 歳 女 子 単	鳥井 治子		
混 合 複	清水 芳隆 飯田恵美子	上原 章 天野 博江	関 一誠 功刀 淑江 松田 克彦 徳永 澄子

第11回 (秋 田)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	石 川 県	滋 賀 県	神奈川県・東 京 都
一般女子団体	秋 田 県	千 葉 県	福 岡 県・栃 木 県
成 壯 年 団 体	岡 山 県	熊 本 県	大 阪 府・千 葉 県
一 般 男 子 単	森田 昇	門間 幹夫	関 一誠 河田 満
一 般 男 子 複	河田 満 上原 章	別井 晃 森田 昇	佐々木彦士 佐々木邦夫 杉田 博 瀬戸 孝
一 般 女 子 単	小片千恵子	米谷 光子	光中 博美 中田 良子
一 般 女 子 複	米谷 光子 中田 良子	永原 敦子 谷沢三輪子	池尻千恵子 時田 栄子 鈴木 範子 元橋美和子
30 歳 男 子 単	鈴木 祐司	田中 康二	西田 寿明 小松 貴
30 歳 男 子 複	小松 貴 藤井 英雄	北野敬四郎 宝来 敏夫	南 直治 西田 寿明 鈴木 祐司 松橋 裕
40 歳 男 子 単	脇坂 安隆	本郷 節生	亀山 忠典 沢田 昭臣
40 歳 男 子 複	本郷 節生 沢田 昭臣	山上 周之 西崎 正明	宮脇 正晴 津島 八郎 高橋 重夫 江辺 満
50 歳 男 子 単	佐藤 哲郎	白杵 正己	本間 俊夫
50 歳 男 子 複	佐藤 精一 佐藤 哲郎	白杵 正己 本間 俊夫	
混 合 複	清水 芳隆 谷沢三輪子	関 一誠 功刀 淑江	鈴木 祐司 米谷 光子 藤上 良英 原田 朝子

第12回 (滋 賀)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	石 川 県	滋 賀 県	栃 木 県・熊 本 県
一般女子団体	岐 阜 県	和 歌 山 県	千 葉 県・神 奈 川 県
成 壯 年 団 体	岡 山 県	熊 本 県	新 潟 県・石 川 県
一 般 男 子 単	工藤 勇参	関 一誠	森田 昇 門間 幹夫
一 般 男 子 複	藤原 健二 藤上 良信	原 栄一 長谷川 進	上原 章 河田 満 関 一誠 伊藤 澄
一 般 女 子 単	堀川栄美子	栗原えり子	門間千恵子 柿崎きち子
一 般 女 子 複	天野 博江 広沢 功子	柿崎きち子 時田 栄子	金子 澄子 岡本はるみ 池尻千恵子 栗原えり子
30 歳 男 子 単	鈴木 祐司	西田 寿明	南 直治 久保田宇作
30 歳 男 子 複	南 直治 西田 寿明	村西 一 松本 忠之	北野敬四郎 宝来 敏夫 鈴木 祐司 勝田 裕
40 歳 男 子 単	畑 忠雄	毛利 清志	本郷 節生 西崎 正明
40 歳 男 子 複	毛利 清志 山上 周之	本郷 節生 沢田 昭臣	龟山 忠典 畑 忠雄 畑中 満 五十嵐 功
50 歳 男 子 単	佐藤 哲郎	田中多喜造	
50 歳 男 子 複	榎本 彦次 田中多喜造		
混 合 複	上原 章 天野 博江	関 一誠 功刀 淑江	平松 孝孔 高松 恵子 別井 晃 大島喜代子

第13回 (熊 本)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	滋 賀 県	石 川 県	愛 知 県・熊 本 県
一般女子団体	富 山 県	岐 阜 県	福 井 県・福 岡 県
成 壯 年 団 体	熊 本 県	石 川 県	大 阪 府・長 崎 県
一 般 男 子 単	門間 幹夫	工藤 勇参	関 一誠 森 隆
一 般 男 子 複	藤上 良信 藤原 健二	杉田 博 瀬戸 孝	渡辺 紘一 木戸 純一 今井 勇司 桐生台次郎
一 般 女 子 単	北島 稔子	塩野 睦子	門間千恵子 堀川恵美子
一 般 女 子 複	芳田三輪子 塩野 睦子	池尻千恵子 栗原えり子	功刀 淑江 光中 博美 広沢 功子 名和 和子
30 歳 男 子 単	香島 正佳	田中 康二	南 直治 西田 寿明
30 歳 男 子 複	南 直治 西田 寿明	南 善雄 大世古吉弘	原田健二郎 吉松 昌一 牛田 輝明 杉田 忠邦
40 歳 男 子 単	毛利 清志	本郷 節生	山上 周之 元田 敦海
40 歳 男 子 複	毛利 清志 山上 周之	本郷 節生 沢田 昭臣	不破 裕 内田小五郎 元田 敦海 福田 貢
50 歳 男 子 単	成井 政一	佐藤 哲郎	
混 合 複	佐藤 利昭 三原登美子	河田 満 広沢 功子	上原 章 名和 和子 松尾 益吉 北島 稔子

第14回 (栃 木)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	石 川 県	熊 本 県	滋賀県A・栃 木 県
一般女子団体	岐 阜 県	栃 木 県	岡 山 県・群 馬 県
成 壯 年 団 体	大 阪 府 A	熊 本 県	北 海 道 県・石 川 県 A
一 般 男 子 単	門間 幹夫	工藤 勇参	今井 勇司 関 一誠
一 般 男 子 複	木戸 純一 渡部 紘一	今井 勇司 桐生台次郎	藤上 良信 藤原 健二 杉田 博 瀬戸 孝
一 般 女 子 単	堀川栄美子	石田 雅子	功刀 淑江 名和 和子
一 般 女 子 複	広沢 功子 名和 和子	池尻千恵子 栗原えり子	黒沢 照江 鎌田三枝子 功刀 淑江 小宮千恵子
30 歳 男 子 単	伊勢田善明	藤上 良英	香島 正佳 南 直治
30 歳 男 子 複	南 善雄 大世古吉弘	南 直治 西田 寿明	村西 一 松本 忠之 香島 正佳 浜司 晃
40 歳 男 子 単	鈴木 祐司	毛利 清志	元田 敦海 神山 周二
40 歳 男 子 複	鈴木 祐司 松橋 裕	毛利 清志 山上 周之	神山 周二 平沢 寛 本郷 節生 沢田 昭臣
50 歳 男 子 単	寛 順		
50 歳 男 子 複	成井 政一 寛 順		
混 合 複	上原 章 名和 和子	平田 欽也 山森 明美	佐藤 利昭 三原登美子 北方 匡 石田 紀子

第15回 (東 京)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	滋 賀 県 A	和 歌 山 県	秋 田 県・石 川 県
一般女子団体	岡 山 県	岐 阜 県	滋 賀 県・千 葉 県
成 壯 年 団 体	大 阪 府 A	熊 本 県 A	北 海 道・福 島 県
一 般 男 子 単	山本 茂樹	関 一誠	工藤 勇彦 門間 幹夫
一 般 男 子 複	今井 勇司 桐生台次郎	渡部 紘一 木戸 純一	杉田 博 瀬戸 孝 神戸 照 高岡 桂
一 般 女 子 単	石田 雅子	堀川栄美子	北島 稔子 藤島 百子
一 般 女 子 複	石田 雅子 林 寿美子	池尻千恵子 遠藤えり子	広沢 功子 名和 和子 望月由紀子 鈴木 里美
30 歳 男 子 単	西田 寿明	南 善雄	田中 康二 中島 政人
30 歳 男 子 複	香島 正佳 浜司 晃	野美山弘次 都 英幸	阿部 忠雄 宮崎 岩次 大世古吉弘 南 善雄
40 歳 男 子 単	鈴木 祐司	毛利 清志	元田 敦海 神山 周二
40 歳 男 子 複	毛利 清志 西崎 正明	不破 裕 内田小五郎	本郷 節生 沢田 昭臣 三須 徳治 鈴木 章弘
50 歳 男 子 単	平田登四郎	島谷 勲	吉持 節夫
50 歳 男 子 複	吉持 節夫 島谷 勲	平田登四郎 橘田 広国	
30 歳 女 子 単	宮城 満子	岡野 政子	
混 合 複	今井 勇司 秋山 晴江	三宅 勝 石田 雅子	小田 和文 林 寿美子 松尾 益吉 北島 稔子

第16回 (山 口)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	和歌山県	群馬県	青森県・滋賀県
一般女子団体	東京都	岐阜県	千葉県・茨城県
成壮年団体	熊本県 A	大阪府 A	三重県・静岡県
一般男子単	舛田 吉光	関 一誠	山本 茂樹 長谷川 進
一般男子複	山本 茂樹 米山 正和	今井 勇司 桐生台次郎	長谷川 進 舛田 吉光 神戸 照 高岡 桂
一般女子単	松田 敦子	古谷 成代	功刀 淑江 村田 嘉江
一般女子複	功刀 淑江 村田 嘉江	広沢 功江 名和 和子	秋山 晴江 神山美佐栄 外崎 秀子 松田 敦子
30歳男子単	原 栄一	田中 英明	山口征一郎 南 善雄
30歳男子複	北方 匡 原 栄一	香島 正佳 浜司 晃	大世古吉弘 南 善雄 佐々木彦士 佐々木邦夫
40歳男子単	鈴木 祐司	南 直治	佐藤 俊夫 元田 敦海
40歳男子複	本郷 節生 南 直治	宝来 敏夫 北野敬四郎	毛利 清志 西崎 正明 不破 裕 内田小五郎
50歳男子単	畑 忠雄	平田登志郎	吉持 節夫 斉藤 良二
50歳男子複	竹内 正久 斉藤 良二	平田登志郎 橘田 広国	山根 清 村田 晴信 加冷 英猛 成井 政一
30歳女子単	永原 敦子	西田 和子	元田 絹子
混 合 複	須藤 茂 松田 敦子	今井 勇司 秋山 晴江	栗原 恒夫 神山美佐栄 藤上 良英 服部 直子

第17回 (宮 城)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	和歌山県	青森県	秋田県・群馬県
一般女子団体	東京都	千葉県	滋賀県・宮城県
成壮年団体	大阪府	熊本県 A	三重県 A・北海道 A
一般男子単	山本 茂樹	米山 正和	高岡 桂 工藤 勇参
一般男子複	山本 茂樹 米山 正和	長谷川 進 舛田 吉光	神戸 照 今井 勇司 高岡 桂 桐生台次郎
一般女子単	松田 敦子	北村美弥子	村田 嘉江 功刀 淑江
一般女子複	功刀 淑江 村田 嘉江	本吉登美栄 池尻千恵子	服部 直子 神山美佐栄 滝 洋子 秋山 晴江
30歳男子単	和田 修	原 栄一	中嶋 三郎 橋崎 則宗
30歳男子複	原 栄一 和田 修	大世古吉弘 南 善雄	香島 正佳 佐々木彦士 浜司 晃 佐々木邦夫
40歳男子単	鈴木 祐司	西田 寿明	元田 敦海 南 直治
40歳男子複	鈴木 祐司 松崎 裕	宝来 敏夫 北野敬四郎	高見 広治 沢田 昭臣 佐藤 俊夫 福田 貢
50歳男子単	柳田 直規	平田登志郎	吉持 節夫 島谷 勲
50歳男子複	平田登志郎 柳田 直規	会田 高陽 常盤 昭二	島谷 勲 吉持 節夫
30歳女子単	永原 敦子	島 美香	
混 合 複	仲尾 信一 北村寿弥子	村元 英美 松田 敦子	池田 隆治 中村 新一 山本千枝子 本吉登美栄

第18回 (福 岡)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	石 川 県	群 馬 県	滋 賀 県・和歌山県
一般女子団体	東 京 都 A	埼 玉 県	大 阪 府・滋 賀 県
成 壯 年 団 体	青 森 県	大 阪 府	福 岡 県 A・福 岡 県 B
一 般 男 子 単	長谷川 進	舛田 吉光	米山 正和 山本 茂樹
一 般 男 子 複	工藤 勇参 稲津 悟	神戸 照 高岡 桂	中村 新一 長谷川 進 上田 勉 舛田 吉光
一 般 女 子 単	松田 敦子	大寫 和代	服部 直子 石井由美子
一 般 女 子 複	大寫 和代 金田 里子	功刀 淑江 村田 嘉江	北村寿弥子 石井由美子 前川美智子 加藤 睦子
30 歳 男 子 単	森 隆	藤原 健二	中島 政人 和田 修
30 歳 男 子 複	藤原 健二 藤上 良英	原 栄一 和田 修	正木 史郎 藤田 和 中嶋 三郎 佐藤 清志
40 歳 男 子 単	佐々木堅治	西田 寿明	鈴木 祐司 元田 敦海
40 歳 男 子 複	西田 寿明 南 直治	鈴木 祐司 神山 周二	宝来 敏夫 高見 広治 北野敬四郎 佐藤 俊夫
50 歳 男 子 単	柳田 直規	平田登志郎	国宗 慎 安部 一男
50 歳 男 子 複	平田登四郎 柳田 直規	加冷 英猛 大島 清蔵	金光 政英 山根 清 成井 政一 植田 久昭
30 歳 女 子 単	永原 敦子	古川 佳子	
混 合 複	永原 敦子	古川 佳子	

第19回 (石 川)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	石 川 県 A	群 馬 県	和歌山県・宮 城 県
一般女子団体	栃 木 県	石 川 県	千 葉 県・大 阪 府
成 壯 年 団 体	熊 本 県 A	石 川 県 A	富 山 県・大 阪 府
一 般 男 子 単	長谷川 進	舛田 吉光	仲尾 信一 西村 正美
一 般 男 子 複	神戸 照 高岡 桂	藤上 良信 西村 金治	長谷川 進 今井 勇司 舛田 吉光 栗原 恒夫
一 般 女 子 単	大寫 和代	鹿島美恵子	宮野 明子 平野 幸
一 般 女 子 複	本吉登美栄 豊田由美子	宮野 明子 成瀬はるみ	大寫 和代 北村寿弥子 金田 里子 前川美智子
30 歳 男 子 単	平松 孝孔	原 栄一	和田 修 森 隆
30 歳 男 子 複	原 栄一 和田 修	藤上 良英 田中 英明	平松 孝孔 藤田 明男 平岩 友憲 遠藤 隆
30 歳 女 子 単	国門登美恵	江尻悠喜子	
30 歳 女 子 複	江尻悠喜子 枝畑 満枝	山田 文子 寺田 和代	
40 歳 男 子 単	西田 寿明	佐々木堅治	田中 芳文 元田 敦海
40 歳 男 子 複	南 直治 西田 寿明	高見 広治 佐藤 俊夫	北方 匡 宝来 敏夫 江尻 桂三 北野敬四郎
50 歳 男 子 単	柳田 直規	斎藤 良二	大島 清蔵
50 歳 男 子 複	斎藤 良二 竹内 正次		
混 合 複	仲尾 信一 北村寿美子	平田 欽也 島田 秀子	栗原 恒夫 森 俊弘 神山美佐栄 山本千枝子

第20回 (福 島)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	群 馬 県	石 川 県	三 重 県・滋 賀 県
一般女子団体	宮 城 県	東 京 都	滋 賀 県・千 葉 県
成 壯 年 団 体	熊 本 県	石 川 県	青 森 県・滋 賀 県
一 般 男 子 単	北橋 進	西村 龍夫	阿部 秀夫 水内 浩
一 般 男 子 複	北橋 進 西村 金治	関 一誠 落合 久夫	浅沼 正義 山本 茂樹 渡辺 雅弘 米山 正和
一 般 女 子 単	伊東ひとみ	宮野 明子	大 瀧 和代 門間千恵子
一 般 女 子 複	松枝 睦子 藤井 良子	鹿野美恵子 樋渡 哲子	本吉登美栄 池田 幸子 豊田由美子 南雲 栄子
30 歳 男 子 単	原 栄一	藤上 良英	和田 修 野見山弘次
30 歳 男 子 複	原 栄一 和田 修	清水 芳隆 二上 敏博	平松 孝孔 田中 英明 飯村 順一 藤上 良英
30 歳 女 子 単	国門登美恵	杉原 ひろ	
40 歳 男 子 単	佐々木堅治	西田 寿明	南 善雄 田中 芳文 大世古吉弘 高見 広治
40 歳 男 子 複	南 直治 西田 寿明	北方 匡 西村 一	南 善雄 佐藤 俊夫
50 歳 男 子 単	柳田 直規	本郷 節生	沢田 昭臣 大島 清蔵 布引 修二 斉藤 良二
50 歳 男 子 複	本郷 節生 沢田 昭臣	柳田 直規 鈴木 幸弘	小島 博隆 竹内 正次
混 合 複	工藤 吉彦 大瀧 和代	若生 正弘 鹿野美恵子	中村 新一 落合 久夫 本吉登美栄 山本千枝子

第21回 (佐 賀)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	群 馬 県	石 川 県	滋 賀 県・東 京 都
一般女子団体	千 葉 県	宮 城 県	大 阪 府・東 京 都
成 壯 年 団 体	熊 本 県	東 京 都	福 岡 県・新 潟 県
一 般 男 子 単	鏑木 智博	秋庭 克行	今井 勇司 西村 龍夫
一 般 男 子 複	今井 勇司 秋庭 克行	西村 金治 北橋 進	見城 忠昭 神戸 照桂 亀谷 幸生 高岡
一 般 女 子 単	南雲 栄子	井上 幸子	土田理恵子 樋渡 哲子
一 般 女 子 複	藤井 良子 松枝 睦子	豊田由美子 本吉登美栄	池田 幸子 鹿野美恵子 南雲 栄子 樋渡 哲子
30 歳 男 子 単	和田 修	伊藤 張二	石黒 一也 古川 憲一
30 歳 男 子 複	工藤 勇参 稲津 悟	松本 友行 鈴木 郁雄	原 栄一 伊勢田美昭 和田 修 森 義和
40 歳 男 子 単	杉田 博	西田 寿明	田中 康二 杉原 哲彦
40 歳 男 子 複	西田 寿明 南 直治	大世古吉弘 南 善雄	宝来 敏夫 前田 耕作 北野敬四郎 伊藤 澄
50 歳 男 子 単	柳田 直規	本郷 節生	元田 敦海 東 健治
50 歳 男 子 複	柳田 直規 三須 徳次	後藤 研 国宗 貢	本郷 節生 斉藤 良二 沢田 昭臣 竹内 正次
混 合 複	山下 圭一 土田理恵子	田部井秀郎 深井 規子	鮎 吉夫 高城 智子

第22回 (静 岡)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	群 馬 県	滋 賀 県	東 京 都・神 奈 川 県
一般女子団体	東 京 都	新 潟 県	群 馬 県・大 阪 府
成 壮 年 団 体	熊 本 県	東 京 都	富 山 県・北 海 道
一 般 男 子 単	鏑木 智博	坂井 茂則	西村 龍夫 秋庭 克行
一 般 男 子 複	今井 勇司 栗原 恒夫	西村 金治 北橋 進	水内 浩 高岡 桂昭 西川 慎一 神戸
一 般 女 子 単	南雲 栄子	中沢 淳	土田理恵子 松枝 睦子
一 般 女 子 複	藤井 良子 松枝 睦子	平野 幸 中沢 淳	鹿野美恵子 豊田由美子 樋渡 誓子 本吉登美子
30 歳 男 子 単	斎藤 和則	工藤 勇参	平田 欽也 原 栄一
30 歳 男 子 複	佐藤 光伸 斎藤 和則	原 栄一 和田 修	清水 芳隆 中島 三郎 二上 敏博 岡田 哲男
30 歳 女 子 単	山崎真知子	荒木 房子	山崎 朝子 宮城 満子
30 歳 女 子 複	荒木 房子	山崎真知子 宮城 満子	山崎 朝子
40 歳 男 子 単	杉田 博	西田 寿明	杉原 哲彦 鈴木 祐司
40 歳 男 子 複	西田 寿明 南 直治	北方 匡 松本 忠之	川端 武和 大世古吉弘 小幡谷洋一 南 善雄
50 歳 男 子 単	柳田 直規	東 健治	元田 敦海 河崎 延明
50 歳 男 子 複	本郷 節生 元田 敦海	神山 周二 東 健治	柳田 直規 平田登志郎 三須 徳次 小泉 伸坦
混 合 複	土田理恵子 山下 圭一	深井 規子 田部井秀郎	杉田 良子 小野 順子 杉田 博 藤田 典知

第23回 (青 森)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	滋 賀 県	群 馬 県	奈 良 県・東 京 都
一般女子団体	石 川 県	北 海 道	東 京 都・新 潟 県
成 壮 年 団 体	熊 本 県	大 阪 府	石 川 県・福 井 県
一 般 男 子 単	西村 龍夫	辻 敏弘	権藤 浩二 栗原 恒夫
一 般 男 子 複	今井 勇司 栗原 恒夫	西村 金治 北橋 進	中井 基夫 落合 久生 辻 敏弘 坂井 茂則
一 般 女 子 単	野口 英代	藤本三津子	南雲 栄子 小飼美香子
一 般 女 子 複	長岡 裕子 野口 英代	鹿野美恵子 樋渡 誓子	藤本三津子 池田 幸子 小飼美香子 南雲 栄子
30 歳 男 子 単	斎藤 和則	平田 欽也	森 隆 工藤 勇参
30 歳 男 子 複	工藤 勇参 稲津 悟	原 栄一 和田 修	白石 良治 永沢 和彦 木戸 純一 伊藤 張二
30 歳 女 子 単	藤島 百子	金子 澄子	山崎真知子 荒木 房子
30 歳 女 子 複	吉村 恭子 藤島 百子	荒木 房子 山崎真知子	
40 歳 男 子 単	杉田 博	阿部 忠夫	南 善雄 杉原 哲彦
40 歳 男 子 複	北方 匡 松本 忠之	大世古吉弘 南 善雄	宝来 敏夫 南 直治 北野敬四郎
50 歳 男 子 単	柳田 直規	元田 敦海	神山 周二 東 健治
50 歳 男 子 複	本郷 節生 元田 敦海	柳田 直規 前田 耕作	窪田 薫 神山 周二 葛巻 礼滋 東 健治
混 合 複	本橋佳代子 上田 敏之	杉田 良子 杉田 博	土田理恵子 久我 紀子 山下 圭一 丸山 秀之

第24回 (福 井)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	東 京 都	福 井 県 A	香 川 県・群 馬 県
一般女子団体	北 海 道	石 川 県	大 阪 府・東 京 都
成 壯 年 団 体	熊 本 県	石 川 県	福 井 県 A・大 阪 府 A
一 般 男 子 単	榑 藤 浩 二	大 堀 円	秋 庭 克 行 大 島 正 志
一 般 男 子 複	今 井 勇 司 栗 原 恒 夫	榑 藤 浩 二 堺 圭 一	蘭 木 内 和 真 史 落 合 久 生 雅 之
一 般 女 子 単	野 口 英 代	白 松 千 加 子	小 路 和 代 小 野 順 子
一 般 女 子 複	小 野 順 子 小 路 和 代	藤 本 三 津 子 小 飼 美 香 子	日 向 明 子 新 木 千 織 啓 子 村 松 早 苗 錦 木
30 歳 男 子 単	工 藤 勇 参	森 隆	埴 山 好 和 杉 浦 順 一
30 歳 男 子 複	工 藤 勇 参 稲 津 悟	二 上 敏 博 岡 田 哲 男	平 田 欽 也 博 和 田 修 秀 夫 西 城 高 来
30 歳 女 子 単	金 子 澄 子	藤 島 百 子	吉 村 恭 子 杉 田 良 子
30 歳 女 子 複	杉 田 良 子 金 子 澄 子	吉 村 恭 子 藤 島 百 子	
40 歳 男 子 単	杉 原 哲 彦	藤 原 和 文	佐 々 木 堅 治 柳 瀬 昭 二
40 歳 男 子 複	野 見 山 弘 次 鎗 水 浩 吉	大 世 古 吉 弘 南 善 雄	中 嶋 三 郎 齊 藤 俊 三 忠 正 木 史 郎 雨 宮
50 歳 男 子 単	元 田 敦 海	鈴 木 祐 司	東 健 治 畑 忠 雄
50 歳 男 子 複	福 嶋 武 良 元 田 敦 海	柳 田 直 規 前 田 耕 作	金 嶋 徹 清 水 通 明 畑 忠 雄 河 崎 延 明
混 合 複	舛 田 吉 光 小 路 和 代	神 戸 照 笠 松 美 智 代	清 水 美 憲 上 田 敏 之 白 松 千 加 子 上 田 佳 代 子

第25回 (広 島)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	熊 本 県	東 京 都	栃 木 県・滋 賀 県
一般女子団体	石 川 県	東 京 都	北 海 道・福 井 県
成 壯 年 団 体	熊 本 県	福 島 県	大 阪 府・富 山 県
一 般 男 子 単	鎗 木 智 博	舛 田 吉 光	栗 原 恒 夫 堺 圭 一
一 般 男 子 複	野 口 英 代	白 松 千 加 子	原 田 祐 子 新 木 千 織
一 般 女 子 単	榑 藤 浩 二 堺 圭 一	落 合 久 夫 野 村 雅 之	蘭 木 内 和 真 史 仲 尾 信 一 谷 田 尚 嗣
一 般 女 子 複	広 瀬 公 代 原 田 裕 子	長 谷 詔 子 福 田 晴 世	大 田 睦 子 飯 塚 尚 子 細 貝 悦 子 篠 岡 里 子
30 歳 男 子 単	工 藤 勇 参	杉 浦 順 一	中 村 新 一 伊 藤 張 二
30 歳 男 子 複	工 藤 勇 参 稲 津 悟	伊 藤 張 二 高 田 満	上 田 勉 岡 田 哲 男 中 村 新 一 林 加 永
30 歳 女 子 単	金 子 澄 子	杉 田 良 子	吉 村 恭 子 藤 島 百 子
30 歳 女 子 複	金 子 澄 子 杉 田 良 子	藤 島 百 子 吉 村 恭 子	
40 歳 男 子 単	芦 原 健 身	杉 原 哲 彦	藤 原 和 文 原 栄 一
40 歳 男 子 複	西 田 寿 明 芦 原 健 身	柳 瀬 昭 二 中 嶋 三 郎	野 見 山 弘 次 北 野 敬 四 郎 鎗 水 浩 吉 伊 勢 田 善 昭
50 歳 男 子 単	杉 田 博	鈴 木 祐 司	元 田 敦 海 柳 田 真 規
50 歳 男 子 複	元 田 敦 海 福 嶋 武 良	東 健 治 神 山 周 二	小 泉 伸 坦 柳 田 直 規 平 田 登 志 郎 前 田 耕 作
混 合 複	神 戸 照 井 上 美 智 代	木 村 和 夫 白 松 千 加 子	福 田 功 小 野 義 一 山 崎 恵 子 吉 田 早 苗

第26回 (北海道)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	福 井 県	熊 本 県	滋 賀 県・東 京 都
一般女子団体	東 京 都	石 川 県	富 山 県・神 奈 川 県
成 壯 年 団 体	熊 本 県	東 京 都	福 井 県・大 阪 府
一 般 男 子 単	権藤 浩二	蘭 和真	大堀 円 鏑木 智博
一 般 男 子 複	村尾 勉 山本 裕幸	葛葉 昌彦 齊藤 郁	坂井 茂則 舛田 吉光 高岡 桂 水内 浩
一 般 女 子 単	野口 英代	原田 祐子	新木 千織 白松千加子
一 般 女 子 複	原田 祐子 広瀬 公代	長谷 詔子 福田 晴世	平間真由美 野口 英代 高橋アキ子 山田 栄
30 歳 男 子 単	伊藤 一郎	中村 新一	上田 勉 伊藤 張二
30 歳 男 子 複	工藤 勇参 稲津 悟	伊藤 張二 高田 満	安部 初雄 能登 則男 渡辺喜代治 柴崎 行雄
30 歳 女 子 単	杉田 良子	金子 澄子	山崎真知子 藤島 百子
30 歳 女 子 複	杉田 良子 金子 澄子	藤島 百子 吉村 恭子	荒木 房子 山崎真知子
40 歳 男 子 単	葦原 健身	原 栄一	南 善雄 杉原 哲彦
40 歳 男 子 複	永沢 和彦 佐々木邦夫	原 栄一 松本 忠之	西田 寿明 本間 研一 葦原 健身 戸塚 文彦
50 歳 男 子 単	杉田 博	鈴木 祐司	南 直治 元田 敦海
50 歳 男 子 複	岡 明弘 小向 利威	元田 敦海 福嶋 武良	神山東 周二 窪田 薫 健治 葛岩 礼滋
60 歳 男 子 単	柳田 直規	平田登志郎	齊藤 良二 島谷 勲
60 歳 男 子 複	柳田 直規 平田登志郎	佐藤 哲郎 鈴木 誠治	
混 合 複	齊藤 郁 井上美智代	大島 正志 平間真由美	野村 雅之 谷田 尚嗣 福田 晴世 新木 千織

第27回 (奈 良)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	熊 本 県	岐 阜 県	東 京 都・福 井 県
一般女子団体	京 都 府	東 京 都	熊 本 県・福 井 県
成 壯 年 団 体	熊 本 県	東 京 都	大 阪 府・千 葉 県
一 般 男 子 単	坂井 茂則	権藤 浩二	蘭 和真 野村 雅之
一 般 男 子 複	村尾 勉 山本 裕幸	蘭 和真 横尾 宣幸	坂井 茂則 舛田 吉光 齊藤 郁 水内 浩
一 般 女 子 単	野口 英代	白松千加子	平間真由美 原田 祐子
一 般 女 子 複	白川 由里 北川恵美子	田代 裕子 三由 純子	太田 睦子 原田 祐子 細貝 悦子 藤田 晶子
30 歳 男 子 単	伊藤 一郎	三坪 吉幸	高田 満 杉浦 順一
30 歳 男 子 複	上田 勉 中村 新一	金崎 孝二 松村 伸二	工藤 勇参 伊藤 張二 稲津 悟 高田 満
30 歳 女 子 単	金子 澄子	杉田 良子	吉村 恭子 山崎真知子
30 歳 女 子 複	杉田 良子 金子 澄子	藤島 百子 吉村 恭子	山崎真知子 野崎 英子 荒木 房子 中川 澄子
40 歳 男 子 単	葦原 健身	原 栄一	杉原 哲彦 遠藤 隆
40 歳 男 子 複	杉原 哲彦 三井 裕	藤原 健二 国門 学	藤田 昶 中嶋 三郎 佐藤 光伸 柳瀬 昭二
50 歳 男 子 単	杉田 博	鈴木 祐司	小向 利威 南 直治
50 歳 男 子 複	南 直治 西田 寿明	元田 敦海 福嶋 武良	雨宮 忠稔 東 健治 中田 稔 神山 周二
60 歳 男 子 単	柳田 直規	平田登志郎	
60 歳 男 子 複	平田登志郎 柳田 直規	齊藤 良二 竹内 正次	
混 合 複	高岡 桂 山内 美子	木村 和夫 白松千加子	齊藤 清人 上村 秀章 千葉 陽子 早田 彰子

第28回 (坂 出)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	京 都 府	熊 本 県	香 川 県・福 井 県
一般女子団体	東 京 都	熊 本 県	大 阪 府・福 岡 県
成 壯 年 団 体	熊 本 県	東 京 都	山 口 県・新 潟 県
一 般 男 子 単	杉本 吉男	坂井 茂則	蘭 和真 鏑木 智博
一 般 男 子 複	山本 裕幸 村尾 勉	蘭 和真 横尾 宣幸	荒木 秀文 坂井 茂則 目野 俊昭 齊藤 郁
一 般 女 子 単	野口 英代	今川真理子	稲積 祐子 平間真由美
一 般 女 子 複	野口 英代 中島 真美	白川 由里 北川恵美子	田代 祐子 福田 晴世 三由 純子 千葉 昌恵
30 歳 男 子 単	浅沼 正義	伊藤 張二	工藤 勇参 田島 和之
30 歳 男 子 複	金崎 孝二 松村 伸二	伊藤 張二 高田 満	工藤 勇参 三坪 吉幸 稲津 悟 川上 隆康
30 歳 女 子 単	金子 澄子	杉田 良子	藤島 百子 光中 博美
30 歳 女 子 複	杉田 良子 金子 澄子	吉村 恭子 藤島 百子	早川 敦子 荒木 房子 山下由紀子 山崎真知子
40 歳 男 子 単	葦原 健身	原 栄一	瀬戸 孝 杉原 哲彦
40 歳 男 子 複	藤田 明男 遠藤 隆	関 一誠 穴田 潔夫	藤原 和文 杉原 哲彦 弾正原義春 三井 裕
50 歳 男 子 単	杉田 博	喜岡 恒雄	南 直治 鈴木 祐司
50 歳 男 子 複	南 直治 西田 寿明	雨宮 忠 中田 稔	東 健治 元田 敦海 神山 周二 福嶋 武良
60 歳 男 子 単	柳田 直規	平田登志郎	
60 歳 男 子 複	平田登志郎 柳田 直規	齊藤 良二 島谷 勲	
混 合 複	鶴木 秀夫 鶴木千加子	大島 正志 平間真由美	鶴見 和彦 尾島 義之 鶴見 悦子 山本 弘子

第29回 (岩 手)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	熊 本 県	茨 城 県	東 京 都・群 馬 県
一般女子団体	京 都 府	熊 本 県	東 京 都・神 奈 川 県
成 壯 年 団 体	熊 本 県	青 森 県	岩 手 県・北 海 道
一 般 男 子 単	堺 圭一	権藤 浩二	大堀 円 落合 久夫
一 般 男 子 複	落合 久夫 高橋 英治	村尾 勉 山本 裕幸	中谷 敬昭 坂井 茂則 小野満 哲 葛葉 昌彦
一 般 女 子 単	今川真理子	野口 英代	鶴木千加子 白川 由里
一 般 女 子 複	野口 英代 一倉 正美	白川 由里 北川恵美子	田代 裕子 福田 晴世 高塚 純子 千葉 昌恵
30 歳 男 子 単	西村 龍夫	工藤 勇参	上村 秀章 齊藤 勇
30 歳 男 子 複	帰山 好和 中山 和宏	熊谷 敏夫 小場 範夫	矢野 潤 能登 則男 滝川 修 田部井秀郎
30 歳 女 子 単	金子 澄子	千葉 陽子	山崎真知子 藤島 百子
30 歳 女 子 複	杉田 良子 金子 澄子	吉村 恭子 藤島 百子	荒木 房子 早川 敦子 山崎真知子 山下由紀子
40 歳 男 子 単	葦原 健身	瀬戸 孝	関 一誠 原 栄一
40 歳 男 子 複	瀬戸 孝 松本 友行	藤田 明男 遠藤 隆	佐々木邦夫 原 栄一
50 歳 男 子 単	杉田 博	田中 康二	西田 寿明 鈴木 祐司
50 歳 男 子 複	服部 竜一 辻 弘章	鈴木 祐司 澤井 芳夫	阿部 徹 佐藤 俊夫 横道 稔 高見 廣治
60 歳 男 子 単	柳田 直規	平田登志郎	
60 歳 男 子 複	平田登志郎 柳田 直規	齊藤 良二	島谷 勲
混 合 複	大島 正志 平間真由美	鶴木 秀夫 鶴木千加子	齊藤 清人 鶴見 和彦 千葉 陽子 鶴見 悦子

第30回 (愛 知)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	東 京 都	京 都 府	熊 本 県・福 井 県
一般女子団体	東 京 都	神 奈 川 県	熊 本 県・石 川 県
成 壯 年 団 体	熊 本 県	香 川 県	東 京 都・神 奈 川 県
一 般 男 子 単	高橋 英治	谷田 尚嗣	齊藤 郁 権藤 浩二
一 般 男 子 複	村尾 勉 山本 裕幸	落合 久夫 高橋 英治	北橋 進 佐藤 浩 小田 知則 鶴木 秀夫
一 般 女 子 単	木暮 英代	鶴木千加子	田代 裕子 谷藤 千香
一 般 女 子 複	田代 裕子 渡辺喜美子	白川 由里 北川恵美子	太田 睦子 小林 純恵 菅野 純世 池尾 郁子
30 歳 男 子 単	西村 龍夫	矢野 潤	岩崎 盛和 国沢 昌弘
30 歳 男 子 複	峰 寛文 六川 利康	金崎 孝二 松村 伸二	帰山 好和 平田 欽也 中山 和宏 中川 隆文
30 歳 女 子 単	千葉 陽子	金子 澄子	山崎真知子 藤島 百子
30 歳 女 子 複	杉田 良子 金子 澄子	藤島 百子 吉村 恭子	早川 敦子 石田 信子 村松恵美子 逸見 都
40 歳 男 子 単	葦原 健身	逸見 寛二	佐々木邦夫 原 栄一
40 歳 男 子 複	瀬戸 孝 松本 友行	永沢 和彦 佐々木邦夫	葦原 健身 工藤 勇 岩下 元行 稲津 悟
50 歳 男 子 単	杉原 哲彦	杉田 博	西田 寿明 鈴木 祐司
50 歳 男 子 複	藤原 和文 喜岡 恒雄	前田 邦光 奥村 紀男	西田 寿明 高見 広治 田中 芳文 佐藤 俊夫
60 歳 男 子 単	柳田 直規	藤木 隆寛	井坂 弘 平田登志郎
60 歳 男 子 複	柳田 直規 平田登志郎	齊藤 良二 島谷 勲	
混 合 複	高橋 英治 長谷 詔子	鶴木 秀夫 鶴木千加子	鶴見 和彦 山本 晋司 鶴見 悦子 宮本美津子

第31回 (熊 本)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	福 井 県	熊 本 県 A	熊 本 県 B・広 島 県
一般女子団体	熊 本 県	東 京 都	神 奈 川 県・石 川 県
成 壯 年 団 体	熊 本 県	香 川 県	神 奈 川 県・東 京 都
一 般 男 子 単	岩佐 延寿	伊東 幸男	谷田 尚嗣 中家 友彦
一 般 男 子 複	権藤 浩二 堺 圭一	鶴見 和彦 中家 友彦	佐藤 浩 鶴木 秀夫 伊藤 幸男 井上 哲章
一 般 女 子 単	鶴木千加子	谷藤 千香	中島 晴美 石川 雅子
一 般 女 子 複	久光 由紀 川本光佐子	白川 由理 北川恵美子	田代 裕子 渡辺喜美子 伊東 幸代 鶴見 悦子
30 歳 男 子 単	江藤 正治	高崎 道治	六川 利康 三次 圭介
30 歳 男 子 複	江藤 正治 三次 圭介	上村 秀章 橋口 典良	帰山 好和 中山 和宏 舛田 吉光 水内 浩
30 歳 女 子 単	伊東ひとみ	吉田こずえ	千葉 陽子 中村由美子
30 歳 女 子 複	桶谷千鶴子 伊東ひとみ	杉田 良子 金子 澄子	石田 信子 逸見 都 荒木 房子 竹内真知子
40 歳 男 子 単	伊藤 張二	松本 克芳	三井 裕 川北 禎一
40 歳 男 子 複	松本 友行 瀬戸 孝	倉内 和宏 橋崎 則宗	水上 英二 佐藤 正 葦原 健身 岩下 元行
50 歳 男 子 単	杉原 哲彦	杉田 博	田中 康二 大坪 健治
50 歳 男 子 複	藤原 和文 喜岡 恒雄	杉原 哲彦 澤田 恭修	田中 康二 米本 雅男 前田 邦光 奥村 紀男
60 歳 男 子 単	柳田 直規	東 健治	西崎 正明 後藤 研
60 歳 男 子 複	藤木 隆寛 元田 敦海	平田登志郎 柳田 直規	

第32回 (神奈川)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	東 京 都	福 井 県	熊 本 県・滋 賀 県
一般女子団体	東 京 都	熊 本 県	香 川 県・石 川 県
成 壯 年 団 体	香 川 県	埼 玉 県	神 奈 川 県・東 京 都
一 般 男 子 単	金子 隆男	明神 憲一	谷田 尚嗣 中家 友彦
一 般 男 子 複	鶴見 和家 中家 友彦	荒木 秀文 明神 憲一	三次 英昭 野中伸一郎 大田野宏幸 中村 伸哉
一 般 女 子 単	谷藤 千香	佐々木道子	久光 由紀 永須 実香
一 般 女 子 複	中尾 仁美 川本光佐子	福田 晴世 千葉 昌恵	太田 睦子 菅野 純世 伊東 幸代 鶴見 悦子
30 歳 男 子 単	江藤 正治	四部井秀郎	矢野 潤 高橋 道治
30 歳 男 子 複	江藤 正治 三次 圭介	帰山 好和 中山 和宏	上田 敏之 田部井秀郎 上杉 秀章 橋口 典良
30 歳 女 子 単	伊東ひとみ	武田さなえ	竹内真知子 千葉 陽子
30 歳 女 子 複	桶谷千鶴子 伊藤ひとみ	千葉 陽子 三瓶起佐子	小島 恵子 小野寺浩子 杉田 良子 金子 澄子
40 歳 男 子 単	伊藤 張二	葦原 健身	福永 正一 工藤 勇参
40 歳 男 子 複	佐々木邦夫 伊藤 張二	松本 友行 瀬戸 孝	水上 英二 佐藤 正 中村 浩司 近藤 良二
50 歳 男 子 単	杉原 哲彦	田中 康二	山内 敏男 杉田 博
50 歳 男 子 複	藤原 和文 喜岡 恒雄	杉原 哲彦 澤田 恭治	杉田 博 遠山 正暁 服部 竜一 辻 弘章
60 歳 男 子 単	柳田 直規	東 健治	
60 歳 男 子 複	東 健治 島谷 勲	柳田 直規 三須 徳次	

第33回 (石 川)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	熊 本 県 B	福 井 県	福 岡 県・熊 本 県 A
一般女子団体	富 山 県	石 川 県 A	福 島 県・熊 本 県
成 壯 年 団 体	福 井 県	神 奈 川 県	香 川 県・石 川 県
一 般 男 子 単	高村 誠也	明神 憲一	岩佐 延寿 下平 研二
一 般 男 子 複	鶴見 和彦 中家 友彦	斉藤 郁 芦井 隆俊	斉藤 清人 斉藤 亘 荒木 秀文 明神 憲一
一 般 女 子 単	嶋木千加子	谷藤 千香	佐々木道子 野中 亮子
一 般 女 子 複	福田 晴世 千葉 昌恵	太田 睦子 菅野 純代	米谷 啓子 西 明希子 伊藤 幸代 鶴見 悦子
30 歳 男 子 単	矢野 潤	野村 雅之	田中 章裕 正木 拓雄
30 歳 男 子 複	葛葉 昌彦 高須 一郎	田部井秀郎 高崎 道治	舛田 吉光 水内 浩 野村 雅之 佐藤 孝広
30 歳 女 子 単	高 美鳳	吉田こずえ	伊藤ひとみ 千葉 陽子
30 歳 女 子 複	千葉 陽子 高 美鳳	宇都宮明子 東 順子	桶谷千鶴子 伊藤ひとみ 竹内真知子 白倉 弥生
40 歳 男 子 単	伊藤 張二	葦原 健身	柳 純男 竹林 良明
40 歳 男 子 複	神戸 照 高岡 桂	水上 英二 佐藤 正	橋崎 則宗 倉内 和弘 工藤 勇参 葦原 健身
50 歳 男 子 単	杉田 博	田中 康二	杉原 哲彦 鈴木 祐司
50 歳 男 子 複	藤原 和文 喜岡 恒雄	中村 恭治 中村 祐康	原 栄一 松本 忠之 杉原 哲彦 澤田 恭治
60 歳 男 子 単	柳田 直規	東 健治	西崎 正明 藤木 隆寛
60 歳 男 子 複	窪田 薫 葛巻 礼滋	東 健治 島谷 勲	

第34回 (鳥 取)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	福 島 県	熊 本 県 B	福 岡 県 A・茨 城 県
一般女子団体	東 京 都 A	富 山 県	熊 本 県・福 島 県 A
成 壯 年 団 体	熊 本 県	埼 玉 県	東 京 都 A・千 葉 県
一 般 男 子 単	木船 栄士	金子 隆男	内村 実 中塚 友彦
一 般 男 子 複	高村 誠也 前田 尚史	大堀 均 平野 泰弘	荒木 康伸 谷島 洋 加藤 孝 種田 稔
一 般 女 子 単	佐々木道子	谷藤 千香	千葉 昌恵 菅原 清子
一 般 女 子 複	谷藤 千香 桜井 亮子	朽木 浩美 横山 里美	斉藤 早苗 菅野 純世 菅原 清子 西田美和子
30 歳 男 子 単	荒木 秀文	水内 浩	矢野 潤 葛葉 昌彦
30 歳 男 子 複	荒木 秀文 目野 俊昭	江藤 正治 三次 圭介	葛葉 昌彦 上田 敏之 高須 一郎 田部井秀郎
30 歳 女 子 単	吉田こずえ	稲積 祐子	金子 澄子 東 順子
30 歳 女 子 複	桶谷千鶴子 伊東ひとみ	宇都宮明子 東 順子	白倉 弥生 金子 澄子 椎谷富代美 岡田 尚子
40 歳 男 子 単	今井 勇司	伊藤 張二	中村 新一 帰山 好和
40 歳 男 子 複	能登 則男 帰山 好和	竹林 良明 岡 道祐	水上 英二 岩下 元行 佐藤 正 田代 昌昭
50 歳 男 子 単	杉原 哲彦	杉田 博	原 栄一 野見山弘次
50 歳 男 子 複	藤原 和文 喜岡 恒雄	西村 勝 加藤 紘一	工藤 勇参 杉原 哲彦 西村 伸明 澤田 恭治
60 歳 男 子 単	柳田 直規	中村 恭治	島谷 勲 窪田 薫
60 歳 男 子 複	窪田 薫 葛巻 礼滋	東 健治 島谷 勲	米田 哲巳 柳田 直規 瀬尾 昌玄 平田登志郎

第 3 5 回 (和歌山)

種 目	優 勝	二 位	三 位
一般男子団体	熊 本 県	福 島 県	石 川 県・茨 城 県
一般女子団体	千 葉 県 A	福 島 県	熊 本 県・香 川 県
成 壯 年 団 体	神 奈 川 県	東 京 都	福 島 県・埼 玉 県
一 般 男 子 単	桐原 健	中原 学	福田 茂 中家 友彦
一 般 男 子 複	大堀 均 平野 泰宏	佐々木 力 由町 弘樹	川添 周三 福田 茂 中原 学 前田 尚史
一 般 女 子 単	佐々木道子	谷藤 千香	鳴田 工藤符記子
一 般 女 子 複	谷藤 千香 桜井 亮子	菅野 純世 佐々木道子	橋木 仁美 伊木 文枝 藤原 由紀 古谷 浩美
30 歳 男 子 単	荒木 秀文	嘉生 寛	高崎 道治 上田 敏之
30 歳 男 子 複	上田 敏之 田部井秀郎	水崎 忍 熊谷 敏夫	葛葉 昌彦 北橋 進 高須 一郎 小田 隆司
30 歳 女 子 単	稲積 祐子	澄川 稔子	桶谷千鶴子 金子 澄子
30 歳 女 子 複	金子 澄子 石井 綾子	蔵谷 千晶 伊藤 千春	竹沢 恵子 早川 敦子 小野寺浩子 曾根 仁美
40 歳 男 子 単	高田 満	帰山 好和	中口 直人 伊藤 張二
40 歳 男 子 複	伊藤 張二 高田 満	竹林 良明 金崎 孝二	平井 克英 中村 新一 関 一誠 丸山 秀之
50 歳 男 子 単	葦原 健身	原 栄一	近藤 勇司 杉田 博
50 歳 男 子 複	杉田 博 近藤 勇司	中嶋 三郎 柳瀬 昭二	佐々木 彦士 新名 静夫 菊地 保福 山内 敏男
60 歳 男 子 単	鈴木 祐司	柳田 直規	中村 恭治 菅田 克彦
60 歳 男 子 複	東 健治 鈴木 祐司	島谷 勲 中村 恭治	柳田 直規 窪田 薫 平田登志郎 葛巻 礼滋

ヨネックスジャパンオープン歴代優勝者 (1982~1997)

年	男子単	女子単	男子複	女子複	混合複
1982	T.キールストローム SWE	李 玲 蔚 CHN	カルトノ INA R.ヘリヤント	N.ペリー ENG J.ウェブスター	M.トレジェット ENG N.ペリー
83	韓 健 CHN	韓 愛 平 CHN	T.キールストローム SWE S.カールソン	G.ギルクス ENG G.クラーク	T.キールストローム SWE N.ペリー ENG
84	M.フロスト DEN	鄭 昱 鯉 CHN	T.キールストローム SWE S.カールソン	K.ベックマン ENG G.ギルクス	M.デュー ENG G.ギルクス
85	趙 劍 華 CHN	呉 建 秋 CHN	朴 柱 奉 KOR 金 文 秀	金 練 子 KOR 柳 尚 希	B.ギリランド SCO G.ゴワーズ ENG
86	楊 陽 CHN	李 玲 蔚 CHN	R.シデク MAS J.シデク	呉 迪 西 CHN 林 瑛	B.ギリランド SCO N.ペリー ENG
87	熊 国 宝 CHN	李 玲 蔚 CHN	リム・スイ・キン INA E.ハルトノ	林 瑛 CHN 関 渭 貞	李 得 春 KOR 鄭 明 熙
88	N.イエーツ ENG	韓 愛 平 CHN	田 乗 毅 CHN 李 永 波	鄭 明 熙 KOR 鄭 素 英	朴 柱 奉 KOR 鄭 明 熙
89	楊 陽 CHN	李 玲 蔚 CHN	朴 柱 奉 KOR 李 相 福	G.クラーク ENG J.ムンディー	朴 柱 奉 KOR 鄭 明 熙
90	M.フロスト DEN	黄 華 CHN	朴 柱 奉 KOR 金 文 秀	姚 芬 CHN 頼 彩 勤	朴 柱 奉 KOR 鄭 明 熙
91	A.B.ウイラナタ INA	黄 華 CHN	朴 柱 奉 KOR 金 文 秀	G.クラーク ENG G.ゴワーズ	朴 柱 奉 KOR 鄭 明 熙
92	A.B.ウイラナタ INA	S.スサンティ INA	陳 康 CHN 陳 紅 勇	黄 恵 英 KOR 鄭 素 英	T.ルンド DEN P.デュボン
93	H.アルビ INA	葉 釗 穎 CHN	陳 康 CHN 陳 紅 勇	鄭 素 英 KOR 吉 永 雅	T.ルンド DEN C.ベントソン SWE
94	A.B.ウイラナタ INA	S.スサンティ INA	R.スバグジャ INA D.カントノ	鄭 素 英 KOR 吉 永 雅	J.ホルストクリステンセン DEN C.ベントソン SWE
95	H.アルビ INA	S.スサンティ INA	R.スバグジャ INA R.マイナキー	葛 菲 CHN 願 俊	T.ルンド DEN M.トムセン
96	ジョコ・スプリアント INA	葉 釗 穎 CHN	R.スバグジャ INA R.マイナキー	吉 永 雅 KOR 張 恵 玉	朴 柱 奉 KOR 羅 景 民
97	P.ラスムセン DEN	M.アウディナ INA	R.マイナキー INA R.スバグジャ	願 俊 CHN 葛 菲	劉 永 CHN 葛 菲

全日本混合複バドミントン選手権大会 栄光の記録

種 目		一 般	40歳以上	50歳以上	55歳以上
第1回大会 (平成3年) 西条市	優 勝	辻 田 泰 昌 松 田 治 子 (大阪府)	松 井 秋 男 小 守 一 枝 (東京都)	杉 田 博 杉 田 良 子 (神奈川県)	
	2 位	木 船 栄 士 西 田 美和子 (富山県)	弾上原 義 春 東 条 フミ子 (香川県)	藤 川 俊 雄 秋 元 みや子 (東京都)	
第2回大会 (平成4年) 大府市	優 勝	辻 田 泰 昌 (大阪府) 中 原 敬 子 (熊本県)	油 野 徳 公 片 糸 康 子 (石川県)	簗 栄 三 宇佐見 栄 美 (東京都)	
	2 位	古 賀 勝 志 藤 本 暢 子 (愛知県)	神 戸 照 田 中 妙 子 (福井県)	小 橋 幸 雄 桧 垣 昌 子 (愛媛県)	
第3回大会 (平成5年) 郡山市	優 勝	今 井 彰 宏 (大阪府) 甲 斐 美 和 (熊本県)	倉 田 章 田 倉 テイ子 (東京都)	田 沼 靖 朗 清 水 操 (神奈川県)	杉 田 博 杉 田 良 子 (神奈川県)
	2 位	鈴 木 草麻生 (大阪府) 林 美 希 (愛知県)	足 立 清 治 足 立 百合子 (京都府)	簗 栄 三 簗 妙 子 (東京都)	小 池 克 彦 秋 元 みや子 (東京都)
第4回大会 (平成6年) 台東区	優 勝	辻 田 泰 昌 宮 村 亜貴子 (大阪府)	油 野 徳 公 片 糸 康 子 (石川県)	橋 田 国 司 石 田 信 子 (愛媛県)	杉 田 博 杉 田 良 子 (神奈川県)
	2 位	鈴 木 草麻生 (大阪府) 林 美 希 (熊本県)	倉 田 章 田 倉 テイ子 (東京都)	小 橋 幸 雄 檜 垣 昌 子 (愛媛県)	小 池 克 彦 秋 元 みや子 (東京都)

全日本高等専門学校バドミントン選手権大会成績一覧表

大会	会場	種目	1位	2位	3位	位
第一回	旭川	団体	宮城	長岡	佐世保	釧路
		個人(複)	山本和徳 平間次男 (宮城)	小林俊仁 池為弘 (旭川)	阿部順一 吉井正浩 (苫小牧)	
		個人(単)	小林俊仁 (旭川)	池為弘 (旭川)	本間道英 (長岡)	
第二回	宮城	団体	宮城	旭川	佐世保	釧路
		個人(複)	昆野良久 太田博道 (宮城)	小野裕 松浦勇 (宮城)	小山馨 小谷茂則 (福井)	玉村嘉男 小竹原勝浩 (福井)
		個人(単)	昆野良久 (宮城)	金山尚幸 (高松)	小山馨 (福井)	小野裕 (宮城)
第三回	福井	団体	宮城	長岡	福井	旭川
		個人(複)	土田実 土田外志夫 (富山)	堀江定一 永桶俊一 (長岡)	小野裕 松浦勇 (宮城)	大須賀弘行 竹内実 (宮城)
		個人(単)	大須賀弘行 (宮城)	山本憲幸 (旭川)	金山尚幸 (高松)	大久保ひとし (舞鶴)
第四回	米子	団体	長岡	米子	新居浜	鶴岡
		個人(複)	中本泰司 山本明良 (米子)	山田和彦 大須賀弘行 (宮城)	田沢寿一 館山健逸 (八戸)	涌井正樹 神田実 (長岡)
		個人(単)	中本泰司 (米子)	日野豊 (新居浜)	砂野修治 (新居浜)	小竹原勝治 (福井)
第五回	新居浜	団体	新居浜	長岡	米子	宮城
		個人(複)	涌井正樹 神田実 (長岡)	日野豊 砂野修治 (新居浜)	田沢寿一 館山健逸 (八戸)	大須賀弘行 工藤洋之 (宮城)
		個人(単)	涌井正樹 (長岡)	日野豊 (新居浜)	中本泰司 (米子)	林浩一郎 (長岡)
第六回	北九州	団体	新居浜	米子	宮城	石川
		個人(複)	白石健司 堀内敬一 (新居浜)	中野浩之 酒井充英 (石川)	林浩一郎 岡村孝生 (長岡)	小野隆則 小島克 (北九州)
		個人(単)	林浩一郎 (長岡)	中本泰司 (米子)	山本明良 (米子)	蜂谷順 (茨城)
第七回	奈良	団体	石川	米子	高知	福島
		個人(複)	酒井充英 中松章一 (石川)	南康一 平沢則昭 (福井)	伊藤浩生 岡村孝生 (長岡)	広原洋司 小室勤三 (茨城)
		個人(単)	小田高博 (高知)	南康一 (福井)	吉見正 (茨城)	山根直樹 (津山)
第八回	東京	団体	福島	新居浜	長岡	富山
		個人(複)	広原洋司 小室勤三 (茨城)	坂井政彦 前田栄造 (富山)	小田高博 北村竜 (高知)	鶴田浩康 秋山享 (新居浜)
		個人(単)	小田高博 (高知)	山根直樹 (津山)	小谷清史 (米子)	中西英夫 (東京)
第九回	苫小牧	団体	福島	新居浜	旭川	東京
		個人(複)	大場岳史 田口義紀 (仙台電波)	太田海 阿部浩 (鶴岡)	城戸吉己 秋山享 (新居浜)	中西英夫 福田正宏 (東京)
		個人(単)	黒沢勝敏 (福島)	飯塚俊三 (福島)	酒井謙一 (福島)	秋山享 (新居浜)

大会	会場	種目	1位	2位	3位	位	
第十回	福島	団体	福島	新居浜	佐世保	旭川	
		個人(複)	酒井謙一 黒沢勝敏 (福島)	飯塚俊三 簿葉淳 (福島)	中西英夫 福田正宏 (東京)	田中博幸 山口誠 (佐世保)	
		個人(単)	黒沢勝敏 (福島)	飯塚俊三 (福島)	井手利秀 (佐世保)	渡邊清隆 (佐世保)	
第十一回	鈴鹿	団体	佐世保	茨城	津山	都立工	
		個人(複)	井手利秀 渡邊清隆 (佐世保)	西田光宏 谷本直文 (高知)	金浦新吾 横井善充 (新居浜)	簿葉淳 福田健太郎 (福島)	
		個人(単)	井手利秀 (佐世保)	渡邊清隆 (佐世保)	簿葉淳 (福島)	堀部豊美 (苫小牧)	
第十二回	津山	団体	佐世保	熊本電波	都立工	福島	
		個人(複)	六嘉孝信 郷健太郎 (熊本電波)	堀込竜也 元吉光一 (都立工)	辻勉 木下聡 (佐世保)	西村雄 渡邊清隆 (佐世保)	
		個人(単)	渡邊清隆 (佐世保)	元吉光一 (都立工)	細川智之 (奈良)	田中真二 (宇部)	
第十三回	新居浜	団体	佐世保	熊本電波	福島	富山	
		個人(複)	渡邊清隆 濱野達矢 (佐世保)	野原嘉親 作内宗明 (富山)	林利和 樋口三明 (新居浜)	若林政昭 榎原健蔵 (神戸市立)	
		個人(単)	渡邊清隆 (佐世保)	久保正高 (高知)	本木実 (熊本電波)	斎藤賢 (秋田)	
第十四回	熊本	団体	熊本電波	東京	福島	新居浜	
		男子	個人(複)	中島信頼 坂巻五郎 (東京)	上野敏弘 木下実 (熊本電波)	高畑憲明 持本治幸 (呉)	高畑剛 蔵本茂雄 (石川)
		男子	個人(単)	中島信頼 (東京)	木下実 (熊本電波)	田中史八 (旭川)	高畑憲明 (呉)
		女子	個人(複)	小野祐里 三原久美 (新居浜)	安藤里美 新宅博子 (奈良)	松原ゆかり 斉藤早智子 (旭川)	中村律子 及川由紀 (一関)
		女子	個人(単)	松原ゆかり (旭川)	上野真奈 (高知)	酒本亜希子 (津山)	安藤里美 (奈良)
第十五回	神戸	団体	福島	石川	旭川	宇部	
		男子	個人(複)	井上晃志 井上大輔 (新居浜)	田尻真一 柴垣竜一 (熊本電波)	小西貴生 小松尾富雄 (石川)	松尾勝司 鎌田聡 (苫小牧)
		男子	個人(単)	中村一義 (福島)	蔵本茂雄 (石川)	田尻真一 (熊本電波)	安藤毅 (奈良)
		女子	個人(複)	安藤里美 新宅博子 (奈良)	小野祐里 三原久美 (新居浜)	石橋友加 平田宏美 (有明)	斉藤早智子 松原ゆかり (旭川)
		女子	個人(単)	安藤里美 (奈良)	松原ゆかり (旭川)	上野真奈 (高知)	平尾なみ (高知)
第十六回	茨城	団体	宇部	苫小牧	福島	新居浜	
		男子	個人(複)	立石健一 城戸幸信 (有明)	本田秀一 松原輝 (長岡)	小笹優樹 渡辺秀樹 (福島)	井上大輔 宮本誠司 (新居浜)
		男子	個人(単)	安藤毅 (奈良)	塩見浩二 (新居浜)	松岡利幸 (福島)	ルディ・ハンジャヤ (鈴鹿)
		女子	個人(複)	泉真由美 築城久美子 (奈良)	三次真美 紫垣知美 (熊本電波)	平田宏美 宮本理恵 (有明)	三條公美子 高橋千春 (苫小牧)
		女子	個人(単)	平田宏美 (有明)	紫垣智美 (熊本電波)	松原ゆかり (旭川)	谷智美 (呉)

大会	会場	種目	1位	2位	3位	
第十七回	米子	団体	字部	有明	長岡	奈良
		男 個人(複)	安藤毅 岸谷征典 (奈良)	松尾勝司 鎌田聡 (苫小牧)	立石健一 城戸幸信 (有明)	松原輝章 高橋章 (長岡)
		子 個人(単)	安藤毅 (奈良)	高橋章 (長岡)	安田春二 (高松)	牧鳴隆光 (有明)
		女 個人(複)	泉真由美 築城久美子 (奈良)	高橋千春 戸子台明日香 (苫小牧)	岩佐美佳 稲田真由子 (米子)	福島千夏 渡辺真由子 (石川)
		子 個人(単)	泉真由美 (奈良)	松原ゆかり (旭川)	青山美由紀 (秋田)	稲田真由子 (米子)
第十八回	八戸	団体	苫小牧	有明	佐世保	福島
		男 個人(複)	福家信洋 山田真治 (奈良)	鎌田聡 井口一行 (苫小牧)	板橋純一 古橋健 (仙台電波)	磯部貴弘 堺博明 (富山)
		子 個人(単)	エディー・スウェイト (久留米)	高橋章 (長岡)	鈴木直人 (福島)	福家信洋 (奈良)
		女 個人(複)	平田宏美 永松瑞穂 (有明)	松原ゆかり 楠野由佳 (旭川)	伊藤寿子 大久保範子 (宮城)	泉真由美 築城久美子 (奈良)
		子 個人(単)	紫垣智美 (熊本電波)	永松瑞穂 (有明)	泉真由美 (奈良)	鴨川奈緒 (東京)
第十九回	舞鶴	団体	奈良	北海道	福岡	広島
		男 個人(複)	浅野慎吾 古橋健 (仙台)	江本智彦 小池幸裕 (宮城)	前田孝彦 園田高士 (八代)	下田託郎 小川修 (苫小牧)
		子 個人(単)	古橋健 (仙台)	本山宏士 (呉)	福家信洋 (奈良)	高橋章 (苫小牧)
		女 個人(複)	平田宏美 永松瑞穂 (有明)	稲田真由子 佐藤久美 (米子)	植松悦子 塩崎雪乃 (新居浜)	伊藤寿子 大久保範子 (宮城)
		子 個人(単)	紫垣智美 (熊本)	永松瑞穂 (有明)	稲田真由子 (米子)	鴨川奈緒 (東京)
第二十回	大分	団体	八代	字部	旭川	佐世保
		男 個人(複)	江本智彦 小池幸裕 (宮城)	福家信洋 山口真治 (奈良)	宮崎宏志 田川恵寛 (字部)	渡邊泰彦 高橋正亘 (函館)
		子 個人(単)	甲斐義樹 (北九州)	宮崎宏志 (字部)	伊藤聖幸 (秋田)	小池幸裕 (宮城)
		女 個人(複)	森崎優子 富田祐加 (八代)	渡辺真由子 稲沢理代 (石川)	鴨川奈緒 川畑千尋 (東京)	高橋千春 戸子台明日香 (苫小牧)
		子 個人(単)	紫垣智美 (熊本)	楠野由佳 (旭川)	稲沢理代 (石川)	堀内智美 (都)

全日本総合バドミントン選手権大会 歴代優勝者

種目 年度	男 子		女 子		混合ダブルス
	シングルス	ダブルス	シングルス	ダブルス	
昭和22年	岡 淳一	広田 敏秀・藤井 光男	中村 たき	川俣千枝子・中村 たき	森 勇・岡 広子
23	"	" . "	吉田とよ子	" . "	E・エマール・川俣千枝子
24	"	岡 淳一・相馬 万吉	"	吉田とよ子・田村知江子	山田 康久・田村知江子
25	"	岡 淳一・岡 道明	遠藤 文子	遠藤 文子・小林 歌子	" . "
26	広田 敏秀	広田 敏秀・岡 道明	登 悦子	堀江 綾子・保田 久子	渋谷 弘敏・小島 信
27	"	吉原 秀雄・藤井 昂一	吉田 光子	遠藤 文子・荒川とみ子	" . "
28	望月 文雄	佐藤 芳朗・山崎 茂	荒川とみ子	小林 歌子・荒川とみ子	" . "
29	上田 益弘	片石 兼敏・加藤 正則	^{※1} 大川 良子	大川 良子・藤田 光子	上谷 茂己・小沢 良美
30	片石 兼敏	片石 兼敏・加藤 正則	権田 節子	戸田 寿子・小林 桂子	小飼 栄一・本庄 純子
31	佐藤 芳朗	片石 兼敏・永井 栄一	横田クヌエ	大川 良子・小林 歌子	石原 利道・戸田 寿子
32	永井 栄一	永井 栄一・並木 伸裕	田島外茂子	田島外茂子・宮川ツヤエ	" . "
33	佐藤 芳朗	" . "	"	田島 玲子・高島 洋子	^{※9} 貝戸 肇・諸田みや子
34	板垣 隆房	山田 善康・中村 智	"	田島外茂子・山崎紀久子	北島 克英・有木とみ子
35	小宮 好雄	沢田 力・森 晃一	橘 美智子	高橋 泰子・長野 文子	毛利 清志・根岸 純
36	"	" . "	秋山 文子	木村 政子・横山 満子	杉田 博・杉田 良子
37	宮永 武司	" . "	^{※2} 高木 紀子	高木 紀子・諸田みや子	星野 忠男・有木とみ子
38	渡部 鉦一	鈴木 幸春・東条 義昭	横山 文子	有木とみ子・三原 弘美	" . "
39	宮永 武司	堺 栄一・宮永 武司	高木 紀子	高木 紀子・天野 博江	" . "
40	秋山 真男	堺 栄一・宮永 武司	横山 満子	高木 紀子・天野 博江	東条 義昭・横井 文子
41	小島 一平	" . "	高木 紀子	" . "	小宮 好雄・上野 明美
42	"	秋山 真男・小島 一平	"	" . "	板垣 善憲・太田 節子
43	"	" . "	高橋とも子	^{※8} 相沢マチ子・ ^{※3} 竹中 悦子	鈴木 健二・有木とみ子
44	"	" . "	^{※4} 湯木 博恵	" . "	" . "
45	"	堺 栄一・梶野尾昌一	竹中 悦子	" . "	堺 栄一・天野 博江
46	梶野尾昌一	鈴木 健二・池田 信孝	中山 紀子	中山 紀子・湯木 博恵	" . "
47	小島 一平	秋山 真男・小島 一平	湯木 博恵	相沢マチ子・竹中 悦子	" . "
48	"	池田 信孝・梶野尾昌一	"	" . "	梶野尾昌一・竹中 悦子
49	銭谷 欽治	" . "	"	^{※6} 湯木 博恵・池田 美加	" . "
50	小島 一平	飯野 佳孝・土田 証雄	湯木 博恵	竹中 悦子・植野恵美子	今井 茂満・池田 美加
51	銭谷 欽治	池田 信孝・梶野尾昌一	"	梶野尾悦子・植野恵美子	梶野尾昌一・梶野尾悦子
52	"	飯野 佳孝・土田 証雄	^{※12} 近藤 小織	^{※11} 徳田 敦子・高田 幹子	日下 昇・牛田真由美
53	"	" . "	徳田 敦子	" . "	中井 基夫・千葉 陽子
54	"	池田 信孝・梶野尾昌一	米倉よし子	^{※5} 米倉よし子・徳田 敦子	梶野尾昌一・梶野尾悦子
55	長谷川博幸	飯野 佳孝・土田 証雄	北田スミ子	" . "	中井 基夫・端 洋護
56	銭谷 欽治	銭谷 欽治・西山 博司	"	" . "	梶野尾昌一・梶野尾悦子
57	長谷川博幸	長谷川博幸・宮本 幸弘	"	" . "	^{※7} 辻 敏弘・徳永 順子
58	"	松野 修二・松浦 進二	東海林文子	" . "	鈴木 裕・ ^{※13} 関根 和子
59	銭谷 欽治	宮森 庄吉・井上 哲章	北田スミ子	" . "	工土 恭司・陣内貴美子

種目 年度	男 子		女 子		混合ダブルス
	シングルス	ダブルス	シングルス	ダブルス	
60	西山 博司	松野 修二・松浦 進二	北田スミ子	高峯 和子・星 和枝	富田 章夫・ ^{※10} 富田美千子
61	松浦 進二	” ・ ”	”	米倉よし子・徳田 敦子	谷田 尚嗣・高峯 和子
62	西山 博司	” ・ ”	”	田児よし子・徳田 敦子	長谷川博幸・森山 弘美
63	松浦 進二	” ・ ”	”	陣内喜美子・ ^{※14} 森 久子	谷田 尚嗣・廣田 時子
平成元年	松野 修二	松野 修二・松浦 進二	宮村 愛子	陣内喜美子・森 久子	谷田 尚嗣・廣田 時子
2	松浦 進二	” ・ ”	水井妃佐子	” ・ ”	早戸 敬雄・田代美智世
3	松野 修二	” ・ ”	松尾 知美	松尾 知美・捧 匡子	辻田 泰昌・松田 治子
4	霜上 和宏	” ・ ”	宮村 愛子	廣田 時子・小池由扶子	古賀 勝志・藤本 暢子
5	町田 文彦	” ・ ”	水井妃佐子	” ・ ”	今井 彰弘・甲斐 美和
6	”	江藤 裕樹・柳谷 辰哉	”	松尾 知美・阪本 雅子	” ・ ”
7	”	渡辺 清一・町田 文彦	”	” ・ ”	気谷 篤人・佐々木 忍
8	須賀 隆弘	片山 卓哉・久保田雄三	井田 貴子	岩田 良子・松田 治子	今井 紀夫・松田 治子

※1 杉田良子 ※2 中山紀子 ※3 梅野尾悦子 ※4 新沼博恵 ※5 田児よし子 ※6 土田美加 ※7 松村順子
 ※8 鈴木まち子 ※9 秋元みや子 ※10 花田美千代 ※11 宇衛幹子 ※12 河本小織 ※13 堀川和子 ※14 小田久子

男子団体 過去の成績

年	回	優 勝	2 位	3 位	開催地
26	2	慶 応 義 塾 大 学	法 政 大 学	立 教 大 学	東 京
27	3	慶 応 義 塾 大 学	立 教 大 学	関 東 学 院 大 学	神 戸
28	4	立 教 大 学	明 治 大 学	慶 応 義 塾 大 学	仙 台
29	5	立 教 大 学	慶 応 義 塾 大 学	同 志 社 大 学	京 都
30	6	立 教 大 学	慶 応 義 塾 大 学	明 治 大 学	北 海 道
31	7	立 教 大 学	慶 応 義 塾 大 学	関 西 大 学	東 京
32	8	立 教 大 学	慶 応 義 塾 大 学	関 西 大 学	高 松
33	9	立 教 大 学	慶 応 義 塾 大 学	法 政 大 学	久 留 米
34	10	立 教 大 学	法 政 大 学	明 治 大 学	東 京
35	11	慶 応 義 塾 大 学	法 政 大 学	立 教 大 学	大 阪
36	12	立 教 大 学	慶 応 義 塾 大 学	法 政 大 学	名 古 屋
37	13	法 政 大 学	立 教 大 学	慶 応 義 塾 大 学	宮 城
38	14	立 教 大 学	中 央 大 学	慶 応 義 塾 大 学	大 阪
39	15	法 政 大 学	慶 応 義 塾 大 学	中 央 大 学	東 京
40	16	中 央 大 学	法 政 大 学	立 教 大 学	京 都
41	17	中 央 大 学	法 政 大 学	立 教 大 学	東 京
42	18	中 央 大 学	法 政 大 学	立 教 大 学	大 阪
43	19	日 本 大 学	法 政 大 学	中 央 大 学	愛 知
44	20	中 央 大 学	早 稲 田 大 学	日 本 大 学	神 奈 川
45	21	中 央 大 学	日 本 大 学	法 政 大 学	大 阪
46	22	法 政 大 学	早 稲 田 大 学	日 本 大 学	仙 台
47	23	日 本 大 学	法 政 大 学	早 稲 田 大 学	愛 媛
48	24	中 央 大 学	日 本 大 学	法 日 本 体 育 大 学	福 岡
49	25	中 央 大 学	法 政 大 学	日 日 本 本 体 育 大 学	山 梨
50	26	中 央 大 学	法 政 大 学	日 日 本 本 体 育 大 学	奈 良
51	27	中 央 大 学	法 政 大 学	日 日 本 本 体 育 大 学	東 京
52	28	中 央 大 学	日 本 大 学	日 法 本 体 育 大 学	鳥 取
53	29	早 稲 田 大 学	法 政 大 学	中 央 大 学	名 古 屋
54	30	中 央 大 学	日 本 体 育 大 学	法 政 大 学	京 都
55	31	中 央 大 学	日 本 体 育 大 学	東 北 学 院 大 学	仙 台
56	32	日 本 体 育 大 学	中 央 大 学	法 政 大 学	福 岡
57	33	日 本 体 育 大 学	法 政 大 学	早 稲 田 大 学	東 京

男子団体 過去の成績

年	回	優 勝	2 位	3 位	開催地
58	34	法 政 大 学	日 本 体 育 大 学	近 畿 大 学	岡 山
59	35	法 政 大 学	日 本 体 育 大 学	日 本 大 学	名 古 屋
60	36	法 政 大 学	日 本 体 育 大 学	中 央 大 学	兵 庫
61	37	中 央 大 学	法 政 大 学	日 本 体 育 大 学	札 幌
62	38	日 本 体 育 大 学	近 畿 大 学	法 政 大 学	仙 台
63	39	日 本 体 育 大 学	近 畿 大 学	日 本 大 学	宇 都 宮
H1	40	日 本 体 育 大 学	日 本 大 学	法 政 大 学	福 岡
H2	41	法 政 大 学	日 本 体 育 大 学	筑 波 大 学	大 阪
H3	42	中 央 大 学	早 稲 田 大 学	日 本 体 育 大 学	江 別
H4	43	早 稲 田 大 学	中 央 大 学	日 本 体 育 大 学	名 古 屋
H5	44	早 稲 田 大 学	日 本 体 育 大 学	法 政 大 学	仙 台
H6	45	筑 波 大 学	早 稲 田 大 学	日 本 体 育 大 学	越 谷
H7	46	法 政 大 学	早 稲 田 大 学	日 本 体 育 大 学	京 都
H8	47	日 本 大 学	日 本 体 育 大 学	筑 波 大 学	平 塚

女子団体 過去の成績

年	回	優 勝	2 位	3 位	開催地
28	4	京 都 女 子 大 学	盛 岡 女 子 短 期 大 学	郡 山 女 子 短 期 大 学	仙 台
29	5	郡 山 女 子 短 期 大 学	京 都 女 子 大 学	青 山 学 院 大 学	京 都
30	6	日 本 女 子 体 育 短 期 大 学	京 都 女 子 大 学	郡 山 女 子 短 期 大 学	北 海 道
31	7	京 都 女 子 大 学	同 志 社 女 子 大 学	成 蹊 大 学	東 京
32	8	京 都 女 子 大 学	慶 応 義 塾 大 学	日 本 女 子 短 期 大 学	高 松
33	9	日 本 女 子 体 育 大 学	日 本 体 育 大 学	京 都 女 子 大 学	久 留 米
34	10	熊 本 女 子 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	京 都 女 子 大 学	東 京
35	11	熊 本 女 子 大 学	京 都 女 子 大 学	大 阪 樟 蔭 女 子 大 学	大 阪
36	12	京 都 女 子 大 学	熊 本 女 子 大 学	大 阪 樟 蔭 女 子 大 学	名 古 屋
37	13	熊 本 女 子 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	日 本 体 育 大 学	宮 城
38	14	日 本 女 子 体 育 大 学	日 本 体 育 大 学	京 都 女 子 大 学	大 阪
39	15	日 本 体 育 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	京 都 女 子 大 学	東 京
40	16	日 本 女 子 体 育 大 学	日 本 体 育 大 学	京 都 女 子 大 学	京 都
41	17	日 本 体 育 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	京 都 女 子 大 学	東 京
42	18	日 本 女 子 体 育 大 学	日 本 体 育 大 学	熊 本 女 子 大 学	大 阪
43	19	日 本 女 子 体 育 大 学	青 山 学 院 大 学	日 本 体 育 大 学	愛 知
44	20	日 本 女 子 体 育 大 学	青 山 学 院 大 学	日 本 体 育 大 学	神 奈 川
45	21	東 大 阪 短 期 大 学	日 本 体 育 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	大 阪
46	22	東 大 阪 短 期 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	日 本 体 育 大 学	仙 台
47	23	日 本 体 育 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	東 京 女 子 体 育 大 学	愛 媛
48	24	日 本 体 育 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	東 京 女 子 体 育 大 学 青 山 学 院 大 学	福 岡
49	25	日 本 体 育 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	東 京 女 子 体 育 大 学 青 山 学 院 大 学	山 梨
50	26	日 本 女 子 体 育 大 学	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	東 京 女 子 体 育 大 学 日 本 体 育 大 学	奈 良
51	27	日 本 女 子 体 育 大 学	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	日 本 体 育 大 学 東 京 女 子 体 育 大 学	東 京
52	28	日 本 体 育 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	四 条 畷 学 園 短 期 大 学 東 京 女 子 体 育 大 学	鳥 取
53	29	日 本 体 育 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	名 古 屋
54	30	日 本 体 育 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	京 都
55	31	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	日 本 体 育 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学 東 京 女 子 体 育 大 学	仙 台
56	32	日 本 体 育 大 学	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	東 京 女 子 体 育 大 学	福 岡
57	33	日 本 体 育 大 学	東 京 女 子 体 育 大 学	日 本 女 子 体 育 大 学 四 条 畷 学 園 短 期 大 学	東 京
58	34	日 本 体 育 大 学	東 京 女 子 体 育 大 学	四 条 畷 学 園 短 期 大 学 日 本 女 子 体 育 大 学	岡 山

女子団体 過去の成績

年	回	優 勝	2 位	3 位	開催地
59	35	日 本 体 育 大 学	青 山 学 院 大 学	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	名 古 屋
60	36	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	日 本 体 育 大 学	青 山 学 院 大 学 日 本 女 子 体 育 大 学	兵 庫
61	37	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	日 本 体 育 大 学	筑 波 大 学	札 幌
62	38	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	日 本 体 育 大 学	筑 波 大 学	仙 台
63	39	日 本 体 育 大 学	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	青 山 学 院 大 学	宇 都 宮
H1	40	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	日 本 体 育 大 学	青 山 学 院 大 学	福 岡
H2	41	日 本 体 育 大 学	四 条 畷 学 園 短 期 大 学	青 山 学 院 大 学	大 阪
H3	42	東 海 女 子 大 学	青 山 学 院 大 学	日 本 体 育 大 学	江 別
H4	43	東 海 女 子 大 学	青 山 学 院 大 学	四 條 畷 学 園 女 子 短 期 大 学	名 古 屋
H5	44	日 本 体 育 大 学	青 山 学 院 大 学	東 海 大 学	仙 台
H6	45	青 山 学 院 大 学	四 條 畷 学 園 女 子 短 期 大 学	日 本 体 育 大 学	越 谷
H7	46	日 本 体 育 大 学	青 山 学 院 大 学	つ く ば 国 際 大 学 四 條 畷 学 園 女 子 短 期 大 学	京 都
H8	47	日 本 体 育 大 学	つ く ば 国 際 大 学	東 海 大 学 青 山 学 院 大 学	平 塚

男子個人 過去の成績

年	回	順位	シングル		ダブル		開催地
25	1	1	広田敏秀	慶応大	広田敏秀・小宮淳宏	慶応大	横浜
26	2	1	広田敏秀	慶応大	広田敏秀・小宮淳宏	慶応大	東京
		2	杉田博	横国大	藤川俊雄・五十嵐国夫	法政大	
		3	玉越忠治	立教大	岡道明・小宮章敬	慶応大	
27	3	1	広田敏秀	慶応大	広田敏秀・岡道明	慶応大	神戸
		2	佐藤芳朗	立教大	佐藤芳朗・山崎茂	立教大	
		3	江井実	慶応大	玉越忠治・服部賢治	立教大	
28	4	1	望月文雄	立教大	佐藤芳朗・山崎茂	立教大	仙台
		2	佐藤芳朗	立教大	岡道明・石田裕	慶応大	
		3	杉田博	横国大	小宮章敬・吉原秀雄	慶応大	
29	5	1	佐藤芳朗	立教大	岡道明・越川啓	慶応大	京都
		2	岡道明	慶応大	佐藤芳朗・山崎茂	立教大	
		3	杉田博	横国大	片石兼敏・加藤正則	立教大	
30	6	1	佐藤芳朗	立教大	石田裕・越川啓	慶応大	北海道
		2	片石兼敏	立教大	加藤正則・片石兼敏	立教大	
		3	望月文雄	立教大	佐藤芳朗・望月文雄	立教大	
31	7	1	永井栄一	立教大	望月文雄・永井栄一	立教大	東京
		2	片石兼敏	立教大	宮沢健一・北島克英	立教大	
		3	小松康博	関西大	加藤正則・片石兼敏	立教大	
32	8	1	片石兼敏	立教大	片石兼敏・板垣隆房	立教大	高松
		2	永井栄一	立教大	高田忠・渡辺潔	明治大	
		3	河内利雄	同志社大	越川啓・豊場建	慶応大	
33	9	1	永井栄一	立教大	板垣隆房・小宮好雄	立教大	久留米
		2	小宮好雄	立教大	永井栄一・並木伸裕	立教大	
		3	小松康博	関西大	高田嘉純・星野忠雄	法政大	
34	10	1	小宮好雄	立教大	板垣隆房・小宮好雄	立教大	東京
		2	永井栄一	立教大	永井栄一・並木伸裕	立教大	
		3	板垣隆房	立教大	森晃一・沢田力	法政大	
35	11	1	板垣隆房	立教大	板垣隆房・小宮好雄	立教大	大阪
		2	小田八東	法政大	山田善康・中村智	慶応大	
		3	小宮好雄	立教大	星野忠雄・小田八東	法政大	
36	12	1	板垣善憲	立教大	小宮好雄・鈴木幸春	立教大	名古屋
		2	小宮好雄	立教大	森晃一・沢田力	法政大	
		3	国信祝二	関西大	山田善康・蒔田靖男	慶応大	
37	13	1	宮永武司	慶応大	森晃一・沢田力	法政大	宮城
		2	渡部鉦一	中央大	板垣善憲・長谷川武司	立教大	
		3	国信祝二	関西大	大竹鉦一・安沢武司	立教大	
38	14	1	東条義昭	立教大	伊村隆・中村富光	法政大	大阪
		2	安沢武司	立教大	轟勝彦・山本洋彦	慶応大	
		3	阿部孚	中央大	大竹鉦一・安沢武司	立教大	
39	15	1	小島一平	中央大	本田務・鈴木健二	法政大	東京
		2	秋山真男	中央大	長谷川敏彦・本山秀昭	慶応大	
		3	長谷川敏彦	慶応大	星野義昭・須田孝夫	立教大	
40	16	1	秋山真男	中央大	大竹鉦一・安沢武司	立教大	京都
		2	小島一平	中央大	伊村隆・中村富光	法政大	
		3	西野一征	中央大	秋山真男・高林弘則	中央大	
41	17	1	小島一平	中央大	小島一平・西野一征	中央大	東京
		2	西野一征	中央大	樋口一春・中村安	法政大	
		3	鈴木健二	法政大	鈴木健二・梅野尾昌一	法政大	
42	18	1	西野一征	中央大	西野一征・本間順次	中央大	大阪
		2	関一誠	早大	森秀夫・池田信孝	法政大	
		3	堀幸矩	立教大	梅野尾昌一・児島昇	法政大	

年	回	順位	シングルス		ダブルス		開催地
43	19	1	本間 順次	中央大	高林 弘則・本間 順次	中央大	愛知
		2	高林 弘則	中央大	梅野尾昌一・児島 昇	法政大	
		3	伊藤 喜和	日大	伊藤 喜和・杉山 修	日大	
44	20	1	本間 順次	中央大	森 芳夫・池田 信孝	法政大	神奈川
		2	今泉 勉	中央大	本間 順次・鷺尾 正一	中央大	
		3	寺前 信之	立教大	梅野尾昌一・児島 昇	法政大	
45	21	1	杉山 修	日大	本間 順次・鷺尾 正一	中央大	大阪
		2	本間 順次	中央大	門間 幹夫・木戸 純一	日体大	
		3	今泉 勉	中央大	杉山 修・牧野 光男	日大	
46	22	1	谷口 寛	立教大	草島 正治・田所 光男	法政大	仙台
		2	遠藤 好男	日大	門間 幹夫・木戸 純一	日体大	
		3	田所 光男	法政大	牧野 光男・遠藤 好男	日大	
47	23	1	遠藤 好男	日大	草島 正治・田所 光男	法政大	愛媛
		2	谷口 寛	立教大	二上 敏博・本間 亨	早大	
		3	銭谷 欽治	中央大	相川 進・銭谷 欽治	中央大	
48	24	1	銭谷 欽治	中央大	飯野 佳孝・土田 証雄	日体大	福岡
		2	舟山 敏彦	日大	中井 基夫・辻 敏弘	法政大	
		3	松口 金彦	早大	尾崎 幹夫・銭谷 欽治	中央大	
		3	須藤 茂	日体大	舟山 敏彦・村谷 信之	日大	
49	25	1	銭谷 欽治	中央大	飯野 佳孝・土田 証雄	日大	山梨
		2	山本 茂樹	中央大	銭谷 欽治・山本 茂樹	中央大	
		3	栗原 恒夫	日体大	須藤 茂・栗原 恒夫	日体大	
		3	中山 謙吾	福岡大	中井 基夫・辻 敏弘	法政大	
50	26	1	土田 証雄	日大	中井 基夫・辻 敏弘	法政大	奈良
		2	長谷川 博幸	中央大	下田 春樹・仲尾 信一	法政大	
		3	山本 茂樹	中央大	折井 直則・松口 金彦	早大	
		3	西村 正美	中央大	米山 正和・原 敏夫	法政大	
51	27	1	長谷川 博幸	中央大	中井 基夫・辻 敏弘	法政大	東京
		2	舛田 吉光	日体大	西村 正美・谷川 博幸	中央大	
		3	菅 敏明	中央大	須藤 茂・栗原 恒夫	日体大	
		3	村元 英美	青学大	舛田 吉光・岩崎 盛和	日体大	
52	28	1	長谷川 博幸	中央大	仲尾 信一・佐藤 重好	法政大	鳥取
		2	仲尾 信一	法大	菅 敏明・米山 孝二	中央大	
		3	高橋 俊則	日大	小中 正道・茶谷 正美	早大	
		3	宮崎 克己	慶応大	山本 秀樹・高橋 俊則	日大	
53	29	1	長谷川 博幸	中央大	菅 敏明・米山 孝二	中央大	名古屋
		2	高橋 俊則	日大	長谷川 博幸・西山 博司	中央大	
		3	鏑木 智博	日体大	小倉 久和・小浜 充弘	青学大	
		3	吉岡 伸治	中央大	富田 章夫・酒井 直人	法政大	
54	30	1	坂本 宏志	日大	富田 章夫・酒井 直人	法政大	京都
		2	酒井 直人	法政大	山本 浩・若生 正弘	日体大	
		3	柳谷 志美	中央大	上原 明・宮本 幸弘	中央大	
55	31	1	上原 明	中央大	上原 明・西山 博司	中央大	仙台
		2	西山 博司	中央大	六川 利康・見城 忠昭	日大	
		3	権藤 浩二	日体大	山本 浩・若生 正弘	日体大	
		3	宮本 幸博	中央大	平野 勝彦・高橋 崇弘	早大	
56	32	1	西山 博司	中央大	西山 博司・宮本 幸弘	中央大	福岡
		2	権藤 浩二	日体大	権藤 浩二・石場 隆雄	日体大	
		3	坂井 茂則	日体大	井上 哲章・大島 正志	日体大	
57	33	1	蘭 和真	早大	権藤 浩二・石場 隆雄	日体大	東京
		2	権藤 浩二	日体大	松野 修二・松浦 進二	法政大	
		3	松野 修二	法政大	山本 裕幸・古賀 勝志	法政大	
		3	松浦 進二	法政大	貴田 昌史・岡野 佳浩	法政大	

年	回	順位	シングルス		ダブルス		開催地
58	34	1	松浦進二	法政大	松野修二・松浦進二	法政大	岡山
		2	権藤浩二	日体大	権藤浩二・石場隆雄	日体大	
		3	松野修二	法政大	井上哲章・大島正志	日体大	
		3	井上哲章	日体大	山本裕幸・古賀勝志	法政大	
59	35	1	井上哲章	日体大	松野修二・松浦進二	法政大	名古屋
		2	松浦進二	法政大	井上哲章・大島正志	日体大	
		3	山本裕幸	法政大	山本裕幸・古賀勝志	法政大	
		3	松野修二	法政大	伊藤幸男・児嶋智	日体大	
60	36	1	松浦進二	法政大	松野修二・松浦進二	法政大	兵庫
		2	松野修二	法政大	柳谷辰哉・山尾克則	日体大	
		3	辻田泰昌	中央大	辻田泰昌・片桐哲也	中央大	
		3	佐藤浩	日体大	杉本吉男・江藤裕樹	近畿大	
61	37	1	辻田泰昌	中央大	辻田泰昌・片桐哲也	中央大	北海道
		2	柳谷辰哉	日体大	木船栄士・浜北和彦	日体大	
		3	生井沢勝美	法政大	柳谷辰哉・山尾克則	日体大	
62	38	1	福田実	日体大	木船栄士・浜北和彦	日体大	仙台
		2	宮康二	法政大	宮康二・角谷淳一	法政大	
		3	生井沢勝美	法政大	生井沢勝美・町田文彦	法政大	
63	39	1	江藤裕樹	近畿大	木船栄士・浜北和彦	日体大	宇都宮
		2	浜北和彦	日体大	生井沢勝美・町田文彦	法政大	
		3	石橋隆	日体大	気谷篤人・山本明彦	日体大	
H1	40	1	本山秀昭	日体大	気谷篤人・山本明彦	日体大	福岡
		2	大堀均	日体大	浜北和彦・木船栄士	日体大	
		3	佐藤輝行	早大	生井沢勝美・町田文彦	法政大	
H2	41	1	本山秀昭	日体大	渡辺清一・平野泰宏	筑波大	大阪
		2	町田文彦	法政大	岩佐延寿・藤本謙治	早大	
		3	大谷知昌	法政大	町田文彦・中川敏治	法政大	
H3	42	1	霜上和宏	日体大	渡辺清一・平野泰宏	筑波大	江別
		2	本山秀昭	日体大	藤本謙治・佐藤嘉伸	早大	
		3	大谷和昌	法政大	吉田義利・磯部和弘	日体大	
H4	43	1	霜上和宏	日体大	片山卓哉・久保田雄三	中央大	名古屋
		2	本田和裕	早大	藤本謙治・佐藤嘉伸	早大	
		3	山田秀樹	日体大	今井紀夫・林貴昭	日体大	
H5	44	1	霜上和宏	日体大	大山宏司・岸田明宏	近大	仙台
		2	本田和裕	早大	片山卓哉・久保田雄三	中央大	
		3	尾藤伸治	筑波大	尾藤伸治・岡部英明	筑波大	
H6	45	1	尾藤伸治	筑波大	大山宏司・岸田明宏	近大	越谷
		2	本田和裕	早大	尾藤伸治・岡部英明	筑波大	
		3	林貴昭	日体大	今井紀夫・林貴昭	日体大	
H7	46	1	村田真之助	筑波大	太田慎二・竹鼻拓也	法政大	京都
		2	吉川大助	早稲田大	山浦元樹・石橋秀法	日本大	
		3	矢部正博	日本体育大	福田茂・高橋幸治	筑波大	
		3	山田英孝	早稲田大	片岡直茂・岡山秀義	日本体育大	
H8	47	1	山田英孝	早稲田大	片岡直茂・岡山秀義	日本体育大	平塚
		2	藤本ホセマリ	中央大	矢部正博・西川□□	日本体育大	
		3	村田真之助	筑波大	川森大輔・尾形□□	法政大	
		3	加賀谷洋	日本大	中村憲尚・中村□□	筑波大	

女子個人 過去の成績

年	回	順位	シングルス		ダブルス		開催地
27	3	1	早瀬 治子	神戸大	田中 弘美・早瀬 治子	神戸大	神戸
		2	小川 治枝	横国大	渡辺 敏好・小中 洋子	京女大	
		3	松山 昌子	京女大	松山 昌子・北村 明子	京女大	
28	4	1	小野寺 京子	青学大	松山 昌子・北村 明子	京女大	仙台
		2	松山 昌子	京女大	三瀬 礼子・宮城 栄	盛岡短	
		3	滝田 三知江	郡山大	小野寺京子・芦沢 欣子	青学大	
29	5	1	小野寺 京子	青学大	滝田三知江・吉田 経子	郡山短	京都
		2	斉藤 千代子	成蹊大	松本 亨子・松本 充代	京女大	
		3	吉田 経子	郡山短大	小野寺京子・沼田悠紀子	青学大	
30	6	1	斉藤 千代子	成蹊大	阿部とし子・押切 ひろ	福島大	北海道
		2	佐藤 みよ	日女体	佐藤 みよ・長内 ひさ	日女体	
		3	岩井 育子	京女大	笹島 陽子・大場 充子	三島短	
31	7	1	松本 亨子	京女大	斉藤千代子・鈴木千代子	成蹊大	東京
		2	塚村 恭子	京女大	松本 充子・松本 亨子	京女大	
		3	杉岡 祥子	同女大	塚村 恭子・石浜 絢子	京女大	
32	8	1	三浦 節	尚綱女短	大橋 艶子・草野千栄子	岡山大	高松
		2	良倉 邦子	京女大	塚村 恭子・良倉 邦子	京女大	
		3	塚村 恭子	京女大	瓜生加世子・南波奈津子	大府大	
33	9	1	三浦 節	尚綱女短	三浦 節・沢村 国子	尚綱女短	久留米
		2	新谷 紀代美	日女体	新谷紀代美・野村 京子	日女体	
		3	二塚 和子	京女大	畑 謁子・高橋 順子	日体大	
34	10	1	山崎 紀久子	熊女大	田島外茂子・秋山 文子	熊女大	東京
		2	諸田 みや子	日女体	二塚 和子・浅野 光世	京女大	
		3	秋山 文子	熊女大	山崎紀久子・川上 幸子	熊女大	
35	11	1	田島 外茂子	熊女大	田島外茂子・山崎紀久子	熊女大	大阪
		2	秋山 文子	熊女大	諸田みや子・青山 博子	日女体	
		3	諸田 みや子	日女体	二塚 和子・浅野 光世	京女大	
36	12	1	秋山 文子	熊女大	諸田みや子・青山 博子	日女体	名古屋
		2	田島 外茂子	熊女大	二塚 和子・浅野 光世	京女大	
		3	二塚 和子	京女大	秋山 文子・田島外茂子	熊女大	
37	13	1	高木 紀子	日女体	諸田みや子・高木 紀子	日女体	宮城
		2	田島 外茂子	熊女大	北尾 典子・石和 和子	京女大	
		3	諸田 みや子	日女体	田島外茂子・秋山 文子	熊女大	
38	14	1	高木 紀子	日女体	高木 紀子・天野 博江	日女体	大阪
		2	天野 博江	日女体	田辺 蔦子・大塚 トシ	東北女短	
		3	小合 佳子	樟蔭大	中屋 悦子・米山 栄美	京女大	
39	15	1	高橋 とも子	日女体	高橋とも子・宮崎 和子	日女体	東京
		2	宮崎 和子	日女体	小林 邦子・前沢 和子	日体大	
		3	高塚 淳子	熊女大	樋口 満子・望月 光子	日体大	
40	16	1	高橋 とも子	日女体	裕 恵美子・虫賀 雅子	日女体	京都
		2	宮崎 和子	日女体	高橋とも子・宮崎 和子	日女体	
		3	五十嵐 明美	日体大	五十嵐明美・小林 邦子	日体大	
41	17	1	高橋 とも子	日女体	五十嵐明美・小林 邦子	日体大	東京
		2	大島 コヨ	日体大	裕 恵美子・虫賀 雅子	日女体	
		3	裕 恵美子	日女体	米山 栄美・竹内 光子	京女大	
42	18	1	湯木 博江	日女体	高橋とも子・宮崎 和子	日女体	大阪
		2	近藤 光枝	日女体	近藤 光枝・湯木 博江	日女体	
		3	高橋 とも子	日女体	織田 啓子・松本 直美	青学大	
43	19	1	湯木 博江	日女体	裕 恵美子・湯木 博江	日女体	愛知
		2	本間 恵美子	日女体	相沢マチ子・竹中 悦子	青陵短大	
		3	竹中 悦子	青陵短大	本間恵美子・浦口 恵子	日女体	

年	回	順位	シングルス		ダブルス		開催地
44	20	1	湯木博江	日女体	相沢マチ子・竹中悦子	青陵短大	神奈川
		2	竹中悦子	青陵短大	湯木博江・本間恵美子	日女体	
		3	高坂薫	青学大	松本直美・高坂薫	青学大	
45	21	1	湯木博江	日女体	柴山きよ子・高橋弘子	東大阪	大阪
		2	柴山きよ子	東大阪	湯木博江・本間恵美子	日女体	
		3	高橋弘子	東大阪	小山登茂子・高橋さよ子	青学大	
46	22	1	柴山きよ子	東大阪	柴山きよ子・高橋弘子	東大阪	仙台
		2	高坂薫	青学大	塩崎睦子・池田美加	日女体	
		3	小片千恵子	日体大	堀川栄美子・陣内裕子	日体大	
47	23	1	西尾真理子	日体大	堀川栄美子・谷美津代	日体大	愛媛
		2	秋本八代美	日体大	塩崎睦子・池田美加	日女体	
		3	谷美津代	日体大	栗原えり子・名和和子		
48	24	1	古谷成代	日体大	池田美加・塩崎睦子	日女体大	福岡
		2	塩崎睦子	日女体大	西尾真理子・秋本八千代	日体大	
		3	北島楢子	日体大	樋口智子・鈴木真智子	日女体大	
		3	石田雅子	日女体大	石田雅子・吉田享子	日女体大	
49	25	1	西尾真理子	日女体大	秋本幸子・徳田敦子	四条畷短	山梨
		2	徳田敦子	四条畷短	秋本八代美・西尾真理子	日体大	
		3	古屋成代	日体大	石田雅子・吉田享子	日女体大	
		3	陣内裕子	日体大	谷美津代・井上昌子	日体大	
50	26	1	徳田敦子	四条畷短	徳田敦子・高田幹子	四条畷短	奈良
		2	高田幹子	四条畷短	秋本八千代・西尾真理子	日体大	
		3	千葉陽子	日女体大	谷美津代・井上昌子	日体大	
		3	西尾真理子	日体大	近藤小織・渡辺多喜子	日女体大	
51	27	1	高田幹子	四条畷短	落合光子・佐藤真弓	四条畷短	東京
		2	米倉よし子	日女体大	千葉陽子・松田敦子	日女体大	
		3	渡辺多喜子	日女体大	矢口洋子・沢内真由美	東女体大	
		3	千葉陽子	日女体大	渡辺多喜子・原田美知子	日女体大	
52	28	1	近藤小織	日女体大	関根和子・大塚ソノエ	日体大	鳥取
		2	関根和子	日体大	福野恵美子・渡辺多喜子	四条畷短	
		3	米倉よし子	日女体大	近藤小織・渡辺多喜子	日女体大	
		3	日山裕子	日女体大	米倉よし子・石田ひとみ	日女体大	
53	29	1	石田ひとみ	日女体大	大塚ソノエ・関根和子	日体大	名古屋
		2	関根和子	日体大	河村茂美・平久美子	四条畷短	
		3	大塚ソノエ	日体大	小寺裕美・原田美智子	日女体大	
		3	河村茂美	四条畷短	沢内真由美・高岸陽子	東女体大	
54	30	1	石田ひとみ	日女体大	河村茂美・平久美子	四条畷短	京都
		2	高岸陽子	東女体大	高岸陽子・川島直子	東女体大	
		3	月岡広美	新潟青陵	石田ひとみ・渡辺喜美	日女体大	
55	31	1	北田スミ子	四条畷短	北田スミ子・富田美千代	四条畷短	仙台
		2	山本美津子	筑波大	田村圭香・高鴨芳香	日体大	
		3	彼島佳子	青学大	小野順子・高峯彰子	日女体大	
		3	月岡広美	新潟青陵	浜田由理・清藤和	東女体大	
56	32	1	北田スミ子	四条畷短	北田スミ子・富田美千代	四条畷短	福岡
		2	白松千加子	筑波大	小池わかば・白松千加子	筑波大	
		3	野口英代	日体大	野上満子・今川真理子	日体大	
57	33	1	白松千加子	筑波大	田村圭香・野口英代	日体大	東京
		2	野上満子	日体大	今川真理子・野上満子	日体大	
		3	今川真理子	日体大	野本雅子・日向明子	東女体大	
		3	野口英代	日体大	朋井由美子・長尾うみ子	日女体大	

年	回	順位	シングルス		ダブルス		開催地
58	34	1	平間 真由美	日体大	田向 和子・平間真由美	日体大	岡山
		2	松田 大子	四条畷短	今川真理子・野上 満子	日体大	
		3	中島 真美	日体大	野口 英代・小路 和代	日体大	
		3	今川 真由美	日体大	伏喜由美子・中島 真美	日体大	
59	35	1	鴻原 春美	四条畷短	鴻原 春美・松田 太子	四条畷短	名古屋
		2	田向 和子	日体大	田向 和子・平間真由美	日体大	
		3	小泉 陽子	四条畷短	青木きよみ・田代 裕子	日体大	
		3	今川 真理子	日体大	今川真理子・野上 満子	日体大	
60	36	1	鴻原 春美	四条畷短	青木きよみ・田代 裕子	日体大	兵庫
		2	青木 きよみ	日体大	伏喜由美子・中島 真美	日体大	
		3	伏喜 由美子	日体大	平間真由美・田向 和子	日体大	
		3	原田 裕子	日女体大	三由 純子・北川恵美子	日体大	
61	37	1	森 久子	青学大	新木 貴子・今村 薫	四条畷短	北海道
		2	新木 貴子	四条畷短	北浦 道代・池田 芳恵	四条畷短	
		3	中島 真美	日体大	田代 裕子・西田美和子	日体大	
62	38	1	谷 藤 千香	筑波大	北浦 道代・池田 芳恵	四条畷短	仙台
		2	黒川 孝子	東女体大	田代 裕子・北川恵美子	日体大	
		3	北浦 道代	四条畷短	長井 麻紀・渡辺喜美子	日体大	
63	39	1	道上 彰子	日体大	西田美輪子・田村富士美	日体大	宇都宮
		2	西田 美和子	日体大	長井 麻紀・渡辺喜美子	日体大	
		3	都木 弘美	日体大	青戸 香織・道上 彰子	日体大	
H1	40	1	佐々木 道子	筑波大	西田美和子・渡辺喜美子	日体大	福岡
		2	道上 彰子	日体大	道上 彰子・長井 麻紀	日体大	
		3	利川 貴子	四条畷短	日原 明子・日原恵美里	青学大	
H2	41	1	水井 妃佐子	四条畷短	岩田 良子・水井妃佐子	四条畷短	大阪
		2	宮村 愛子	東海女子	道上 彰子・長井 麻紀	日体大	
		3	岩田 良子	四条畷短	墨 久子・宮村 愛子	東海女子	
H3	42	1	井田 貴子	東海女子	日原恵美風・大後 敦子	青学大	江別
		2	日原 恵美里	青学大	井田 貴子・渡辺真由美	東海女子	
		3	稲熊 康子	日体大	稲熊 康子・小泉 友紀	日体大	
H4	43	1	井田 貴子	東海女子	日原恵美里・川口奈緒美	青学大	名古屋
		2	西田 美由紀	四條畷短	山崎 美紀・朽木 浩美	日体大	
		3	朽木 浩美	日体大	井田 貴子・渡辺真由美	東海女子	
H5	44	1	佐藤 純子	青学大	小泉 友紀・朽木 浩美	日体大	仙台
		2	津田 藍子	東海大	高岩 佳恵・大久保弘美	専大	
		3	寺尾 美紀	筑波大	木村 和子・濱治 玲子	日体大	
H6	45	1	小室 恭子	日体大	川口 桐香・吉富 桂子	四條畷短	越谷
		2	伊藤 さおり	青学大	河口奈緒美・伊藤さおり	青学大	
		3	明石 由美	日体大	寺尾 美紀・本橋 美佳	筑波大	
H7	46	1	伊藤 さおり	青学大	川口 桐香・吉富 桂子	四條畷短	京都
		2	明石 由美	日体大	米倉加奈子・中山真理子	つくば国際	
		3	米倉 加奈子	つくば国際	安田 香奈・後藤 綾子	日体大	
		3	中山 真理子	つくば国際	明石 由美・相山 恵美	日体大	
H8	47	1	米倉 加奈子	つくば国際	米倉加奈子・中島 □□	つくば国際	平塚
		2	小室 恭子	日体大	伊藤さおり・安城 香	青学大	
		3	秋武 さとみ	東海大	後藤 綾子・中井 □□	日体大	
		3	伊藤 さおり	青学大	小室 恭子・中 □□	日体大	

高松宮・高松宮妃賜杯 全国高等学校バドミントン選手権大会

●学校対抗の部

回数	年度	開催地	種別	参加数	1 位	2 位	3 位
第1回	1950	横浜市	男子 女子	42 30	関東学院(神) 札幌幌東(北)	横浜緑ヶ丘(神) 津幡(石)	金沢泉ヶ丘(石) 新潟中央(新)
第2回	1951	札幌市	男子 女子	42 38	関東学院(神) 札幌幌南(北)	聖学院(東) 札幌星園(北)	金沢泉ヶ丘(石) 安積女子(福)
第3回	1952	普通寺町	男子 女子	63 61	金沢二水(石) 札幌幌南(北)	金沢泉ヶ丘(石) 普通寺第一(香)	北海(北) 札幌幌東(北)
第4回	1953	山形市	男子 女子	65 69	北海(北) 尚綱女学院(宮)	関東学院(神) 黒石(青)	関東学院六浦(神) 若松女子(福)
第5回	1954	金沢市	男子 女子	69 71	金沢二水(石) 坂出(香)	松江商業(島) 若松女子(福)	聖学院(東) 普通寺第一(香)
第6回	1955	神戸市	男子 女子	38 39	聖学院(東) 山陽女子(岡)	金沢二水(石) 尚綱女学院(宮)	山形市立商業(山) 普通寺第一(香)
第7回	1956	仙台市	男子 女子	40 40	松江商業(島) 普通寺第一(香)	白石(宮) 山陽女子(岡)	黒石(青) 尚綱女学院(宮)
第8回	1957	松江市	男子 女子	41 40	山形市立商業(山) 普通寺第一(香)	松江商業(島) 敬愛学園(秋)	聖学院(東) 前橋市立女子(宮)
第9回	1958	新潟市	男子 女子	40 40	山形南(山) 普通寺第一(香)	津幡(石) 山陽女子(岡)	新潟(新) 尚綱女学院(宮)
第10回	1959	会津若松市	男子 女子	44 41	山形市立商業(山) 普通寺第一(香)	帯広三条(北) 坂出(香)	茨城(大) 敬愛学園(秋)
第11回	1960	久留米市	男子 女子	43 43	山形市立商業(山) 普通寺第一(香)	横浜緑ヶ丘(神) 敬愛学園(秋)	神戸商業(兵) 高岡女子(富)
第12回	1961	弘前市	男子 女子	42 42	新潟商業(新) 敬愛学園(秋)	横浜緑ヶ丘(神) 新庄南(山)	松江商業(島) 真岡女子(栃)
第13回	1962	高岡市	男子 女子	42 43	聖学院(東) 高岡女子(富)	山形市立商業(山) 敬愛学園(秋)	新潟商業(新) 新潟中央女子(新)
第14回	1963	鶴岡市	男子 女子	44 45	新潟商業(新) 新潟女子工芸(新)	富山商業(富) 新庄南(山)	帯広三条(北) 城北女子(山)
第15回	1964	京都市	男子 女子	45 46	富山商業(富) 敬愛学園(秋)	新潟商業(新) 布施女子(大)	秋田経大附(秋) 普通寺第一(香)
第16回	1965	熊本市	男子 女子	47 45	富山商業(富) 真岡女子(栃)	高岡商業(富) 成安女子(京)	北越商業(新) 布施女子(大)
第17回	1966	弘前市	男子 女子	46 47	宮城工業(宮) 敬愛学園(秋)	高岡商業(富) 山陽女子(岡)	富山商業(富) 新潟青陵(新)
第18回	1967	金沢市	男子 女子	49 48	金沢市立工業(石) 新潟青陵(新)	奈良市立一条(奈) 東大(大)	新潟商業(新)・高岡商業(富) 富田女子(岐)・真岡女子(栃)

回数	年度	開催地	種別	参加数	1 位	2 位	3 位
第19回	1968	福山市	男子 女子	47 48	高岡商業(富) 東大(大)	金沢市立工業(石) 新潟青陵(新)	三条商業(新)・日大山形(山) 敬愛学園(秋)・成安女子(京)
第20回	1969	桐生市	男子 女子	48 48	金沢市立工業(石) 東大(大)	桐生市立商業(群) 成安女子(京)	高岡商業(富)・富山商業(富) 真岡女子(栃)・新潟青陵(新)
第21回	1970	名古屋市	男子 女子	47 47	富山商業(富) 真岡女子(栃)	新潟商業(新) 成安女子(京)	伊勢工業(三)・正強(奈) 新庄南(栃)・四條学園(大)
第22回	1971	善通寺市	男子 女子	47 49	正強(奈) 四條学園(大)	日本大学山形(山) 成安女子(京)	高松商業(香)・高岡商業(富) 鶴鳴女子(長)・奈良一条(奈)
第23回	1972	新庄市	男子 女子	47 49	正強(奈) 四條学園(大)	岐阜東(岐) 新庄南(山)	金沢市工(石)・日大山形(山) 我孫子二階堂(千)・奈良一条(奈)
第24回	1973	四日市市	男子 女子	48 49	金沢市立工業(石) 四條学園(大)	日本大学山形(山) 我孫子二階堂(千)	正強(奈)・勝山(福) 成安女子(京)・真岡女子(栃)
第25回	1974	嬉野町 塩田町	男子 女子	49 50	正強(奈) 新潟青陵(新)	日本大学山形(山) 四條学園(大)	金沢市工(石)・勝山(福) 藤園女子(富)・善通寺第一(香)
第26回	1975	水戸市	男子 女子	49 50	金沢市立工業(石) 四條学園(大)	正強(奈) 琴平(香)	石岡一(茨)・仙台南(宮) 成安女子(京)・藤花(石)
第27回	1976	中野市	男子 女子	49 50	金沢市立工業(石) 四條学園(大)	九州学院(熊) 新潟青陵(新)	比叡山(滋)・奈良一条(奈) 土佐女子(高)・真岡女子(栃)
第28回	1977	倉敷市	男子 女子	49 50	延暦寺学園比叡山(滋) 四條学園(大)	金沢市立工業(石) 新潟青陵(新)	高岡商業(富)・瓊浦(長) 千葉学園(青)・奈良一条(奈)
第29回	1978	会津若松市	男子 女子	48 49	九州学院(熊) 四條学園(大)	日本大学山形(山) 熊本中央女子(熊)	比叡山(滋)・会津工業(福) 藤岡女子(富)・新潟青陵(新)
第30回	1979	大津市	男子 女子	49 49	今市(栃) 四條学園(大)	延暦寺学園比叡山(滋) 新潟青陵(新)	九州学院(熊)・石岡第一(茨) 比叡山(滋)・園田学園(兵)
第31回	1980	善通寺市	男子 女子	49 49	延暦寺学園比叡山(滋) 熊本中央女子(熊)	今市(栃) 新潟青陵(新)	九州学院(熊)・正強(奈) 高岡女子(富)・千葉学園(青)
第32回	1981	平塚市 藤沢市	男子 女子	49 49	日川(梨) 熊本中央女子(熊)	日本大学高神 高岡女子(富)	比叡山(滋)・奈良一条(奈) 四條学園(大)・新潟青陵(新)
第33回	1982	枕崎市 加世田市	男子 女子	48 49	延暦寺学園比叡山(滋) 熊本信愛女学院(熊)	金沢市立工業(石) 小山城南(栃)	市立尼崎(兵)・桐生市商(群) 滋賀女子(滋)・高松中央(香)
第34回	1983	豊橋市	男子 女子	49 49	奈良市立一条(奈) 熊本中央女子(熊)	延暦寺学園比叡山(滋) 千葉学園(青)	日川(梨)・柳井工業(口) 小山城南(栃)・四條学園(大)
第35回	1984	大曲市	男子 女子	49 49	延暦寺学園比叡山(滋) 上尾(埼)	上尾(埼) 熊本信愛女学院(熊)	金沢市工(石)・日川(梨) 小山城南(栃)・四條学園(大)
第36回	1985	金沢市	男子 女子	49 49	上尾(埼) 新潟青陵(新)	延暦寺学園比叡山(滋) 延暦寺学園比叡山(滋)	金沢市工(石)・熊本商大付(熊) 高岡女子(富)・小山城南(栃)

回数	年度	開催地	種別	参加数	1 位	2 位	3 位
第37回	1986	下 関 市	男子 女子	49 49	延暦寺学園比叡山(滋) 千 葉 学 園(青)	金 沢 市 立 工 業(石) 常 総 学 院(茨)	弘前工業(青)・柏 原(大) 高松中央(香)・四條畷学園(大)
第38回	1987	登 別 市	男子 女子	49 49	延暦寺学園比叡山(滋) 四 條 畷 学 園(大)	熊 本 商 科 大 付 属(熊) 熊 本 中 央 女 子(熊)	常総学院(茨)・弘前工業(青) 千葉学園(青)・常総学院(茨)
第39回	1988	宝 塚 市	男子 女子	49 49	上 尾(埼) 四 條 畷 学 園(大)	常 総 学 院(茨) 熊 本 中 央 女 子(熊)	金沢市工(石)・札幌第一(北) 佐賀女子(佐)・常総学院(茨)
第40回	1989	高 知 市	男子 女子	49 49	熊 本 商 科 大 付 属(熊) 四 條 畷 学 園(大)	越 谷 南(埼) 熊 本 中 央 女 子(熊)	日 大 高(神)・札幌第一(北) 佐賀女子(佐)・常総学院(茨)
第41回	1990	塩 竈 市 松 島 町	男子 女子	49 49	常 総 学 院(茨) 佐 賀 女 子(佐)	金 沢 市 立 工 業(石) 埼 玉 栄(埼)	熊本商大付(熊)・上 尾(埼) 聖ウルスラ学院(宮)・熊本信愛(熊)
第42回	1991	富 士 市	男子 女子	49 49	常 総 学 院(茨) 熊 本 中 央 女 子(熊)	金 沢 二 水(石) 聖ウルスラ学院(宮)	宮城県工業(宮)・上 尾(埼) 常総学院(茨)・埼玉栄(埼)
第43回	1992	高 鍋 市 西 都 市	男子 女子	49 49	常 総 学 院(茨) 四 條 畷 学 園(大)	芦 北(熊) 聖ウルスラ学院(宮)	関東第一(東)・札幌第一(北) 熊本中央女(熊)・常総学院(茨)
第44回	1993	宇 都 宮 市	男子 女子	49 49	高 松 商 業(香) 四 條 畷 学 園(大)	常 総 学 園(茨) 聖ウルスラ学院(宮)	関東第一(東)・上 尾(埼) 埼玉栄(埼)・前橋東(群)
第45回	1994	高 岡 市	男子 女子	49 49	上 尾(埼) 四 天 王 寺(大)	常 総 学 園(茨) 常 総 学 園(茨)	熊本学園大付(熊)・金沢市工(石) 聖ウルスラ学院(宮)・富山商業(富)
第46回	1995	松 江 市	男子 女子	49 49	上 尾(埼) 高 岡 女 子(富)	奈 良 市 立 一 条(奈) 金 沢 向 陽(石)	金沢市工(石)・関東第一(東) 精華女子(福)・埼玉栄(埼)
第47回	1996	甲 府 市	男子 女子	49 49	八 代 東(熊) 埼 玉 栄(埼)	上 尾(埼) 金 沢 向 陽(石)	札幌第一(北)・常総学院(茨) 熊本信愛女(熊)・精華女子(福)

●個人対抗の部

回数	年度	開催地	種別	参加数	1 位	2 位	3 位
第6回	1955	神戸市	男単	74	(聖学院) 永井 栄一	(聖学院) 北島 克英	(四日市農) 林 七郎
			女単	74	(函館東) 渡辺 公子	(尚綱女子) 佐々木功子	(善一高) 永田 豊子
			男複	73	(聖学院) 永井・小野岡	(聖学院) 北島・吉野	(金沢二水) 北方・関
			女複	74	(山陽女子) 友野・権田	(山陽女子) 小林・三宅	(善一高) 永田・藤田
第7回	1956	仙台市	男単	79	(山形商) 板垣 隆房	(聖学院) 吉野 嘉保	(関東六浦) 小宮 好雄
			女単	78	(善一高) 横井キヌエ	(山陽女子) 戸田 寿子	(山陽女子) 小林 桂子
			男複	78	(聖学院) 吉野・福永	(松江商) 星野・小田	(山形商) 板垣・山岸
			女複	78	(善一高) 横井・井上	(善一高) 山下・大西	(山陽女子) 小林・戸田
第8回	1957	松江市	男単	81	(関東六浦) 小宮 好雄	(関東学院) 中村 智	(松江商) 平野 隆
			女単	81	(善一高) 田島外茂子	(北陸学院) 長田悠喜子	(函館東) 尾関 紀子
			男複	80	(関東六浦) 小宮・落合	(関東学院) 中村・蒔田	(松江商) 富田・今村
			女複	79	(善一高) 田島・山下	(善一高) 宮川・野間	(金城) 北島・松田
第9回	1958	新潟市	男単	73	(山形南) 板垣 善憲	(富士) 三浦 三作	(奈良商工) 森 晃一
			女単	78	(金城) 山崎喜久子	(芽室東) 間宮美紀子	(宇治山田) 伊村 博子
			男複	73	(山形南) 板垣・金森	(山形南) 船山・永井	(札幌工) 五味川・堀川
			女複	77	(金城) 川・山崎	(敬愛学院) 三森・木村	(善一高) 蔵本・有木
第10回	1959	会津若松市	男単	84	(緑ヶ丘) 岡崎 恵三	(高松) 稲井 剛	(茨城) 玉井 治之
			女単	83	(善一高) 蔵本 文子	(敬愛学園) 横山 満子	(善一高) 福本 和子
			男複	84	(山形南) 永井・北村	(緑ヶ丘) 岡崎・山本	(高松商) 東条・井上
			女複	83	(善一高) 蔵本・有木	(敬愛学園) 横山・高橋	(善一高) 福本・三原
第11回	1960	久留米市	男単	84	(緑ヶ丘) 岡崎 恵三	(高松) 稲井 剛	(神戸商) 近道 利一
			女単	83	(善一高) 横井 文子	(高岡女子) 橘 美智子	(敬愛学園) 高橋 泰子
			男複	84	(緑ヶ丘) 岡崎・山本	(新潟商) 阿部・笠原	(新潟) 福本・高見
			女複	81	(高岡女子) 橘・酒井	(敬愛学園) 高橋・長崎	(吉原) 関・内藤
第12回	1961	弘前市	男単	84	(甲府商) 秋山 真男	(新潟商) 大竹 紘一	(宇治山田) 伊村 隆
			女単	84	(富士見) 望野 政枝	(新庄南) 佐藤 弘子	(新庄南) 小笠原詔子
			男複	83	(新潟商) 大竹・安沢	(山形商) 森谷・板垣	(帯広三条) 中村・松浦
			女複	84	(新庄南) 小笠原・渡辺	(函館東) 大門・伊藤	(掛川西) 高木・天野
第13回	1962	高岡市	男単	82	(聖学院) 西野 一征	(緑ヶ丘) 小島 一平	(富士) 斎藤 正勝
			女単	86	(山陽女子) 高塚 淳子	(高岡女子) 橘 妙子	(高岡女子) 室崎 光子
			男複	82	(聖学院) 西野・須田	(新潟商) 本田・荒川	(緑ヶ丘) 小島・棚橋
			女複	85	(山陽女子) 高塚・重政	(善一高) 松村・多田	(高岡女子) 室崎・河村
第14回	1963	鶴岡市	男単	87	(新潟商) 裏田 光夫	(聖学院) 関 一誠	(聖学院) 中村 宏
			女単	86	(城北女子) 高橋とも子	(新潟中央) 後藤 和子	(北斗) 高森 幸子
			男複	87	(新潟商) 星野・裏田	(新潟商) 鈴木・神田	(聖学院) 関・中村
			女複	85	(新潟女子) 加藤・石崎	(城北女子) 高橋・渡辺	(新潟中央) 後藤・茂沢

回数	年度	開催地	種別	参加数	1 位	2 位	3 位
第15回	1964	京 都 市	男単	88	(奈良商工) 森 芳夫	(高岡商) 盛野 博之	(岐阜工) 林 七郎
			女単	90	(敬愛学園) 佐々木フミ	(新潟女工) 竹内 泰子	(高岡女子) 碓 恵美子
			男複	88	(富山商) 高林・池田	(高岡商) 立野・盛野	(奈良商工) 森・河村
			女複	90	(新潟女工) 竹内・石本	(新潟中央) 高野・渡辺	(真岡女子) 植木・大島
第16回	1965	熊 本 市	男単	92	(富山商) 梶野尾昌一	(富山商) 寺前 信之	(日大山形) 沼沢 利一
			女単	89	(布施女子) 近藤 光枝	(善一高) 山本 真江	(布施女子) 才脇 妙子
			男複	92	(富山商) 梶野尾・寺前	(日大山形) 沼沢・中村	(岐阜工) 堀・杉山
			女複	88	(善一高) 山本・細川	(真岡女子) 上野・石崎	(布施女子) 近藤・才脇
第17回	1966	弘 前 市	男単	91	(新潟商) 本間 順次	(宮城工) 我妻 一郎	(宮城工) 市川 清
			女単	92	(山陽女子) 湯木 博江	(山陽女子) 浦口 恵子	(新庄南) 遠藤 幹子
			男複	90	(新潟商) 本間・高橋	(宮城工) 市川・我妻	(富山商) 牛島・藤永
			女複	92	(新潟青陵) 本間・日下	(山陽女子) 浦口・湯木	(新庄南) 小山・遠藤
第18回	1967	金 沢 市	男単	92	(富山商) 米田 実	(金 沢) 黒田 博	(正 強) 植田 龍
			女単	94	(新潟中央) 高坂 薫	(新潟青陵) 相沢マチ子	(聖 愛) 奈良岡洋子
			男複	91	(富山商) 松島・米田	(富 士) 笠井好・笠井教	(東大阪) 池田 栄子
			女複	94	(新潟青陵) 相沢・金子	(真岡女子) 田仲・枝	(金沢市工) 高来・流
						(金沢市工) 山本・松本	
						(新潟青陵) 近藤・堀川	
						(東大阪) 池田・平山	
第19回	1968	福 山 市	男単	92	(高岡商) 二上 敏博	(岐阜東) 足立 守男	(日大山形) 田所 光男
			女単	94	(東大阪) 平山 泰子	(新潟青陵) 堀川恵美子	(日大山形) 遠藤 好男
			男複	92	(富山商) 草島・布目	(高岡商) 二上・宮林	(真岡女子) 豊田 敏子
			女複	94	(新庄南) 早坂・垣崎	(真岡女子) 清水・藤田	(真岡女子) 橋本香代子
						(高松商) 松田・三野	
						(日大山形) 遠藤・田所	
						(成安女子) 陣内・村田	
						(東大阪) 高崎・大場	
第20回	1969	桐 生 市	男単	92	(富山商) 尾崎 幹雄	(秋田経大附) 船山 敏彦	(金沢市立工) 小中 雅樹
			女単	94	(東大阪) 柴山きよ子	(真岡女子) 石崎 茂子	(桐生市立商) 内田 通夫
			男複	91	(富山商) 尾崎・中川	(真岡女子) 清水・藤田	(成安女子) 陣内 裕子
			女複	94	(東大阪) 柴山・高崎	(富田女子) 及川・脇田	(東大阪) 高橋 弘子
						(金沢市立工) 小中・村谷	
						(桐生市立商) 小林・渡辺	
						(東大阪) 大場・坂本	
						(成安女子) 陣内・岡崎	
第21回	1970	名 古 屋 市	男単	92	(富山商) 西村 美鶴	(大聖寺) 銭谷 欽治	(天 理) 金田 竜造
			女単	94	(成安女子) 陣内 裕子	(四條畷学園) 秋本八代美	(日大鶴ヶ丘) 市村 栄文
			男複	92	(富山商) 森田・松島	(四條畷学園) 秋本八代美	(四條畷学園) 西尾真理子
			女複	94	(成安女子) 岡崎・陣内	(新潟商) 山田・竹野	(奈良一条) 佐伯 智子
						(正 強) 巽・西川	
						(高松工) 日下・曾根	
						(新庄南) 清水・矢口	
						(成安女子) 谷・尾崎	

回数	年度	開催地	種別	参加数	1位	2位	3位
第22回	1971	善通寺市	男単	92	(富山商) 下田 春樹	(日大山形) 米山 正和	(正 強) 西川 茂美 (三条商) 土田 証雄
			女単	96	(四條畷学園) 秋本八代美	(奈良一条) 佐伯 智子	(奈良一条) 古谷 成代 (四條畷学園) 西尾真理子
			男複	92	(日大山形) 米田・中島	(高松商) 中原・木下	(正 強) 西川・佐野 (山形工) 大場・秋葉
			女複	95	(四條畷学園) 西尾・秋山	(奈良一条) 佐伯・古谷	(普通寺第一) 白玖・大矢根 (新庄南) 矢口・本間
第23回	1972	新庄市	男単	92	(正 強) 中井 基夫	(添 上) 辻 敏弘	(東奥義塾) 須藤 茂 (金沢市立工) 原 敏夫
			女単	96	(四條畷学園) 秋本 幸子	(四條畷学園) 徳田 敦子	(真岡女子) 沼能 久子 (千葉学園) 本多 励子
			男複	92	(正 強) 中井 基夫 南田 義正	(山形工) 秋葉 博 三井 幸嗣	(東山形) 渡辺・菅野 (金沢市立工) 原・林
			女複	96	(四條畷学園) 秋本 幸子 徳田 敦子	(四條畷学園) 諸橋 典子 高田 幹子	(山陽女子) 三田・寺見 (新庄南) 矢口・今田
第24回	1973	四日市市	男単	94	(富山商) 西村 正美	(正 強) 池田 文昭	(東奥義塾) 工藤 吉彦 (奈良一条) 辰巳 秀雄
			女単	96	(四條畷学園) 徳田 敦子	(成安女子) 井上 昌子	(成安女子) 朝日 昌子 (市立尼崎) 桜井 誠子
			男複	93	(富山商) 西村 正美 梶尾 博之	(正 強) 池田 文昭 松重 恵三	(勝 山) 平野・長谷川 (日大鶴ヶ丘) 榎・中谷
			女複	95	(四條畷学園) 徳田 敦子 高田 幹子	(成安女子) 井上 昌子 朝日 昌子	(市立長崎商) 山田・野中 (真岡女子) 日向野・石田
第25回	1974	嬉野市	男単	96	(勝 山) 長谷川博幸	(金沢市立工) 滝川 修	(逗子開成) 小林 康男 (日大鶴ヶ丘) 成田 勸次
			女単	98	(四條畷学園) 植野美恵子	(奈良一条) 山本 邦子	(新潟青陵) 大塚ソノエ (日大鶴ヶ丘) 原田美智子
		塩田市	男複	95	(勝 山) 長谷川博幸 諏訪 芳博	(金沢市立工) 滝川 修 船木 圭樹	(瓊 浦) 福本・菅 (奈良一条) 塚本・小倉
			女複	98	(新潟青陵) 関根 和子 大塚ソノエ	(山陽女子) 原田美智子 藤原 敦子	(成安女子) 辻・貝瀬 (新潟青陵) 海老・平野
第26回	1975	水戸市	男単	96	(九州学院) 林田 草樹	(千 厩) 菅原 敬二	(金沢市立工) 宮森 庄吉 (七尾農) 坂本 宏志
			女単	98	(四條畷学園) 植野恵美子	(藤園女子) 米倉よし子	(藤 花) 石田ひとみ (四條畷学園) 北村寿弥子
			男複	96	(正 強) 吉岡 伸治 富田 章夫	(金沢市立工) 宮森 庄吉 酒井 直人	(高松商) 峰・上原 (奈良一条) 小倉・小浜
			女複	98	(四條畷学園) 植野恵美子 石川 好子	(田園学園) 佐藤 真弓 雑賀富士子	(藤園女子) 米倉・山西 (奈良一条) 山本・桐山
第27回	1976	中野市	男単	96	(塩 釜) 宍戸 隆夫	(奈良一条) 諸多 博之	(金沢市立工) 重山 成生 (比叡山) 北橋 進
			女単	98	(四條畷学園) 石川 好子	(四條畷学園) 河村 茂美	(渋川女子) 南雲 栄子 (滋賀女子) 柴田 真弓
			男複	96	(高松商) 上原 明 平野 勝彦	(伊勢工) 山西 友行 森井 弘善	(日大山形) 工藤・伊藤 (奈良一条) 小浜・諸多
			女複	98	(四條畷学園) 石川 好子 平 久美子	(新潟青陵) 藤井 良子 青木 恵子	(土佐女子) 浜田・田村 (巢鴨女子) 喜多川・徳永

回数	年度	開催地	種別	参加数	1 位	2 位	3 位
第28回	1977	倉敷市	男単	96	(延暦寺学園比叡山) 西山 博司	(日大鶴ヶ丘) 漆原 亨	(九州学院) 宮本 幸弘 (柳井工) 喜良 明文
			女単	98	(四條畷学園) 原口 恵子	(新潟青陵) 高野 和代	(四條畷学園) 河村 茂美 (新潟青陵) 斎藤 桂子
			男複	96	(延暦寺学園比叡山) 矢部 忠司・西山 博司	(奈良一条) 樋岡 俊児 吉村 輝高	(藤 島) 玉井・海道 (東奥義塾) 丹藤・楠美
			女複	98	(四條畷学園) 平 久美子 河村 茂美	(四條畷学園) 末兼 真弓 北田スミ子	(千葉学園) 山下・葛西 (奈良一条) 河部・横田
第29回	1978	会津若松市	男単	96	(九州学院) 権藤 浩二	(奈良一条) 吉村 輝高	(日大山形) 須貝 英徳 (日大山形) 桜井 雅人
			女単	98	(四條畷学園) 北田スミ子	(新潟青陵) 中沢 一枝	(新潟青陵) 月岡 広美 (四條畷学園) 原口 恵子
			男複	96	(九州学院) 本石 俊憲 権藤 浩二	(日大山形) 五十嵐正弘 須貝 英徳	(日大山形) 富塚・高橋 (東奥義塾) 白取・高橋
			女複	98	(四條畷学園) 合川 裕子 北田スミ子	(新潟青陵) 中沢 一枝 斎藤 優子	(真岡女子) 上野・高田 (藤岡女子) 三田・中田
第30回	1979	大津市	男単	96	(九州学院) 権藤 浩二	(今 市) 馬場 良浩	(七尾工) 村本 幹夫 (金沢市立工) 坂井外喜男
			女単	98	(四條畷学園) 北田スミ子	(園田学園) 原田 純子	(比 叡 山) 西村美千代 (成安女子) 青山 寿美
			男複	96	(九州学院) 権藤 浩二 村上 英介	(高松商) 岡野 佳浩 小西 太	(越ヶ谷) 伊藤・峰 (大河原商) 桜場・井上
			女複	98	(四條畷学園) 北田スミ子 富田美千代	(熊本中央女子) 高峯 和子 陣内貴美子	(園田学園) 原田・河原 (四條畷学園) 植田・松田
第31回	1980	善通寺市	男単	96	(熊本商科大付属) 井上 哲章	(延暦寺学園比叡山) 山本 裕幸	(日 川) 松野 修二 (今 市) 大島 正志
			女単	98	(熊本中央女子) 高峯 和子	(熊本中央女子) 陣内貴美子	(新潟青陵) 野上 満子 (高松中央) 山内 佳子
			男複	96	(延暦寺学園比叡山) 山本 裕幸・馬杉 武司	(今 市) 大島 正志 大堀 円	(高岡第一) 西本・上田 (日 川) 松野・宮
			女複	98	(熊本中央女子) 高峯 和子 陣内貴美子	(新潟青陵) 野上 満子 山内 美子	(小山城南) 高橋・湯沢 (川口女子) 川口・佐野
第32回	1981	平塚市	男単	96	(草 津) 松浦 進二	(日 川) 松野 修二	(金沢市立工) 松村 博裕 (日本大学高) 豊田 裕
			女単	98	(熊本中央女子) 陣内貴美子	(高松中央) 山内 佳子	(高松中央) 永井 明美 (高岡女子) 田向 和子
		藤沢市	男複	96	(日 川) 松野 修二 宮 健次	(金沢市立工) 羽田 義仁 村松 博	(比 叡 山) 片岡・辻田 (東奥義塾) 佐々木・葛西
			女複	98	(熊本中央女子) 陣内貴美子 井村 由美	(新潟青陵) 山内 美子 石崎咲知子	(熊本信愛女学院) 森山・三由 (高松中央) 山内・佃
第33回	1982	枕崎市	男単	98	(弘前南) 柳谷 辰哉	(延暦寺学園比叡山) 辻田 泰昌	(奈良一条) 見市 昌弘 (金沢市立工) 山尾 克則
			女単	98	(四條畷学園) 鴻原 春美	(四條畷学園) 松田太嘉子	(高松中央) 永井 明美 (熊本信愛女学院) 森山 弘美
		加世田市	男複	97	(奈良一条) 中谷 敏昭 見市 昌弘	(延暦寺学園比叡山) 辻田 泰昌・杉本 吉男	(金沢市立工) 山尾・羽田 (比 叡 山) 西川・前川
			女複	98	(熊本中央女子) 高峯 尚子 青木きよみ	(熊本信愛女学院) 森山 弘美・三由 純子	(弘前学院聖愛) 相馬・野村 (小山城南) 三沢・岡崎

回数	年度	開催地	種別	参加数	1 位	2 位	3 位
第34回	1983	豊橋市	男単	98	(延暦寺学園比叡山) 江藤 裕樹	(奈良一条) 見市 昌弘	(小松原) 福田 実浩 (市立尼崎) 佐藤 浩
			女単	98	(四條畷学園) 鴻原 春美	(園田学園) 小泉 陽子	(熊本中央女子) 青木きみよ (熊本信愛女学院) 上村 美香
			男複	98	(九州学院) 川本 英明 林 謙一	(桐生市立商業) 勅使河原尚 藤咲 勇一	(日川) 宮・志村 (日大山形) 加藤・長谷川
			女複	98	(四條畷学園) 鴻原 春美 新木 貴子	(熊本信愛女学院) 上村 美香・平井真由美	(九州学院) 根本・須藤 (新潟青陵) 原田・本田
第35回	1984	大曲市	男単	98	(延暦寺学園比叡山) 江藤 裕樹	(熊本商科大付属) 濱北 和彦	(小山城南) 鶴田 直行 (上尾) 生井沢勝美
			女単	98	(四條畷学園) 新木 貴子	(四條畷学園) 今村 薫	(茗溪学園) 永須 実香 (上尾) 今野 裕子
			男複	98	(延暦寺学園比叡山) 江藤 裕樹・中川 健	(日大鶴ヶ丘) 崎津耕太郎 正田 正二	(金沢市立工) 荒本・宇田 (小松原) 中條・石橋
			女複	98	(熊本信愛女学院) 米津ゆかり・林 幸枝	(千葉学園) 高原 恵美 西田美知子	(千葉学園) 徳光・谷地 (新潟青陵) 若井・小池
第36回	1985	金沢市	男単	98	(上尾) 生井沢勝美	(熊本商科大付属) 濱北 和彦	(足羽) 佐藤 輝行 (金沢市立工) 山本 明彦
			女単	98	(延暦寺学園比叡山) 北浦 道代	(熊本中央女子) 田島 志乃	(四條畷学園) 今村 薫 (千葉学園) 横手智江美
			男複	98	(上尾) 生井沢勝美 菊池 修	(金沢市立工) 気谷 篤人 山本 明彦	(金沢市立工) 中川・西島 (小松原) 石橋・岩渕
			女複	98	(熊本中央女子) 田島 志乃 田代美智世	(四條畷学園) 今村 薫 片岡 明子	(新潟青陵) 小池・青戸 (比叡山) 北浦・間芝
第37回	1986	下関市	男単	98	(上尾) 町田 文彦	(九州学院) 小本 義久	(勝山) 諏訪 隆博 (比叡山) 山口 哲浩
			女単	98	(千葉学園) 乳井 智秋	(新潟青陵) 捧 匡子	(熊本信愛女学院) 松尾 知美 (高松中央) 道上 彰子
			男複	98	(上尾) 中川 敏治 町田 文彦	(九州学院) 小本 義久 中村 伸哉	(札幌第一) 伊藤・林 (日川) 興石・岩佐
			女複	98	(熊本中央女子) 安達 優子 渡辺喜美子	(夙川学院) 長井 麻紀 大村 和代	(高松中央) 道上・山白 (奈良一条) 堀尾・松長
第38回	1987	平塚市	男単	98	(花北商業) 渡辺 清一	(作新学院) 佐賀 史昭	(日川) 興石 務 (比叡山) 鈴木草麻生
			女単	98	(熊本中央女子) 宮村 愛子	(新潟青陵) 捧 匡子	(千葉学園) 乳井 智秋 (四條畷学園) 南里 高子
		藤沢市	男複	98	(越谷南) 石井 隆 関根 英勝	(上尾) 鈴木 秀二 内村 剛	(日川) 興石・岩佐 (札幌第一) 藤本・村井
			女複	98	(熊本中央女子) 中原 敬子 甲斐 美和	(四條畷学園) 北川 実子 三ッ川 貴子	(四條畷学園) 南里高・南里泰 (熊本中央女子) 江良・田畑
第39回	1988	宝塚市	男単	98	(上尾) 須賀 隆弘	(上尾) 大谷 智昌	(八幡大学付属) 伊藤 誠 (日本大学高) 手島 耕二
			女単	98	(四條畷学園) 水井妃佐子	(熊本中央女子) 宮村 愛子	(高岡女子) 山崎 美紀 (園田学園) 小泉 友紀
			男複	98	(延暦寺学園比叡山) 中橋 一晃・平井 肇	(札幌第一) 藤本 謙治 村井 秀樹	(熊本商科大付属) 高村・境 (小松原) 渋谷・甲斐
			女複	98	(熊本中央女子) 中原 敬子 甲斐 美和	(熊本中央女子) 藤本 暢子 佐々木 忍	(新潟青陵) 近藤・原 (田園学園) 吉田・小泉

回数	年度	開催地	種別	参加数	1 位	2 位	3 位
第40回	1989	高知市	男単	98	(常総学院) 磯部 和弘	(熊本商科大付属) 霜上 和宏	(越谷南) 久保田雄三 (比叡山) 小河原 崇
			女単	98	(四條畷学園) 水井妃佐子	(熊本中央女子) 宮村 愛子	(埼玉栄) 井田 貴子 (高岡女子) 朽木 浩美
			男複	98	(札幌第一) 佐藤 嘉伸 郷路 一郎	(越谷南) 片山 卓哉 久保田雄三	(熊本商科大付属) 田上・本田 (熊本商科大付属) 前田・池端
			女複	98	(熊本中央女子) 宮村 愛子 松田 治子	(熊本信愛女学院) 阪本 雅子・渡邊真由美	(金沢向陽) 中橋・多田 (聖ウルスラ学院) 矢野・橋本
第41回	1990	塩竈市 松島町	男単	98	(此花学院) 岸田 明宏	(勝山) 中野 圭昌	(千葉敬愛) 太田 慎二 (熊本商科大付属) 本田 和裕
			女単	98	(埼玉栄) 井田 貴子	(熊本信愛女学院) 阪本 雅子	(聖ウルスラ学院) 橋本 淳子 (佐賀女子) 寺尾 美紀
			男複	98	(常総学院) 斉藤 一裕 大山 宏司	(常総学院) 山浦 元樹 沼尻 裕昭	(熊本商科大付属) 本田・岡部 (関東第一) 蓑・山形
			女複	98	(熊本信愛女学院) 阪本 雅子・渡邊真由美	(常総学院) 小吹 夏子 堤 真由美	(聖ウルスラ学院) 橋本・山田 (佐賀女子) 篠原・寺尾
第42回	1991	富士市	男単	98	(此花学院) 片岡詔市郎	(千葉敬愛) 太田 慎二	(前橋東) 平間 章雄 (金沢市立工) 石本 明男
			女単	98	(四條畷学園) 水井 泰子	(四天王寺) 大田 貴子	(常総学院) 佐藤 純子 (富山商) 河口奈緒美
			男複	98	(千葉敬愛) 太田 慎二 石橋 秀法	(札幌第一) 水沢 直哉 福田 光伸	(常総学院) 山浦・沼尻 (芦北) 福田・片岡
			女複	98	(聖ウルスラ学院) 橋本 淳子・山田 裕美	(常総学院) 佐藤 純子 川崎由紀子	(旭川実業) 中山・増茂 (熊本中央女子) 高村・宮村
第43回	1992	真鍋市 西都市	男単	98	(札幌第一) 西田 涉	(芦北) 片岡 直茂	(宮城県工) 尾形 勝崇 (常総学院) 成嶋 瑞穂
			女単	98	(四條畷学園) 水井 泰子	(旭川実業) 中山智香子	(聖ウルスラ学院) 山田 裕美 (熊本中央女子) 宮村亜貴子
			男複	98	(上尾) 加賀谷 洋 箭内 将人	(関東第一) 鈴木 宏章 川森 大輔	(常総学院) 樋渡・矢部 (芦北) 片岡・野田
			女複	98	(聖ウルスラ学院) 山田 裕美・貴田 泉	(精華女子) 坂本 輸美 吉富 桂子	(熊本中央女子) 宮村・村上 (四條畷学園) 水井・市橋
第44回	1993	宇都宮市	男単	98	(法政二) 中村 祐樹	(高松商業) 吉川 大助	(常総学院) 樋渡 順也 (常総学院) 矢部 正博
			女単	98	(旭川実業) 中山智香子	(四條畷学園) 水井 泰子	(九州国際大付属) 秋武さとみ (聖ウルスラ学院) 貴田 泉
			男複	98	(常総学院) 樋渡 順也 矢部 正博	(関東第一) 山下 大介 田口 智一	(高松商) 吉川・簿 (越谷南) 藤城・藤本
			女複	98	(旭川実業) 増茂 孝枝 中山智香子	(四條畷学園) 水井 泰子 川口 桐香	(昭和女子) 石井・山崎 (常総学院) 山本・安城
第45回	1994	高岡市	男単	98	(上尾) 山田 英孝	(常総学院) 永山 晴隆	(高岡工芸) 神谷 仁士 (富山商) 嘉藤 勝
			女単	98	(高岡女子) 山田 潤子	(常総学院) 中山真理子	(四天王寺) 葛野 智子 (佐賀女子) 田中 美保
			男複	98	(常総学院) 下鳥 洋樹 高嶋 進	(上尾) 清元 敬吾 清元 亮太	(札幌第一) 一宮・馬木 (常総学院) 深谷・横島
			女複	98	(四條畷学園) 市橋 美紀 鬼頭 加代	(高岡女子) 山田 潤子 山田 青子	(富山商) 三箇・加藤 (佐賀女子) 田中・武富

回数	年度	開催地	種別	参加数	1 位	2 位	3 位
第46回	1995	松江市	男単	98	(金沢市工) 舛田 圭太	(八代東) 八東 忠司	(尚志) 沈 逸文 (上尾) 中村 憲尚
			女単	98	(埼玉栄) 関本 祥子	(尚志高) 張 薇薇	(九州国際大付) 森 かおり (高岡女子) 山田 潤子
			男複	98	(常総学院) 青木 孝徳 山田 浩史	(八代東) 大東 忠司 木下 伸介	(比叡山) 松本・相井 (金沢市工) 徳坂・舛田
			女複	98	(金沢向陽) 中島 珠美 片糸由希子	(高岡女子) 山田 潤子 山田 青子	(奈良一条) 中村・亀井 (精華女子) 吉富・大石
第47回	1996	甲府市	男単	98	(金沢市工) 舛田 圭太	(八代東) 大東 忠司	(比叡山) 川口 肇士 (前橋東) 清水 裕
			女単	98	(高岡女子) 関 敏娜	(九州国際女子) 森 かおり	(熊本信愛) 永峰 弘子 (旭川実業) 岩松絵理子
			男複	98	(八代東) 大東 忠司 木下 伸介	(尚志) 沈 逸文 竹俣 洋平	(比叡山) 杉島・川口 (常総学園) 緒方・藤田
			女複	98	(熊本信愛) 杉浦 美幸 永峰 弘子	(九州国際女子) 古谷 充峰 森 かおり	(金沢向陽) 古谷・森 (大分女子) 三宅・島田

全日本家庭婦人バドミントン競技大会 栄光の記録

開催地	都道府県対抗				クラブ対抗			
	1位	2位	3位		1位	2位	3位	
第1回大会 (東京・板橋区)	東京都A	神奈川県	千葉県	兵庫県				
第2回大会 (東京・台東区)	東京都A	東京都B	兵庫県	千葉県	札幌パール (北海道)	清水 (大阪府)	千歳ママさん (北海道)	敦賀バード (福井県)
第3回大会 (東京・台東区)	東京都A	栃木県	北海道	愛知県	札幌パール (北海道)	旭川 (北海道)	調布エレガンス (東京都)	熊本コスモス (熊本県)
第4回大会 (東京・台東区)	東京都A	神奈川県	大阪府	埼玉県	ダックス (東京都)	韮崎市バドミントン (埼玉県)	流山 (千葉県)	所沢 (埼玉県)
第5回大会 (京都・長岡京市)	東京都A	埼玉県	千葉県	兵庫県	コスモス (熊本県)	習志野 (千葉県)	上牧バド (奈良県)	高嶺 (大阪府)
第6回大会 (東京・立川市)	東京都A	北海道	千葉県	奈良県	流山 (千葉県)	日野レインボー (東京都)	名古屋 (愛知県)	浦和あすなろ (埼玉県)
第7回大会 (大阪市)	東京都	北海道	埼玉県	神奈川県	水曜会 (福岡県)	所沢 (埼玉県)	岡崎 (愛知県)	市川 (千葉県)
第8回大会 (石川・金沢市)	東京都	大阪府	北海道	山口県	双葉 (愛媛県)	滝川 (北海道)	習志野 (千葉県)	札幌パール (北海道)
第9回大会 (東京・町田市)	東京都A	愛知県	奈良県	神奈川県	市川 (千葉県)	所沢 (埼玉県)	浦和あすなろ (埼玉県)	ホワイト (山口県)
第10回大会 (北海道)	東京都A	神奈川県	千葉県	北海道A	岡崎フェニックス (愛知県)	旭川シャトル (北海道)	清水 (大阪府)	豊田 (愛知県)
第11回大会 (東京・渋谷区)	東京都A	大阪府	神奈川県	愛知県	札幌パール (北海道)	浦和あすなろ (埼玉県)	宝塚 (兵庫県)	ミラクル (山口県)
第12回大会 (愛知・名古屋市)	東京都	愛知県A	奈良県	兵庫県	双葉 (愛媛県)	下松ホワイト (山口県)	札幌ウィング (北海道)	飛鳥 (千葉県)
第13回大会 (長崎・長崎市)	大阪府	東京都	千葉県	北海道	浦和あすなろ (埼玉県)	A・A (福岡県)	札幌シーガル (茨城県)	ラブリーズ (北海道)
第14回大会 (島根・松江市)	大阪府	千葉県	東京都	神奈川県	西条バードクラブ (愛媛県)	函館BLC (北海道)	フレンド'84 (東京都)	清水クラブ (大阪府)

財団法人 日本バドミントン協会

The Nippon Badminton Association

〒150-50 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館

電 話 03 (3481) 2382 ~ 3

F A X 03 (3481) 2456

歴 代 会 長

- 第1代 故 白 山 源 三 郎
(昭和22年～昭和23年4月30日)
- 第2代 故 山 田 文 雄
(昭和23年5月1日～昭和31年10月27日)
- 第3代 故 本 田 弘 敏
(昭和31年10月28日～昭和56年10月18日)
- 第4代 桜 内 義 雄
(昭和56年11月1日～現 在)

創 立 昭和 2 1 年 1 1 月 2 日
財団法人日本体育協会加盟 昭和 2 4 年 1 2 月 2 1 日
国際バドミントン連盟加盟 昭和 2 7 年 3 月 1 9 日
アジアバドミントン連盟加盟 昭和 3 4 年 7 月 3 0 日
法 人 認 可 昭和 5 7 年 4 月 1 日

顧 問 ・ 参 与

役職名	氏名	〒	住 所	電 話
顧 問	石渡 俊一	☎662	西宮市末広町1-19	0798-22-5514
顧 問	岩崎 純三	☎321 -43 ☎100	真岡市荒町1079-2 東京都千代田区永田町2-1-1	0285-82-2016 03-3581-3111
顧 問	奥田 敬和	☎920	金沢市泉野町4-18-20	能崎喜吉気付 0762-41-4909
顧 問	北口 博	☎862	熊本市大江2-5-1 熊本商科大付属高等学校気付	0963-71-1864
顧 問	沓掛 哲男	☎921	金沢市弥生1-10-6	0762-41-0819
顧 問	倉田 寛之	☎271 ☎100	松戸市三矢小台3-12-4 東京都千代田区永田町2-1-1	0473-63-1768 03-3508-8606
顧 問	嶋崎 均	☎920	金沢市小立野2-29-5	0762-61-5777
顧 問	関谷 勝詞	☎790 ☎100	松山市三番町6-4-5 東京都千代田区永田町2-2-1	0899-46-2166 03-3508-7315
顧 問	内藤 健	☎770 ☎100	徳島市八万町下福万128-87 東京都千代田区麴町4-7 参議院議員宿舎A-306号	0886-68-0118 03-3265-0906
顧 問	林 義郎	☎751	下関市貴船町4-4-1	林義郎事務所 0832-24-1111
顧 問	森 喜朗	☎921	金沢市香林坊2-4-30	五輪ビル 0762-63-9627
顧 問	山崎武三郎	☎892	鹿児島市小川町1-1	0992-22-1818
顧 問	渡辺 秀央	☎100	東京都千代田区永田町2-2-1	
参 与	今井 先	☎158	東京都世田谷区玉堤1-11-5 田園フラワーホーム211	03-3705-0482
参 与	川端 昇市	☎359 ☎104	所沢市緑町4-47-9 東京都中央区銀座8-5-8	0429-25-0343 03-3571-6954
参 与	小官 淳宏	☎231 ☎231	横浜市中区本牧三之谷250 横浜市中区伊勢佐木町2-60 栴花見煎餅吾妻屋総本店	045-622-8730 045-261-0873
参 与	高倉 正治	☎299 -52	勝浦市新宮841	04707-3-4111
参 与	宮澤 宏之	☎153	東京都目黒区下目黒2-12-2	03-3492-2144

名 譽 理 事

氏 名	〒	居 住 所	電 話
青 木 昭 二	固560	豊中市東豊中町 6 - 9 - 34 - 6	06 - 849 - 4633
秋 元 信 一	固153	東京都目黒区中目黒 4 - 11 - 10	03 - 3712 - 0875
天 野 辰 雄	固720	福山市光南町 1 - 3 - 4	0849 - 23 - 0721
石 渡 俊 一	固662	西宮市末広町 1 - 19	0798 - 22 - 5514
市 嶋 智 三 郎	固951	新潟市関屋掘割町 4 - 23	0252 - 66 - 9989
伊 藤 基 記	固860	熊本市小銅本町 1 - 3	0963 - 43 - 3642
今 井 先	固158	東京都世田谷区玉堤 1 - 11 - 5 田園フラワーホーム211	03 - 3705 - 0482
榎 本 彦 次	固 ⁵⁰² ₋₃₂	滋賀県甲賀郡甲西町岩根771 - 4	
川 端 昇 市	固359	所沢市緑町 4 - 47 - 9	0429 - 25 - 0343
小 宮 淳 宏	固231	横浜市中区本牧三之谷250	045 - 622 - 8730
塩 川 甫	固418	富士宮市宮町10 - 1	0544 - 26 - 3480
吹 田 修 一	固104	東京都中央区築地 4 - 11 - 10	03 - 3541 - 6930
高 倉 正 治	固 ²⁹⁹ ₋₅₂	勝浦市新宮841	04707 - 3 - 4111
布 引 修 二	固 ⁹⁶⁹ ₋₆₂	福島県大沼郡会津高田町高田甲2977	0242 - 54 - 3385
日 野 貞 夫	固376	桐生市堤 3 - 13 - 15	0277 - 22 - 5616
兵 藤 昌 彦	固247	鎌倉市岡本120	0467 - 46 - 3819
福 田 武	固 ²⁷⁰ ₋₁₁	我孫子市寿 1 - 4 - 2	0471 - 82 - 0646
宮 澤 宏 之	固153	東京都目黒区下目黒 2 - 12 - 2	03 - 3492 - 2144
村 上 忠 治	固 ³⁵⁰ ₋₀₄	埼玉県入間郡越生町越生672 - 27	
毛 利 清 志	固700	岡山市駅前 1 - 10 - 6	0862 - 22 - 2532
安 村 正 和	固594	和泉市鶴山台 2 - 2 - 29 - 102	0725 - 43 - 3573
和 田 寿	固 ⁸¹¹ ₋₄₁	宗像市自由ヶ丘 3 - 19 - 1	09403 - 3 - 7179
渡 邊 成 雄	固453	名古屋市市中村区太 2 - 1 - 26	
上 原 正 士	固607	京都市山科区西野山桜馬場町17	075 - 581 - 0137
相 場 清 一	固011	秋田市寺内字蛭根60 - 99	0188 - 23 - 1738

氏名	〒	居 住 所	電 話
高橋重夫	固263	千葉市稲毛区稲毛東5-9-7	0472-42-1905
五十里光秋	固338	浦和市西堀8-16-30	048-854-1339
今北基夫	固213	川崎市宮前区小台2-1-15	044-854-5396
里見光徳	固160	東京都新宿区北新宿4-23-15	03-3368-7696

名 譽 会 員

氏名	〒	居 住 所	電 話
天野博江	固502	岐阜市八代2-5-16 辻忠第二ビル301	0582-33-4250
上田益弘	固263	千葉市花見川区こてはし台4-3-7	0472-57-9650
岡 淳一	固254	平塚市8-6	
岡 道明	固 ¹⁹⁴ ₋₀₁	町田市鶴川2-11-3-303	0427-35-6014
小野和子	固950	新潟市東明6-1-10	025-286-5050
小林歌子	固235	横浜市磯子区広地町10-20	045-761-1560
小宮好雄	固112	東京都文京区後楽1-4-18 トヨタ自動車株式会社	
堺 栄一	固164	東京都中野区本町2-35-2	03-3372-0808
佐藤芳朗	固177	東京都練馬区関町北2-30-3	03-3928-7007
篠原外茂子	固768	観音寺市青柳町	
渋谷弘利	固920	金沢市大豆田本町甲58	
渋谷 信	固920	金沢市金石西1-3-9	
杉田 博	固232	横浜市南区永田東1-13-12	045-731-2167
杉田良子	固232	横浜市南区永田東1-13-12	045-731-2167
東条フミ子	固761	高松市一宮町1682-4	0878-86-3856
永井栄一	固174	東京都板橋区蓮根2-19-30	

氏名	〒	居 住 所	電 話
中山紀子	国245	横浜市戸塚区汲沢町1154 ぐみさわ東ハイツ1-406	045-871-5956
樋渡満子	国010	秋田市手形字向協田	
廣田敏秀	国276	八千代市八千代台西8-17-10-208	0474-86-5729
星野忠男	国 ⁶⁹⁰ -03	島根県八東郡穴道町東来特994-64	0852-66-2714
松下力	国921	金沢市泉2-16-16	0762-42-0793
味蓼とも子	国252	藤沢市湘南台4-26-6 ジュネス湘南台A・205	
宮永武司	国 ²⁷² -01	浦安市美浜16-75	
森晃一	国630	奈良市神殿町220-45	0742-61-5010
福井正康	国153	東京都目黒区上目黒3-40-3	03-3710-6000
秋山真男	国400	甲府市丸の内3-16-13	0552-73-5551
小島一平	国221	横浜市神奈川区三ツ沢下町21-4-204	045-322-7582
新沼博江	国143	東京都大田区南馬込3-35-17	03-3775-6708
大森恵子	国400	甲府市国母1-1-22	
岩下恵美子	国400	甲府市和戸町66-39	
鈴木マチ子	国150	東京都渋谷区恵比寿4-4-2 クレスト恵比寿704	
梅野尾悦子	国125	東京都葛飾区南水元4-12-2	03-3608-1177
高坂薫	国167	東京都杉並区下井草3-31-19 フォールム芳林310	

会 賓

氏名	〒	居 住 所	電 話
高島豊	国450	大阪市中央区内淡路町3-1-17 株式会社ゴーセン	06-942-5816
作道善作	国101	東京都千代田区外神田5-6-4 株式会社メトロ	03-3833-3661
米山稔	国113	東京都文京区湯島3-23-13 ヨネックス株式会社	03-3836-1221

評 議 員

県名	氏名	〒	住 所	電 話
北海道	藤井 一孝	☎001	札幌市北区麻生町3-9-5	011-756-3066
青 森	佐藤 清志	☎038	青森市大字新城字平岡160-836	0177-88-4201
		☎030	青森市大字原別字遠山13 県立青森東高等学校	0177-36-2440
岩 手	杉田 忠光	☎024	北上市堤ヶ丘1-7-53	0197-64-2424
		☎024	北上市芳町2-8 岩手県北上保健所	0197-65-2735
宮 城	真壁 幹雄	☎981	仙台市青葉区柏木2-1-11	022-234-8326
		☎980	仙台市青葉区一番町3-7-1 (株)電気人友の会	022-262-2633
秋 田	加藤 信樹	☎011	秋田市土崎港中央7-8-19	0188-46-5740
		☎010 -11	秋田市太平目長崎上目長崎144 秋田市立太平小学校	0188-38-2244
山 形	遠藤 宏一	☎994	天童市高嶺北2121	0236-55-4123
		☎990	山形市緑町1-5-12 県立山形工業高等学校	0236-22-4965
福 島	田沢 辰雄	☎965	会津若松市門田町大字年貢町字大道東79-1	0242-27-2234
		☎965	会津若松市門田町大字一ノ堰字村西392 (株)田沢総業	0242-27-3150
茨 城	小島 一夫	☎305	つくば市大角豆794	0298-52-9110
		☎300	土浦市真鍋6-7-10 土浦短期大学	0298-21-6125
栃 木	別井 晃	☎320	宇都宮市上戸祭町160-2	0286-25-1728
		☎320	宇都宮市竹林町1030-2 栃木県教育委員会事務局 河内教育事務所	0286-26-3183
群 馬	稲村 豊	☎371	前橋市三河町1-10-9	0272-24-3347
		☎371	前橋市東片貝町472-1 (株)オラツヤ	0272-61-1369
埼 玉	加藤 勝	☎345	埼玉県南埼玉郡宮代町中央3-10-27	0480-33-1388
		☎331	大宮市指扇3838 埼玉栄高等学校	048-624-6488
千 葉	牧野 建夫	☎272	市川市大洲3-18-3	0473-79-5092
		☎272	市川市東菅野2-17-1 昭和学院高等学校	0473-23-4171
東 京	花岡 牧夫	☎194	東京都町田市成瀬1-18-5	0427-20-2600
		☎100	東京都千代田区有楽町1-6-6 (株)ハヤカワエージェンシー	03-3502-4111

県名	氏名	〒	住所	電話
神奈川県	鈴木 勝之	☎233	横浜市港南区上永谷 5-17-21	045-844-3587
		☎231	横浜市中区錦町12 三菱重工業(株)横浜製作所構内 東日運輸(株)業務部本牧	045-622-2131
山梨県	秋山 真男	☎400	甲府市丸の内 3-16-13	0552-24-3119
		☎409 -38	山梨県中巨摩郡田富町 流通団地 2-4-2 (株)アキヤマ	0552-73-5551
新潟県	本田 務	☎950 -21	新潟市小針が丘 5-11	025-233-5154
		☎950	新潟市東大通 1-7-16 (株)新潟エヌテーエヌ	025-245-5241
長野県	荒井 和人	☎388	長野市篠ノ井二ツ柳2036-25	0262-93-8254
		☎388 -05	長野県小県郡東部町県276 長野県東部高等学校	0268-62-0014
富山県	河村 博之	☎933 -01	高岡市伏木一宮 2-5-7	0766-44-3353
		☎933	高岡市広小路 7-50 高岡市役所教育委員会体育保健課	0766-20-1685
石川県	河原山晴夫	☎920	金沢市本多町 1-2-41	0762-21-5004
福井県	寺崎 由雄	☎914 -02	敦賀市横浜 23-3-1	0770-28-1822
		☎914	敦賀市神楽 2-1-4 福井県対岸貿易促進協会敦賀事務所	0770-21-0234
静岡県	町田 守正	☎416	富士市松岡 2414-1	0545-61-4693
愛知県	上原 信彦	☎486	春日井市宮町字宮町 7	0568-31-3623
		☎480 -01	愛知県丹羽郡大口町大字秋田字東郷前56 (株)岩間織機製作所	0587-95-6011
三重県	南 善雄	☎514 -22	津市高野尾 3006-148	0592-30-1481
		☎514	津市河辺野字長 2210-2 県立津西高等学校	0592-25-1361
岐阜県	和田 直美	☎500	岐阜市長森岩戸 912	058-247-0393
		☎501 -11	岐阜市川部 3-30 岐阜西中学校	058-239-1444
滋賀県	澤 長壽	☎520 -34	滋賀県甲賀郡甲賀町上野 1549	0748-88-3702
		☎528	滋賀県甲賀郡水口町梅ヶ丘 3-1 県立水口高等学校	0748-62-4104

県名	氏名	〒	住所	電話
京都	佐藤 武人	☎605	京都市東山区今熊野南日吉町22-27	075-551-4004
		☎617	長岡京市下海印寺伊賀寺20 オムロン(株)京都研究所CCO課	075-957-9834
大阪	岡上 充仁	☎569	高槻市塚原6-21-2	0726-92-1052
		-11 ☎652	大阪ケミカル商事(株)	0726-92-1071
兵庫	瀬川 欽也	☎675	加古川市平岡町二俣441-7	0794-37-2066
		-01 ☎652	神戸市兵庫区和田崎町1-1-1 三菱重工業(株)神戸造船所KRSサービス課	078-672-4786
奈良	野村 安忠	☎639	大和郡山市西観音寺町38	07435-2-2547
		-11 ☎639 -11	大和郡山市北郡山町129-3 野村貞商店	07435-2-2366
和歌山	木津 乾	☎640	和歌山市西小里1-1-28	0734-44-5910
		☎532	大阪市淀川区新北野1-2-13 明治生命十三ビル8F がんこフードサービス(株)	06-308-2279
鳥取	加藤 博司	☎680	鳥取市嶋102	0857-24-0771
		-14 ☎680	鳥取市田園町4-360 日本海テレビジョン放送(株)総務局	0857-27-2106
島根	星野 忠男	☎699	島根県八束郡宍道町東来特994-64	0852-66-2714
		-03 ☎690	松江市浜乃木町JR乃木駅前 自営 スポーツショップホシノ	0852-28-5454
岡山	藤原 航	☎710	倉敷市有城268	086-429-1990
		☎719 -11	総社市窪木111 岡山県立大学情報工学部	0866-94-2128
広島	賀谷 正志	☎737	呉市広名田2-4-16	0823-73-3362
		-01 ☎724 -06	広島県鞆郡黒瀬町大字大多田443-5 学校法人呉武田学園 武田中学校・高等学校	0823-82-2331
山口	津守 幸介	☎753	山口市堂の前町2-50	0839-21-2891
香川	大森 博一	☎769	香川県綾歌郡国分寺町福家甲3301-23	0878-74-5761
		-01 ☎760	高松市篠塚町3-3 大洋物産	0878-33-2424
徳島	西野 昌明	☎770	徳島市助任本町5-15-7	0886-25-1981
		☎770	徳島市庄町3-16 喜多機械産業(株)総務部	0886-31-9266

県名	氏名	〒	住 所	電 話
愛媛	媛野本 勝	☎790	松山市上市2-7-10	松山ネジ 0899-31-0427
		☎790	松山市本町5-2-13	
高知	坂本 真人	☎780	高知市はりまや町2-12-18	(有)坂本洋服店 0888-82-6634
		☎780	同 上	
福岡	横溝 安伸	☎824	行橋市西宮市4-32-29	09302-4-0444
		☎803	北九州市小倉北区白萩町6-1 県立小倉工業高等学校	
佐賀	木原 逸夫	☎840	佐賀市与賀町30-18	佐賀市役所環境課 0952-22-0013
		☎840	佐賀市栄町1-1	
長崎	香島 正佳	☎850	長崎市矢の平4-6-5	市立勝山小学校 0958-20-0071
		☎850	長崎市勝山町30	
熊本	本郷 節生	☎862	熊本市帯山1-33-8	096-382-6481
大分	川島 一郎	☎874	別府市鉄幹御幸5組	0977-67-4712
		-01 ☎870	大分市末広町1-1-18 日生ビル 大分航空ターミナル(株)	
宮崎	徳永 英敏	☎880	宮崎市大字田吉370-2	0985-52-2669
		☎880	富崎市橘通西1-1-1 宮崎市役所公害交通課	
鹿児島	鷺山 昌三	☎891	鹿児島市桜ヶ丘4-6-5	0992-64-0781
		-01 ☎890	鹿児島市薬師1-21-9 鹿児島高等学校	
沖縄	仲村 寛市	☎902 ☎902	那覇市安里2-6-2 同 上	098-863-7943 098-863-7943
学 実	蓮 関根 義雄	☎227	横浜市青葉区鴨志田町520-10	日本体育大学 045-961-2443
		☎227	横浜市青葉区鴨志田町	
教 連	高橋 英夫	☎341	三郷市鷹野1-413-8	愛国学園 0489-55-9456
		☎133	東京都江戸川区西小岩5-7-1	
高 体 連	大世古吉弘	☎516	伊勢市浦口4-4-15	0596-25-0031
		☎516	伊勢市神久2-7-18 県立伊勢工業高等学校	
家 連	根岸 知子	☎179	東京都練馬区旭町2-21-16	03-3930-8742
学 経	菅原 雄二	☎272	市川市新田5-4-12	0473-23-1052

県名	氏名	〒	住所	電話
学	藤田 庸右	固631 勤540	奈良市登美ヶ丘3-1-3 大阪府中央区船越町2-48	0742-43-0015 06-945-0005

理事

役職名	氏名	〒	住所	電話
会 長	桜内 義雄	勤100	東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館230号	03-3508-7230
副 会 長	山口 開生	勤100	東京都千代田区内幸町1-1-6 日本電信電話株式会社	03-3509-3000
副 会 長	戸田 清一	固933	高岡市大坪町3-1-1	0766-22-0106
副 会 長	綿貫 民輔	勤100	東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館241号	03-3508-7041
専務理事	村山 幸雄	勤150 -50	東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内 (財)日本バドミントン協会	03-3481-2383
理 事	安倍 淳美	固720 -21	広島県深安郡神辺町川南1072-9	0849-62-1491
理 事	池田 昌道	固332	川口市東領家1-9-14	048-225-9145
理 事	大世古吉弘	固516 -11 勤516	伊勢市上野町3343 伊勢市神久2-7-18 県立伊勢工業高等学校	0596-39-0054 0596-23-2234
理 事	金子 忍	固392	諏訪市桜ヶ丘9131-3	0266-53-0066
理 事	神沢 暁	固370 -01 勤373	群馬県佐波郡境町大字伊与久570 太田市西新町12-19 日本ルフト(株)	0270-76-1537 0276-31-2221
理 事	北 義一	固664 勤661	伊丹市柏木1-6 尼崎市塚口本町8-1-1 三菱電気(株)伊丹製作所営業所	0727-75-1188 06-497-8102
理 事	小飼 栄一	固060	札幌市中央区北2条東11-23	011-221-3305

役職名	氏名	〒	住 所	電 話
理事	関根 義雄	☎227	横浜市青葉区鴨志田町520-10	045-961-2443
		☎227	横浜市青葉区鴨志田町 日本体育大学	045-963-7913
理事	竹林 克彦	☎020 -01	盛岡市西青山1-2-14	0196-47-1422
		☎020 -01	盛岡市みたけ4-26-1 盛岡中央高等学校	0196-41-0458
理事	千葉 健夫	☎179	東京都練馬区光が丘5-6-4-803	03-3977-3936
		☎170	東京都豊島区南大塚3-11-9 千葉事務所	03-3981-7224
理事	遠井 稔男	☎329 -06	栃木県河内郡上三川町5116	0285-56-5248
理事	濱中 勉	☎790	松山市西一万8-9	0899-33-2366
		☎790	同上 ラケットショップハマナカ	0899-33-2366
理事	藤本 滋	☎890	鹿児島市明和1-31-7	0992-82-0606
		☎892	鹿児島市山下町14-56 鹿児島県議会事務局	0992-26-8111
理事	藤原 和文	☎762	坂出市大屋富町3095	0877-47-1845
		☎763	丸亀市飯野町東分592-1 丸亀養護学校	0877-24-1215
理事	油井 秀男	☎474	大府市桜木町2-11	0562-46-2958
		☎474	大府市横根町平地191 大府市役所教育委員会スポーツ課	0562-47-0102
監事	加藤 三夫	☎154	東京都世田谷区弦巻1-18-2	03-3420-6768
監事	福田 武	☎270 -11	我孫子市寿1-4-2	0471-82-0646
		☎170	東京都豊島区上池袋1-37-1 (財)癌研究会	03-3918-0111
監事	清水規矩雄	☎933	高岡市木舟町64	0766-25-0611

団 体 名

創立記念日

北海道	バドミントン協会	昭和23年 4月 1日
青森県	バドミントン協会	昭和25年 1月15日
岩手県	バドミントン協会	昭和23年 4月 1日
宮城県	バドミントン協会	昭和23年 6月 5日
秋田県	バドミントン協会	昭和25年 1月25日
山形県	バドミントン協会	昭和24年 4月 1日
福島県	バドミントン協会	昭和22年 4月 1日
茨城県	バドミントン協会	昭和28年 4月 1日
栃木県	バドミントン協会	昭和27年 7月21日
群馬県	バドミントン協会	昭和24年 9月18日
埼玉県	バドミントン協会	昭和27年 4月 1日
千葉県	バドミントン協会	昭和23年 4月 1日
東京都	バドミントン協会	昭和22年 5月15日
神奈川県	バドミントン協会	昭和15年 5月15日
山梨県	バドミントン協会	昭和23年 3月30日
新潟県	バドミントン協会	昭和24年 4月 1日
長野県	バドミントン協会	昭和23年 6月10日
富山県	バドミントン協会	昭和24年 4月 1日
石川県	バドミントン協会	昭和23年 1月31日
福井県	バドミントン協会	昭和22年11月 1日
静岡県	バドミントン協会	昭和28年 4月 1日
愛知県	バドミントン協会	昭和23年 2月11日
三重県	バドミントン協会	昭和23年 4月 1日
岐阜県	バドミントン協会	昭和23年 4月 1日
滋賀県	バドミントン協会	昭和24年 4月 1日
京都府	バドミントン協会	昭和25年 5月 1日
大阪府	バドミントン協会	昭和22年10月 1日
兵庫県	バドミントン協会	昭和25年 5月30日
奈良県	バドミントン協会	昭和25年10月 3日
和歌山県	バドミントン協会	昭和24年12月21日
鳥取県	バドミントン協会	昭和29年 7月10日

団 体 名

創立記念日

島根県バドミントン協会	昭和24年12月20日
岡山県バドミントン協会	昭和23年12月11日
広島県バドミントン協会	昭和23年10月1日
山口県バドミントン協会	昭和25年4月1日
香川県バドミントン協会	昭和24年4月1日
徳島県バドミントン協会	昭和30年4月1日
愛媛県バドミントン協会	昭和25年4月1日
高知県バドミントン協会	昭和24年5月5日
福岡県バドミントン協会	昭和23年1月20日
佐賀県バドミントン協会	昭和26年4月1日
長崎県バドミントン協会	昭和24年4月1日
熊本県バドミントン協会	昭和29年4月1日
大分県バドミントン協会	昭和25年4月1日
宮崎県バドミントン協会	昭和32年4月1日
鹿児島県バドミントン協会	昭和30年8月1日
沖縄県バドミントン協会	昭和35年9月1日
全日本学生バドミントン連盟	昭和27年4月1日
日本実業団バドミントン連盟	昭和36年7月25日
日本教職員バドミントン連盟	昭和37年4月1日
全国高体連バドミントン部	昭和25年 月 日
日本家庭婦人バドミントン連盟	昭和58年8月24日

団 体 名	会 長	〒	所 在 地	電 話
北 海 道	バドミントン協会	地崎 昭宇	064 札幌市中央区中島公園 1-5 北海道立 札幌中島体育センター内	011-521-7311
青 森 県	バドミントン協会	清藤 六郎	036 黒岩市前田39	0172-52-3655
		-03	村元英美気付	
岩 手 県	バドミントン協会	佐々木洋平	020 盛岡市紺屋町 2-16 老舗白沢せんべい店(株) 白沢国雄気付	0196-22-7224
宮 城 県	バドミントン協会	菅原 周一	981 仙台市青葉区柏木 2-1-11 真壁幹雄気付	022-234-8326
秋 田 県	バドミントン協会	鈴木 辰雄	010 秋田市新屋比内町10-35	0188-28-4082
		-16		
山 形 県	バドミントン協会	板垣 隆房	990 山形市城西町 2-7-48-1 ラケットショップ山形内	0236-43-6238
福 島 県	バドミントン協会	佐藤 信	965 会津若松市相生町 2-3 弘陽社 五十嵐弘之気付	0242-25-0031
茨 城 県	バドミントン協会	手塚 克彦	316 日立市千石町 1-19-19 茶園和子気付	0294-36-1802
栃 木 県	バドミントン協会	岩崎 純三	321 真岡市台町2815 真岡女子高等学校内	0285-82-2525
		-43		
群 馬 県	バドミントン協会	日野 貞夫	377 渋川市折原3912-1 県立渋川西高等学校 高田昌紀気付	0279-24-2320
埼 玉 県	バドミントン協会	(代行) 五十里光秋	335 戸田市笹目 3-17-12 戸田市立笹目東小学校 能登則男気付	048-421-6674
千 葉 県	バドミントン協会	高橋 重夫	272 市川市東菅野 2-17-1 昭和学院内 牧野建夫気付	0473-23-4171
東 京 都	バドミントン協会	玉手 庸	160 東京都新宿区西新宿 7-22-37 ストーク西新宿福星ビル401号	03-3365-2785
神 奈 川 県	バドミントン協会	大山 茂	233 横浜港南郵便局 私書箱49号	045-731-2167
山 梨 県	バドミントン協会	原 二三雄	400 甲府市丸の内 3-16-13 甲府ラケットショップ内	0552-32-1326
新 潟 県	バドミントン協会	吉川 芳男	950 新潟市蒲原町 1-48 大石ビル (株)アイテック新潟内 飯塚芳英気付	025-246-2211

団 体 名	会 長	〒	所 在 地	電 話
長 野 県 バドミントン協会	長 浦 音 吉	392	諏訪市桜ヶ丘9131 金子忍気付	0266-53-0066
富 山 県 バドミントン協会	清 水 規 矩 雄	933	高岡市広小路7-50 高岡市役所内 河村博之気付	0766-20-1685
石 川 県 バドミントン協会	岡 田 尚 壮	921	金沢市泉野町4-18-20 能崎喜吉気付	0762-41-4909
福 井 県 バドミントン協会	大 永 武 二	910	福井市照手2-3-1 神戸照気付	0776-23-2132
静 岡 県 バドミントン協会	塩 川 甫	416	富士市松岡2414-1 町田守正気付	0545-61-4693
愛 知 県 バドミントン協会	後 藤 淳	486	春日井市宮町字宮町7 上原信彦気付	0568-31-3623
三 重 県 バドミントン協会	野 呂 昭 彦	516	伊勢市神久2-7-18 県立伊勢工業高等学校内 大世古吉弘気付	0596-23-2234
岐 阜 県 バドミントン協会	大 竹 健 司	504	各務原市那加桐野2-43 東海女子短期大学内 天野博江気付	058-246-0490
滋 賀 県 バドミントン協会	栗 本 藤 四 郎	520 -34	滋賀県甲賀郡甲賀町上野1549 澤長壽気付	0748-88-3702
京 都 府 バドミントン協会	田 中 田 鶴 子	605	京都市東山区今熊野南日吉町 22-27 佐藤武人氣付	075-551-4004
大 阪 府 バドミントン協会	三 宅 祐 司	569 -11	高槻市塚原6-21-2 岡上充仁気付	0726-93-9721
兵 庫 県 バドミントン協会	今 井 鎮 雄	675 -01	加古川市平岡町二俣441-7 瀬川欽也気付	0794-37-2066
奈 良 県 バドミントン協会	藤 田 庸 右	639 -11	大和郡山市西観音寺町38 野村安忠気付	07435-2-2547
和 歌 山 県 バドミントン協会	石 田 真 敏	649 -62	和歌山県那賀郡岩出町西野 128-27 武藤隆志気付	0736-62-8817
鳥 取 県 バドミントン協会	今 村 時 男	680 -14	鳥取市鳴102 加藤博司気付	0857-24-0771

団 体 名	会 長	〒	所 在 地	電 話
島 根 県 バドミントン協会	成相 安信	690	松江市外中原町164-3 小林茂気付	0852-23-8361
岡 山 県 バドミントン協会	石田 祥史	701 -02	岡山市曾根131-1 吉原俊治気付	086-298-3110
広 島 県 バドミントン協会	林 正夫	720 -21	広島県深安郡神辺町川南 1072-9 安倍淳美気付	0849-62-1491
山 口 県 バドミントン協会	林 義郎	750	下関市彦島本村町4-8-29 植田博宣気付	0832-66-2565
香 川 県 バドミントン協会	池上 任	762	坂出市横津町1-3-25 佐原聡気付	0877-45-0254
徳 島 県 バドミントン協会	西谷 功	770	徳島市助任本町5-15-7 西野昌明気付	0886-25-1981
愛 媛 県 バドミントン協会	俊成 薫	791 -02	松山市北梅本町3280-4 門屋尚紀気付	0899-76-4402
高 知 県 バドミントン協会	結城 健輔	780	高知市はりまや町2-12-18 (有)坂本洋服店気付	0888-82-6634
福 岡 県 バドミントン協会	四島 司	815	福岡市南区屋形町2-30-1 福岡市職員研修所 中牟田良博気付	092-565-5237
佐 賀 県 バドミントン協会	小原 嘉文	840	佐賀市栄町1-1 佐賀市役所内用地対策課 杉町義典気付	0952-24-3151
長 崎 県 バドミントン協会	久間 章生	852	長崎市石神町14-10 本村明男気付	0958-45-6789
熊 本 県 バドミントン協会	(代行) 松本 孝一	860	熊本市花畑町7-10 熊本産業文化会館組合事務所内 木村弘訓気付	096-323-1565
大 分 県 バドミントン協会	近藤 稔	870	大分市末広町1-1-18 日生ビル 大分空港ターミナル(株)内 川島一郎気付	0975-34-4371
宮 崎 県 バドミントン協会	新城 敏晴	881	西都市聖陵町2-1 西都市役所内 養毛幸一気付	0983-43-1111

団体名	会長	〒	所在地	電話
鹿児島県 バドミントン協会	松本 忠	890	鹿児島市葉師1-21-9 鹿児島高等学校内 鷺山昌三気付	0992-55-3211
沖縄県 バドミントン協会	田名 弘	901 -02	沖縄県島尻郡豊見城村字長堂 南部農林高等学校内 新里登気付	098-856-6811
全日本学生 バドミントン連盟	桜井 一郎	150 -50	東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内	03-3481-2384
日本実業団 バドミントン連盟	山口 開生	160	東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿福星ビル401	03-3365-2785
日本教職員 バドミントン連盟	鯨岡 兵輔	143	東京都大田区南馬込4-18-17 小泉直垣気付	03-3776-2919
全国高体連 バドミントン部	大世古吉弘	516	伊勢市神久2-7-18 県立伊勢工業高等学校気付	0596-23-2234
日本家庭婦人 バドミントン連盟	戸田 清一	102	東京都千代田区三番町12	03-3930-8742

北海道バドミントン協会

〒064 札幌市中央区中島公園1-5 北海道立札幌中島体育センター内
 電話 011-521-7311
 F A X 011-511-3080

役職名	氏名	住 所	電 話
会 長	地崎 昭宇	☎〒064 札幌市中央区伏見3丁目	011-561-8111
		☎〒064 札幌市中央区南4条西7丁目 (株)地崎工業	011-561-4762
理 事 長	藤井 一孝	☎〒001 札幌市北区麻生町3-9-5	011-756-3066
		☎〒	
事務局長	東 健治	☎〒064 札幌市中央区宮の森4-5-1-20	011-551-9119
		☎〒	

青森県バドミントン協会

〒036-03 黒石市前町39 村元英美気付
 電 話 0172-52-3655

役職名	氏名	住 所	電 話
会 長	清藤 六郎	☎〒036 青森県南津軽郡平賀町大字 -01 大光寺字一滝本123	0172-44-7511
		☎〒030 青森市長島1-1-1 -70 県庁内	
理 事 長	佐藤 清志	☎〒038 青森市大字新城字平岡160-836	0177-88-4201
		☎〒030 青森市大字原別字遠山13 県立青森東高等学校	0177-36-2440
事務局長	村元 英美	☎〒036 黒石市前町39 -03	0172-52-3655
		☎〒036 黒石市大字市ノ町11-1 -03 黒石市役所国保年金課	0172-52-2111 内線125

岩手県バドミントン協会

〒020 盛岡市紺野町2-16 老舗白沢せんべい店(株) 白沢国雄気付
 電 話 0196-22-7224
 F A X 0196-22-3468

役職名	氏名	住 所	電 話
会 長	佐々木洋平	☎〒029 岩手県西磐井郡花泉町油島 -32	0191-82-2722
		☎〒020 盛岡市菜園1-11-3 第2極産業ビル5F 佐々木洋平事務所	
理 事 長	杉田 忠光	☎〒024 北上市堤ヶ丘1-7-53	0197-64-2424
		☎〒024 北上市芳町2-8 岩手県北上保健所	0197-65-2735
事務局長	白澤 国雄	☎〒020 盛岡市紺屋町2-16	0196-22-4336
		☎〒020 同 上 老舗白沢せんべい店(株)	同 上

宮 城 県 バ ド ミ ン ト ン 協 会

〒981 仙台市青葉区柏木2-1-11 真壁幹雄気付
電 話 022-234-8326
F A X 022-219-8855

役 職 名	氏 名	住 所	電 話
会 長	菅原 周一	☎〒985 塩釜市桜ヶ丘2-27	022-366-4141
		☎〒985 同 上 (株)葬祭会館白寿殿	同 上
理 事 長	真壁 幹雄	☎〒981 仙台市青葉区柏木2-1-11	022-234-8326
		☎〒980 仙台市青葉区一番町3-7-1 (株)電気人友の会	022-262-2633
事務局長	理事長兼務	☎〒	
		☎〒	

秋 田 県 バ ド ミ ン ト ン 協 会

〒010-16 秋田市新屋比内町10-35 熊地春悦気付
電 話 0188-28-4082
F A X 0188-28-0250

役 職 名	氏 名	住 所	電 話
会 長	鈴木 辰雄	☎〒010 秋田市広面家の下86-2	0188-34-1530
		☎〒010 秋田市中通3-1-41 (株)北都銀行	0188-33-4211
理 事 長	加藤 信樹	☎〒011 秋田市土崎港中央7-8-19	0188-46-5740
		☎〒010-11 秋田市太平目長崎上目長崎144 秋由市立太平小学校	0188-38-2244
事務局長	熊地 春悦	☎〒010-16 秋田市新屋比内町10-35	0188-28-4082
		☎〒010 秋田市茨島1-2-3 (株)東北機械製作所	0188-62-5541

山 形 県 バ ド ミ ン ト ン 協 会

〒990 山形市城西町2-7-48-1 ラケットショップ山形内
電 話 0236-43-6238

役 職 名	氏 名	住 所	電 話
会 長	板垣 隆房	☎〒990 山形市木の実9-15	0236-22-1551
		☎〒990 同 上 板垣商店	同 上
理 事 長	遠藤 宏一	☎〒994 天童市高揃北2121	0236-55-4123
		☎〒990 山形市緑町1-5-12 県立山形工業高等学校	0236-22-4965
事務局長	太田 和男	☎〒991 寒河江市大字高屋字北江67-12	0236-22-5737
		☎〒990 山形市緑町2-2-7 県立山形北高等学校	0236-22-3505

福島県バドミントン協会

〒965 会津若松市相生町2-3 弘陽社 五十嵐弘之気付
電話 0242-25-0031
FAX 0242-25-0031

役職名	氏名	住所	電話
会長	佐藤 信	自〒963-02 郡山市大槻町西の宮37-1	0249-51-1051
		勤〒963-02 郡山市大槻町字垣の腰2 尚志高等学校	0249-51-3500
理事長	田沢 辰雄	自〒965 会津若松市門田町大字年貢町字大道東79-1	0242-27-2234
		勤〒965 会津若松市門田町大字一ノ堰字村西392 (株)田沢総業	0242-27-3150
事務局長	五十嵐弘之	自〒965 会津若松市行仁町12-22	0242-32-3030
		勤〒965 会津若松市相生町2-3 弘陽社	0242-25-0031

茨城県バドミントン協会

〒316 日立市千石町1-19-19 茶園和子気付
電話 0294-36-1802
FAX 0294-33-3559

役職名	氏名	住所	電話
会長	手塚 克彦	自〒315 石岡市総社1-1-53	0299-22-2873
		勤〒310 水戸市三の丸1-5-38 県議会議員	0292-21-8111
理事長	小島 一夫	自〒305 つくば市大角豆794	0298-52-9110
		勤〒300 土浦市真鍋6-7-10 土浦短期大学	0298-21-6125
事務局長	茶園 和子	自〒316 日立市千石町1-19-19	0294-36-1802
		勤〒	

栃木県バドミントン協会

〒321-43 真岡市台町2815 真岡女子高等学校
電話 0285-82-2525
FAX 0285-83-6615

役職名	氏名	住所	電話
会長	岩崎 純三	自〒320 宇都宮市中央2-2-7 岩崎純三事務所内	0286-37-1770
		勤〒 参議院議員	
理事長	遠井 稔男	自〒329-09 栃木県河内郡上三川町大字上三川5116	0285-56-5258
		勤〒323 小山市小山2728 県立小山城南高等学校	0285-27-1245
事務局長	大島喜代子	自〒321-43 真岡市寺内1219-3	0285-82-6216
		勤〒321-43 真岡市台町2815 真岡女子高等学校	0285-82-2525

群馬県バドミントン協会

〒377 渋川市折原3912-1 県立渋川西高等学校 高田昌紀気付
 電話 0279-24-2320
 F A X 0279-24-9543

役職名	氏名	住所	電話
会長	日野 貞夫	☎〒376 桐生市堤3-13-15	0277-22-5616
		☎〒376 桐生市広沢町1-2681 (株)三ツ葉電機	0277-52-0111
理事長	神沢 暁	☎〒 ³⁷⁰ ₋₀₁ 群馬県佐波郡境町大字伊与久570	0270-76-1537
		☎〒373 太田市西新町12-19 (株)日本ルフト	0276-31-2221
事務局長	高田 昌紀	☎〒371 前橋市西片貝町2-147-4	0272-21-5137
		☎〒377 渋川市折原3912-1 県立渋川西高等学校	0279-24-2320

埼玉県バドミントン協会

〒335 戸田市笹目3-17-12 戸田市立笹目東小学校 能登則男気付
 電話 048-421-6674
 F A X 048-422-6095

役職名	氏名	住所	電話
会長	(代行) 五十里光秋	☎〒338 浦和市西堀8-16-30	048-854-1339
		☎〒	
理事長	加藤 勝	☎〒345 埼玉県南埼玉郡宮代町中央3-10-27	0480-33-1388
		☎〒331 大宮市指扇3838 埼玉栄高等学校	048-622-3068
事務局長	能登 則男	☎〒333 川口市差間225-13	048-296-5036
		☎〒335 戸田市笹目3-17-12 市立戸田南小学校	048-442-6384

千葉県バドミントン協会

〒272 市川市東菅野2-17-1 昭和学院内 牧野建夫気付
 電話 0473-23-4171
 F A X 0473-26-5310

役職名	氏名	住所	電話
会長	高橋 重夫	☎〒263 千葉市稲毛区稲毛東5-9-7	043-242-1905
		☎〒275 習志野市泉町2-1-37 東邦大学付属東邦高等学校	0474-72-8191
理事長	牧野 建夫	☎〒272 市川市大洲3-18-3	0473-79-5092
		☎〒272 市川市東菅野2-17-1 昭和学院高等学校	0473-23-4171
事務局長	石橋 康幸	☎〒284 四街道市上野254	043-432-8401
		☎〒151 東京都渋谷区代々木4-30-3 富士電機(株)	03-5388-7431

東京都バドミントン協会

〒160 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿福星ビル401号
 電話 03-3365-2785
 FAX 03-3365-2100

役職名	氏名	住所	電話
会長	玉手 庸	自〒191 日野市百草999-1-3-5-306	0425-92-9203
		勤〒	
理事長	花岡 牧夫	自〒194 東京都町田市成瀬1-18-5	0427-20-2600
		勤〒100 東京都千代田区有楽町1-6-6 (株)ハヤカワエージェンシー	03-3502-4111
事務局長	千葉 健夫	自〒179 東京都練馬区光が丘5-6-4-803	03-3977-3936
		勤〒170 東京都豊島区南大塚3-11-9 千葉事務所	03-3981-7224

神奈川県バドミントン協会

〒233 横浜港南郵便局私書箱49号
 電話 045-731-2167

役職名	氏名	住所	電話
会長	大山 茂	自〒247 鎌倉市今泉台4-14-3	0467-44-3840
		勤〒	
理事長	鈴木 勝之	自〒233 横浜市港南区上永谷5-17-21	045-844-3587
		勤〒231 横浜市中区錦町12 三菱重工業(株)横浜製作所構内 東日運輸(株) 業務部本牧	045-622-2131
事務局長	杉田 良子	自〒232 横浜市南区永田東1-13-12	048-731-2167
		勤〒	

山梨県バドミントン協会

〒400 甲府市丸の内3-16-13 甲府ラケットショップ内
 電話 0552-32-1326
 FAX 0552-24-3199

役職名	氏名	住所	電話
会長	原 二三雄	自〒400 甲府市山宮町1336-3	0552-58-8637
		勤〒	
理事長	秋山 真男	自〒400 甲府市丸の内3-16-13	0552-24-3119
		勤〒409 山梨県中巨摩郡田富町 流通団地2-4-2 -38 (株)アキヤマ	0552-73-5551
事務局長	久津川 孝	自〒400 山梨県中巨摩郡竜王町富竹新田1160-3 -01	0552-76-7699
		勤〒400 甲府市美咲2-13-44 県立甲府第一高等学校	0552-53-3525

新潟県バドミントン協会

〒950 新潟市蒲原町1-48 大石ビル (株)アイテック新潟内 飯塚芳英気付
 電話 025-246-2211
 F A X 025-244-1681

役職名	氏名	住所	電話
会長	吉川 芳男	☎〒951 新潟市学校町通2-5293	025-228-3447
		☎〒	
理事長	本田 務	☎〒950-21 新潟市小針が丘5-11	025-233-5154
		☎〒950 新潟市東大通1-7-16 (株)新潟エヌテーエヌ	025-245-5241
事務局長	飯塚 芳英	☎〒950-33 豊栄市葛塚525-4	025-386-7208
		☎〒950 新潟市蒲原町1-48 大石ビル (株)アイテック新潟	025-246-2211

長野県バドミントン協会

〒392 諏訪市桜ヶ丘9131 金子忍気付
 電話 0266-53-0066
 F A X 0266-53-0066

役職名	氏名	住所	電話
会長	長浦 音吉	☎〒387 更埴市大字倉科1668-2	0262-72-1793
		☎〒	
理事長	金子 忍	☎〒392 諏訪市桜ヶ岡9131	0266-53-0066
		☎〒391 茅野市宮川4425 Y S P 茅野 (非常勤)	0266-73-2130
事務局長	理事長兼務	☎〒	
		☎〒	

富山県バドミントン協会

〒933 高岡市広小路7-50 高岡市役所内 河村博之気付
 電話 0766-20-1685
 F A X 0766-20-1667

役職名	氏名	住所	電話
会長	清水規矩雄	☎〒933 高岡市木舟町64	0766-25-0611
		☎〒933 同上 清水医院	同上
理事長	堺 三徳	☎〒933 高岡市大坪町1-3-17	0766-23-2654
		☎〒933 高岡市昭和町3-3-2 トナミ運輸(株)	0766-21-7438
事務局長	河村 博之	☎〒933-01 高岡市伏木一宮2-5-7	0766-44-3353
		☎〒933 高岡市広小路7-50 高岡市役所教育委員会体育保健課	0766-20-1685

石川県バドミントン協会

〒921 金沢市泉野町4-18-20 能崎喜吉気付
電話 0762-41-4909

役職名	氏名	住所	電話
会長	岡田 尚壮	自〒921 金沢市泉野出町3-11-17	0762-42-0719
		勤〒920 金沢市香林坊2-5-1 北国新聞社	0762-63-2111
理事長	河原山晴夫	自〒920 金沢市本多町1-2-41	0762-21-5004
		勤〒	
事務局長	能崎 喜吉	自〒921 金沢市泉野町4-18-20	0762-41-4909
		勤〒921 金沢市米泉町5-85 県立金沢伏見高等学校	0762-42-6175

福井県バドミントン協会

〒910 福井市照手2-3-1 神戸照気付
電話 0776-23-2132

役職名	氏名	住所	電話
会長	大永 武二	自〒910 福井市板垣2-1930	0776-36-2505
		勤〒910 福井市二の宮4-6-16 セレモニー互助会(株)	0776-22-6034
理事長	寺崎 由雄	自〒 ⁹¹⁴ ₋₀₂ 敦賀市横浜23-3-1	0770-28-1822
		勤〒914 敦賀市神楽2-1-4 福井県対岸貿易促進協会敦賀事務所	0770-21-0234
事務局長	神戸 照	自〒910 福井市照手2-3-1	0776-23-2132
		勤〒 ⁹¹⁰ ₋₀₂ 福井県坂井郡丸岡町内田13-6 県立丸岡高等学校城東分校	0776-66-0324

静岡県バドミントン協会

〒416 富士市松岡2414-1 町田守正気付
電話 0545-61-4693
FAX 0545-63-9286

役職名	氏名	住所	電話
会長	塩川 甫	自〒418 富士宮市宮町10-1	0544-26-3480
		勤〒418 富士宮市源道寺632 黒田幼稚園	0544-23-1848
理事長	町田 守正	自〒416 富士市松岡2414-1	0545-61-4693
		勤〒	
事務局長	理事長兼務	自〒	
		勤〒	

愛知県バドミントン協会

〒486 春日井市宮町字宮町7 上原信彦気付

電話 0568-31-3623

役職名	氏名	住所	電話
会長	後藤 淳	☎〒463 名古屋市守山区西新14-23	052-793-1800
		☎〒464 名古屋市千種区若水3-2-12 愛知工業大学	052-721-0201
理事長	上原 信彦	☎〒486 春日井市宮町字宮町7	0568-31-3623
		☎〒480-01 愛知県丹羽郡大口町大字秋田字東郷前56 (株)岩間織機製作所	0587-95-6011
事務局長	理事長兼務	☎〒	
		☎〒	

三重県バドミントン協会

〒516 伊勢市神久2-7-18 県立伊勢工業高等学校内 大世古吉弘気付

電話 0596-23-2234

FAX 0596-23-2236

役職名	氏名	住所	電話
会長	野呂 昭彦	☎〒101 東京都千代田区永田町2-1-1 衆議院議員第2議員会館410号	03-3568-7410
		☎〒101 東京都千代田区永田町2-1-1 衆議院議員	03-3568-7410
理事長	大世古吉弘	☎〒516-11 伊勢市上野町3343	0596-39-0054
		☎〒516 伊勢市神久2-7-18 県立伊勢工業高等学校	0596-23-2234
事務局長	池田 文俊	☎〒515 松阪市五反田町2-1318-1	0598-23-8410
		☎〒516 伊勢市神久2-7-18 県立伊勢工業高等学校	0596-23-2234

岐阜県バドミントン協会

〒504 各務原市那加桐野2-43 東海女子短期大学内 天野博江気付

電話 058-246-0490

FAX 0583-83-5455

役職名	氏名	住所	電話
会長	大竹 健司	☎〒502 岐阜市正木31-5	058-232-3490
		☎〒502 岐阜市正木1880 カワボウ(株)	058-295-2111
理事長	和田 直美	☎〒500 岐阜市長森岩戸912	058-247-0393
		☎〒501-11 岐阜市川部3-30 岐阜西中学校	058-239-1444
事務局長	天野 博江	☎〒502 岐阜市八代2-5-16 辻忠第2ビル301号	058-233-4250
		☎〒504 各務原市那加桐野2-43 東海女子短期大学	058-246-0490

滋 賀 県 バ ド ミ ン ト ン 協 会

〒520-34 滋賀県甲賀郡甲賀町上野1549 澤長壽気付
電 話 0748-88-3702
F A X 0748-88-3702

役 職 名	氏 名	住 所	電 話
会 長	栗本藤四郎	自〒520 大津市大門通3-29	0775-22-4712
		勤〒520 大津市滋賀里1-18-41 滋賀里病院	0775-22-5426
理 事 長	澤 長壽	自〒 ⁵²⁰ ₋₃₄ 滋賀県甲賀郡甲賀町上野1549	0748-88-3702
		勤〒528 滋賀県甲賀郡水口町梅ヶ丘3-1 県立水口高等学校	0748-62-4104
事務局長	理事長兼務	自〒	
		勤〒	

京 都 府 バ ド ミ ン ト ン 協 会

〒605 京都市東山区今熊野南日吉町22-27 佐藤武人氣付
電 話 075-551-4004

役 職 名	氏 名	住 所	電 話
会 長	田中田鶴子	自〒616 京都市右京区嵯峨鳥居本中筋町7-8	075-861-2928
		勤〒616 京都市右京区嵯峨天竜寺瀬戸川町18 大和学園	075-872-8500
理 事 長	佐藤 武人	自〒605 京都市東山区今熊野南日吉町22-27	075-551-4004
		勤〒617 長岡京市下海印寺伊賀寺20 オムロン(株)京都研究所CCO課	075-957-9834
事務局長	理事長兼務	自〒	
		勤〒	

大 阪 バ ド ミ ン ト ン 協 会

〒569-11 高槻市塚原6-21-2 岡上充仁気付
電 話 0726-93-9721
F A X 0726-92-1072

役 職 名	氏 名	住 所	電 話
会 長	三宅 祐司	自〒663 西宮市二見町8-19-406	0798-66-0366
		勤〒570 守口市京阪本通2-18 三洋電機(株)	06-994-3564
理 事 長	四方 光市	自〒563 池田市呉服1-1 フロンテージ池田703	0727-53-6328
		勤〒546 大阪市東住吉区田辺3-19-14 (財)日本文化用品安全試験所	06-627-5161
事務局長	岡上 充仁	自〒 ⁵⁶⁹ ₋₁₁ 高槻市塚本6-21-2	0726-92-1052
		勤〒569 大阪ケミカル商事(株)	0726-92-1071

兵庫県バドミントン協会

〒675-01 加古川市平岡町二俣441-7 瀬川欽也気付
電話 0794-37-2066
FAX 0794-37-2066

役職名	氏名	住所	電話
会長	今井 鎮雄	自〒658 神戸市東灘区御影町城の前1453	078-841-2094
		勤〒650 神戸市中央区加納町2-1-15 神戸YMCA国際文化センター総合研究所	078-241-8801
理事長	北 義一	自〒664 伊丹市柏木町1-6	0727-75-1188
		勤〒661 尼崎市塚口本町8-1-1 三菱電機(株)伊丹製作所営業部	06-497-8105
事務局長	瀬川 欽也	自〒675-01 加古川市平岡町二俣441-7	0794-37-2066
		勤〒652 神戸市兵庫区和田崎町1-1-1 三菱重工業(株)神戸造船所KRSサービス課	078-672-4786

奈良県バドミントン協会

〒639-11 大和郡山市西観音寺町38 野村安忠気付
電話 07435-2-2547
FAX 07435-2-2366

役職名	氏名	住所	電話
会長	藤田 庸右	自〒631 奈良県登美ヶ丘3-1-3	0742-43-0015
		勤〒540 大阪市中央区船越町2-3-7 フジチャー(株)	06-942-2131
理事長	野村 安忠	自〒639-11 大和郡山市西観音寺町38	07435-2-2547
		勤〒639-11 大和郡山市北郡山町129-3 野村貞商店	07435-2-2366
事務局長	榑 章	自〒639-11 大和郡山市冠山町2-33	07435-2-7025
		勤〒639-11 大和郡山市田中町767 大和郡山市立郡山西中学校	07435-3-3700

和歌山県バドミントン協会

〒649-62 和歌山県那賀郡岩出町西野128-27 武藤隆志気付
電話 0736-62-8817

役職名	氏名	住所	電話
会長	石田 真敏	自〒642 海南市黒江1-74	0734-83-2268
		勤〒 海南市役所	0734-82-4111
理事長	木津 乾	自〒640 和歌山市西小里1-1-28	0734-44-5910
		勤〒532 大阪市淀川区新北野1-2-13 がんこフードサービス(株)	06-308-2279
事務局長	武藤 隆志	自〒649-62 和歌山県那賀郡岩出町西野128-27	0736-62-8817
		勤〒649-62 和歌山県那賀郡岩出町高塚115 県立那賀高等学校	0736-62-2117

鳥 取 県 バ ド ミ ン ト ン 協 会

〒680-14 鳥取市鳴102 加藤博司気付

電 話 0857-24-0771

役 職 名	氏 名	住 所	電 話
会 長	今村 時男	自〒680 鳥取市行徳2-754	0857-22-8032
		勤〒	
理 事 長	加藤 博司	自〒680-14 鳥取市鳴102	0857-24-0771
		勤〒680 鳥取市田園町4-360 日本海テレビジョン放送(株)総務局	0857-27-2106
事務局長	岡野 秀作	自〒680 鳥取市相生町2-103-4	0857-23-9785
		勤〒680 鳥取市尚徳町116 鳥取市役所	0857-22-8111

島 根 県 バ ド ミ ン ト ン 協 会

〒690 松江市外中原町164-3 小林茂気付

電 話 0852-23-8361

役 職 名	氏 名	住 所	電 話
会 長	成相 安信	自〒693 出雲市小山町260-26	0853-23-1186
		勤〒693 出雲市塩治町医大通 成相事務所	0853-22-7107
理 事 長	星野 忠男	自〒699-03 島根県八束郡宍道町東来特994-64	0852-66-2714
		勤〒690 松江市浜乃木町JR乃木駅前 スポーツショップホシノ	0852-28-5454
事務局長	小林 茂	自〒690 松江市外中原町164-3	0852-23-8361
		勤〒690 松江市西浜佐陀町468 県立盲学校	0852-36-8221

岡 山 県 バ ド ミ ン ト ン 協 会

〒701-02 岡山市曾根131-1 吉原俊治気付

電 話 086-298-3110

役 職 名	氏 名	住 所	電 話
会 長	石田 祥史	自〒700 岡山市南方1-6-23	086-226-1880
		勤〒700 岡山市絵図町1-40 まつもとコーポレーション	086-253-2111
理 事 長	藤原 航	自〒710 倉敷市有城268	086-429-1990
		勤〒719-11 総社市窪木111 岡山県立大学情報工学部	0866-94-2128
事務局長	吉原 俊治	自〒701-02 岡山市曾根131-1	086-298-3110
		勤〒701-02 岡山市内尾665-1 (財)岡山県環境保全事業団	086-298-2616

広島県バドミントン協会

〒720-21 広島県深安郡神辺町川南1072-9 安倍淳美気付
電話 0849-62-1491
FAX 0849-62-1491

役職名	氏名	住所	電話
会長	林 正夫	〒730 広島市中区千田町3-6-32	082-244-0884
		〒 県会議員	
理事長	安倍 淳美	〒720-21 広島県深安郡神辺町川南1072-9	0849-62-1491
		〒	
事務局長	岡本 久	〒721 福山市大谷台2-1-13	0849-47-4102
		〒721 福山市一文字26 福山市南部事業所	0849-54-2833

山口県バドミントン協会

〒750 下関市彦島本村町4-8-29 植田博宣気付
電話 0832-66-2565
FAX 0832-67-4910

役職名	氏名	住所	電話
会長	林 義郎	〒751 下関市貴船町4-4-1	0832-24-1111
		〒751 同上	同上
理事長	津守 幸介	〒753 山口市堂の前町2-50	0839-21-2891
		〒	
事務局長	植田 博宣	〒750 下関市彦島本村町4-8-29	0832-66-2565
		〒750 下関市岬之町13-22 (有)杉岡商会	0832-22-5033

香川県バドミントン協会

〒762 坂出市横津町1-3-25 佐原聡気付
電話 0877-45-0254

役職名	氏名	住所	電話
会長	池上 任	〒760 高松市新北町24-18	0878-31-8018
		〒760 高松市多賀町1-8-10 (株)美巧社	0878-33-5811
理事長	藤原 和文	〒762 坂出市大屋富町3095	0877-47-1845
		〒763 丸亀市飯野町東分592-1 丸亀養護学校	0877-24-1215
事務局長	佐原 聡	〒762 坂出市横津町1-3-25	0877-45-0254
		〒762 坂出市室町2-3-5 坂出市役所	0877-46-3111

徳島県バドミントン協会

〒770 徳島市助任本町5-15-7 西野昌明気付
電話 0886-25-1981

役職名	氏名	住所	電話
会長	西谷 功	自〒770 徳島市中常三島町2-17	0886-52-6574
		勤〒770 徳島市中洲町3-9-1 宝扇商事(株)	0886-54-7111
理事長	西野 昌明	自〒770 徳島市助任本町5-15-7	0886-25-1981
		勤〒770 徳島市庄町3-16 喜多機械産業(株)	0886-31-9266
事務局長	山本 英男	自〒770 徳島市末広5-2-42-2	0886-23-3483
		勤〒770 同上 自営	同上

愛媛県バドミントン協会

〒791-02 松山市北梅本町3280-4 門屋尚紀気付
電話 0899-76-4402
FAX 0899-76-4438

役職名	氏名	住所	電話
会長	俊成 薫	自〒791 松山市辰巳町8	0899-51-1425
		勤〒790 松山市一番町4-4-2 県庁内 県議会議員	0899-41-2111
理事長	野本 勝	自〒790 松山市上市2-7-10	0899-31-0427
		勤〒790 松山市本町5-2-13 松山ネジ	0899-24-0800
事務局長	門屋 尚紀	自〒 ⁷⁹¹ ₋₀₂ 松山市北梅本町3280-4	0899-76-4402
		勤〒790 松山市北久米町989-1 ダイキ(株)	0899-76-4438

高知県バドミントン協会

〒780 高知市はりまや町2-12-18 (有)坂本洋服店気付
電話 0888-82-6634

役職名	氏名	住所	電話
会長	結城 健輔	自〒 ⁷⁸⁹ ₋₁₂ 高知県高岡郡佐川町乙1748	0889-22-0378
		勤〒780 高知市丸の内1-2-20 県議会議員	0888-23-1111
理事長	坂本 真人	自〒780 高知市はりまや町2-12-18	0888-82-6634
		勤〒780 同上 (有)坂本洋服店	同上
事務局長	中村 聡子	自〒780 高知市百石町4-3-1	0888-33-1183
		勤〒	

福岡県バドミントン協会

〒815 福岡市南区屋形町2-30-1 福岡市職員研修所 中牟田良博気付

電話 092-565-5237

FAX 092-565-6057

役職名	氏名	住所	電話
会長	四島 司	自〒810 福岡市中央区平尾5-16-34	092-524-2255
		勤〒812 福岡市博多区博多駅前3-1-1 福岡シティ銀行本店	092-441-2222
理事長	横溝 安伸	自〒824 行橋市西宮市4-32-29	09302-4-0444
		勤〒803 北九州市小倉北区白萩町6-1 県立小倉工業高等学校	093-571-1738
事務局長	中牟田良博	自〒 ⁸¹¹ ₋₁₁ 福岡市早良区大字東入部1568	092-803-1109
		勤〒815 福岡市南区屋形原2-30-1 福岡市職員研修所	092-565-5237

佐賀県バドミントン協会

〒840 佐賀市栄町1-1 佐賀市役所内用地対策課 杉町義典気付

電話 0952-24-3151

FAX 0952-29-2095

役職名	氏名	住所	電話
会長	小原 嘉文	自〒849 佐賀市若宮3-2-10	0952-31-8602
		勤〒840 佐賀市神野東1-9-32 九州国際情報ビジネス専門学校	0952-31-5931
理事長	木原 逸夫	自〒840 佐賀市与賀町30-18	0952-22-0013
		勤〒840 佐賀市栄町1-1 佐賀市役所環境課(嘱託)	0952-24-3151
事務局長	理事長兼務	自〒 勤〒	

長崎県バドミントン協会

〒852 長崎市石神町14-10 本村明男気付

電話 0958-45-6789

役職名	氏名	住所	電話
会長	久間 章生	自〒850 長崎市栄町1-23 大野ビル2F	0958-21-3711
		勤〒100 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第2議員会館708号室 衆議院議員	03-3508-7458
理事長	香島 正佳	自〒850 長崎市矢の平4-6-5	0958-20-0071
		勤〒850 長崎市勝山町30 市立勝山小学校	0958-23-3262
事務局長	本村 明男	自〒852 長崎市石神町14-10	0958-45-6789
		勤〒850 長崎市桜町6-3 長崎市教育委員会スポーツ振興課	0958-29-1197

熊本県バドミントン協会

〒860 熊本市花畑町7-10 熊本産業文化会館組合事務所内 木村弘訓気付
 電話 096-323-1565
 F A X 096-323-1565

役職名	氏名	住所	電話
会長	松本 孝一	☎〒860 熊本市新市街12-5	096-352-9228
		☎〒 開業医	
理事長	工藤 勇参	☎〒860 熊本市南千反畑町13-27	096-352-9297
		☎〒860 熊本市内坪井町4-8 熊本中央女子高等学校	096-354-2333
事務局長	木村 弘訓	☎〒 ⁸⁶¹ ₋₅₅ 熊本市梶尾町1813-2	096-345-9118
		☎〒860 熊本市春日1-3-1 体育堂	096-322-1700

大分県バドミントン協会

〒870 大分市末広町1-1-18 日生ビル 大分航空ターミナル(株)内 川島一郎気付
 電話 0975-34-4371
 F A X 0975-38-3634

役職名	氏名	住所	電話
会長	近藤 稔	☎〒870 大分市寺崎町1-1-6	0975-51-3408
		☎〒 同上 近藤整形外科	同上
理事長	川島 一郎	☎〒 ⁸⁷⁴ ₋₀₁ 別府市鉄幹御幸5組	0977-67-4712
		☎〒870 大分市末広町1-1-18 日生ビル 大分航空ターミナル(株)	0975-34-4371
事務局長	佐藤 英雄	☎〒 ⁸⁷⁹ ₋₅₅ 大分県大分郡狭間町大字古野249-6	0975-83-3531
		☎〒870 大分市大手町3-1-1 大分県総務部消防防災課	0975-36-1111 内線2496

宮崎県バドミントン協会

〒881 西都市聖陵町2-1 西都市役所内 養毛幸一気付
 電話 0983-43-1111
 F A X 0983-43-2067

役職名	氏名	住所	電話
会長	新城 敏晴	☎〒880 宮崎市下北方町目後886-1	0985-25-4283
		☎〒 ⁸⁸⁹ ₋₂₁ 宮崎市学園木花台西1-1 宮崎大学農学部	0985-58-2811
理事長	徳永 英敏	☎〒880 宮崎市大字田吉370-2	0985-52-2669
		☎〒880 宮崎市橘通西1-1-1 宮崎市役所公害交通課	0985-52-2111
事務局長	養毛 幸一	☎〒880 宮崎市平和が丘北町2-9	0985-22-9004
		☎〒881 西都市聖陵2-1 西都市役所議会事務局	0983-43-1111

鹿児島県バドミントン協会

〒890 鹿児島市薬師1-21-9 鹿児島高等学校内 鷺山昌三気付
 電話 0992-55-3211
 F A X 0992-58-0080

役職名	氏名	住 所	電 話
会 長	松本 忠	☎〒899-52 鹿児島県始良郡加治木町木田724	0995-63-1911
		☎〒 同 上 松本外科胃腸科病院	同 上
理 事 長	藤本 滋	☎〒890 鹿児島市明和1-31-7	0992-82-0606
		☎〒892 鹿児島市山下町14-56 鹿児島県議会事務局	0992-26-8111 3611内線
事務局長	鷺山 昌三	☎〒891-01 鹿児島市桜ヶ丘4-6-5	0992-64-0781
		☎〒890 鹿児島市薬師1-21-9 鹿児島高等学校	0992-55-3211

沖縄県バドミントン協会

〒901-02 沖縄県島尻郡豊見城村字長堂 南部農林高等学校内 新里登気付
 電話 098-856-6811
 F A X 098-856-6811

役職名	氏名	住 所	電 話
会 長	田名 弘	☎〒902 那覇市首里山川町1-42	098-884-2288
		☎〒900 那覇市前島2-13-10 (株)おきぎんリース	098-867-3141
理 事 長	仲村 寛市	☎〒902 那覇市安里2-6-2	098-863-7943
		☎〒902 同 上	098-863-7943
事務局長	新里 登	☎〒901-13 沖縄県島尻郡与那原町字与那原63-1	098-945-1960
		☎〒901-02 沖縄県島尻郡豊見城村字長堂182 県立南部農林高等学校 理科	098-850-6006

全日本学生バドミントン連盟

〒150-50 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
 電話 03-3481-2384
 F A X 03-3481-2384

役職名	氏名	住 所	電 話
会 長	柳川 覚治	☎〒227 横浜市緑区田奈町18-16	045-981-2270
		☎〒	
委 員	山田 章誠	☎〒133 東京都江戸川区東小岩3-18-14 東荘101	03-3650-3685
		☎〒150-50 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館	03-3481-2384
事務局長	熊 淳志	☎〒227 横浜市青葉区鴨志田町1287-1 日体大健志台合宿寮	045-962-5544
		☎〒150-50 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館	03-3481-2384

日本実業団バドミントン連盟

〒160 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿福星ビル401
 電話 03-3365-2785
 F A X 03-3365-2100

役職名	氏名	住所	電話
会長	山口 開生	自〒336 浦和市別所4-6-8	03-3569-5000
		勤〒100 東京都千代田区内幸町1-1-6 日本電信電話(株)	
理事長	油井 秀男	自〒474 大府市桜木町2-11	0562-46-2958
		勤〒474 大府市横根町平地191 大府市役所教育委員会スポーツ課	0562-47-0102
事務局長	理事長兼務	自〒	
		勤〒	

日本教職員バドミントン連盟

〒143 東京都大田区南馬込4-18-17 小泉直坦気付
 電話 03-3776-2919

役職名	氏名	住所	電話
会長	鯨岡 兵輔	自〒120 東京都足立区千住2-18	03-3881-0545
		勤〒	
理事長	稲垣 一雄	自〒111 東京都台東区西浅草3-10-9	03-3844-9739
		勤〒124 東京都葛飾区お花茶屋2-6-1 共栄学園高等学校	03-3601-7136
事務局長	小泉 直坦	自〒143 東京都大田区南馬込4-18-17	03-3776-2919
		勤〒143 東京都大田区西蒲田2-3-1 太田区立蓮沼中学校	03-3753-2125

全国高体連バドミントン部

〒516 伊勢市神久2-7-18 県立伊勢工業高等学校内 大世古吉弘気付
 電話 0596-23-2234
 F A X 0596-23-2236

役職名	氏名	住所	電話
委員長	大世古吉弘	自〒 ⁵¹⁶ ₋₁₁ 伊勢市上野町3343	0596-39-0054
		勤〒516 伊勢市神久2-7-18 県立伊勢工業高等学校	0596-23-2234
事務局長	委員長兼務	自〒	
		勤〒	

日本家庭婦人バドミントン連盟

〒102 東京都千代田区三番町12

電 話 03-3930-8742

F A X 03-3930-8742 (根岸)

役 職 名	氏 名	住 所	電 話
会 長	戸田 清一	☎〒933 高岡市大坪町3-1-1	0766-22-0106
		☎〒933 高岡市早川70 三協アルミニウム工業(株)	0766-20-2386
委 員 長	根岸 知子	☎〒179 東京都練馬区旭町2-21-16	03-3930-8742
		☎〒	
事務局長	委員長兼務	☎〒	
		☎〒	

財団法人 日本バドミントン協会寄附行為

第1章 総 則

(名 称)

第1条 この法人は、財団法人日本バドミントン協会といい、外国に対してはThe Nippon Badminton Association (略称N.B.A.) という。

(事 務 所)

第2条 この法人は、事務所を東京都渋谷区神南1丁目1番1号岸記念体育館内に置く。

第2章 目的及び事業

(目 的)

第3条 この法人は、我が国におけるバドミントン界を統轄し、代表する団体として、バドミントンの普及振興を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。

(事 業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) バドミントンの普及及び指導
- (2) バドミントンに関する審判員及び指導員の養成及び資格の認定
- (3) 財団法人日本体育協会、国際バドミントン連盟及びアジアバドミントン連盟への加盟
- (4) バドミントンに関する国際競技会の開催
- (5) バドミントンに関する国際競技会への代表者の選考及び派遣
- (6) バドミントンの競技力の向上
- (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

第3章 資産及び会計

(資産の構成)

第5条 この法人の資産は次のとおりとする。

- (1) 設立当初の財産目録に記載された財産
- (2) 資産から生ずる収入
- (3) 加盟団体の分担金
- (4) 事業に伴う収入
- (5) 寄附金品
- (6) その他の収入

(資産の種類)

第6条 この法人の資産を分けて、基本財産と運用財産の2種とする。

- 2 基本財産は、次に掲げるものをもって構成する。
 - (1) 設立当初の財産目録中基本財産の部に記載された財産。
 - (2) 基本財産とすることを指定して寄附された財産。
 - (3) 理事会で基本財産に繰り入れることを議決した財産。
- 3 運用財産は、基本財産以外の資産とする。

(資産の管理)

第7条 この法人の資産は、会長が管理し、基本財産のうち現金は、理事会の議決を経て定期預金とする等確実な方法により、会長が保管する。

(基本財産の処分の制限)

第8条 基本財産は、譲渡し、交換し、担保に供し、又は運用財産に繰り入れてはならない。ただし、この法人の事業遂行上やむを得ない理由があるときは、理事会の議決を経、かつ、文部大臣の承認を受けて、その一部に限りこれらの処分をすることができる。

(経費の支弁)

第9条 この法人の事業遂行に要する経費は、運用財産をもつて支弁する。

(事業計画及び収支予算)

第10条 この法人の事業計画及びこれに伴う収支予算は、会長が編成し、理事会の議決を経て、毎会計年度開始前に、文部大臣に届け出なければならない。事業計画及び収支予算を変更しようとする場合も同様とする。

(収支決算)

第11条 この法人の収支決算は、会長が作成し、財産目録、貸借対照表、事業報告書及び財産増減事由書とともに、監事の意見を付け、理事会の承認を受けて、毎会計年度終了後3か月以内に、文部大臣に報告しなければならない。

2 この法人の収支決算に剰余金があるときは、理事会の議決を経て、その一部若しくは全部を基本財産に編入し、又は翌年度に繰り越すものとする。

(長期借入金)

第12条 この法人が借入れをしようとするときは、その会計年度の収入をもつて償還する短期借入金を除き、理事会の議決を経、かつ、文部大臣の承認を受けなければならない。

(新たな義務の負担及び権利の放棄)

第13条 第8条ただし書及び前条の規定に該当する場合並びに収支予算で定めるものを除くほか、新たな義務の負担又は権利の放棄のうち重要なものを行おうとするときは、理事会の議決を経なければならない。

(会計年度)

第14条 この法人の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第4章 役員、評議員及び職員

(役員)

第15条 この法人には、次の役員を置く。

(1) 理事15名以上20名以内(うち、会長1名、副会長3名以内及び専務理事1名とする。)

(2) 監事2名又は3名

(役員を選任)

第16条 評議員会において選任し、理事は、互選で会長、副会長及び専務理事を定める。

(理事の職務)

第17条 会長は、この法人の業務を総括し、この法人を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、会長があらかじめ指名した順序により副会長がその職務を代理し、又はその職務を行う。

3 専務理事は、会長及び副会長を補佐し、理事会の議決に基づき、この法人の日常の業務を処理する。

4 理事は、理事会を組織して、この法人の業務を議決し、執行する。

(監事の職務)

- 第18条 監事は、この法人の業務及び財産に関し、次の各号に規定する職務を行う。
- (1) この法人の財産の状況を監査すること。
 - (2) 理事の業務執行の状況を監査すること。
 - (3) 財産の状況又は業務の執行について不整の事実を発見したときは、これを理事会、評議員会又は文部大臣に報告すること。
 - (4) 前号の報告をするため必要があるときは、理事会又は評議員会を招集すること。

(役員任期)

- 第19条 この法人の役員任期は、2年とし、再任を妨げない。
- 2 補欠又は増員により選任された任期は、前任者又は現在者の残任期間とする。
 - 3 役員は、その任期満了後でも後任者が就任するまでは、なおその職務を行う。

(役員解任)

- 第20条 役員が次の各号の一に該当するときは、理事会及び評議員会において、理事現在数及び評議員現在数の各々の3分の2以上の議決により、これを解任することができる。
- (1) 心身の故障のため、職務の執行に堪えないと認められるとき。
 - (2) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があると認められるとき。

(役員報酬)

- 第21条 役員は、有給とすることができる。
- 2 役員報酬は、理事会の議決を経て会長が定める。

(評議員選出)

- 第22条 この法人には、評議員50名以上70名以内を置く。
- 2 評議員は各加盟団体代表及び学識経験者のうちから、理事会で選出し、会長が任命する。
 - 3 評議員は、役員を兼ねることができない。
 - 4 評議員には、第19条、第20条の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「役員」とあるのは、「評議員」と読み替えるものとする。

(評議員職務)

- 第23条 評議員は、評議員会を組織して、この寄附行為に定める事項を行うほか、理事会の諮問に応じ、会長に対し、必要と認める事項について助言する。

(職員)

- 第24条 この法人の事務を処理するため、事務局を設け職員を置く。
- 2 職員は、会長が任免する。
 - 3 職員は、有給とする。
 - 4 事務局に関する規定は、理事会の議決を経て別に定める。

第5章 名誉会長、顧問及び参与

(名誉会長、顧問及び参与)

- 第25条 この法人に名誉会長1名並びに顧問及び参与若干名を置くことができる。
- 2 名誉会長、顧問及び参与は、この法人に功労のあつた者のうちから理事会の推薦により会長が委嘱する。
 - 3 名誉会長及び顧問は、重要な事項について、会長の諮問に応じ意見を述べることができる。

- 4 参与は、会長の必要と認める事項について、その諮問に応じ意見を述べることができる。

第6章 会 議

(理事会の招集等)

第26条 理事会は必要に応じ会長が招集する。ただし、理事現在数の3分の1以上から会議に付議すべき事項を示して理事会の招集を請求されたときは、その請求があった日から21日以内に理事会を招集しなければならない。

- 2 理事会の議長は、会長とする。

(理事会の定足数等)

第27条 理事会は、理事現在数の3分の2以上の者が出席しなければ、会議を開き議決することができない。ただし、当該議事につき書面をもつてあらかじめ意思を表示した者は、出席者とみなす。

- 2 理事会の議事は、この寄附行為に別段の定めがある場合を除くほか、出席理事の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(評議員会)

第28条 つぎに掲げる事項については、理事会においてあらかじめ評議員会の意見を聴かなければならない。

- (1) 事業計画及び収支予算についての事項
 - (2) 事業報告及び収支決算についての事項
 - (3) 基本財産についての事項
 - (4) 長期借入金についての事項
 - (5) 第1号、第3号及び前号に定めるものを除くほか、新たな義務の負担及び権利の放棄についての事項
 - (6) その他この法人の業務に関する重要事項で理事会において必要と認めるもの
- 2 前2条の規定は、評議員会についてこれを準用する。この場合において、前2条中「理事会」及び「理事」とあるのは、それぞれ「評議員会」及び「評議員」と読み替えるものとする。

(議事録)

第29条 すべての会議には、議事録を作成し、議長及び出席者の代表2名以上が署名押印の上、これを保存する。

第7章 専門委員会

(専門委員会)

第30条 この法人の事務遂行上必要があるときは、理事会の議決を経て専門委員会を設けることができる。

- 2 専門委員会の組織及び運営に関する事項は、理事会で別に定める。

第8章 加盟団体及び会員登録

(加 盟)

第31条 次に掲げる団体で、この法人の趣旨に賛同するものは、理事会及び評議員会において、理事現在数及び評議員現在数の各々の3分の2以上の同意を得て、加盟団体となることができる。

- (1) 各都道府県を代表するバドミントン競技団体
- (2) 全国的に組織されたバドミントン競技団体

(資格の喪失)

第32条 この法人の加盟団体は、次の事由によってその資格を喪失する。

- (1) 脱退
- (2) 団体の解散
- (3) 除名

(脱 退)

第33条 この法人の加盟団体が脱退しようとするときは、その事由を付した脱退届を提出し、理事会の同意を得なければならない。

(除 名)

第34条 この法人の加盟団体が、次の各号のいずれかに該当するときは、理事会及び評議員会の議決を経て、会長がこれを除名することができる。

- (1) この法人の加盟団体としての義務に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又はこの法人の目的に違反する行為のあったとき。

(分 担 金)

第35条 この法人の加盟団体は、理事会で定める分担金を毎年納入しなければならない。

- 2 即納の分担金は、いかなる事由があってもこれを返還しない。
- 3 分担金は、当該年度の6月と9月に分納することができる。

(登 録)

第36条 第31条第1号に掲げる加盟団体は、その所属会員をこの法人に登録しなければならない。

- 2 登録に関する規定は、理事会の議を経て別に定める。

第9章 寄附行為の変更及び解散

(寄附行為の変更)

第37条 この寄附行為は、理事会及び評議員会において、理事現在数及び評議員現在数の各々の3分の2以上の議決を経、かつ、文部大臣の認可を受けなければ変更できない。

(解 散)

第38条 この法人の解散は、理事会及び評議員会において、理事現在数及び評議員現在数の各々の4分の3以上の議決を経、かつ、文部大臣の認可を受けなければならない。

(残存財産の処分)

第39条 この法人の解散に伴う残余財産は、理事会及び評議員会において、理事現在数及び評議員現在数の各々の4分の3以上の議決を経、かつ、文部大臣の認可を受けて、この法人の目的に類似の目的を有する公益法人に寄付するものとする。

第10章 補 則

(書類及び帳簿の備付け等)

第40条 この法人の事務所に、次の書類及び帳簿を備えなければならない。ただし、他の法令により、これらに代わる書類及び帳簿を備えたときは、この限りでない。

- (1) 寄附行為
- (2) 役員、評議員及びその他の職員の名簿及び履歴書
- (3) 財産目録
- (4) 資産台帳及び負債台帳

- (5) 収入支出に関する帳簿及び証拠書類
- (6) 理事会及び評議員会の議事に関する書類
- (7) 処務日誌
- (8) 官公署往復書類
- (9) その他必要な書類及び帳簿

2 前項第5号の帳簿及び書類は10年以上、同項第6号の書類は永年、同項第7号から第9号までの書類及び帳簿は1年以上保存しなければならない。

(細 則)

第41条 この寄附行為の施行についての細則は、理事会の議決を経て、別に定める。

附 則

1. この寄附行為は、この法人の設立許可のあった日から施行する。
2. 従来、日本バドミントン協会に属した権利義務の一切は、この法人が継承する。
3. 第16条の規定にかかわらず、この法人設立当初の理事及び監事は次のとおりとし、その任期は第19条の規定にかかわらず昭和58年3月31日までとする。

理事(会長)	桜	内	義	雄
理事(副会長)	小	口	政	雄
理事(副会長)	真	藤		恒
理事(専務理事)	小	飼	栄	一
理事	相	場	清	一
理事	阿	部		孚
理事	池	田	昌	道
理事	伊	藤	鉦	一
理事	今	北	基	夫
理事	岡	本	武	利
理事	神	沢		暁
理事	北		義	一
理事	里	見	光	徳
理事	杉	田	安	雄
理事	関	根	義	雄
理事	遠	井	稔	男
理事	内	藤	安	雄
理事	野	村	嘉	明
理事	浜	中		誠
理事	和	田		寿
監事	上	原	正	士
監事	加	藤	三	夫
監事	福	岡	幸	一

4. 第14条の規定にかかわらず、この法人の設立当初の会計年度は、設立許可のあった日から昭和58年3月31日までとする。

50年を記録することについて、資料収集に手間取るとは始めから分かっていたはずなのに、いざ、実行してみると、流れの中にいた当事者との連絡が密に行かず、わだかまりが胸の中に残ってしまう。“資料がほしい” “時間がほしい” で終わってしまった。とはいえ、みんな忙しい仕事の中をかいくぐって奮闘し、努力した結果なのだから、これが限度なのかもしれない。とにかく50年の区切りとして、この先の一里塚になるものは出来たと思う。

発行にあたっては、バド界、バドマガ等、過去の文献、資料等を提供願った多くの方々、また、編集に一方ならぬ尽力を頂いた方々に厚く感謝とお礼を申し上げます。

1997年2月

50周年記念誌編集委員会

——創立50周年記念誌——

発行日 平成9年3月10日

発行 財団法人 日本バドミントン協会

〒150-50

東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育会館内

電話03-3481-2382

国内・外主要大会年表 1946~1996(S21~H8)

昭和 年	西暦	国 体	全日本総合	全日本学生	全国高校	全日本実業団	全日本社会人	全日本教職員	全日本女子 チャンピオンズ	全国中学校選抜	全国高校選抜
21	1946										
22	47										
23	48		1回東 京								
24	49	(オープン) 4回東 京	2回横 浜 市								
25	1950	5回名古屋	3回金 沢 市	1回横 浜 市							
26	51	6回広 島 市	4回東 京	2回東 京	1回横 浜 市 2回札 幌 市						
27	52	7回仙 台 市	5回天 理 市	3回神 戸 市	3回善通寺市	1回東 京					
28	53	8回善通寺市	6回新 潟 市	4回仙 台 市	4回山 形 市	2回横 浜 市					
29	54	9回札 幌 市	7回東 京	5回京 都 市	5回金 沢 市	3回長 崎 市					
30	55	10回横 浜 市	8回高 松 市	6回札 幌 市	6回神 戸 市	4回名古屋					
31	56	11回神 戸 市	9回東 京	7回東 京	7回仙 台 市	5回高 岡 市					
32	57	12回静 岡 市	10回横 浜 市	8回高 松 市	8回松 江 市	6回高 松 市 7回岐 阜 市					
33	58	13回高 岡 市	11回東 京	9回久留米市	9回新 潟 市	8回札 幌 市	1回札 幌 市				
34	59	14回東 京	12回長 野 市	10回東 京	10回会津若松市	9回善通寺市	2回善通寺市				
35	1960	15回菊 地 市	13回横 浜 市	11回大 阪 市	11回久留米市	10回名古屋	3回名古屋				
36	61	16回 ^{秋田・} 象 潟 町	14回東 京	12回名古屋	12回弘 前 市	11回倉 敷 市	4回倉 敷 市				
37	62	17回倉 敷 市	15回京 都 市 16回横 浜 市	13回仙 台 市	13回高 岡 市	12回熊 本 市	5回熊 本 市	1回東 京			
38	63	18回下 関 市	17回岐 阜 市	14回大 阪 市	14回鶴 岡 市	13回三 条 市	6回高 岡 市	2回桐 生 市			
39	64	19回三 条 市	18回会津若松市	15回東 京	15回京 都 市	14回松 山 市	7回大 宮 市	3回伊 勢 市			
40	65	20回岐 阜 市	19回秋 田 市	16回京 都 市	16回熊 本 市	15回北九州市	8回武 生 市	4回日 田 市			
41	66	21回日 田 市	20回東 京	17回東 京	17回弘 前 市	16回大 阪 市	9回長 崎 市	5回札 幌 市			
42	67	22回越 谷 市	21回横 浜 市	18回大 阪 市	18回金 沢 市	17回勝 山 市	10回釜 石 市	6回高 岡 市			
43	68	23回勝 山 市	22回東 京	19回名古屋	19回福 山 市	18回諫 早 市	11回和歌山市	7回大 阪 市			
44	69	24回諫 早 市	23回東 京	20回横 浜 市	20回桐 生 市	19回釜 石 市	12回鹿 児 島 市	8回上 尾 市			
45	70	25回釜 石 市	24回東 京	21回大 阪 市	21回名古屋	20回高 松 市	13回千 葉 市	9回岐 阜 市	1回東 京		
46	71	26回 ^{和歌山・} 湯 浅 町	25回東 京	22回仙 台 市	22回善通寺市	21回鹿 児 島 市	14回甲 府 市	10回岡 山 市	2回東 京	(全国中学生) 1回東 京	
47	72	27回鹿 児 島 市	26回東 京	23回松 山 市	23回新 生 市	22回茂 原 市	15回四日市市	11回秋 田 市	3回東 京	2回名古屋	1回真 岡 市
48	73	28回茂 原 市	27回東 京	24回福 岡 市	24回四日市市	23回石 岡 市	16回佐 賀 市	12回大 津 市	4回東 京	3回宇都宮市	2回東 京